

**日常生活圏域ニーズ調査報告書**  
**(65～75 歳全数調査)**

平成29年3月

**糸 島 市**



<b>I</b>	<b>調査概要及び回答者特性</b>	<b>1</b>
1	調査実施の概要	1
	(1)調査の目的	1
	(2)調査の対象と調査地域	1
	(3)調査方法	1
	(4)調査期間	1
	(5)調査項目	1
	(6)回収状況	2
	(7)調査結果利用上の留意事項	2
2	日常生活圏域について	3
3	回答者の基本属性	7
	(1)性別	7
	(2)年齢構成	7
	(3)住まいの状況	7
	(4)生活機能低下者の該当状況	9
	(5)日常生活圏域(圏域・小学校区)の状況	11
4	家族や生活状況について	15
	(1)家族構成	15
	(2)介護・介助の必要度合い	16
	(3)介護・介助が必要になった主な原因	18
	(4)主に介護・介助を受けている人	20
	(5)現在の暮らしの経済的状況	23
<b>II</b>	<b>調査結果</b>	<b>25</b>
1	生活機能	25
	(1)運動器	25
	(2)閉じこもり	27
	(3)転倒	41
	(4)栄養	43
	(5)口腔機能	47
	(6)認知症	54
	(7)認知機能障害程度	58

	(8)うつ.....	61
	(9)虚弱.....	64
	(10)生活機能の低下状況.....	66
<b>2</b>	<b>日常生活.....</b>	<b>68</b>
	(1)日常生活動作(ADL)の自立者.....	68
	(2)手段的自立度(IADL)低下者.....	70
	(3)総合指標.....	72
	(4)社会参加.....	74
	(5)何かあったときの相談相手.....	114
	(6)友人・知人と会う頻度.....	117
	(7)この1か月に会った友人・知人の数.....	120
	(8)よく会う友人・知人との関係.....	123
<b>3</b>	<b>健康・疾病.....</b>	<b>126</b>
	(1)主観的健康観(あなたの健康状態).....	126
	(2)有病率(現在、治療中または後遺症のある病気).....	128
<b>4</b>	<b>生活習慣.....</b>	<b>140</b>
	(1)肥満.....	140
	(2)飲酒の頻度.....	143
	(3)喫煙の頻度.....	144
	(4)運動習慣.....	146
	(5)通院.....	147
<b>5</b>	<b>介護・介護予防.....</b>	<b>149</b>
	(1)普段の生活における介護・介助の必要性.....	149
	(2)介護が必要になったときに希望する生活形態.....	151
	(3)高齢化に対応するために必要な活動・体制の充実.....	160
	(4)介護予防(介護を必要とする状態を防ぐこと)の必要性.....	162
	(5)介護予防が必要な理由.....	164
	(6)介護予防のために実践していること.....	166
	(7)介護予防への取り組みへの参加意向.....	168
<b>6</b>	<b>相談.....</b>	<b>171</b>
	(1)家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手.....	171
	(2)地域包括支援センターの認知度.....	173

7	地域社会への参加等に関する意識 .....	176
	(1)生きがい(喜びや楽しみ)を感じている程度 .....	176
	(2)生きがい(喜びや楽しみ)を感じる時 .....	179
	(3)行いたい、参加したい行動 .....	181
	(4)自発的に行われている活動に参加するきっかけ .....	183
	(5)参加したい団体や組織 .....	185
	(6)地域の奉仕活動に参加するための条件 .....	187
<b>Ⅲ</b>	<b>日常生活圏域の特性 .....</b>	<b>189</b>
1	前原西圏域の特性 .....	189
	(1)圏域全体の特性 .....	189
	(2)小学校区ごとの特性 .....	189
2	前原圏域の特性 .....	192
	(1)圏域全体の特性 .....	192
	(2)小学校区ごとの特性 .....	193
3	前原東圏域の特性 .....	195
	(1)圏域全体の特性 .....	195
	(2)小学校区ごとの特性 .....	196
4	二丈圏域の特性 .....	199
	(1)圏域全体の特性 .....	199
	(2)小学校区ごとの特性 .....	199
5	志摩圏域の特性 .....	202
	(1)圏域全体の特性 .....	202
	(2)小学校区ごとの特性 .....	203
<b>Ⅳ</b>	<b>集計結果 .....</b>	<b>207</b>



# I 調査概要及び回答者特性

## 1 調査実施の概要

### (1) 調査の目的

本調査は、前期高齢者の生活状況や健康状態、社会参加に関する意識などを把握し、健康寿命の延伸に向けた健康づくり・生きがいづくりの取り組みへの個別的な支援に活用します。

また、日常生活圏域ごとの特性から地域課題を把握して、今後の保健福祉行政に活かすとともに「糸島市高齢者保健福祉計画・第7期（平成30年度～32年度）介護保険事業計画」を策定する際の基礎資料とします。

### (2) 調査の対象と調査地域

調査対象：平成28年8月1日現在市内に居住する65歳以上76歳未満の高齢者15,500人  
（要支援、要介護認定者を除く）

調査地域：市内全域（日常生活圏域5圏域）

### (3) 調査方法

配布：郵送

回収：郵送または各公民館、健康福祉センター、介護予防センターへの持ち込み

### (4) 調査期間

平成28年9月5日～平成28年9月30日

### (5) 調査項目

- ・ 家族や生活状況について
- ・ 日常の生活動作について
- ・ 転倒や歩行について
- ・ 栄養状態、歯の健康について
- ・ 物忘れの状況について
- ・ 日常生活の状況について
- ・ 社会参加（活動能力）の状況について
- ・ 社会参加（対外活動）の状況について
- ・ 現在の健康状態について
- ・ 介護予防について
- ・ 地域での支援・高齢者福祉サービスについて
- ・ 地域社会への参加等に関する意識について

## (6) 回収状況

圏域名	配布数	有効回収数	有効回収率
前原西	3,851件	2,637件	68.5%
前原	2,278件	1,500件	65.8%
前原東	4,187件	2,719件	64.9%
二丈	2,257件	1,474件	65.3%
志摩	2,750件	1,803件	65.6%
合計	15,323件	10,133件	66.1%
属性不明	—	65件	—
総数	15,323件	10,198件	66.6%

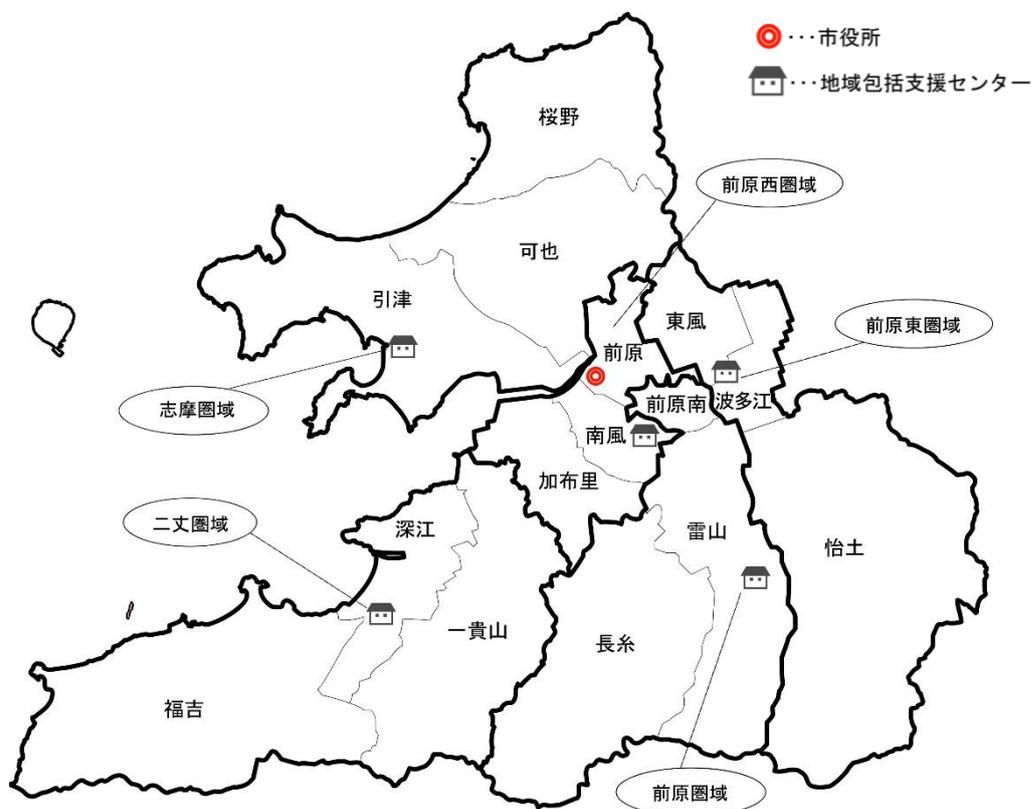
## (7) 調査結果利用上の留意事項

- 文章や表、グラフ中の回答割合（相対度数）は百分比のポイント以下 2 位を四捨五入しているの  
で、合計は必ずしも 100%にならないことがあります。
- 2 つ以上の回答を求めた（複数回答）質問の場合、その回答割合の合計は原則として 100%を超  
えます。
- 数表等に記載された「n」は、回答割合算出上の基数（回答者数）を示しており、回答の割合は n  
を分母とした回答割合です。
- グラフ中の市全体「n」は、属性不明の回答者数を含んでいるため、属性別の回答者数の合計と  
一致しません。
- 全問で特定の回答をした一部の回答者のみに対して続けて行った質問の回答割合は、層化された  
回答者を基数として算出しています。
- 文中では選択肢（変数）を「 」で示しています。選択肢の文章が長い場合は、一部省略したと  
ころがあります。また、2 つ以上の選択肢を合計して表す場合には『 』で示しています。
- 無回答を除いてクロス集計した結果の回答割合（相対度数）は、無回答を含む単純集結果の割合  
（相対度数）と一致していない場合があります。
- 標本数が統計的な観点から過少の場合は、（標本数〇件）と表示しています。

## 2 日常生活圏域について

本市では、5つの日常生活圏域を設定しており、各圏域の地域包括支援センターを中核として、地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に行い、生活支援・介護予防の一体的な支援と地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

調査結果は、日常生活圏域をさらに細かな小学校区に分け、高齢者の個別のニーズを集約し、地域課題を抽出します。



### 【市全体の基礎情報】

項目	内容	
総人口	100,094 人	
高齢者人口	27,101 人（前期高齢者 14,913 人、後期高齢者 12,188 人）	
高齢化率	27.1%（前期高齢者 14.9%、後期高齢者 12.2%）	
総世帯数	40,076 世帯	
認定者数	4,168 人（うち 1 号 4,081 人）	
	要支援 1・2 認定者数	1,310 人（うち 1 号 1,283 人）
	要介護 1～5 認定者数	2,858 人（うち 1 号 2,798 人）
認定率	15.0%（1 号被保険者）	
地域包括支援センター	5 カ所	

※総人口、高齢者人口（率）、総世帯数は平成 28 年 9 月末の住民基本台帳  
認定者数（率）は平成 28 年 9 月分の介護保険事業状況報告より

## 【前原西圏域】

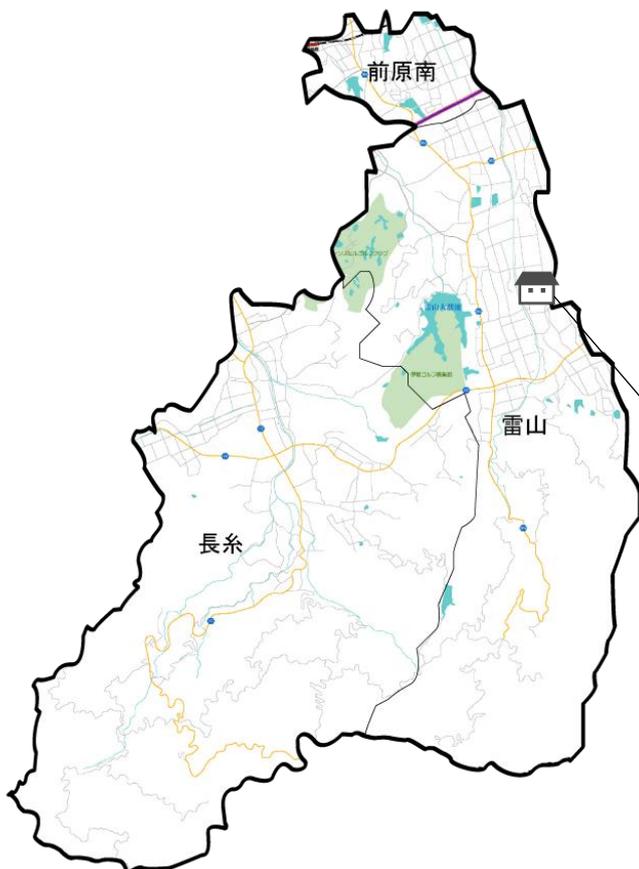


前原西圏域構成					
小学 校区	総人口 (人)	前期 高齢者	後期 高齢者	高齢者 数合計	高齢化 率(%)
加布里	7,312	1,366	999	2,365	32.3
前原	11,434	1,440	1,129	2,569	22.5
南風	8,900	912	604	1,516	17.0
合計	27,646	3,718	2,732	6,450	23.3

糸島市前原西地域包括支援センター  
 【前原・南風・加布里校区担当】  
 住所：富 508-4  
 特別養護老人ホーム富の里内

※総人口、高齢者数（率）は平成 28 年 9 月末

## 【前原圏域】



前原圏域構成					
小学 校区	総人口 (人)	前期 高齢者	後期 高齢者	高齢者 数合計	高齢化 率(%)
前原南	9,078	1,325	998	2,323	25.6
長糸	2,059	311	376	687	33.4
雷山	3,835	595	493	1,088	28.4
合計	14,972	2,231	1,867	4,098	27.4

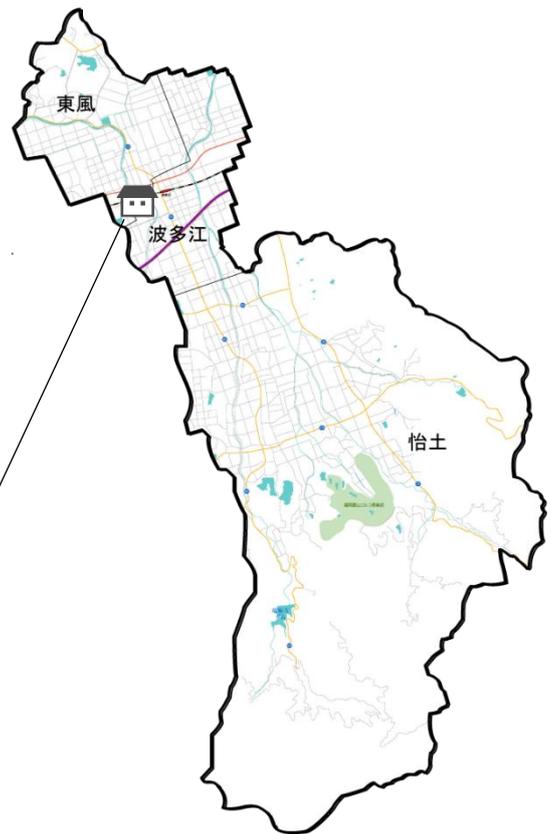
糸島市前原地域包括支援センター  
 【前原南・長糸・雷山校区担当】  
 住所：高上 171  
 特別養護老人ホームマイネスハウス内

※総人口、高齢者数（率）は平成 28 年 9 月末

## 【前原東圏域】

前原東圏域構成					
小学 校区	総人口 (人)	前期 高齢者	後期 高齢者	高齢者 数合計	高齢化 率(%)
東 風	8,377	962	733	1,695	20.2
波多江	12,456	1,691	1,221	2,912	23.4
怡 土	7,247	1,425	1,043	2,468	34.1
合 計	28,080	4,078	2,997	7,075	25.2

糸島市前原東地域包括支援センター  
**【波多江・東風・怡土校区担当】**  
 住所：潤 1-22-1  
 市健康福祉センターあごら内

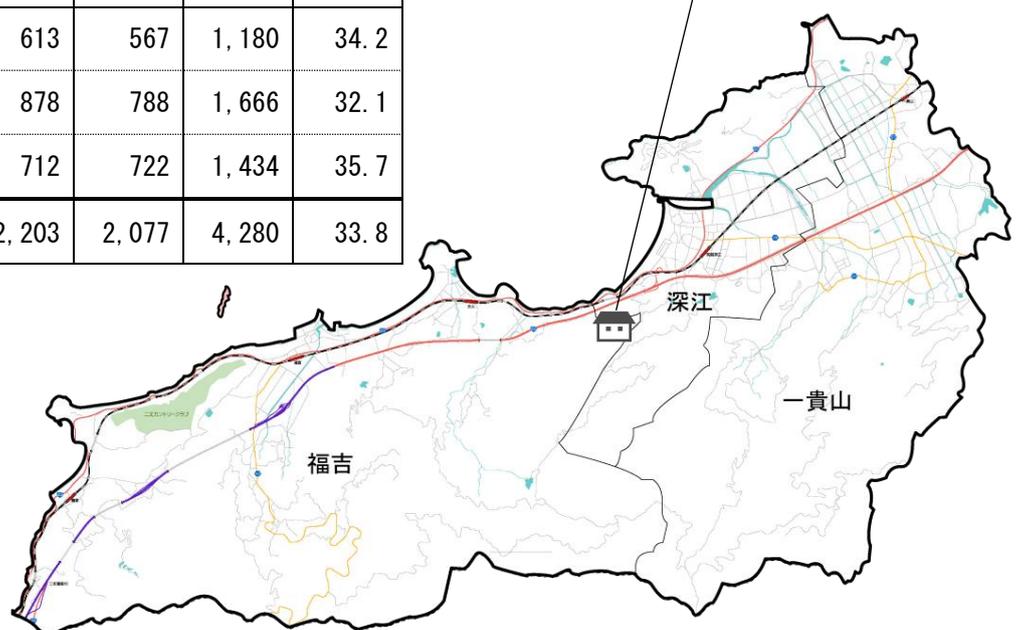


※総人口、高齢者数（率）は平成 28 年 9 月末

## 【二丈圏域】

二丈圏域構成					
小学 校区	総人口 (人)	前期 高齢者	後期 高齢者	高齢者 数合計	高齢化 率(%)
一貴山	3,447	613	567	1,180	34.2
深 江	5,189	878	788	1,666	32.1
福 吉	4,020	712	722	1,434	35.7
合 計	12,656	2,203	2,077	4,280	33.8

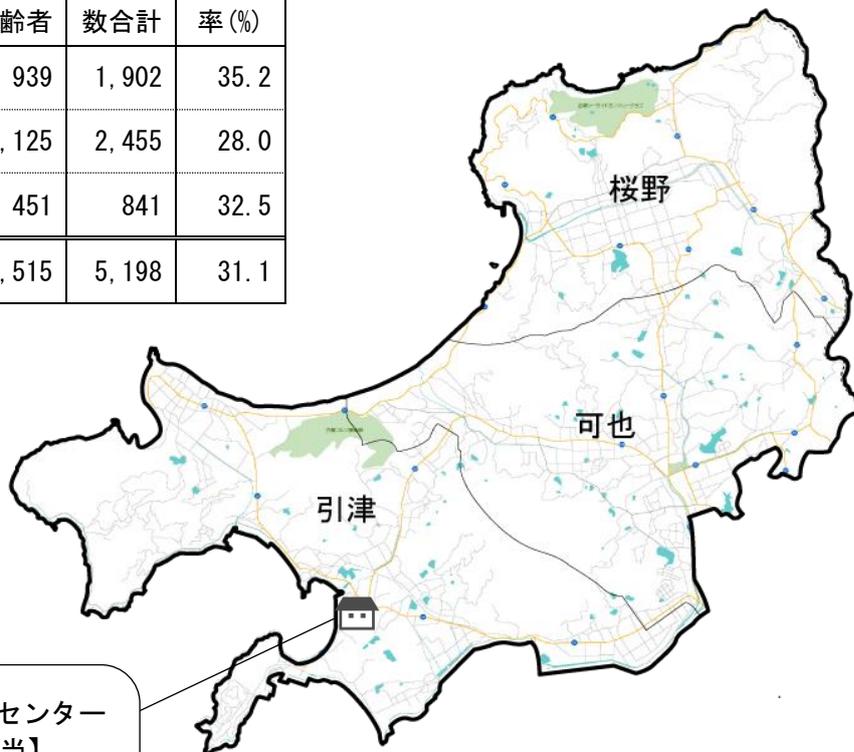
糸島市二丈地域包括支援センター  
**【一貴山・深江・福吉校区担当】**  
 住所：二丈深江 2291-1  
 特別養護老人ホーム 仙寿苑内



※総人口、高齢者数（率）は平成 28 年 9 月末時点

## 【志摩圏域】

志摩圏域構成					
小学 校区	総人口 (人)	前期 高齢者	後期 高齢者	高齢者 数合計	高齢化 率(%)
引 津	5,397	963	939	1,902	35.2
可 也	8,757	1,330	1,125	2,455	28.0
桜 野	2,586	390	451	841	32.5
合 計	16,740	2,683	2,515	5,198	31.1



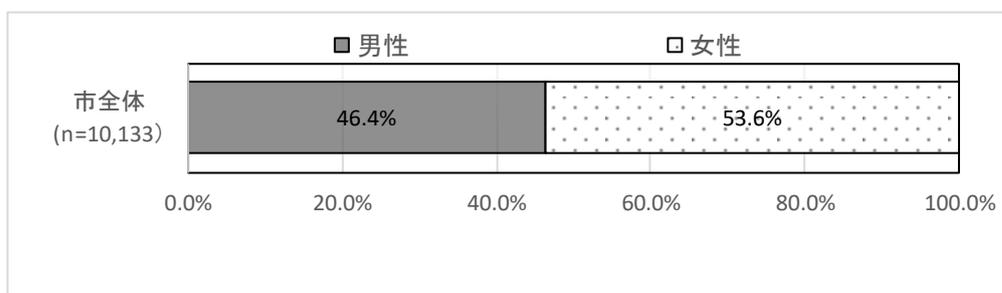
糸島市志摩地域包括支援センター  
**【引津・可也・桜野校区担当】**  
 住所：志摩久家 2527-2  
 特別養護老人ホーム 志摩園内

※総人口、高齢者数（率）は平成28年9月末時点

### 3 回答者の基本属性

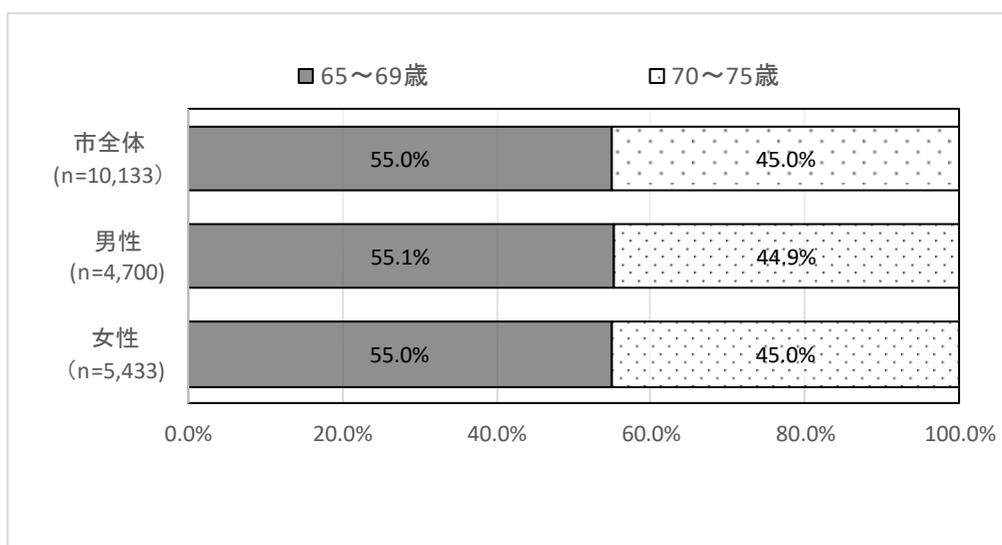
#### (1) 性別

回答者の性別構成をみると、「男性」46.4%、「女性」53.6%となっており、「女性」の割合がやや高くなっています。



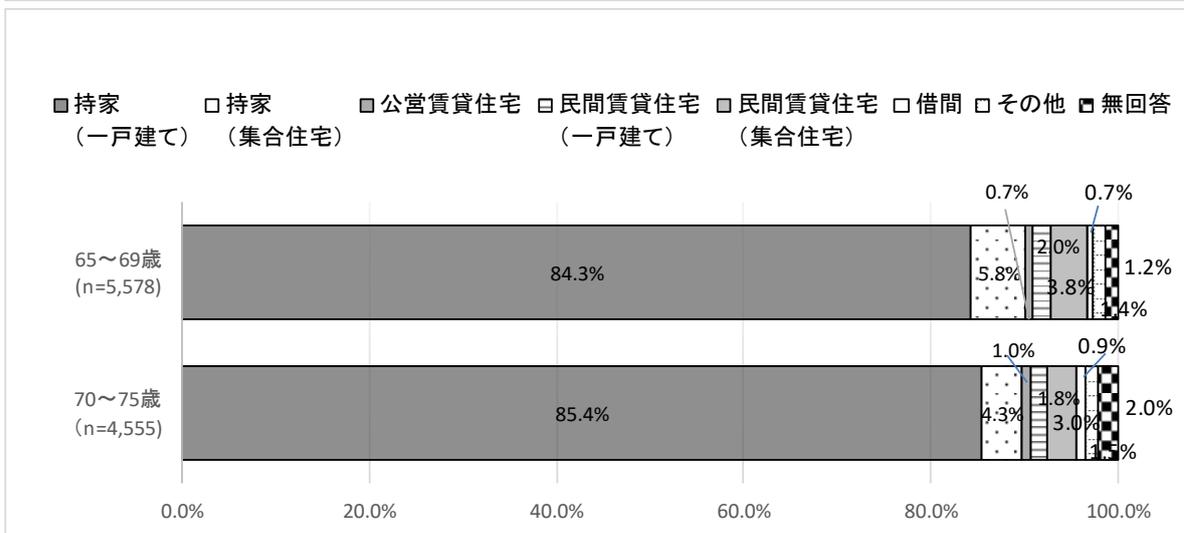
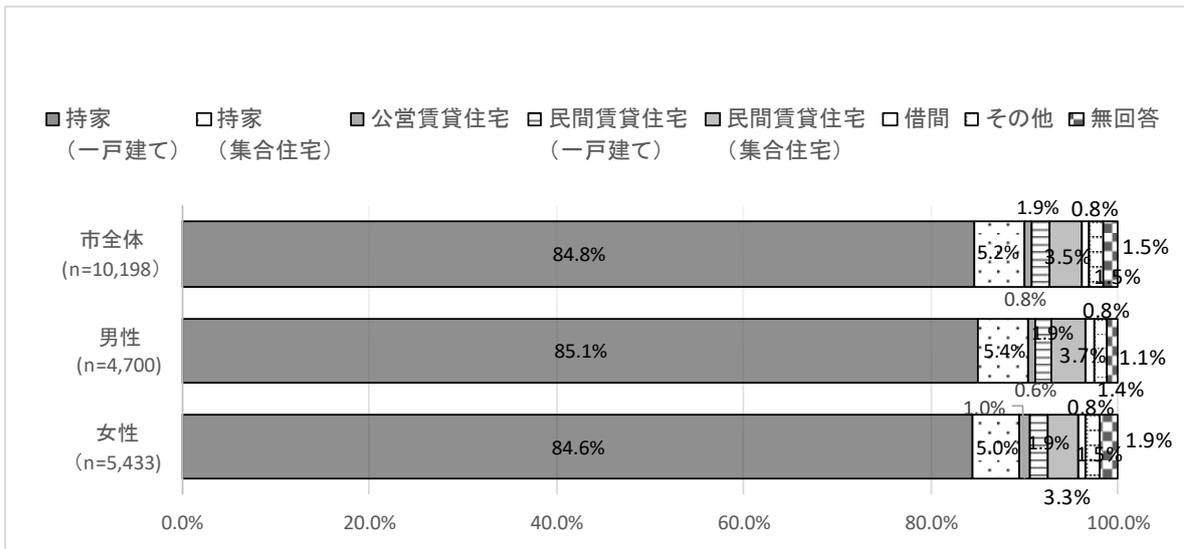
#### (2) 年齢構成

回答者の年齢構成をみると、市全体では「65～69歳」55.0%、「70～75歳」45.0%となっています。これを性別にみても、差は認められません。

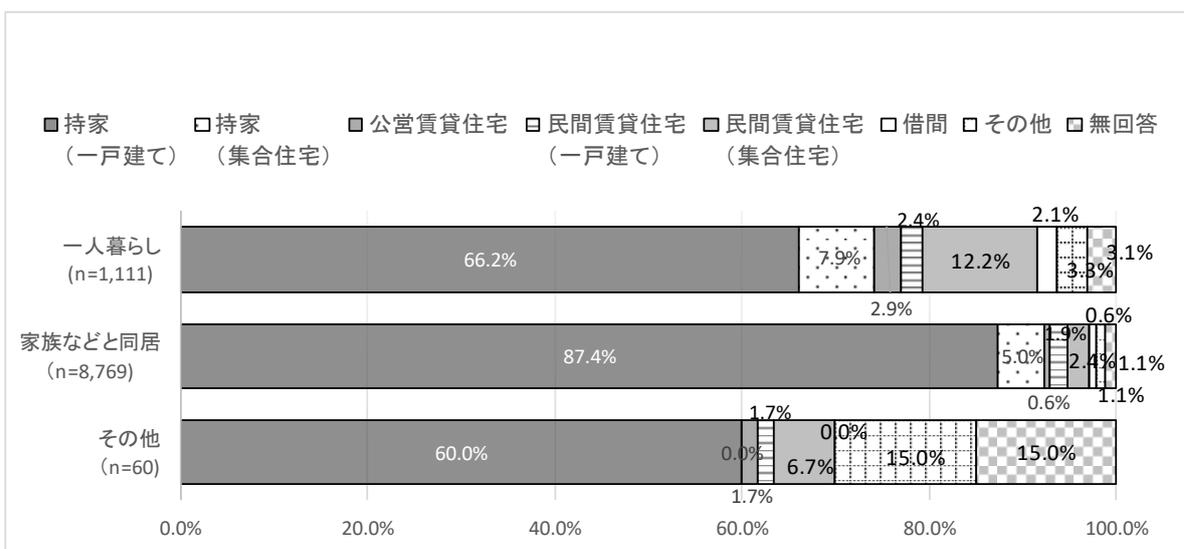


#### (3) 住まいの状況

回答者の住まいの状況をみると、市全体では「持家（一戸建て）」が84.8%を占め、「持家（集合住宅）」が5.2%となっています。これを性別、年代別にみても、大きな差は認められません。



住まいの状況を家族構成別にみると、「一人暮らし」では他の層と比べ「民間賃貸住宅（集合住宅）」の割合が高くなっています。「その他（施設入居など）」は「その他」と「無回答」の割合が高くなっています。

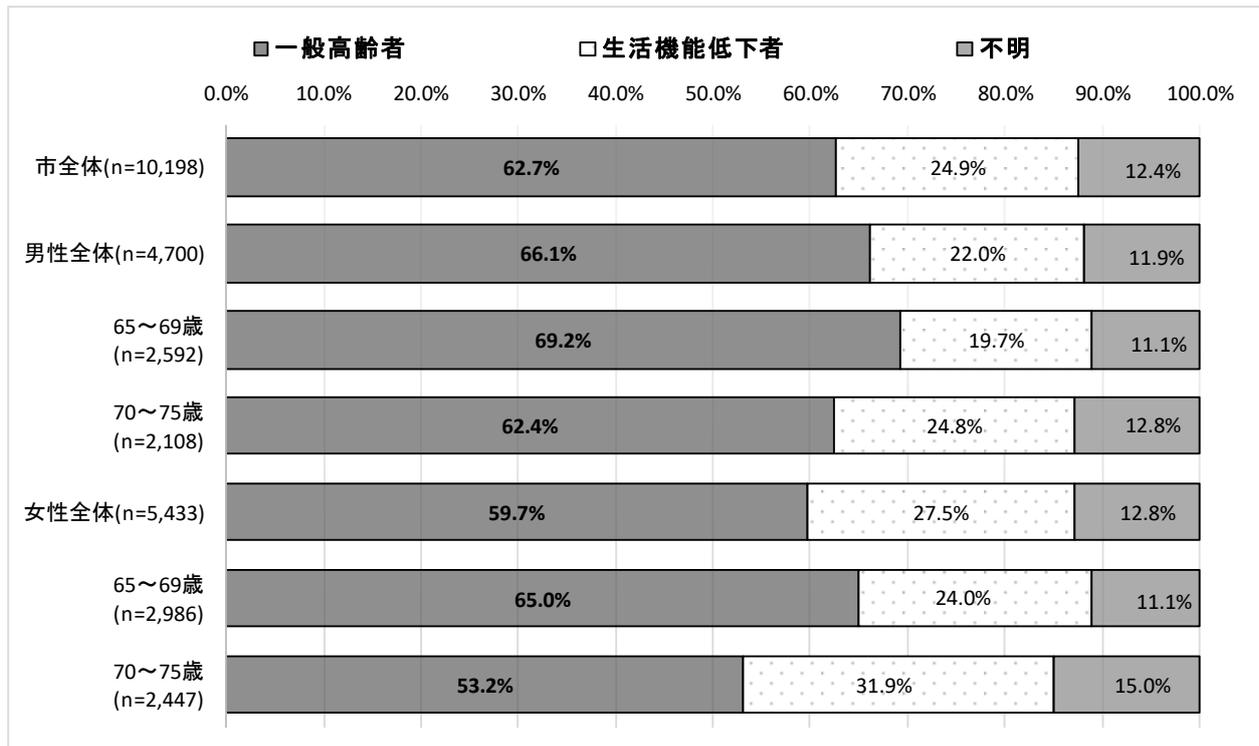


#### (4) 生活機能低下者の該当状況

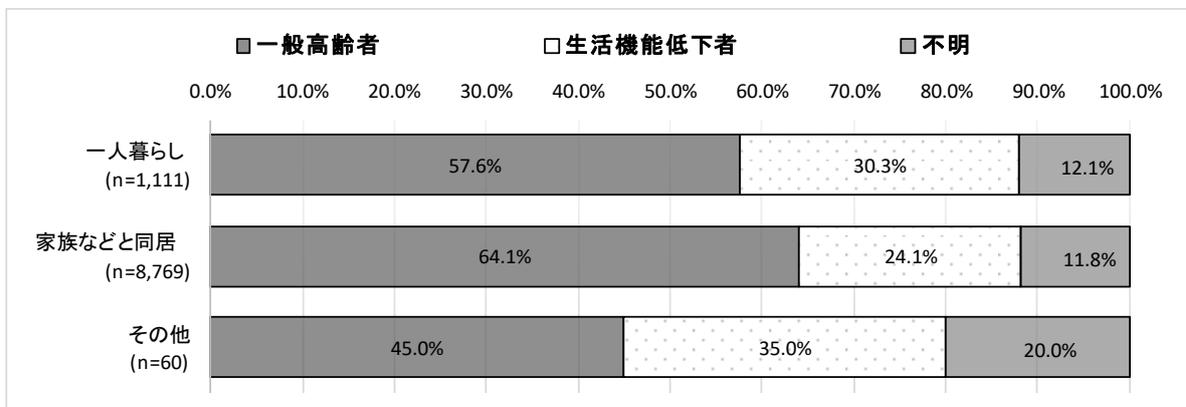
生活機能低下者※の該当状況をみると、市全体での「生活機能低下者」は24.9%となっています。性別・年代別にみると、性別に関わらず「70～75歳」では「生活機能低下者」の割合が高くなっています。

※一般高齢者・・・現段階では、生活機能（運動器、栄養、口腔機能、虚弱）のいずれにも問題ないと判定された高齢者

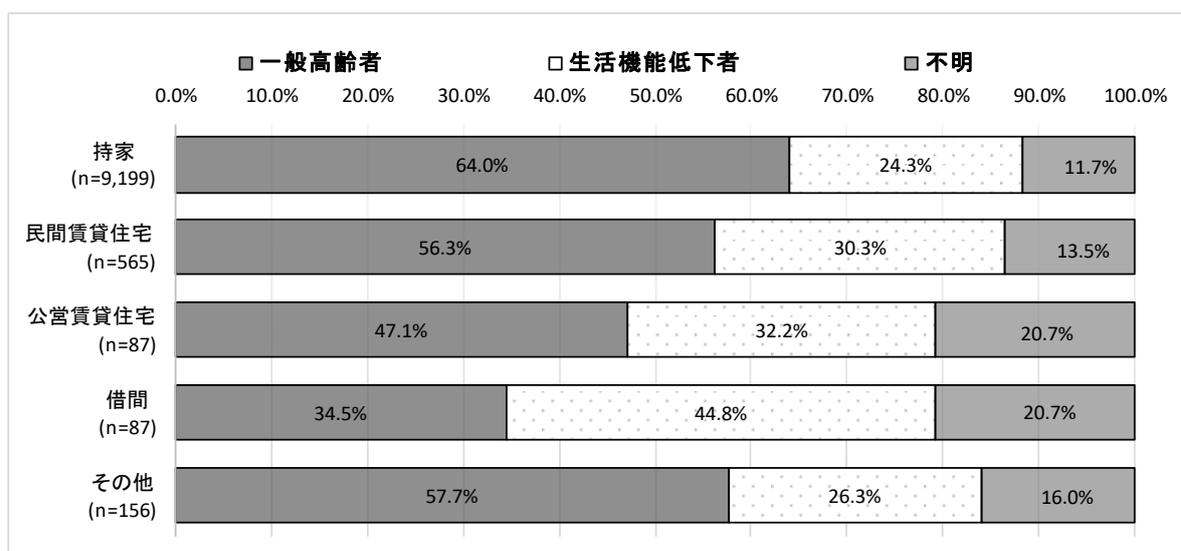
※生活機能低下者・・・将来、介護が必要となるおそれの高い状態にある高齢者



家族構成別にみると、生活機能低下者の割合は「その他（施設入居など）」が35.0%、「一人暮らし」が30.3%となっています。

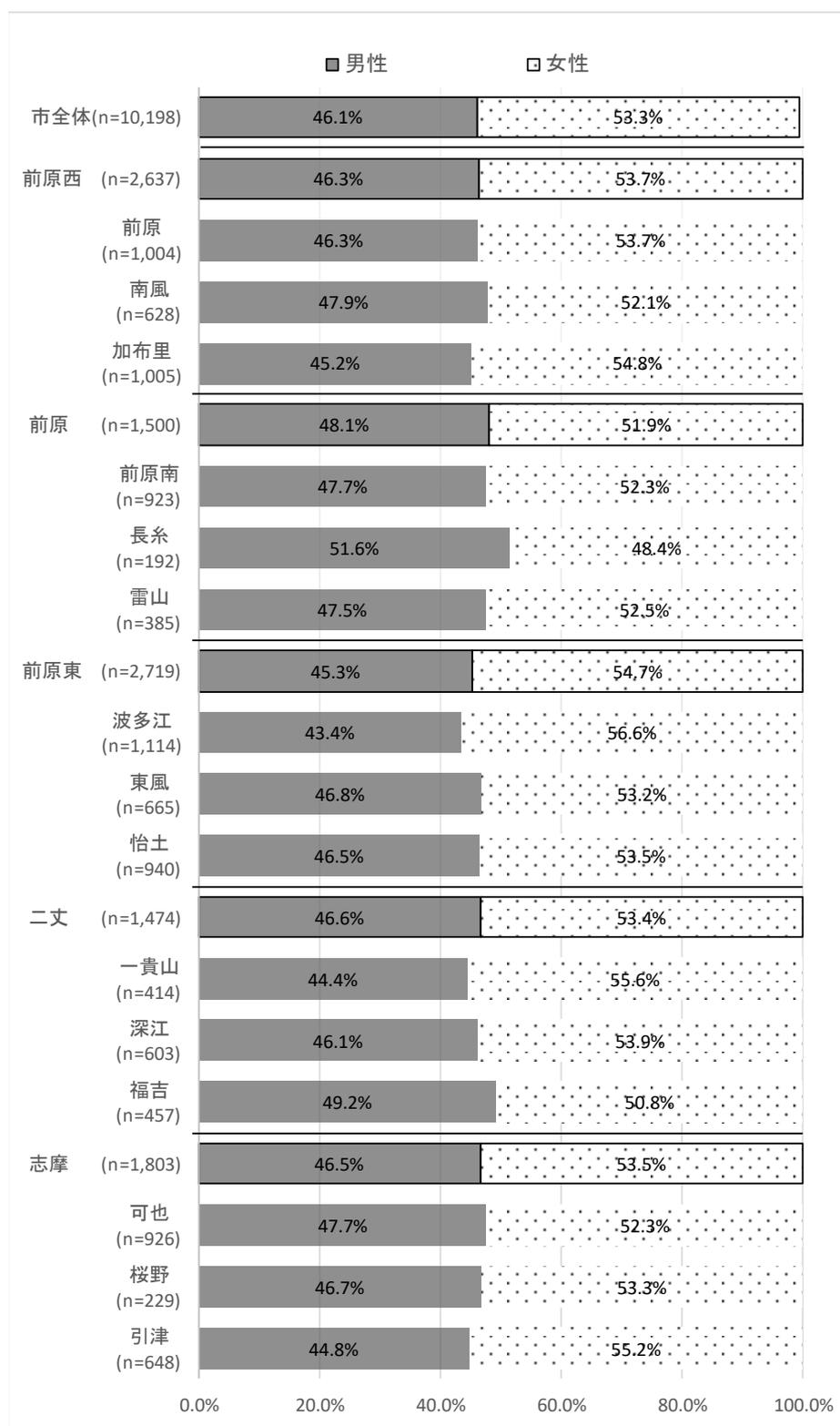


住まいの状況別にみると、生活機能低下者の割合は「借間」の44.8%が最も高く、これに「公営賃貸住宅」の32.2%、「民間賃貸住宅」の30.3%が続いています。

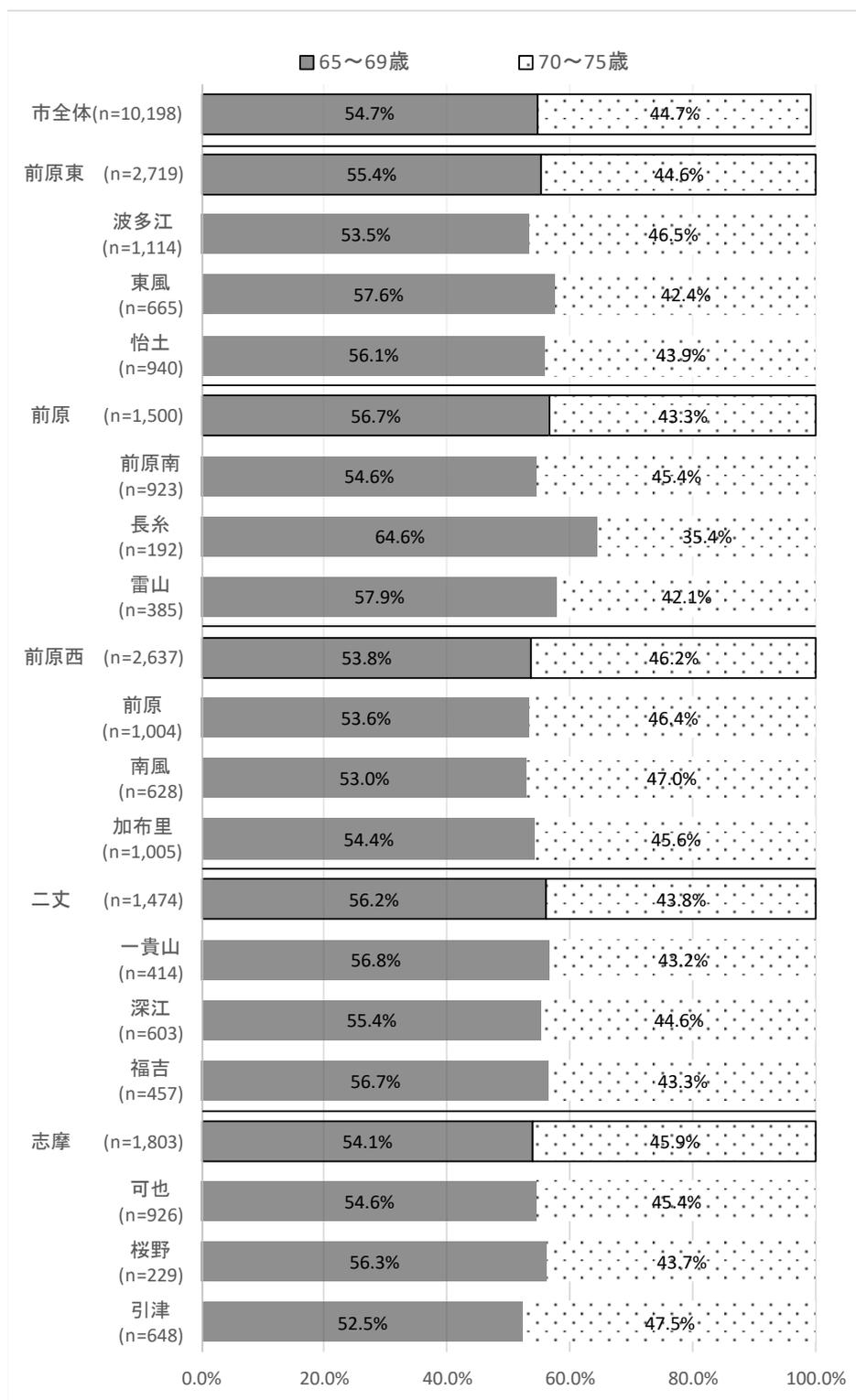


## (5) 日常生活圏域（圏域・小学校区）の状況

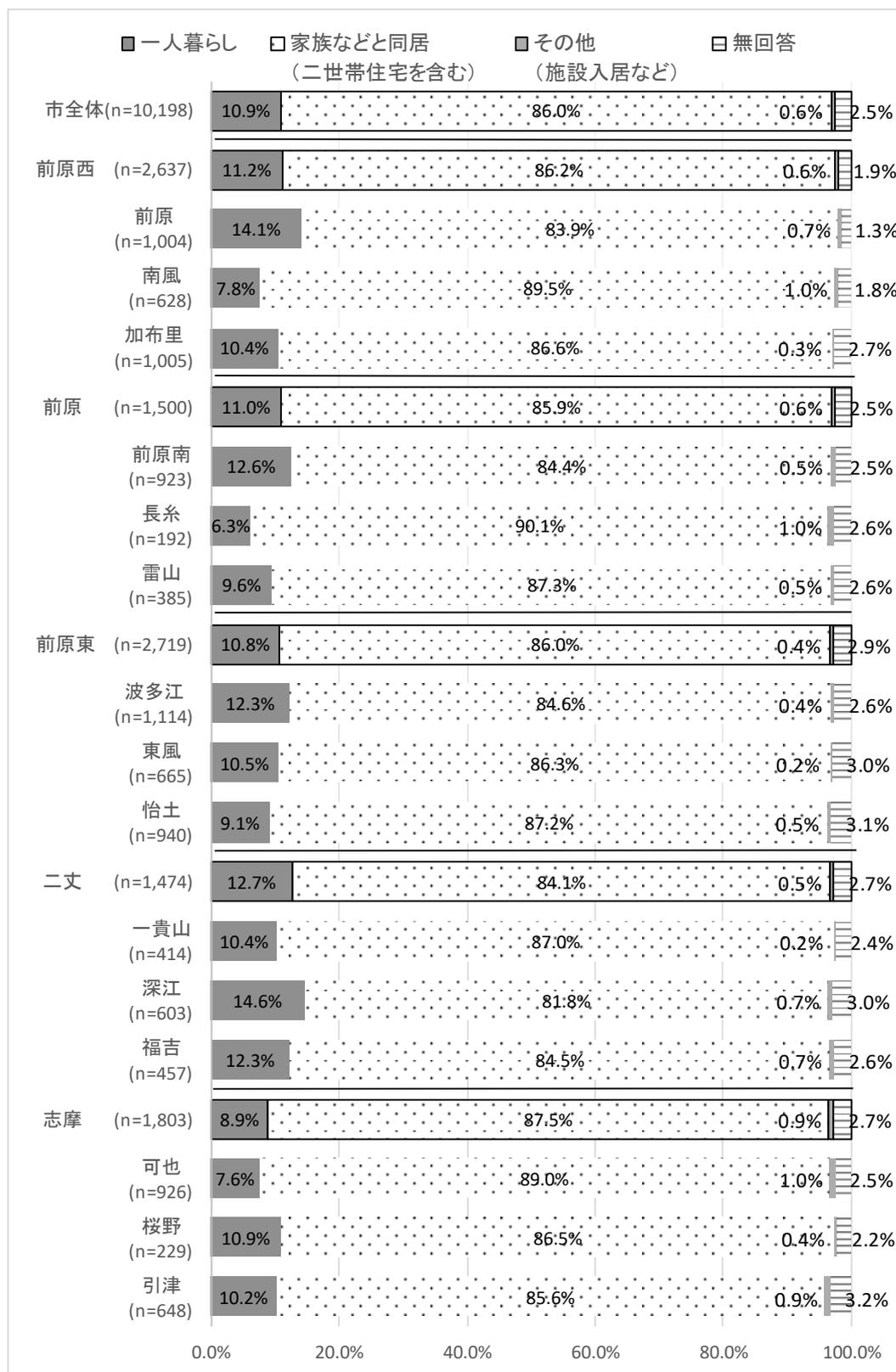
性別構成をみると、「長糸」で「男性」の割合が51.6%となっていますが、他の圏域や小学校区では「女性」が50%台を占めています。



年代構成をみると、「長糸」で「65～69歳」の割合が64.6%となっていますが、他の圏域や小学校区では「65～69歳」が50%台、「70～75歳」が40%台となっています。

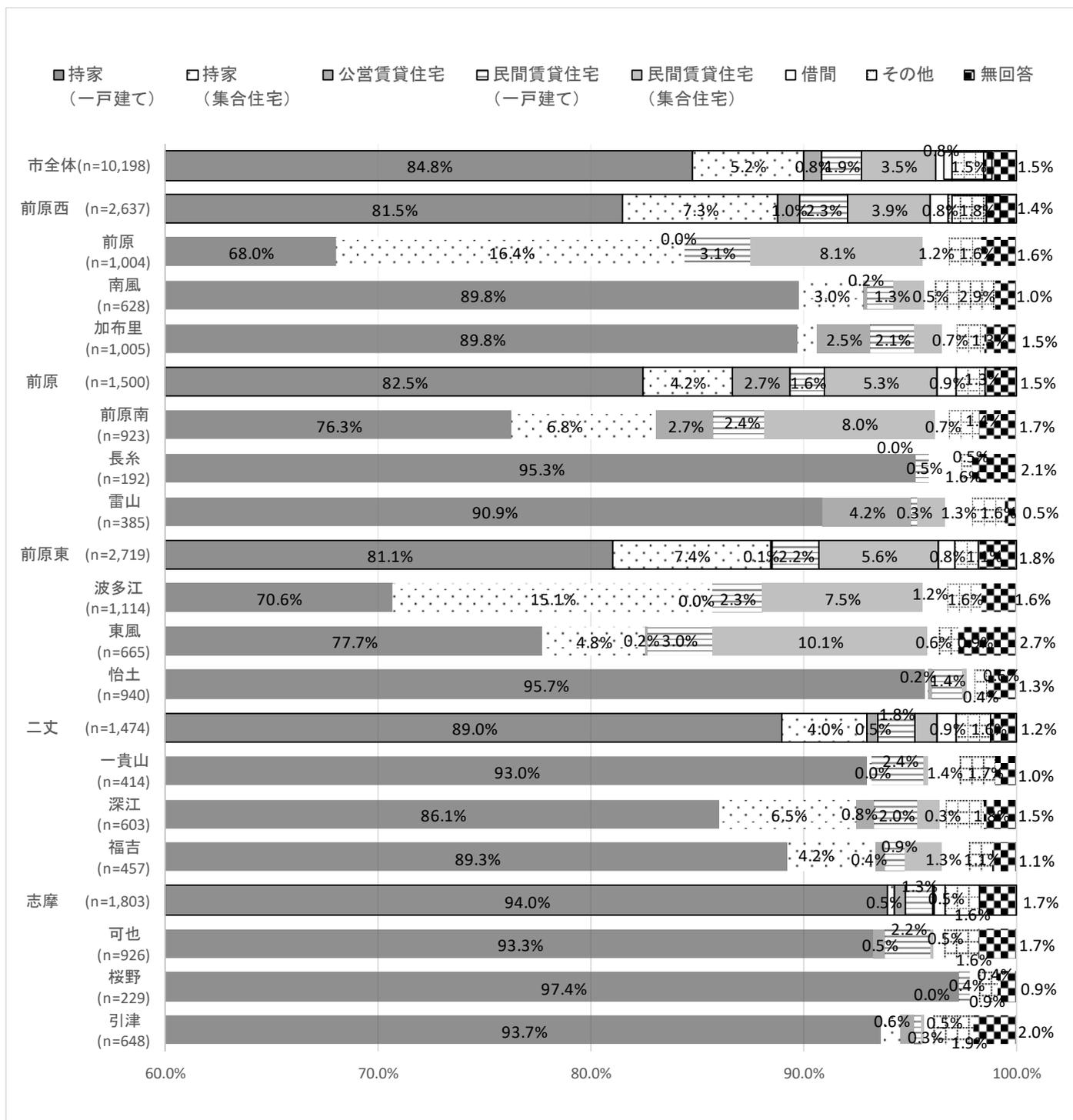


「一人暮らし」の割合を圏域別にみると、「二丈」の12.7%が最も高く、これに「前原西」の11.2%、「前原」の11.0%が続いています。同じく小学校区別にみると、「深江」の14.6%が最も高く、これに「前原」の14.1%、「前原南」の12.6%が続いています。



住まいの状況を圏域別にみると、「志摩」と「二丈」で「持家（一戸建て）」の割合が高くなっています。同じく小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「持家（一戸建て）」の割合が高い小学校区は、「怡土」、「長糸」、「雷山」、「南風」、「加布里」、「可也」、「桜野」、「引津」、「一貴山」となっています。
- ・「持家（集合住宅）」の割合が高い小学校区は、「波多江」、「前原」となっています。
- ・「民間賃貸住宅（集合住宅）」の割合が高い小学校区は、「波多江」、「東風」、「前原南」、「前原」となっています。

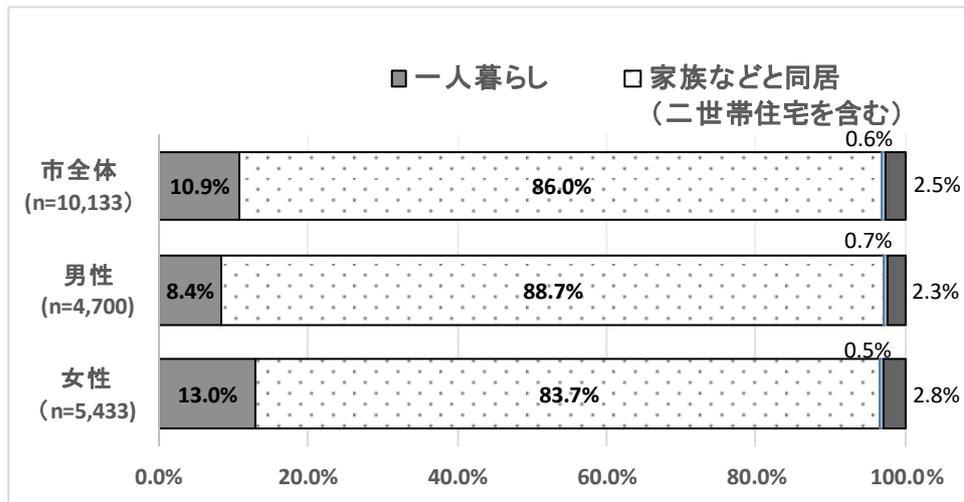


## 4 家族や生活状況について

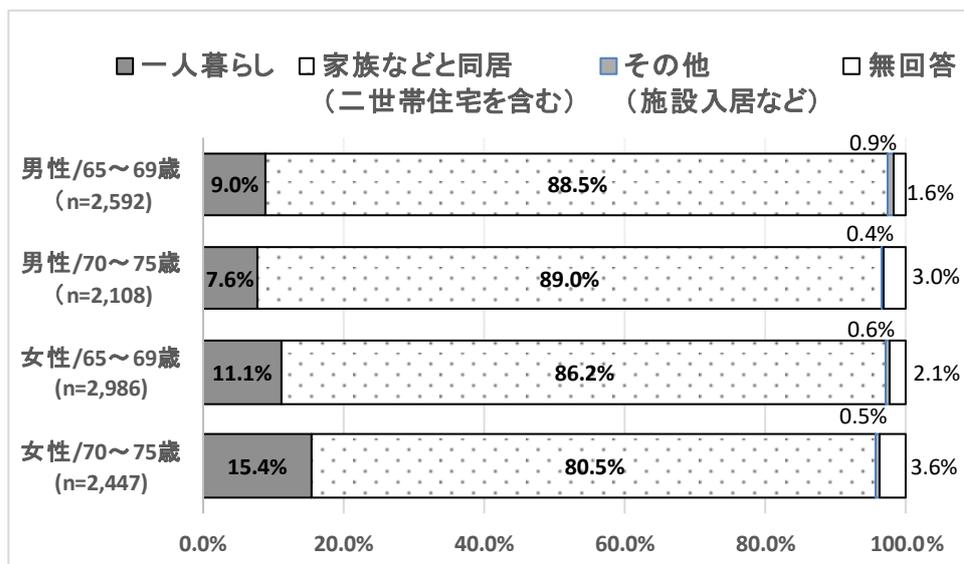
### (1) 家族構成

回答者の家族構成をみると、市全体、性別のいずれも「家族など同居（二世帯住宅を含む）」が80%台を占めています。「その他（施設入居など）」は市全体、性別のいずれも1%未満となっています。

「一人暮らし」の割合は「男性」の8.4%に対し、「女性」では13.0%と高くなっています。

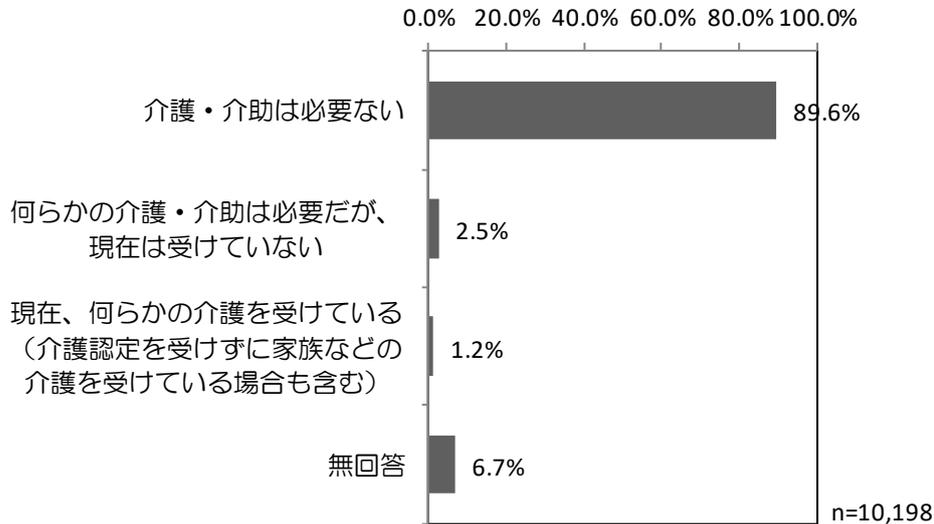


性別・年代別に家族構成をみると、「70～75歳の女性」で「一人暮らし」の割合が高くなっています。



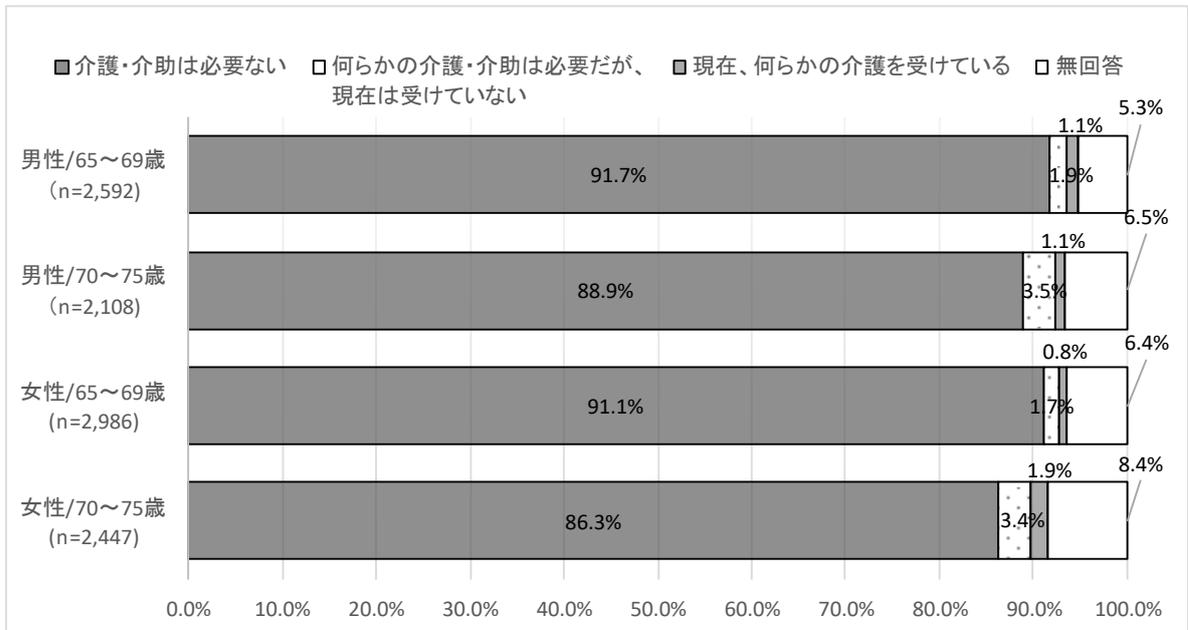
## (2) 介護・介助の必要度合い

市全体でみると、「介護・介助は必要ない」が最も高く、89.6%を占めています。「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」が2.5%、「現在、何らかの介護を受けている（介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）」が1.2%となっています。



### <性別・年代別>

性別・年代別にみると、男女とも「70～75歳」の年齢層で介護・介助を必要としている人の割合がやや高くなっています。



### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、介護の必要度合いに大きな差は認められません。

### <小学校区別>

小学校区別にみると、「介護・介助は必要ない」人の割合が90%を超えている校区と80%台の校区があります。

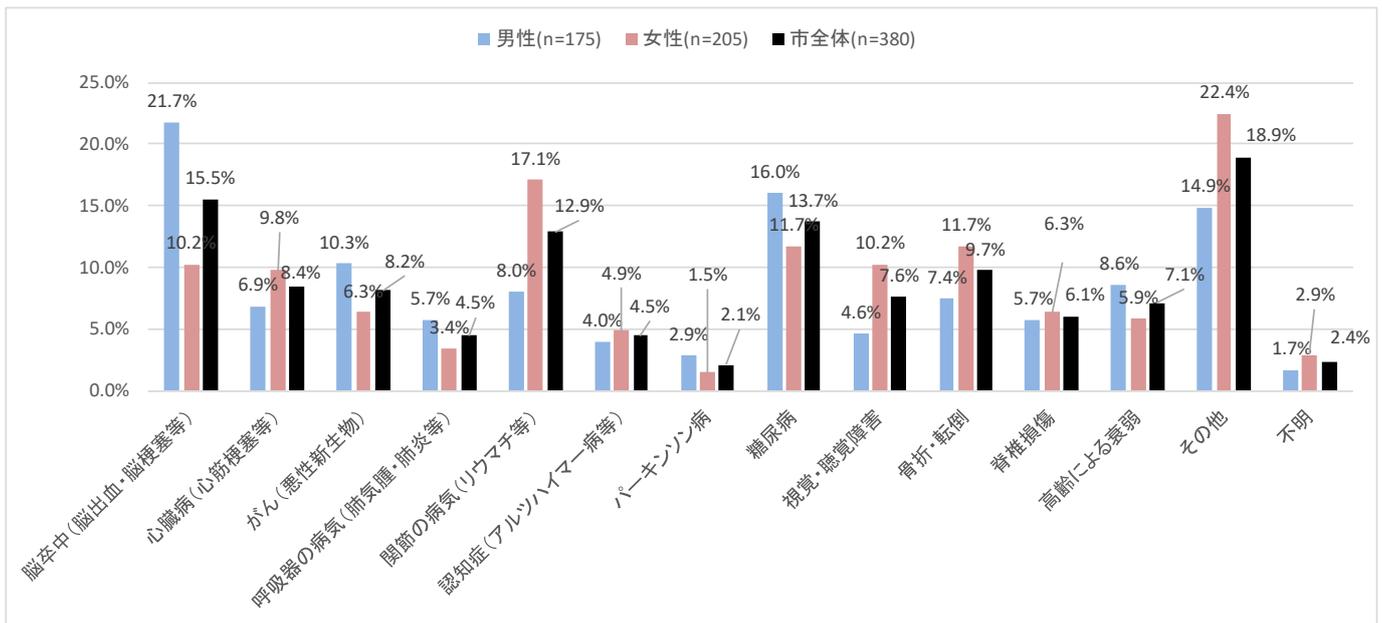
	介護の必要度				合計	
	介護・介助は必要ない	現在は受けていない・介助は必要だが、	現在、何らかの介護を受けている	無回答		
小学校区別	波多江	1009 90.6%	24 2.2%	12 1.1%	69 6.2%	1114 100.0%
	東風	603 90.7%	19 2.9%	4 0.6%	39 5.9%	665 100.0%
	怡土	843 89.7%	26 2.8%	12 1.3%	59 6.3%	940 100.0%
	前原南	815 88.3%	27 2.9%	12 1.3%	69 7.5%	923 100.0%
	長糸	167 87.0%	5 2.6%	3 1.6%	17 8.9%	192 100.0%
	雷山	352 91.4%	10 2.6%	2 0.5%	21 5.5%	385 100.0%
	前原	911 90.7%	25 2.5%	15 1.5%	53 5.3%	1004 100.0%
	南風	560 89.2%	12 1.9%	9 1.4%	47 7.5%	628 100.0%
	加布里	910 90.5%	19 1.9%	13 1.3%	63 6.3%	1005 100.0%
	可也	822 88.8%	26 2.8%	10 1.1%	68 7.3%	926 100.0%
	桜野	211 92.1%	5 2.2%	6 2.6%	7 3.1%	229 100.0%
	引津	566 87.3%	21 3.2%	6 0.9%	55 8.5%	648 100.0%
	一貴山	379 91.5%	8 1.9%	7 1.7%	20 4.8%	414 100.0%
	深江	523 86.7%	21 3.5%	7 1.2%	52 8.6%	603 100.0%
	福吉	410 89.7%	10 2.2%	4 0.9%	33 7.2%	457 100.0%
	不明	57 87.7%	0 0.0%	0 0.0%	8 12.3%	65 100.0%
	合計	9138 89.6%	258 2.5%	122 1.2%	680 6.7%	10198 100.0%

### (3) 介護・介助が必要になった主な原因

市全体でみると、「その他」の18.3%が最も高く、これに「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」の15.5%、「糖尿病」の13.7%、「関節の病気（リウマチ等）」の12.9%が続いています。

#### <性別>

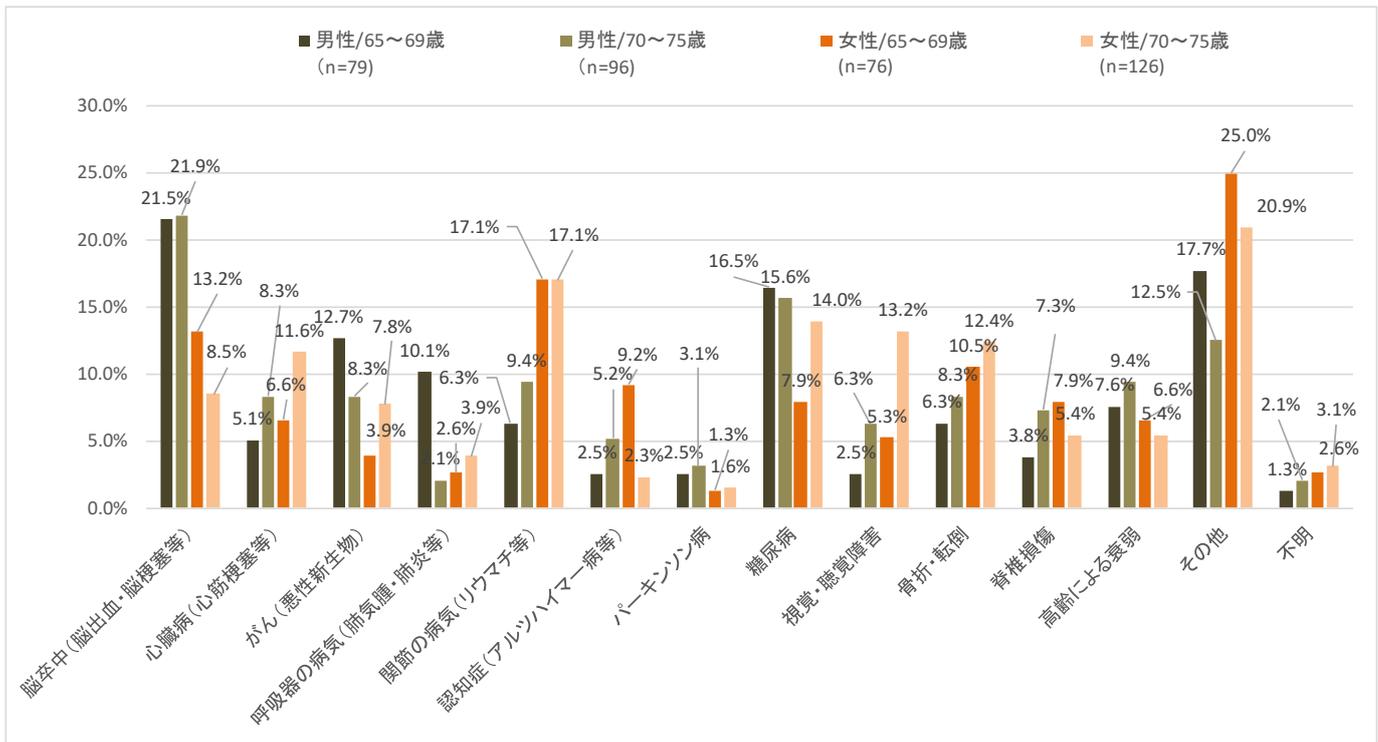
性別にみると、「男性」は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」や「糖尿病」の割合が高く、「女性」では「関節の病気（リウマチ等）」や「骨折・転倒」の割合が高くなっています。



#### <性別・年代別>

性別・年代別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

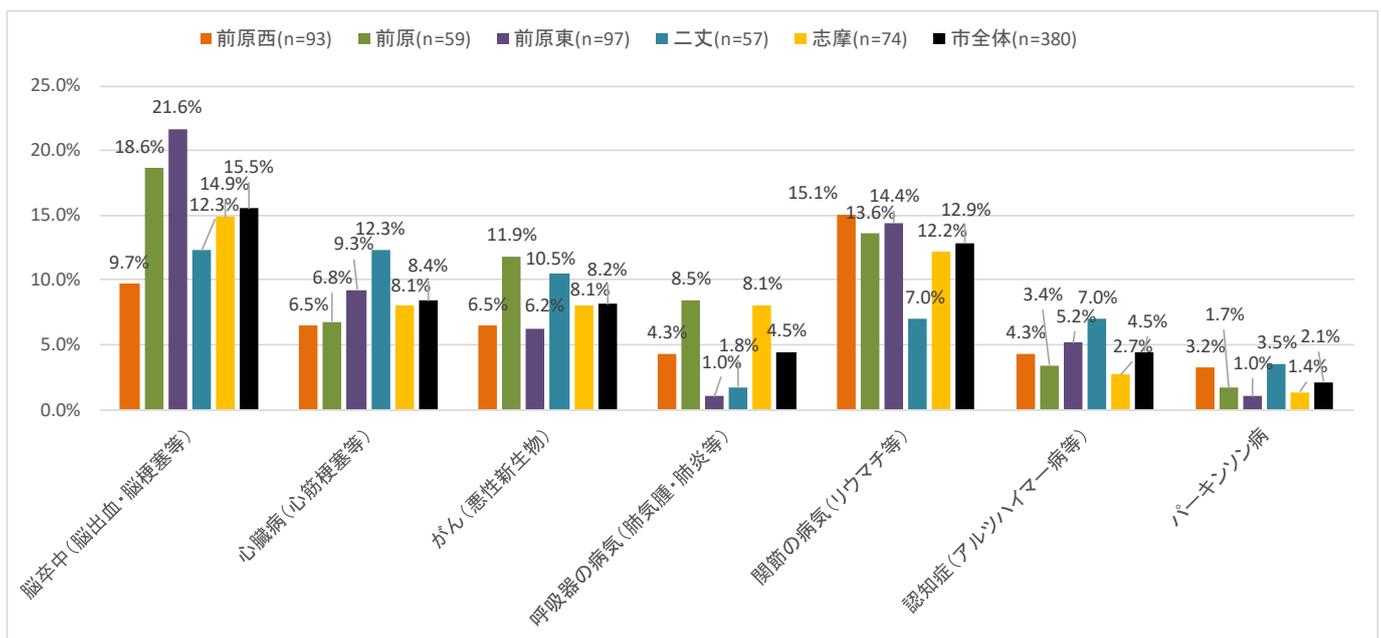
- 年代に関わらず「男性」は「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」や「糖尿病」の割合が高く、「女性」では「関節の病気（リウマチ等）」や「骨折・転倒」の割合が高くなっています。
- 「65～69歳の男性」では「がん（悪性新生物）」と「呼吸器の病気（肺炎腫・肺炎等）」の割合が比較的高くなっています。
- 「65～69歳の女性」では「脳卒中（脳出血・脳梗塞等）」と「認知症（アルツハイマー病等）」の割合が比較的高くなっています。
- 「70～75歳の女性」では「糖尿病」と「視覚・聴覚障害」、「骨折・転倒」、「心臓病（心筋梗塞等）」、「がん（悪性新生物）」の割合が比較的高くなっています。

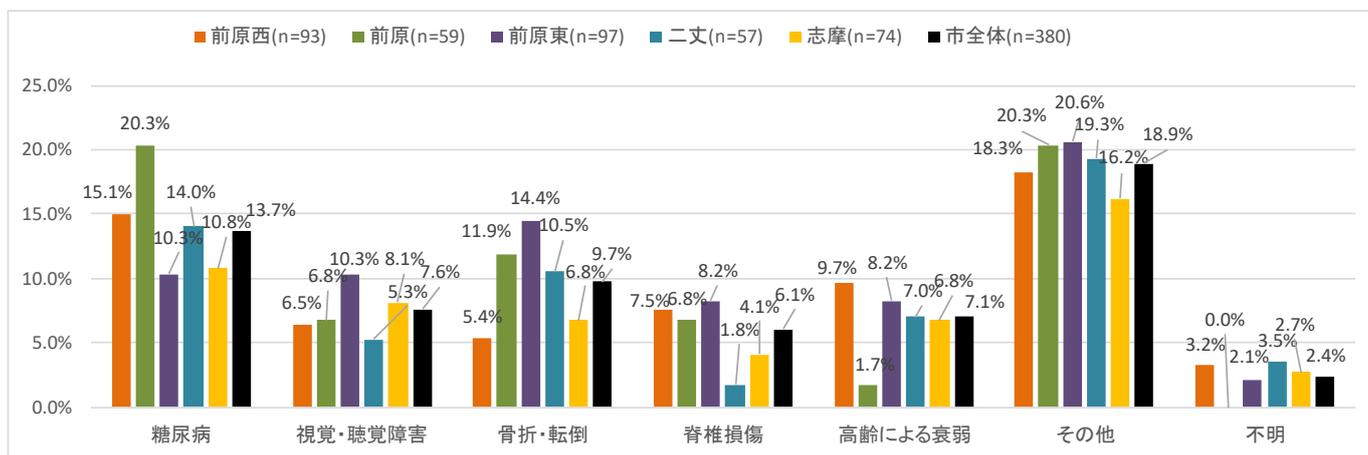


### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「前原東」と「前原」では「脳卒中(脳出血・脳梗塞等)」の割合が高くなっているほか、「前原」では「糖尿病」の割合が20%を超え高くなっています。
- ・「前原東」と「前原」、「前原西」では「関節の病気(リウマチ等)」の割合が比較的高く、「前原東」と「前原」では「骨折・転倒」の割合も比較的高くなっています。
- ・「二丈」では「心臓病」と「がん(悪性新生物)」、「認知症(アルツハイマー病等)」の割合が他の圏域よりも高くなっています。



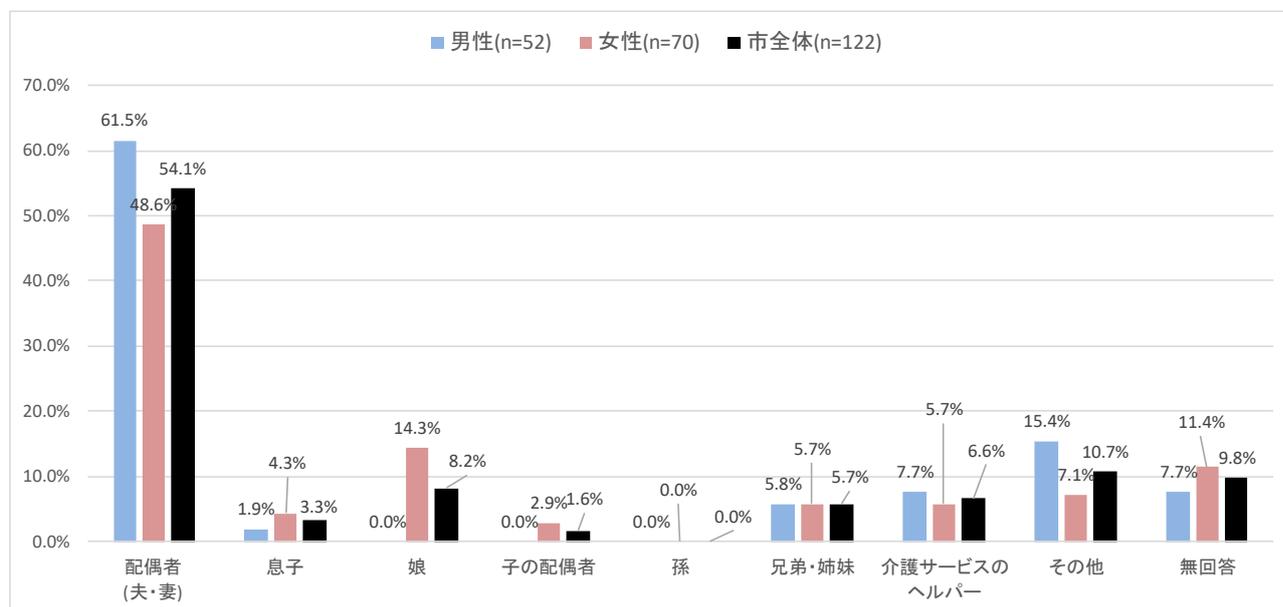


#### (4) 主に介護・介助を受けている人

市全体でみると、「配偶者（夫・妻）」の54.1%が最も高く、これに「その他」10.7%、「娘」8.2%、「介護サービスのヘルパー」の6.6%が続いています。

##### <性別>

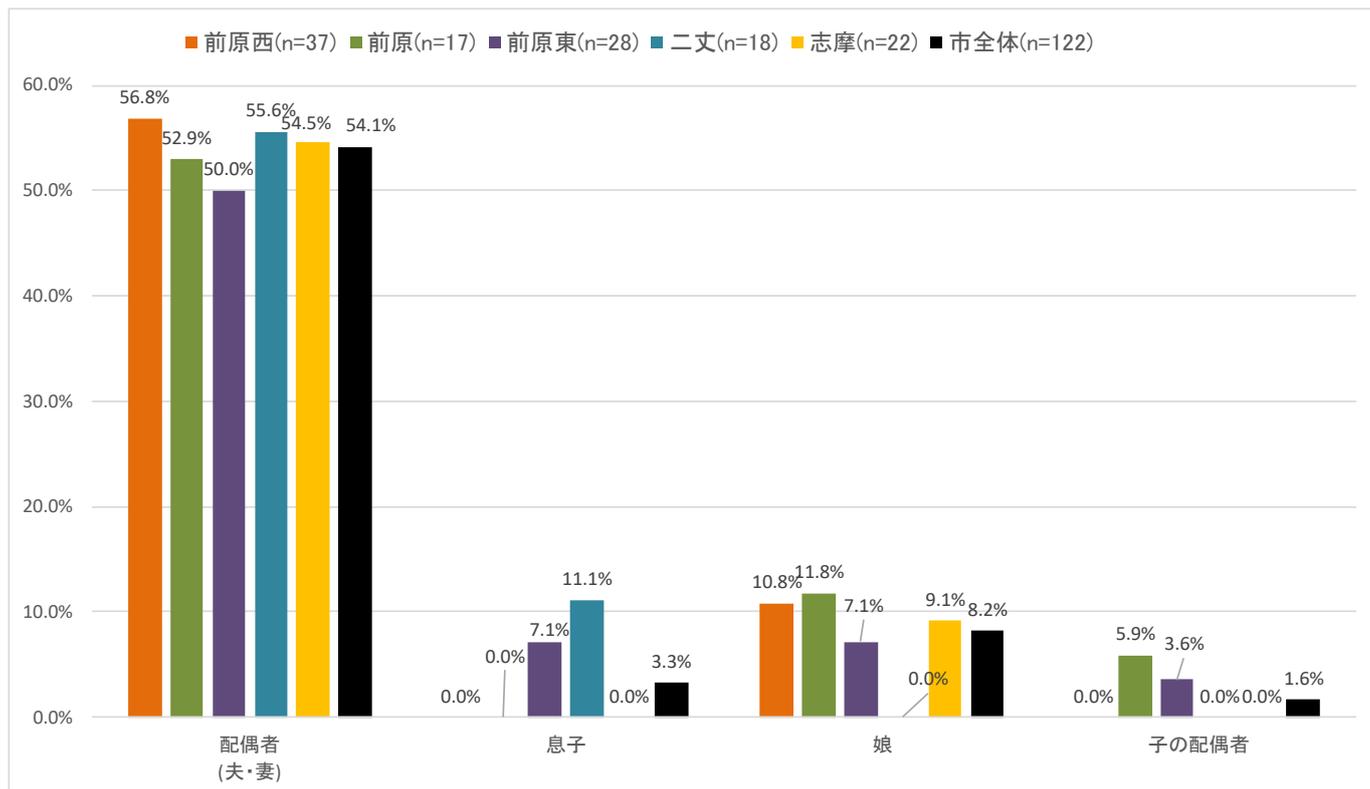
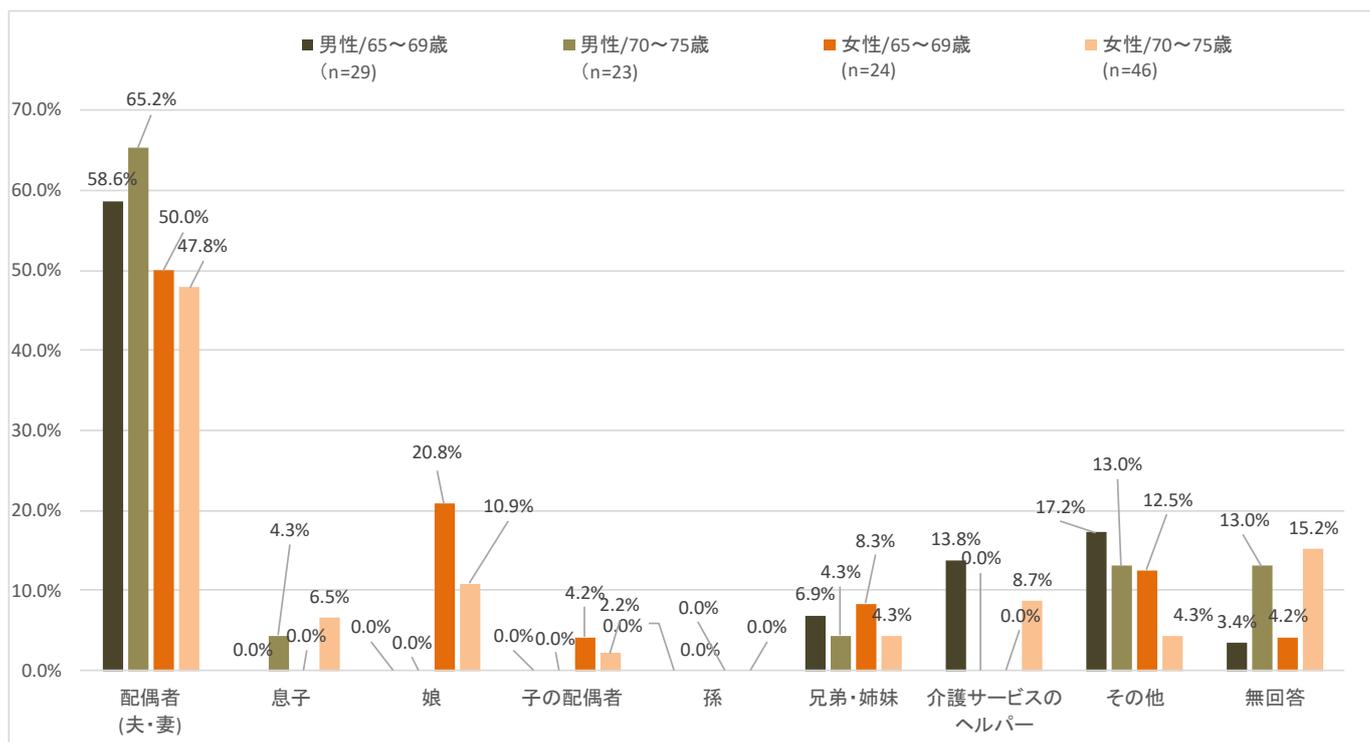
性別にみると、「男性」は「配偶者（夫・妻）」の割合が高く、「女性」では「娘」の割合が比較的高くなっています。



## <性別・年代別>

性別・年代別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- 年代に関わらず「男性」は「配偶者（夫・妻）」の割合が高く、このうち「70～75歳の男性」の「配偶者（夫・妻）」の割合は65.2%とさらに高くなっています。
- 「女性」が比較的高いのは「娘」で、「65～69歳の女性」では「娘」が20.8%と「70～75歳の女性」よりも9.9ポイント高くなっています。これに対し、「男性」ではいずれの年代も「娘」は皆無（0.0%）となっています。



### <日常生活圏域別>

標本数が少なく、圏域別で明確な差は認められませんが、日常生活圏域別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- すべての圏域で「配偶者（夫・妻）」が50%台で高くなっています。
- 「前原」と「二丈」では「兄弟・姉妹」の割合が比較的高く、また「二丈」では「息子」の割合も比較的高くなっています。

### <小学校区別>

小学校区それぞれのサンプル数が過小のため、校区による差は認められません。参考までに市全体の割合（市の平均）を上回っているセルを色づけしています。

	主な介護・介助者									合計
	(配偶者・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	へ介護サービスの	その他	無回答	
前原	8 53.3%	0 0.0%	3 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 13.3%	1 6.7%	1 6.7%	15 100.0%
南風	5 55.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 22.2%	1 11.1%	1 11.1%	0 0.0%	9 100.0%
加布里	8 61.5%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 7.7%	0 0.0%	1 7.7%	2 15.4%	13 100.0%
前原南	7 58.3%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	12 100.0%
長糸	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
雷山	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 100.0%
波多江	6 50.0%	1 8.3%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	1 8.3%	12 100.0%
東風	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	1 25.0%	4 100.0%
怡土	7 58.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 8.3%	1 8.3%	2 16.7%	12 100.0%
一貴山	3 42.9%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	7 100.0%
深江	4 57.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 28.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 14.3%	7 100.0%
福吉	3 75.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 25.0%	0 0.0%	4 100.0%
可也	6 60.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%	1 10.0%	10 100.0%
桜野	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	6 100.0%
引津	4 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 16.7%	1 16.7%	6 100.0%
不明	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 100.0%
合計	66 54.1%	4 3.3%	10 8.2%	2 1.6%	0 0.0%	7 5.7%	8 6.6%	13 10.7%	12 9.8%	122 100.0%

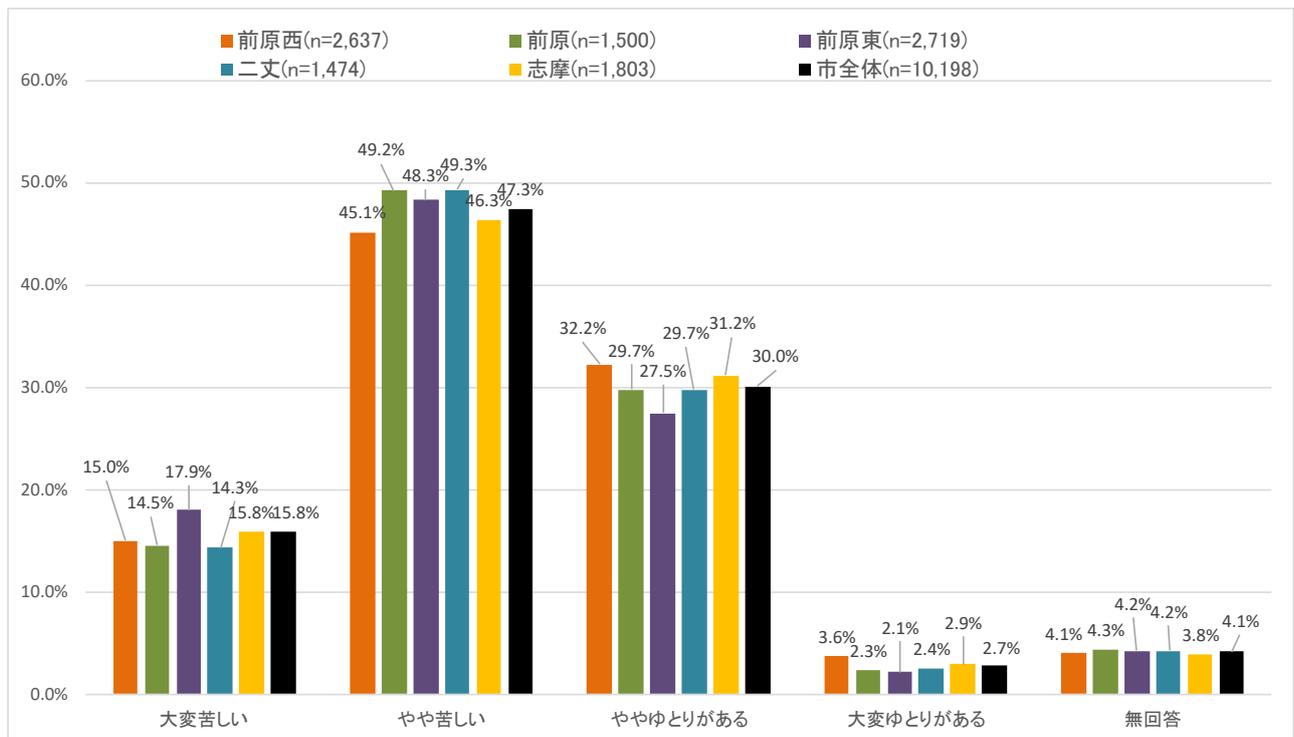
## (5) 現在の暮らしの経済的状況

市全体でみると、「やや苦しい」の47.3%が最も高く、これに「ややゆとりがある」の30.0%が続いています。「大変苦しい」と「やや苦しい」を合わせた『苦しい』層の割合は63.1%、「ややゆとりがある」と「大変ゆとりがある」を合わせた『ゆとりがある』層の割合は32.7%となっています。調査対象の三分の二が経済的に苦しいとしています。

### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- すべての圏域で「やや苦しい」が40%台で高くなっています。
- 「前原東」では「大変苦しい」の割合がやや高く、また「前原西」では「ややゆとりがある」の割合がやや高くなっています。



### <小学校区別>

小学校区別にみると、経済的な状況が「苦しい」人の割合が高い校区と、「ゆとりがある」人の割合が高い校区があります。

	経済状況					合計	
	大変 苦しい	やや 苦しい	やや ゆとり がある	大変 ゆとり がある	無 回 答		
小学校 区別	前原	160 15.9%	488 48.6%	277 27.6%	40 4.0%	39 3.9%	1,004 100.0%
	南風	68 10.8%	249 39.6%	252 40.1%	29 4.6%	30 4.8%	628 100.0%
	加布里	167 16.6%	453 45.1%	320 31.8%	27 2.7%	38 3.8%	1,005 100.0%
	前原南	137 14.8%	461 49.9%	269 29.1%	20 2.2%	36 3.9%	923 100.0%
	長糸	21 10.9%	96 50.0%	63 32.8%	3 1.6%	9 4.7%	192 100.0%
	雷山	60 15.6%	181 47.0%	114 29.6%	11 2.9%	19 4.9%	385 100.0%
	波多江	191 17.1%	533 47.8%	316 28.4%	24 2.2%	50 4.5%	1,114 100.0%
	東風	102 15.3%	333 50.1%	185 27.8%	14 2.1%	31 4.7%	665 100.0%
	怡土	195 20.7%	446 47.4%	246 26.2%	20 2.1%	33 3.5%	940 100.0%
	一貴山	63 15.2%	196 47.3%	127 30.7%	12 2.9%	16 3.9%	414 100.0%
	深江	84 13.9%	303 50.2%	176 29.2%	14 2.3%	26 4.3%	603 100.0%
	福吉	64 14.0%	228 49.9%	135 29.5%	10 2.2%	20 4.4%	457 100.0%
	可也	134 14.5%	440 47.5%	291 31.4%	27 2.9%	34 3.7%	926 100.0%
	桜野	42 18.3%	110 48.0%	62 27.1%	7 3.1%	8 3.5%	229 100.0%
	引津	109 16.8%	284 43.8%	209 32.3%	19 2.9%	27 4.2%	648 100.0%
	不明	14 21.5%	26 40.0%	20 30.8%	2 3.1%	3 4.6%	65 100.0%
	合計	1,611 15.8%	4,827 47.3%	3,062 30.0%	279 2.7%	419 4.1%	10,198 100.0%

## Ⅱ 調査結果

### 1 生活機能

#### (1) 運動器

足腰を中心とした高齢者の運動機能に関して、リスク判定を行いました。以下の5つの質問に対する回答結果により、運動器の機能低下と判定され、注意が必要とされています。

##### 【運動器の評価・分析方法】

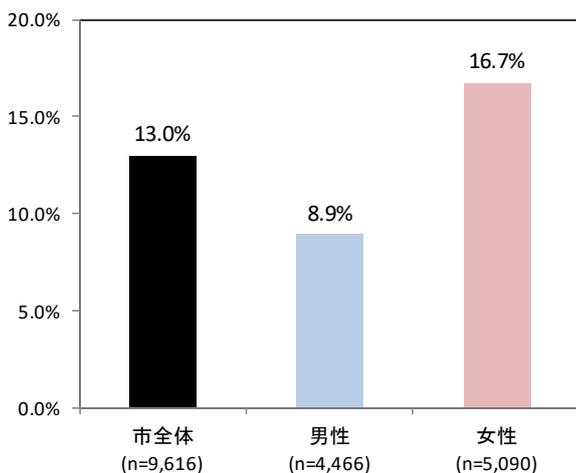
設問番号	設問内容	配点と回答	
問2Q 1.	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	はい	いいえ
問2Q 2.	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	はい	いいえ
問2Q 3.	15分位続けて歩いていますか	はい	いいえ
問3Q 1.	この1年間に転んだことがありますか	はい	いいえ
問3Q 2.	転倒に対する不安は大きいですか	はい	いいえ

\*運動器の判定に関しては、上記設問5点満点中、3点以上がリスクありと判定されます。

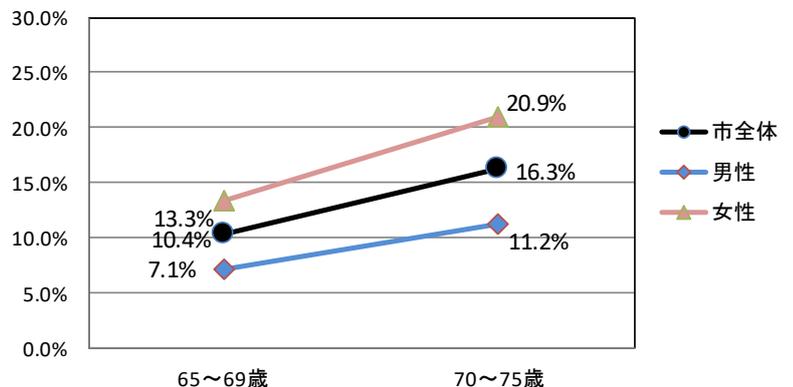
#### ①運動器のリスク保有者の割合

運動器のリスク保有者の割合は、市全体で13.0%となっており、性別にみると、「女性」でリスク保有者の割合が高くなっています。年代が上がるにつれてリスク保有者の割合が高くなる傾向が認められ、特に「女性」でリスク保有者の割合が高くなる傾向が認められます。

市全体・性別



性年代別比較

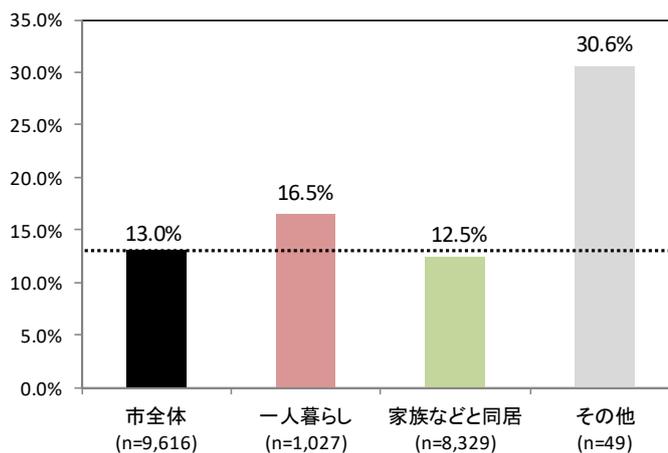


家族構成別にみると、「その他（施設入居など）」でリスク保有者の割合30.6%と最も高く、これに「一人暮らし」の16.5%が続いています。

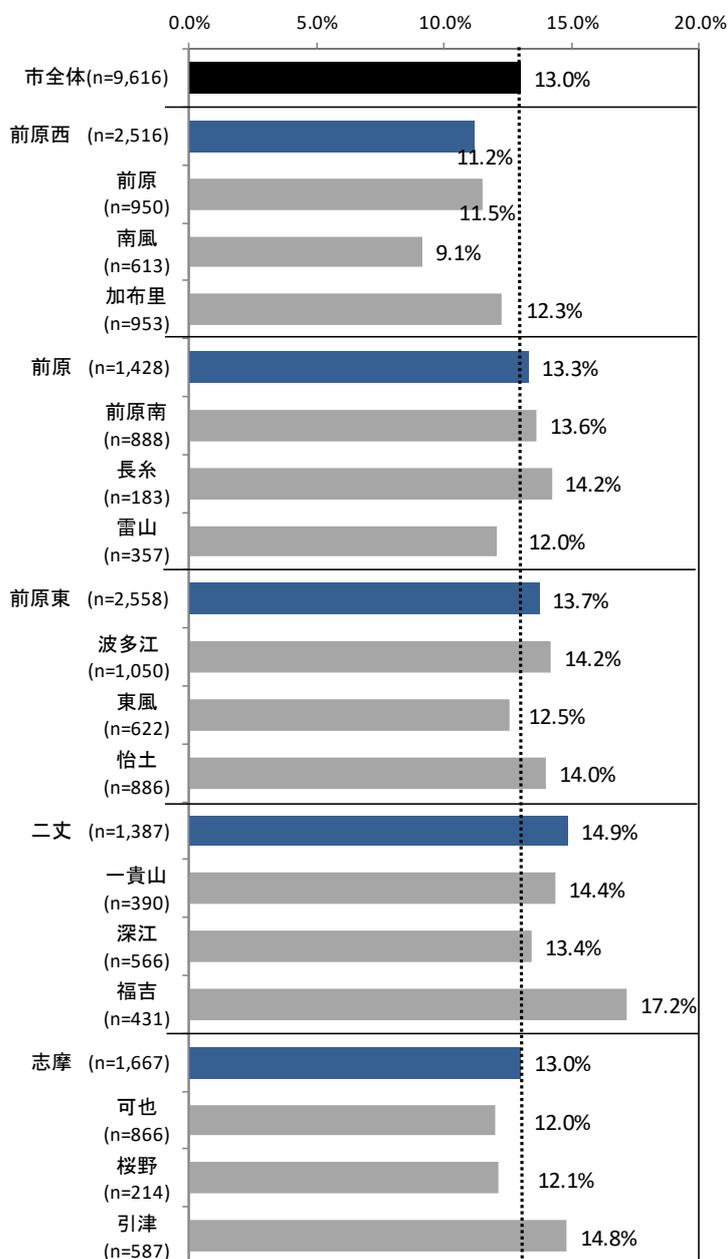
圏域別にみると、「前原東」、「前原」、「二丈」でリスク保有者の割合がやや高くなっています。

小学校区別でリスク保有者の割合が市全体の平均を上回っているのは、「前原南」、「長糸」、「波多江」、「怡土」、「一貴山」、「深江」、「福吉」、「引津」の各校区となっています。

市全体・家族構成別



圏域別・小学校区別



## (2) 閉じこもり

閉じこもり傾向に関して、判定を行いました。以下の質問に対する回答結果により、閉じこもり傾向のある高齢者と判定され、注意が必要とされています。

### 【閉じこもり傾向の評価・分析方法】

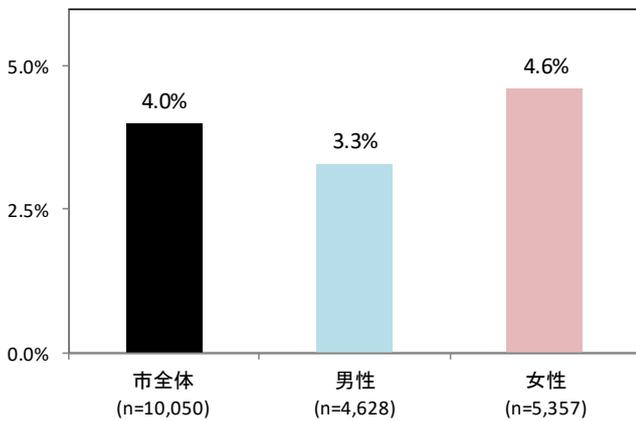
設問番号	設問内容	配点と回答	
問2Q5.	週に1回以上は外出していますか	はい	いいえ

\*上記のアミがかかっていると該当すると閉じこもり傾向のある高齢者と判定されます。

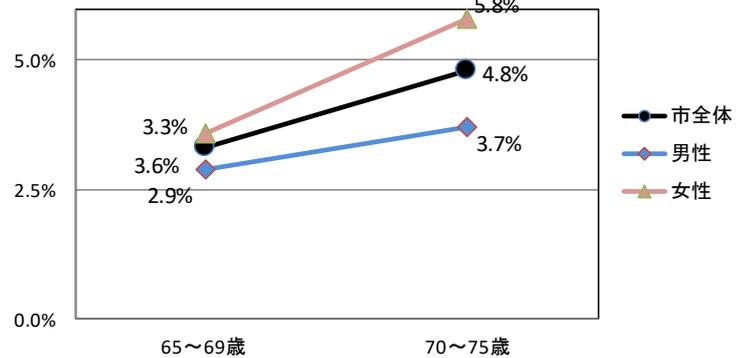
### ①閉じこもり傾向のある高齢者の割合

閉じこもり傾向のある高齢者の割合は、市全体で4.0%となっており、性別にみると、「女性」で該当する高齢者の割合が高くなっています。年代が上がるにつれて該当する高齢者の割合が高くなる傾向が認められ、特に「女性」で該当する高齢者の割合が高くなる傾向が認められます。

市全体・性別

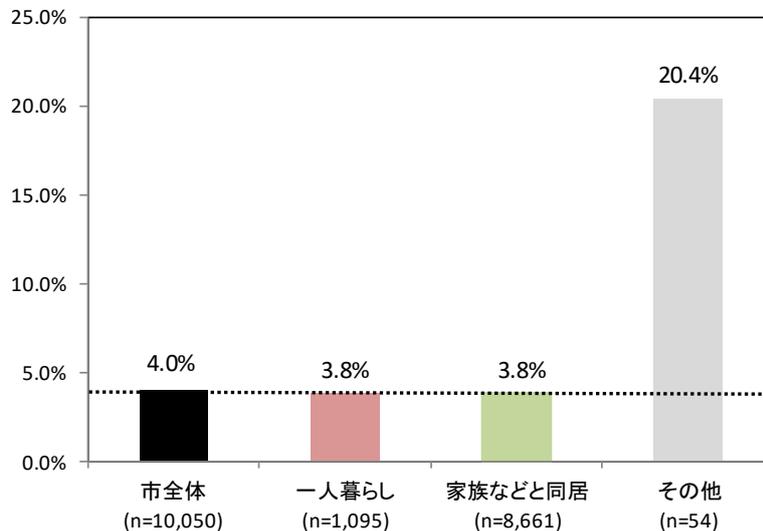


性年代別比較



家族構成別にみると、「その他（施設入居など）」で閉じこもり傾向のある高齢者の割合が20.4%と突出して高くなっています。

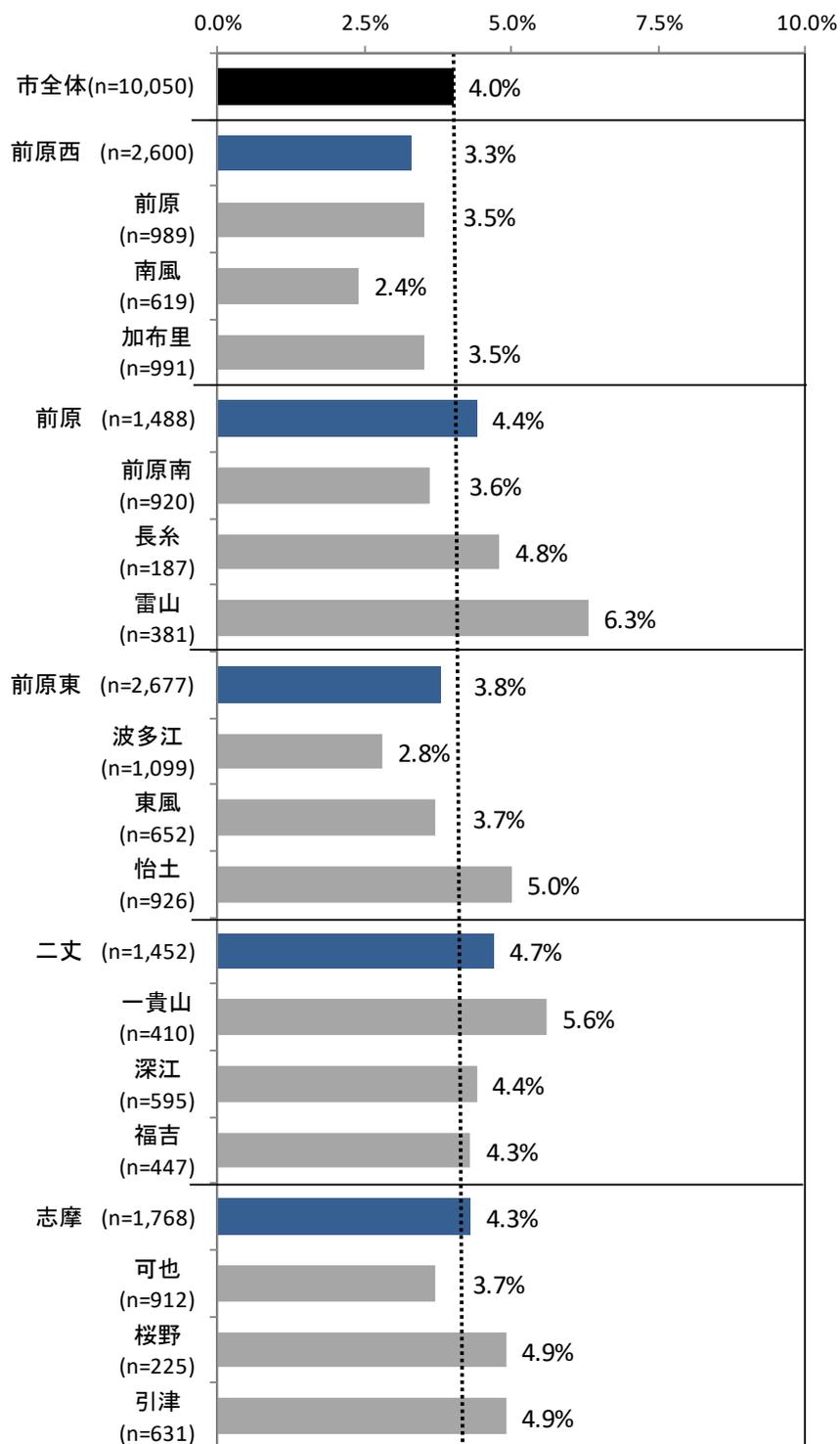
市全体・家族構成別



圏域別にみると、「前原」、「二丈」、「志摩」で該当する高齢者の割合がやや高くなっています。

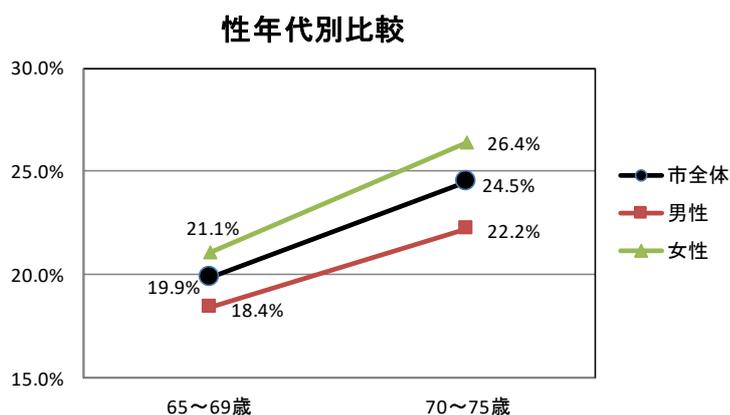
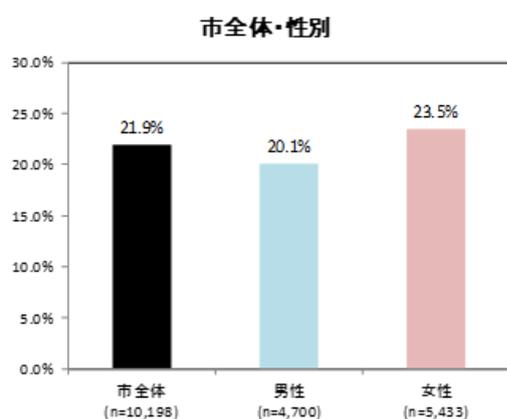
小学校区別で閉じこもり傾向のある高齢者の割合が市全体の平均を上回っているのは、「長糸」、「雷山」、「怡土」、「一貴山」、「深江」、「福吉」、「桜野」、「引津」の各校区となっています。

### 圏域別・小学校区別



## ②昨年と比べた外出回数の増減

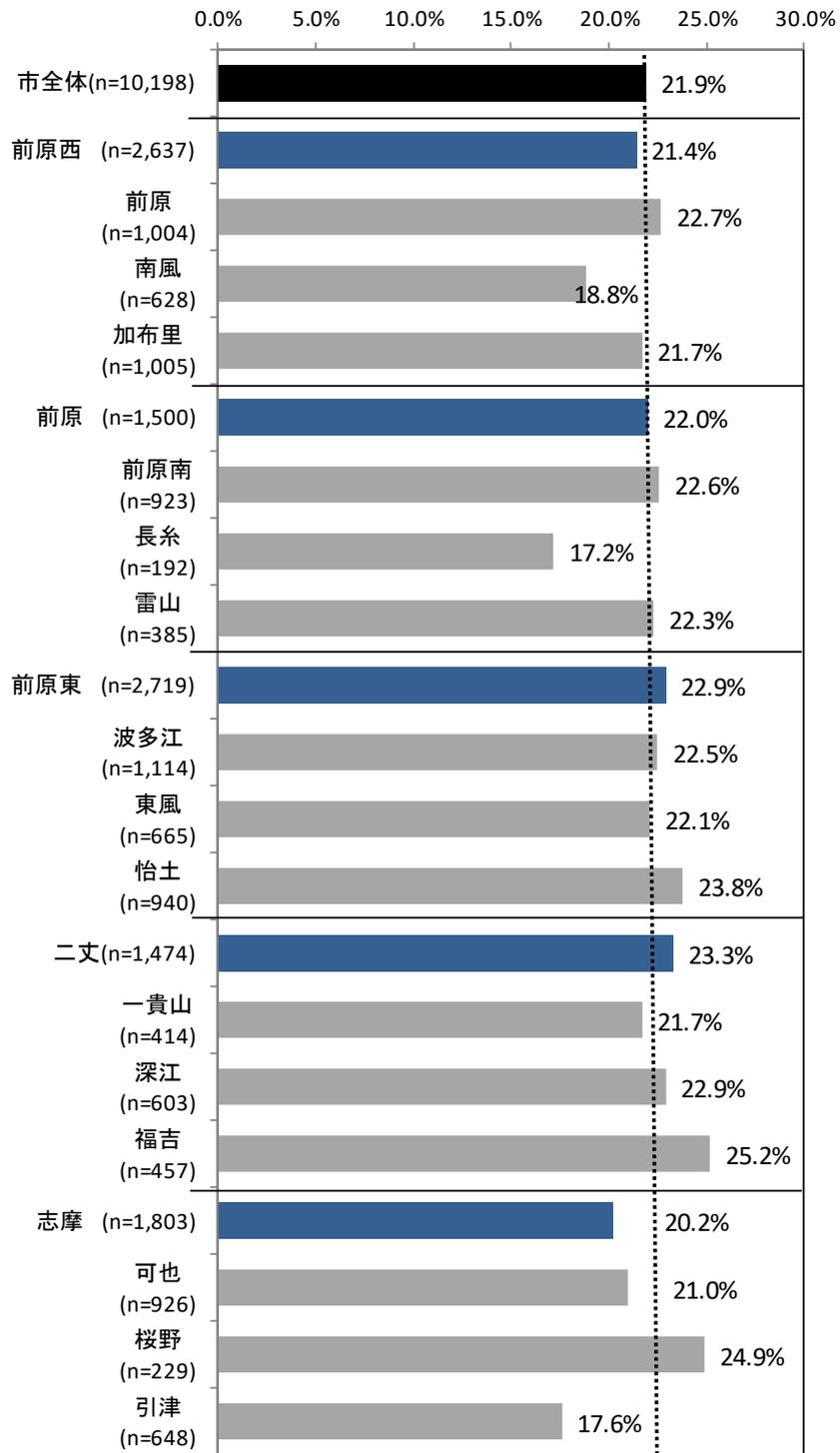
昨年と比べた外出回数の増減をみると、『減っている(「とても減っている」+「減っている」)』としている人の割合は、市全体で21.9%となっており、性別にみると、「女性」の割合が高くなっています。年代が上がるにつれて『減っている』の割合が高くなる傾向が認められ、特に「女性」の割合が高くなる傾向が認められます。



圏域別にみると、『減っている』の割合は「二丈」の23.3%が最も高く、これに「前原東」の22.9%、「前原」の22.0%が続いています。

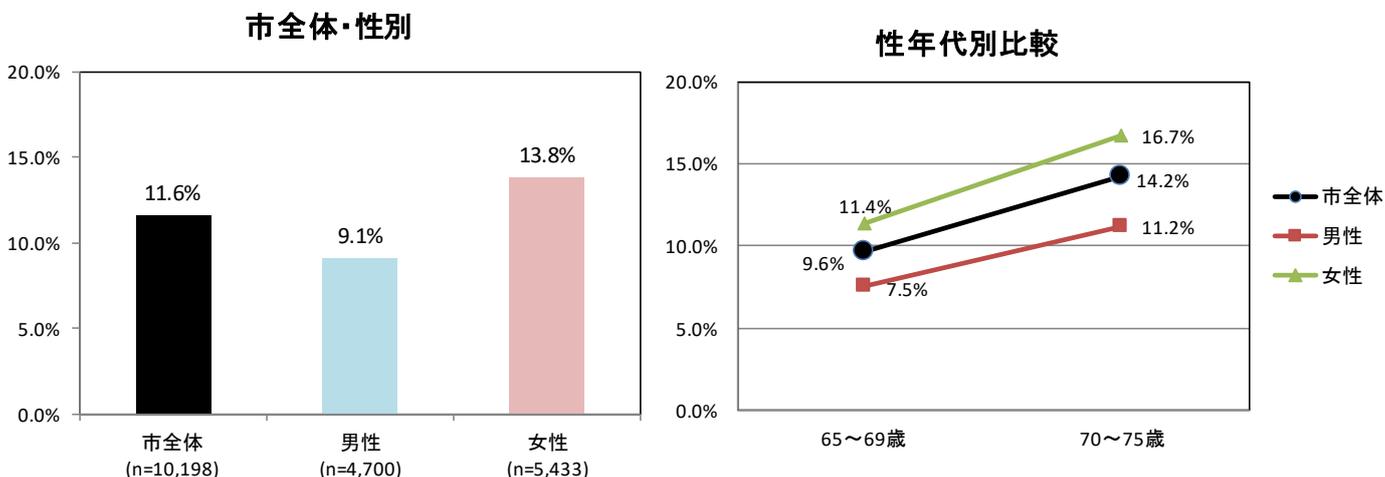
小学校区別でみると、『減っている』の割合は、「福吉」の25.2%が最も高く、これに「桜野」の24.9%、「怡土」の23.8%が続いています。

### 圏域別・小学校区別



### ③外出控え

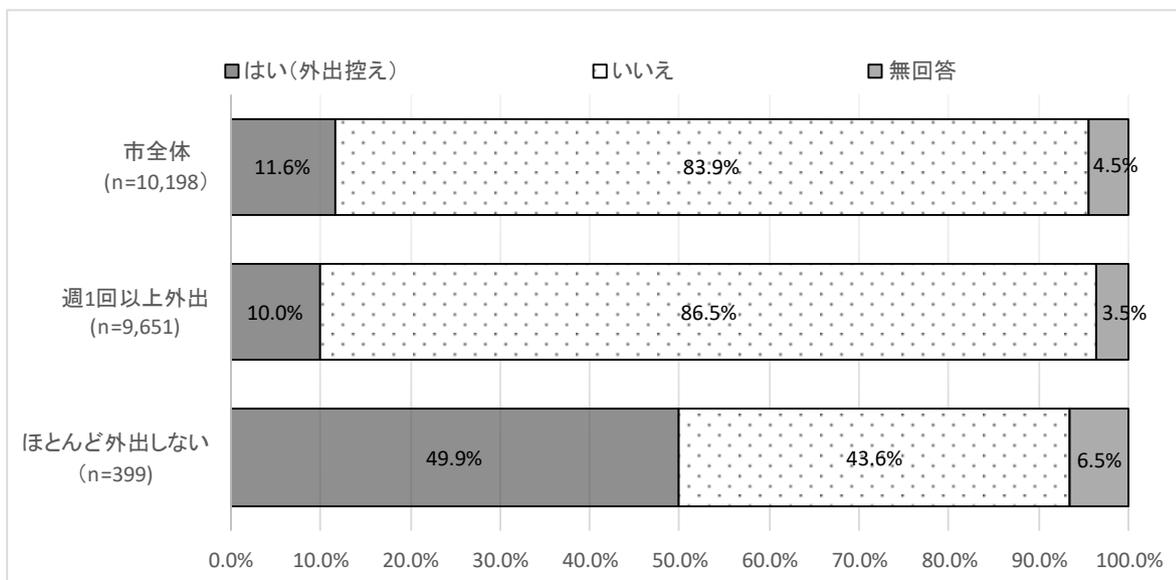
外出を控えているかをみると、「はい（控えている）」は市全体で 11.6%となっています。性別にみると、「女性」の割合が高くなっています。年代が上がるにつれて「はい（控えている）」の割合が高くなる傾向が認められ、特に「女性」の割合が高くなる傾向が認められます。



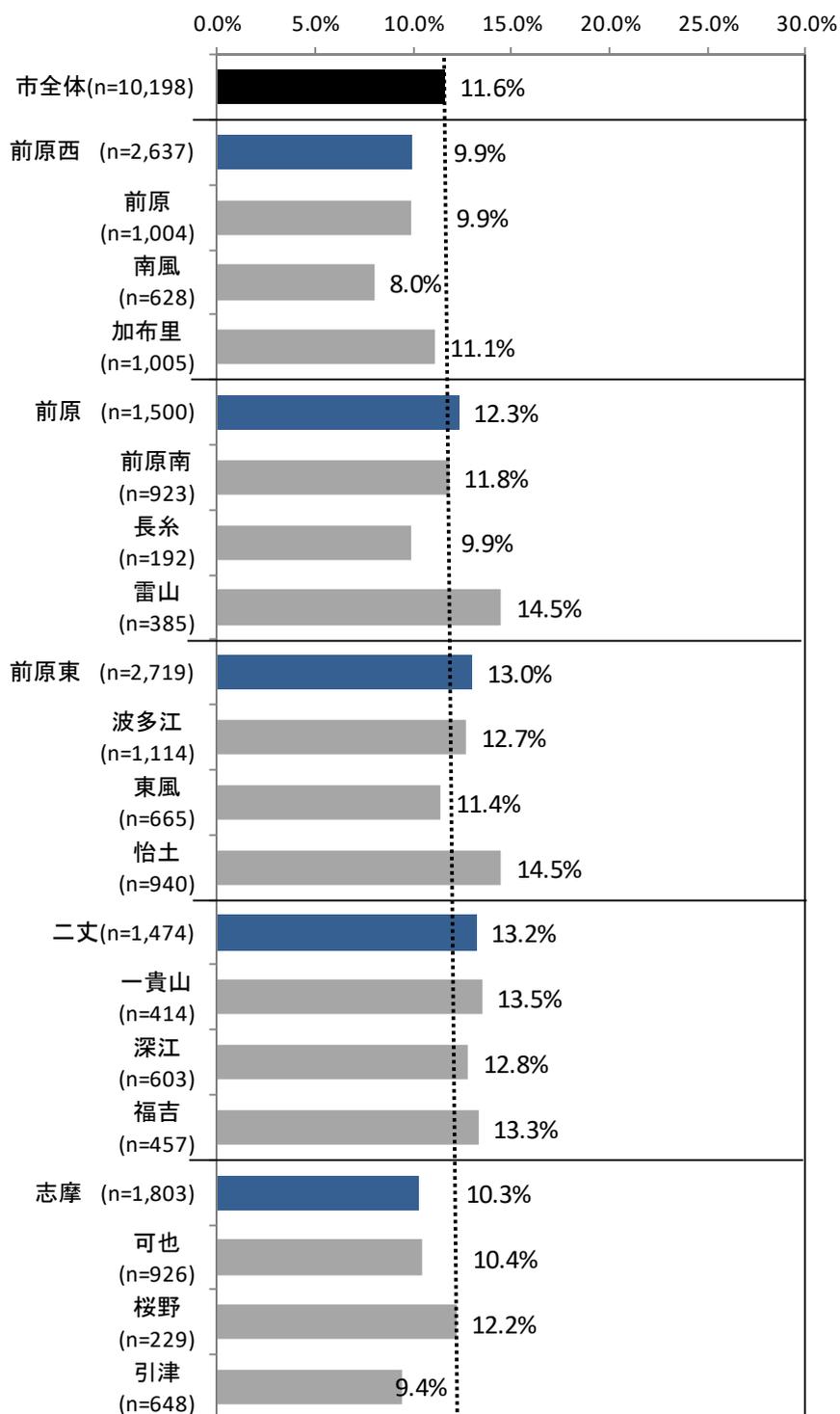
外出の頻度別にみると、「ほとんど外出しない」人の 49.9%が「はい（控えている）」と回答しています。

圏域別にみると、「はい（控えている）」の割合は「二丈」の 13.2%が最も高く、これに「前原東」の 13.0%、「前原」の 12.3%が続いています。

小学校区別でみると、「はい（控えている）」の割合は、「怡土」と「雷山」の 14.5%が最も高く、これに「一貴山」の 13.5%、「福吉」の 13.3%が続いています。



## 圏域別・小学校区別

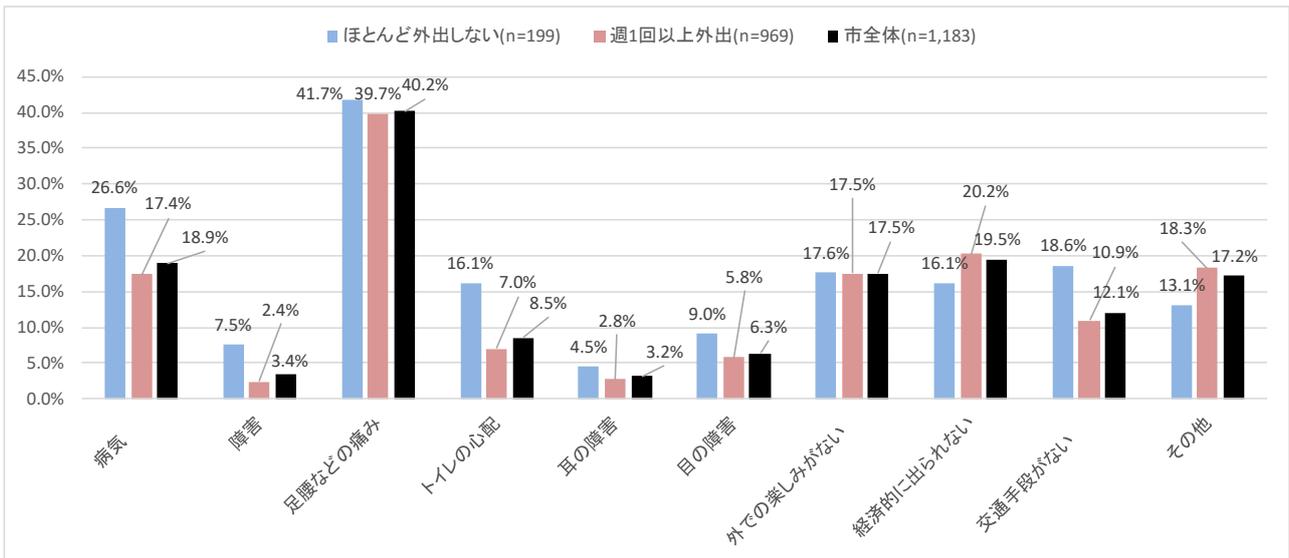


#### ④外出を控えている理由

市全体でみると、外出を控えている理由は「足腰などの痛み」の40.2%が最も高く、これに「経済的に出られない」19.5%、「病気」18.9%、「外での楽しみがない」17.5%が続いています。

#### <外出しない人と外出する人の比較>

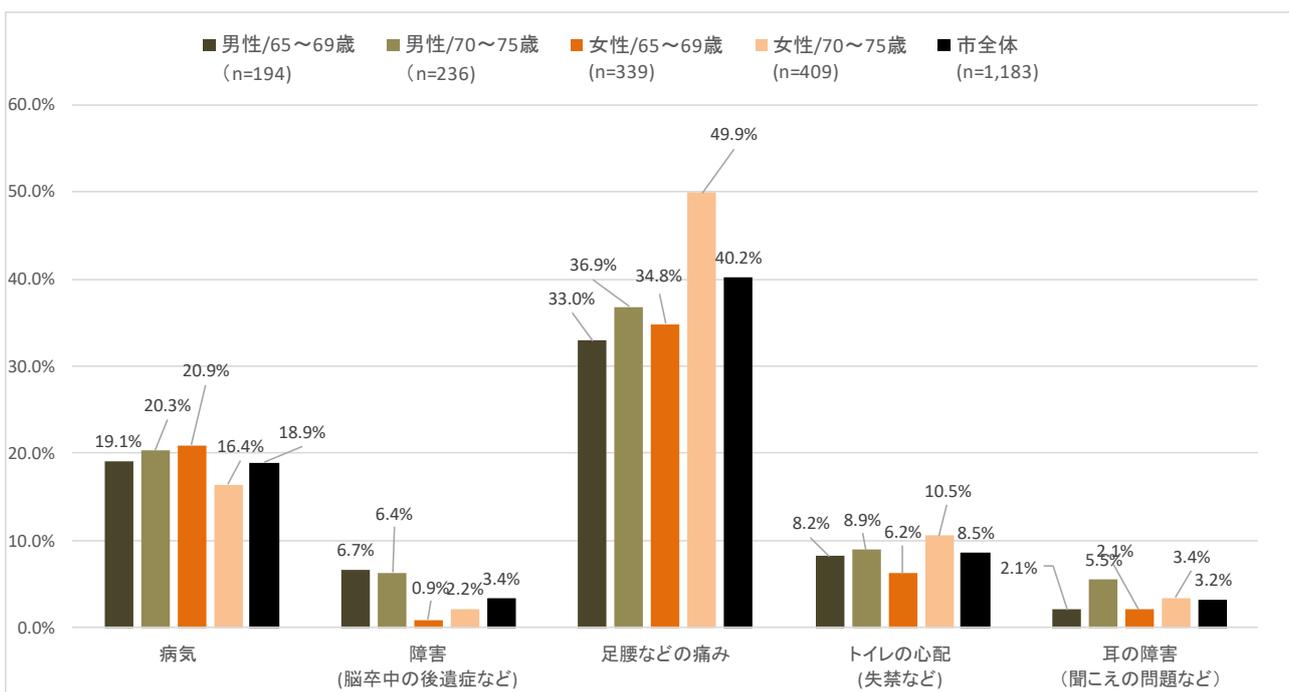
「ほとんど外出しない」人は、「週1回以上外出」の人と比べ、「病気」、「トイレの心配」、「交通手段がない」の割合が高くなっています。

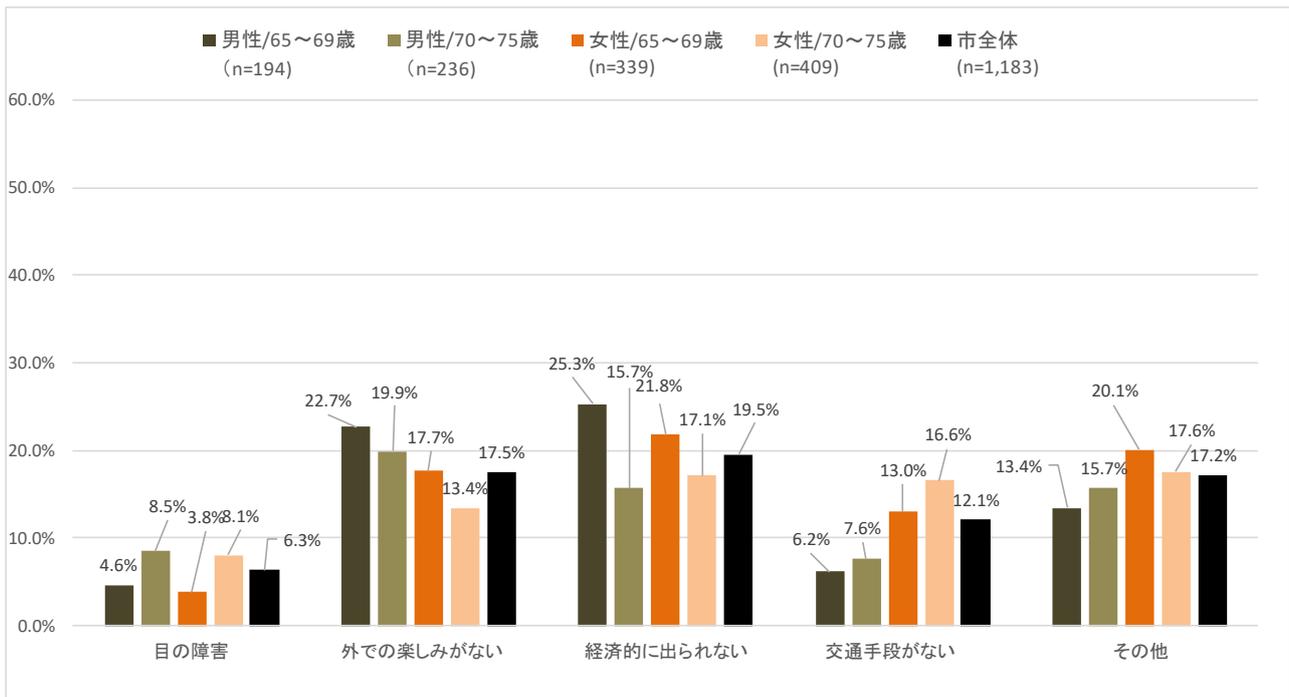


#### <性別・年代別>

性別・年代別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- 性別、年代に関わらず「足腰などの痛み」の割合が高く、このうち「70～75歳の女性」の「足腰の痛み」の割合は49.9%とさらに高くなっています。
- 「男性」が比較的高いのは「外での楽しみがない」となっています。
- 「65～69歳」では性別に関わらず「経済的に出られない」の割合が比較的高くなっています。

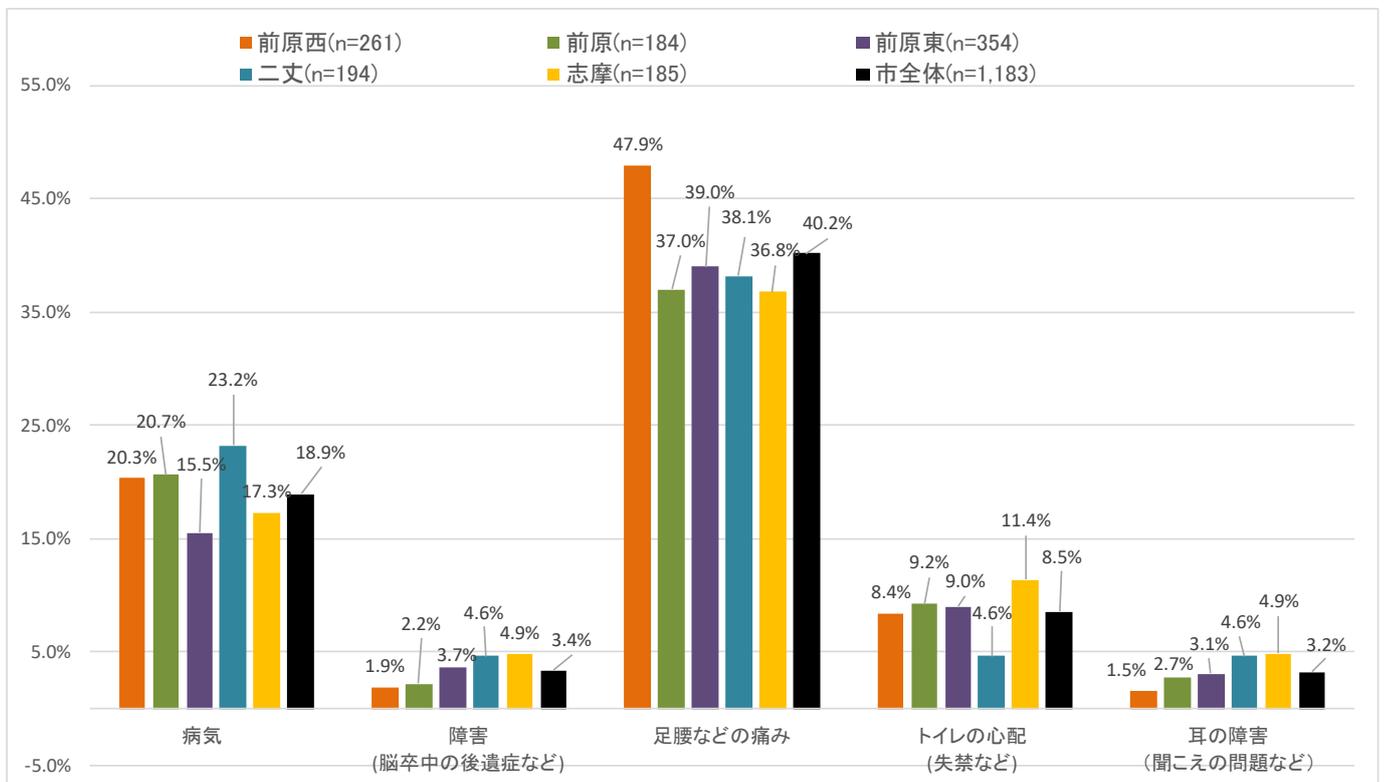


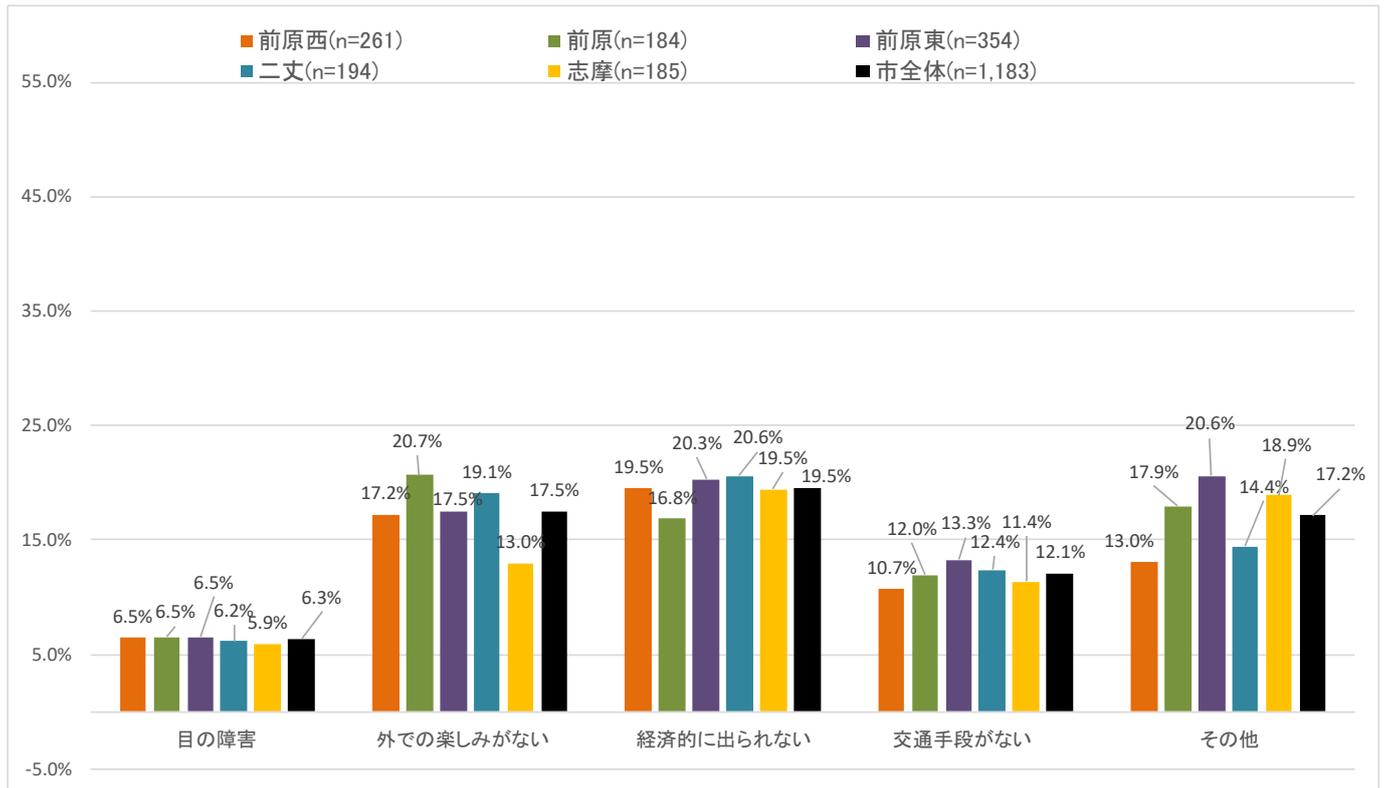


### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- すべての圏域で「足腰などの痛み」が最も高くなっており、なかでも「前原西」では 47.9%と特に高くなっています。





### <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- 「足腰などの痛み」は、特に「加布里」（50.9%）、「南風」（50.0%）、「波多江」（46.5%）で高くなっています。
- 「病気」は、特に「南風」（26.0%）、「深江」（24.7%）で高くなっています。
- 「外での楽しみがない」は、特に「深江」（28.6%）、「前原南」（24.8%）で高くなっています。
- 「経済的に出られない」は、特に「怡土」（26.5%）、「雷山」（25.0%）で高くなっています。
- 「交通手段がない」は、特に「南風」（18.0%）で高くなっています。

	外出を控えている理由										合計
	病 気	(障 害 中 の 後 遺 症 な ど)	足 腰 な ど の 痛 み	(ト イ レ の 心 配 な ど)	(耳 の 障 害 問 題 な ど)	目 の 障 害	外 で の 楽 し み が な い	経 済 的 に 出 ら れ な い	交 通 手 段 が な い	そ の 他	
前原	22 22.2%	0 0.0%	43 43.4%	10 10.1%	1 1.0%	9 9.1%	18 18.2%	16 16.2%	10 10.1%	18 18.2%	99 100.0%
南風	13 26.0%	0 0.0%	25 50.0%	5 10.0%	1 2.0%	4 8.0%	7 14.0%	11 22.0%	9 18.0%	8 16.0%	50 100.0%
加布里	18 16.1%	5 4.5%	57 50.9%	7 6.3%	2 1.8%	4 3.6%	20 17.9%	24 21.4%	9 8.0%	8 7.1%	112 100.0%
前原南	23 21.1%	1 0.9%	45 41.3%	11 10.1%	3 2.8%	8 7.3%	27 24.8%	16 14.7%	13 11.9%	20 18.3%	109 100.0%
長糸	3 15.8%	2 10.5%	4 21.1%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	1 5.3%	3 15.8%	4 21.1%	19 100.0%
雷山	12 21.4%	1 1.8%	19 33.9%	5 8.9%	1 1.8%	3 5.4%	10 17.9%	14 25.0%	6 10.7%	9 16.1%	56 100.0%
波多江	23 16.2%	4 2.8%	66 46.5%	12 8.5%	5 3.5%	11 7.7%	25 17.6%	21 14.8%	14 9.9%	33 23.2%	142 100.0%
東風	15 19.7%	4 5.3%	27 35.5%	4 5.3%	2 2.6%	3 3.9%	10 13.2%	15 19.7%	10 13.2%	17 22.4%	76 100.0%
怡土	17 12.5%	5 3.7%	45 33.1%	16 11.8%	4 2.9%	9 6.6%	27 19.9%	36 26.5%	23 16.9%	23 16.9%	136 100.0%
一貴山	13 23.2%	2 3.6%	21 37.5%	0 0.0%	1 1.8%	3 5.4%	6 10.7%	12 21.4%	8 14.3%	8 14.3%	56 100.0%
深江	19 24.7%	3 3.9%	28 36.4%	4 5.2%	2 2.6%	5 6.5%	22 28.6%	14 18.2%	8 10.4%	12 15.6%	77 100.0%
福吉	13 21.3%	4 6.6%	25 41.0%	5 8.2%	6 9.8%	4 6.6%	9 14.8%	14 23.0%	8 13.1%	8 13.1%	61 100.0%
可也	16 16.7%	3 3.1%	35 36.5%	9 9.4%	5 5.2%	3 3.1%	16 16.7%	19 19.8%	12 12.5%	21 21.9%	96 100.0%
桜野	3 10.7%	0 0.0%	9 32.1%	4 14.3%	2 7.1%	2 7.1%	2 7.1%	6 21.4%	4 14.3%	7 25.0%	28 100.0%
引津	13 21.3%	6 9.8%	24 39.3%	8 13.1%	2 3.3%	6 9.8%	6 9.8%	11 18.0%	5 8.2%	7 11.5%	61 100.0%
不明	1 20.0%	0 0.0%	2 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 20.0%	1 20.0%	1 20.0%	0 0.0%	5 100.0%
合計	224 18.9%	40 3.4%	475 40.2%	101 8.5%	38 3.2%	75 6.3%	207 17.5%	231 19.5%	143 12.1%	203 17.2%	1,183 100.0%

小学校区別

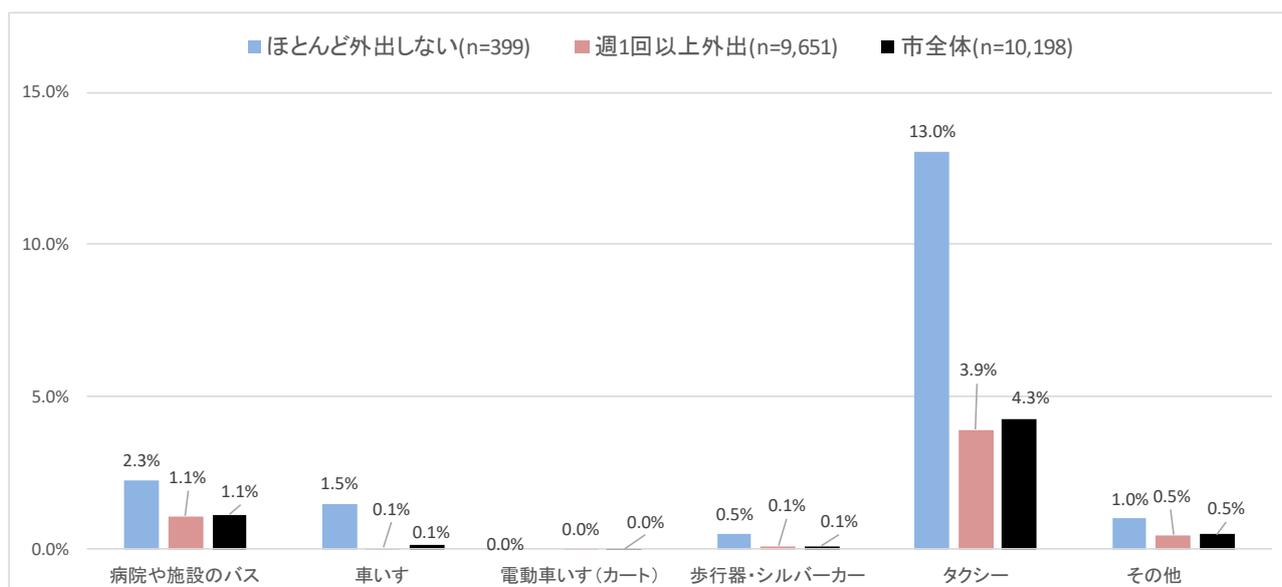
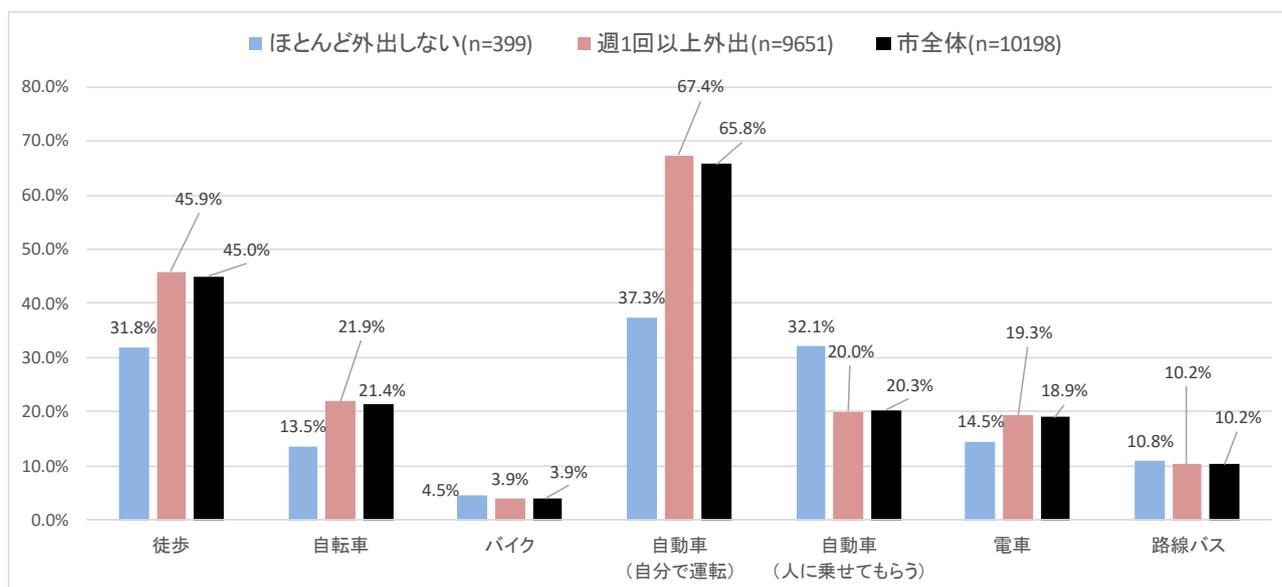
## ⑤外出する際の移動手段

市全体でみると、外出する際の移動手段は「自動車（自分で運転）」の65.8%が最も高く、これに「徒歩」45.0%、「自転車」21.4%、「自動車（人に乗せてもらう）」20.3%が続いています。

### <外出しない人と外出する人の比較>

「ほとんど外出しない」人が「週1回以上外出」人よりも回答割合がかなり低いのは、「自動車（自分で運転する）」、「徒歩」、「自転車」となっています。

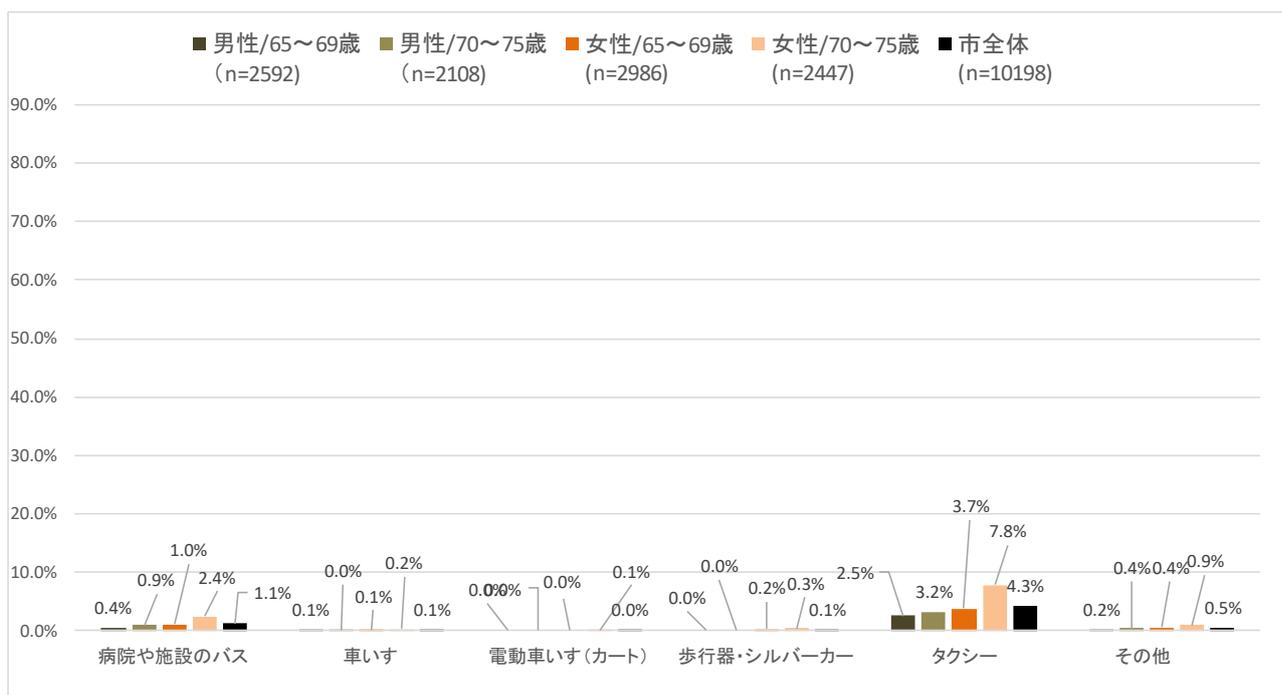
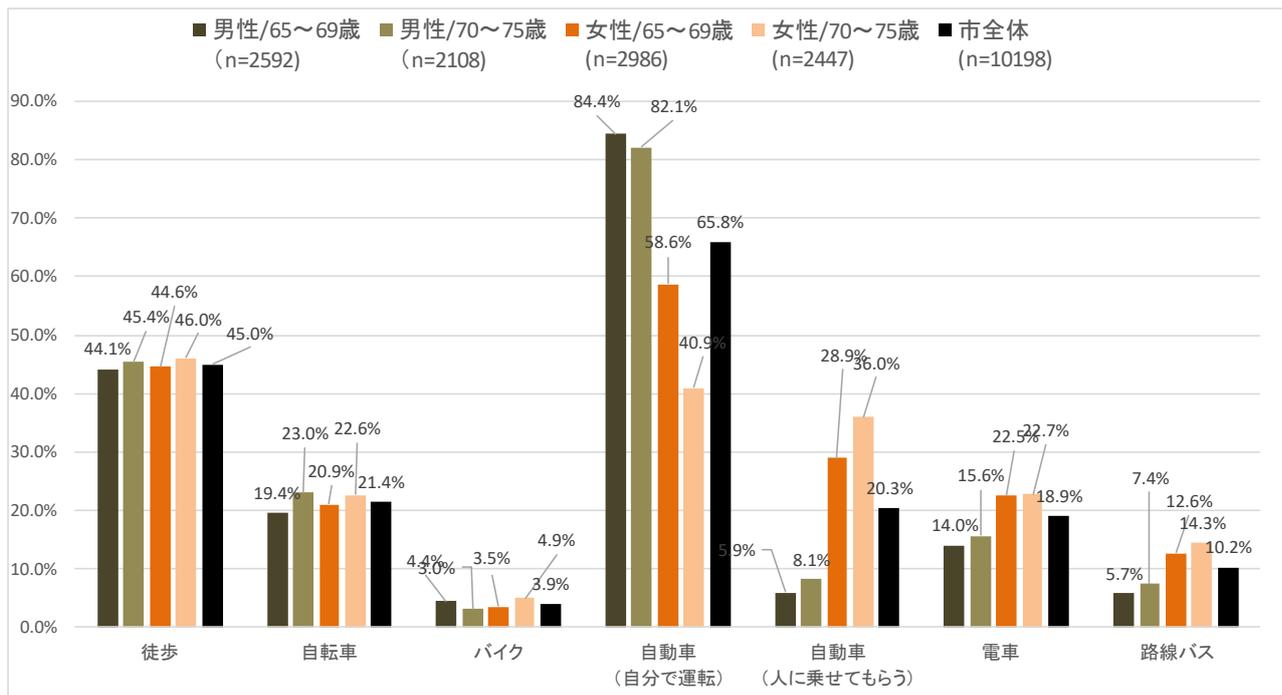
一方、「ほとんど外出しない」人が「週1回以上外出」人よりも回答割合が高いのは、「自動車（人に乗せてもらう）」、「タクシー」となっています。



## <性別・年代別>

性別・年代別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

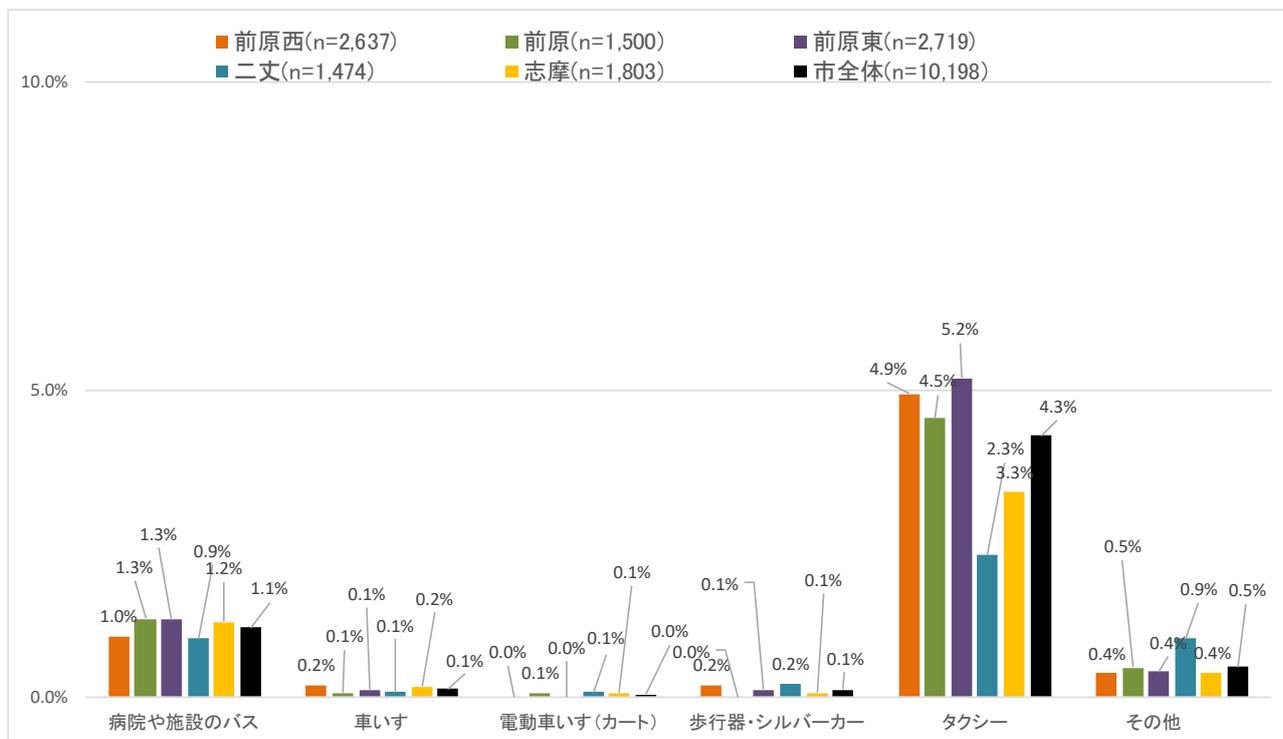
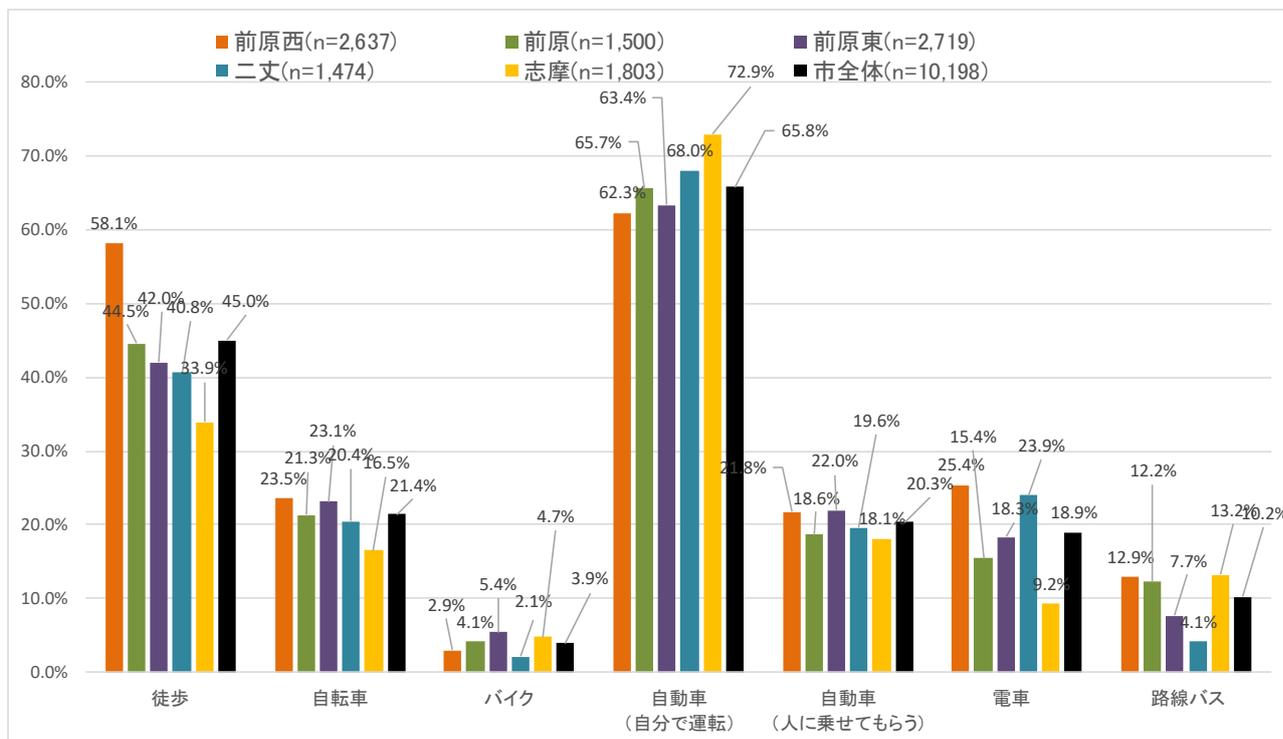
- 性別、年代に関わらず「自動車（自分で運転）」の割合が高く、このうち「男性」の割合は80%とさらに高くなっています。「徒歩」の割合も性別、年代に関わらず高くなっています。
- 「女性」の割合が比較的高いのは「自動車（人に乗せてもらう）」、「電車」、「路線バス」となっています。
- 「70～75歳の女性」では「タクシー」の割合が比較的高くなっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- すべての圏域で「自動車（自分で運転）」が最も高くなっており、なかでも「志摩」では72.9%と特に高くなっています。
- 「前原西」では「徒歩」（58.1%）と「電車」（25.4%）の割合が他の圏域と比べ高くなっています。



## <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- 「自動車（自分で運転）」は、特に「引津」（74.8%）、「福吉」（74.2%）、「長系」（72.4%）、「怡土」（72.0%）、「加也」（同）で高くなっています。
- 「徒歩」は、特に「南風」（62.9%）、「前原」（62.4%）、「波多江」（54.5%）、「前原南」（54.4%）、「加布里」（50.9%）で高くなっています。
- 「電車」は、「南風」（28.5%）、「深江」（27.0%）、「波多江」（25.6%）、「前原」（24.8%）、「一貴山」（24.4%）、「加布里」（24.1%）で高くなっています。
- 「路線バス」は、「南風」（22.8%）、「加也」（16.5%）で高くなっています。

	移動手段														合計
	徒歩	自転車	バイク	（自動車 自分で運転）	（自動車 人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設のバス	車いす	電動車いす（カート）	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他		
小学校区別	前原	626	242	20	605	219	249	85	9	1	0	2	47	3	1004
		62.4%	24.1%	2.0%	60.3%	21.8%	24.8%	8.5%	0.9%	0.1%	0.0%	0.2%	4.7%	0.3%	100.0%
	南風	395	118	26	405	131	179	143	9	1	0	1	37	1	628
		62.9%	18.8%	4.1%	64.5%	20.9%	28.5%	22.8%	1.4%	0.2%	0.0%	0.2%	5.9%	0.2%	100.0%
	加布里	512	260	31	633	224	242	111	8	3	0	2	46	6	1005
		50.9%	25.9%	3.1%	63.0%	22.3%	24.1%	11.0%	0.8%	0.3%	0.0%	0.2%	4.6%	0.6%	100.0%
	前原南	502	235	29	570	182	185	124	10	0	0	0	44	5	923
		54.4%	25.5%	3.1%	61.8%	19.7%	20.0%	13.4%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	4.8%	0.5%	100.0%
	長系	37	39	8	139	26	11	21	4	0	1	0	6	1	192
		19.3%	20.3%	4.2%	72.4%	13.5%	5.7%	10.9%	2.1%	0.0%	0.5%	0.0%	3.1%	0.5%	100.0%
	雷山	129	46	24	276	71	35	38	5	1	0	0	18	1	385
		33.5%	11.9%	6.2%	71.7%	18.4%	9.1%	9.9%	1.3%	0.3%	0.0%	0.0%	4.7%	0.3%	100.0%
	波多江	607	356	58	661	253	285	69	18	3	0	2	65	6	1114
		54.5%	32.0%	5.2%	59.3%	22.7%	25.6%	6.2%	1.6%	0.3%	0.0%	0.2%	5.8%	0.5%	100.0%
	東風	310	200	24	386	150	125	44	5	0	0	1	35	1	665
		46.6%	30.1%	3.6%	58.0%	22.6%	18.8%	6.6%	0.8%	0.0%	0.0%	0.2%	5.3%	0.2%	100.0%
	怡土	225	73	64	677	195	88	96	11	0	0	0	41	4	940
		23.9%	7.8%	6.8%	72.0%	20.7%	9.4%	10.2%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	4.4%	0.4%	100.0%
	一貴山	132	56	11	292	79	101	23	3	0	0	0	17	7	414
		31.9%	13.5%	2.7%	70.5%	19.1%	24.4%	5.6%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	4.1%	1.7%	100.0%
深江	299	179	14	372	129	163	32	4	1	0	1	15	4	603	
	49.6%	29.7%	2.3%	61.7%	21.4%	27.0%	5.3%	0.7%	0.2%	0.0%	0.2%	2.5%	0.7%	100.0%	
福吉	170	66	6	339	81	89	6	7	0	1	2	2	3	457	
	37.2%	14.4%	1.3%	74.2%	17.7%	19.5%	1.3%	1.5%	0.0%	0.2%	0.4%	0.4%	0.7%	100.0%	
可也	357	167	41	667	170	108	153	10	1	0	1	39	3	926	
	38.6%	18.0%	4.4%	72.0%	18.4%	11.7%	16.5%	1.1%	0.1%	0.0%	0.1%	4.2%	0.3%	100.0%	
桜野	69	28	13	163	55	9	16	5	0	0	0	4	1	229	
	30.1%	12.2%	5.7%	71.2%	24.0%	3.9%	7.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	0.4%	100.0%	
引津	186	102	31	485	101	49	69	7	2	1	0	17	3	648	
	28.7%	15.7%	4.8%	74.8%	15.6%	7.6%	10.6%	1.1%	0.3%	0.2%	0.0%	2.6%	0.5%	100.0%	
不明	33	16	2	39	9	13	9	0	0	0	0	1	0	65	
	50.8%	24.6%	3.1%	60.0%	13.8%	20.0%	13.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	100.0%	
合計	4589	2183	402	6709	2075	1931	1039	115	13	3	12	434	49	10198	
	45.0%	21.4%	3.9%	65.8%	20.3%	18.9%	10.2%	1.1%	0.1%	0.0%	0.1%	4.3%	0.5%	100.0%	

### (3) 転倒

転倒リスクのある高齢者の判定を行いました。以下の質問に対する回答結果により、転倒リスクのある高齢者と判定され、注意が必要とされています。

#### 【転倒リスクの評価・分析方法】

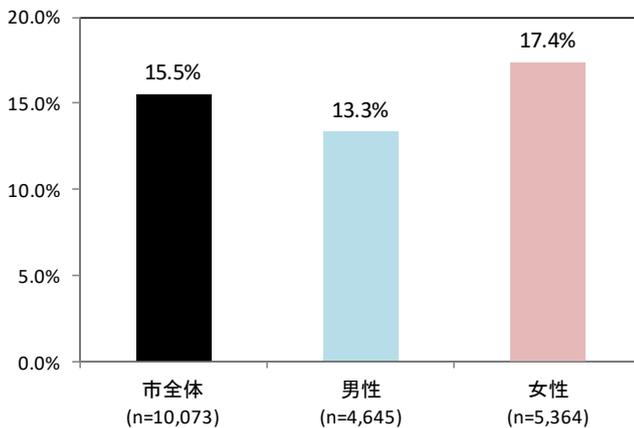
設問番号	設問内容	配点と回答	
問3Q1.	この1年間に転んだことがありますか	はい	いいえ

\*上記に該当する転倒リスクのある高齢者と判定されます。

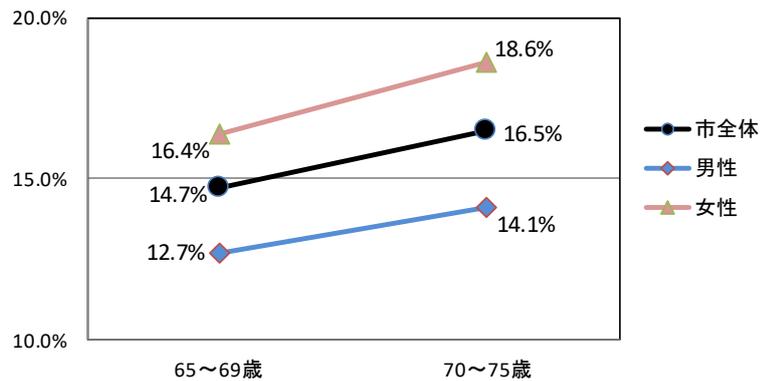
#### ①転倒リスク保有者の割合

転倒リスクのある高齢者の割合は、市全体で15.5%となっており、性別にみると、「女性」でリスク保有者の割合が高くなっています。年代が上がるにつれてリスク保有者の割合が高くなる傾向が認められ、特に「女性」で転倒リスクのある高齢者の割合が高くなる傾向が認められます。

市全体・性別

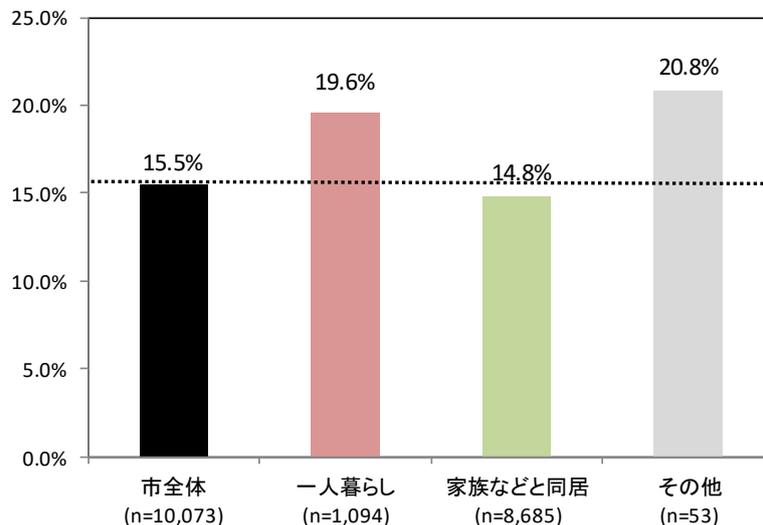


性年代別比較



家族構成別にみると、「その他（施設入居など）」で転倒リスクのある高齢者の割合が20.8%と最も高く、これに「一人暮らし」の19.6%が続いています。

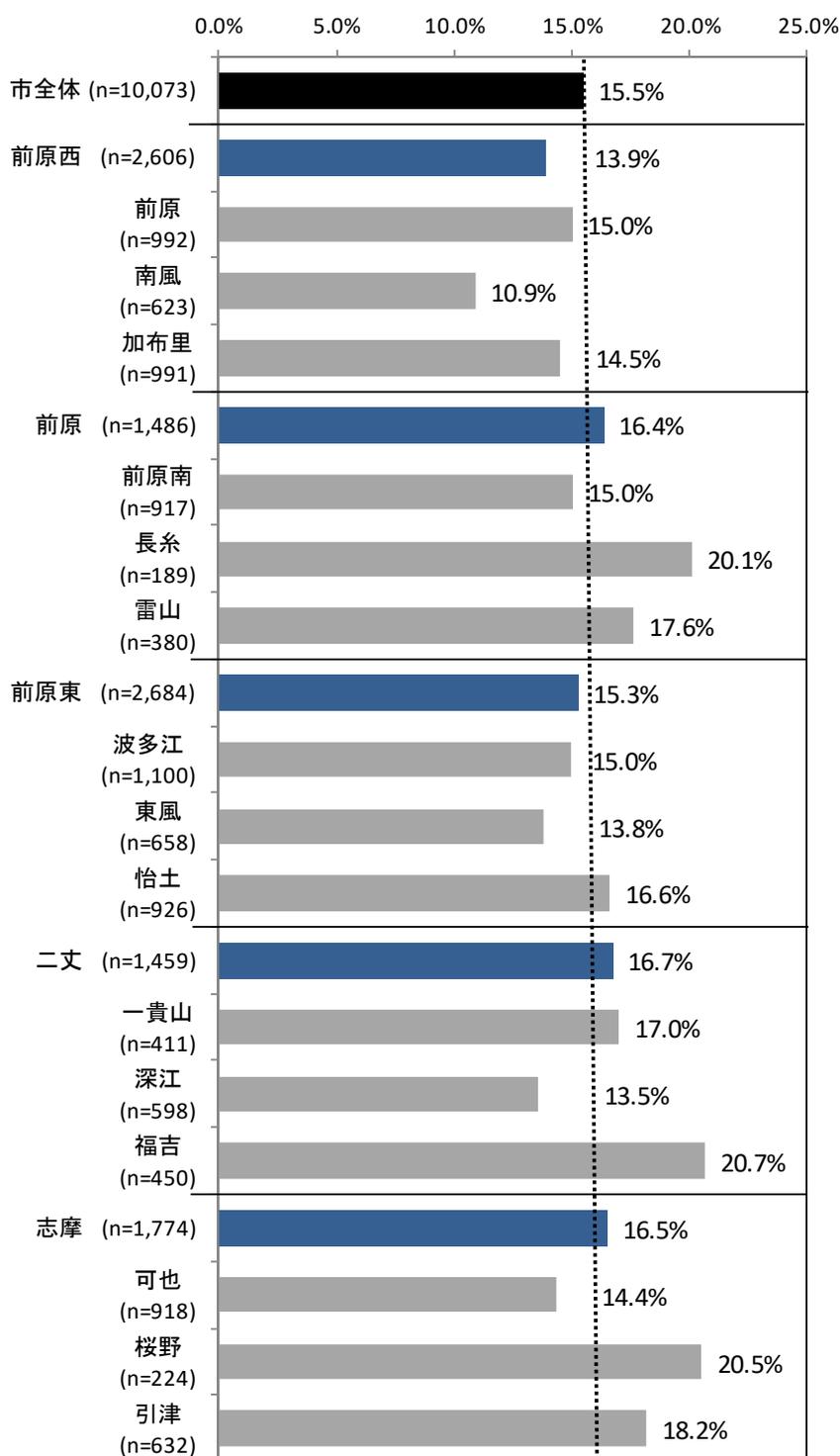
市全体・家族構成別



圏域別にみると、「前原」、「志摩」、「二丈」で転倒リスクのある高齢者の割合がやや高くなっています。

小学校区別で転倒リスクのある高齢者の割合が市全体の平均を上回っているのは、「怡土」、「長糸」、「雷山」、「桜野」、「引津」、「一貴山」、「福吉」の各校区となっています。

### 圏域別・小学校区別



## (4) 栄養

### ① 低栄養が疑われる高齢者の割合

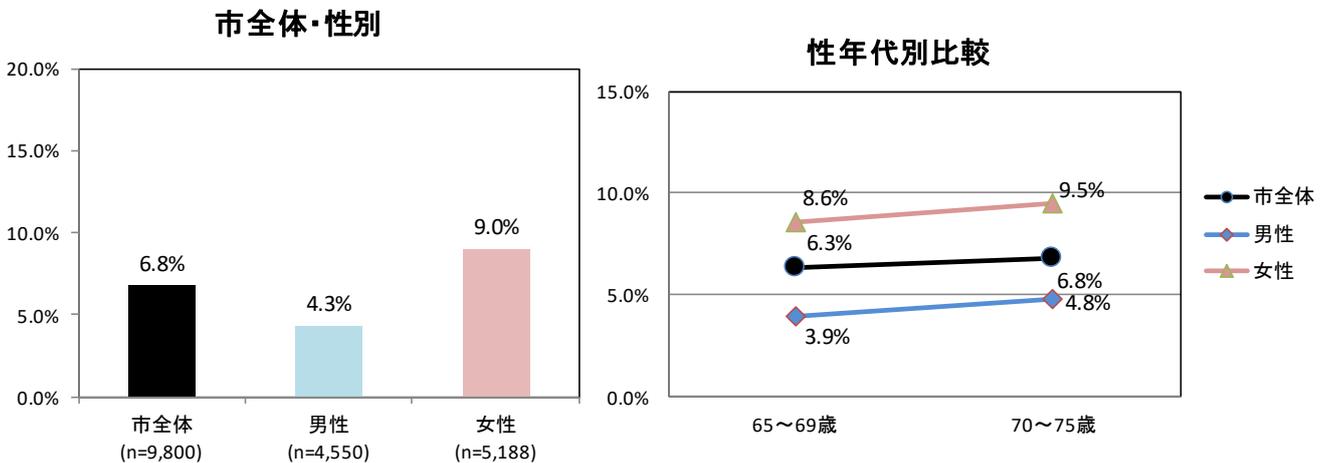
問 4Q2.の身長と体重から算出されるBMI (Body Mass Index、WHO で定めた肥満判定の国際基準) が 18.5 以下の場合、低栄養が疑われる高齢者として判定します。

【低栄養が疑われる高齢者の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問4Q2.	BMI (体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)})	18.5以下	18.6以上

\*上記に該当する場合、低栄養が疑われる高齢者として判定されます。

低栄養が疑われる高齢者の割合は、市全体で 6.8%となっています。これを性別にみると、「女性」で該当する高齢者の割合が高くなっています。性別に関わらず年代が上がるにつれて該当する高齢者の割合がやや高くなっています。

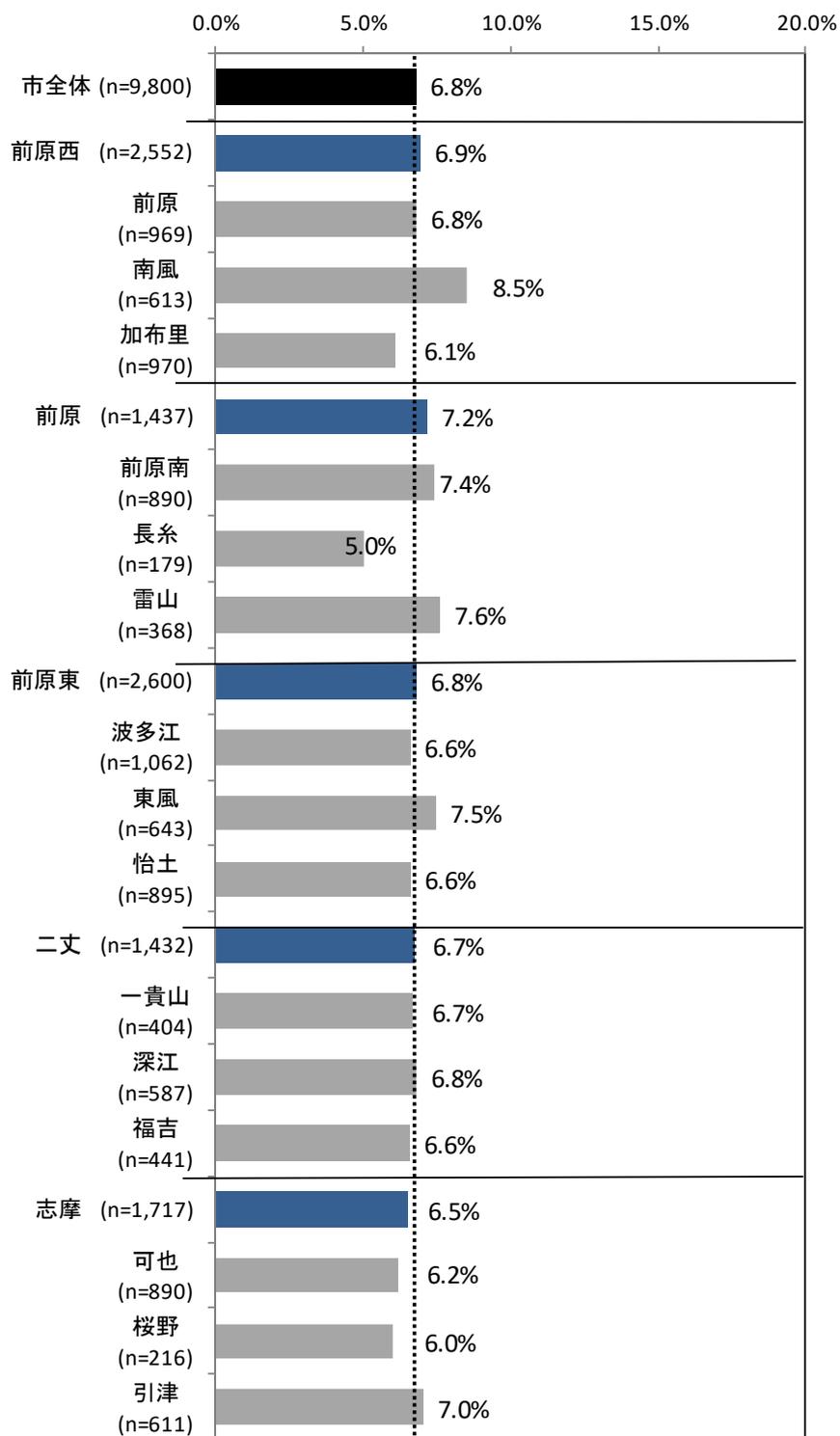


### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、低栄養が疑われる高齢者の割合は「前原」の 7.2%が最も高く、これに「前原西」の 6.9%、「前原東」の 6.8%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「南風」の 8.5%が最も高く、これに「雷山」の 7.6%、「東風」の 7.5%が続いています。

## 圏域別・小学校区別



## ②低栄養状態にある高齢者の割合

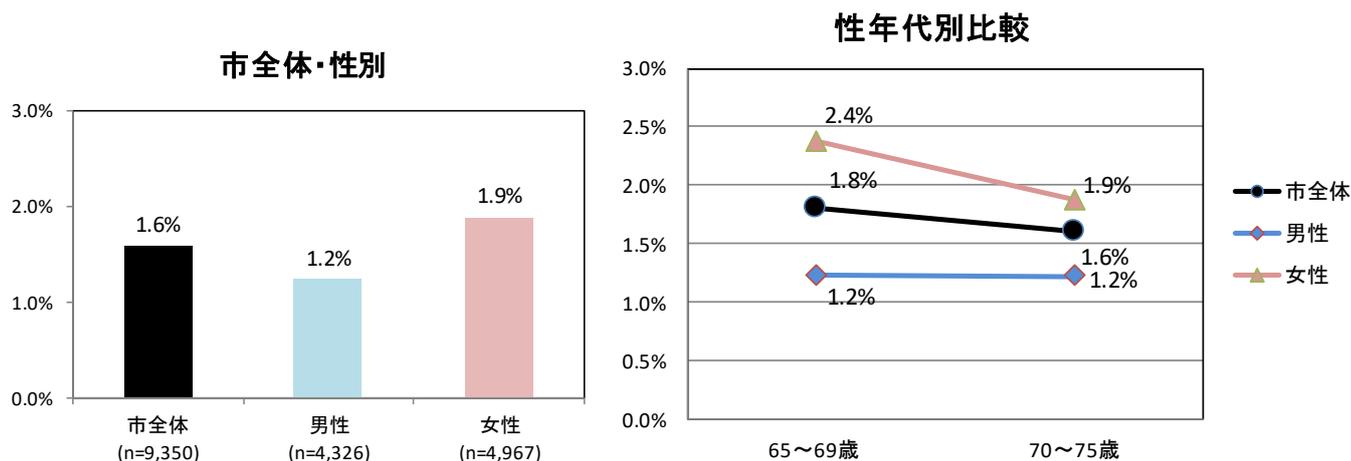
問 4Q2.の身長と体重から算出されるBMI（Body Mass Index、WHO で定めた肥満判定の国際基準）が 18.5 以下の場合に加え、問 4Q1.の「6か月間で 2～3kg の体重減少があった」人を、低栄養状態にある高齢者として判定します。

【低栄養状態にある高齢者の評価・分析方法】

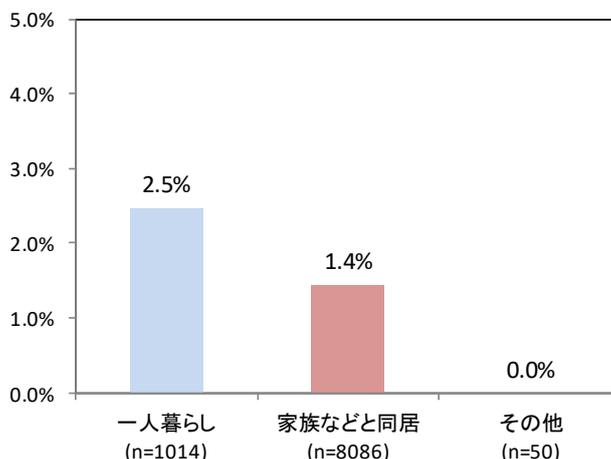
設問番号	設問内容	配点と回答	
問4Q2.	BMI（体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)}）	18.5以下	18.6以上
問4Q1.	6か月間で2～3kgの体重減少がありましたか	はい	いいえ

\* 上記の質問のいずれにも該当する場合、低栄養状態にある高齢者として判定されます。

低栄養状態にある高齢者の割合は市全体で 1.6%となっており、低栄養状態が疑われる高齢者と比べ 5.2 ポイント低くなっています。低栄養状態にある高齢者を性別にみると、「女性」で該当する高齢者の割合がやや高くなっています。市全体では年代が上がるにつれて該当する高齢者の割合がやや低くなる傾向が認められますが、「男性」の場合は「65～69 歳」と「70～75 歳」の割合が同率になっています。また、低栄養状態にある高齢者を家族構成別にみると、「一人暮らし」で該当する高齢者の割合が高くなっています。



## 家族構成別

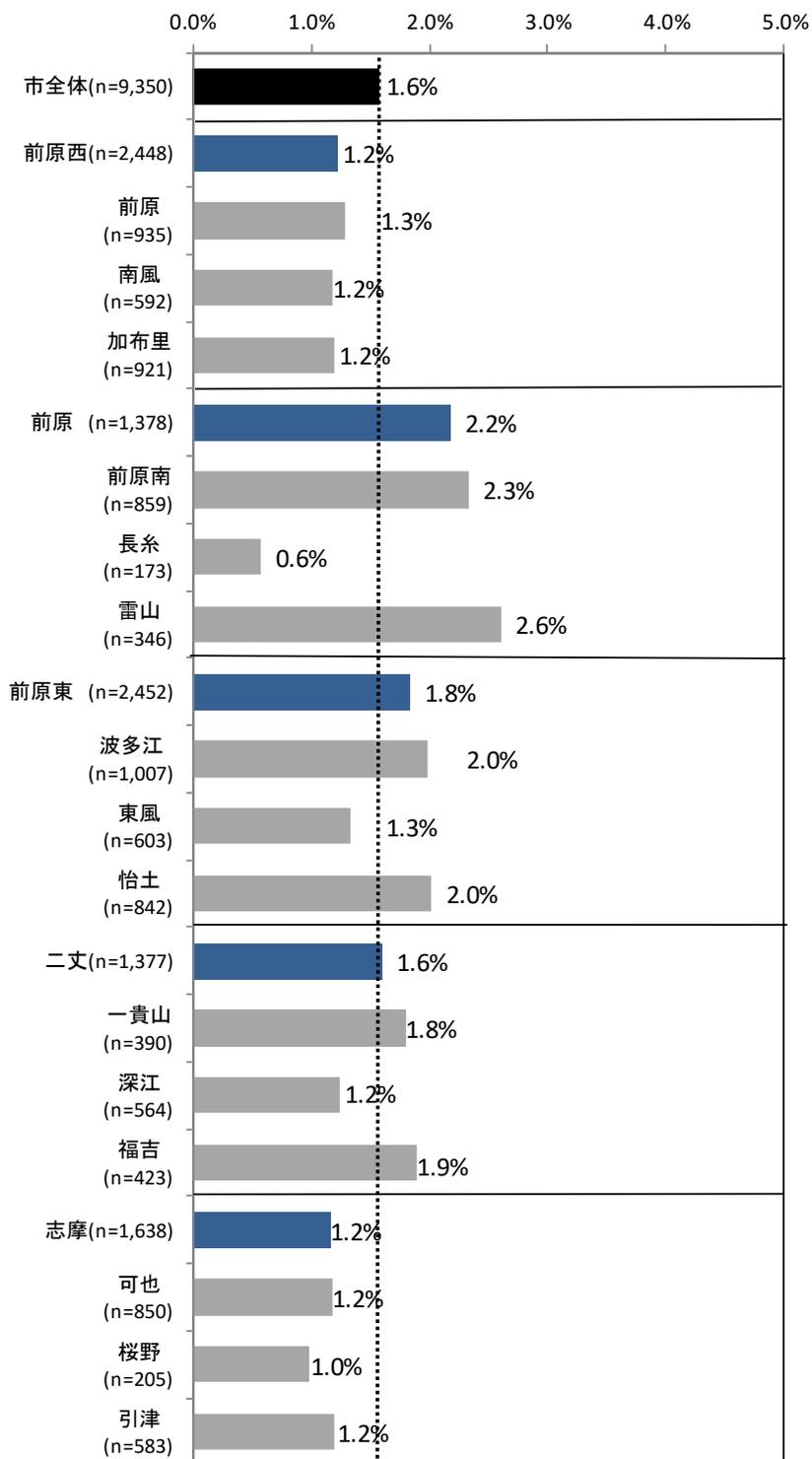


## <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、低栄養状態にある高齢者の割合は「前原」の2.2%が最も高く、これに「前原東」の1.8%、「二丈」の1.6%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「雷山」の2.6%が最も高く、これに「前原南」の2.3%、「波多江」と「怡土」の2.0%が続いています。

### 圏域別・小学校区別



## (5) 口腔機能

### ①咀嚼機能の低下が疑われる高齢者の割合

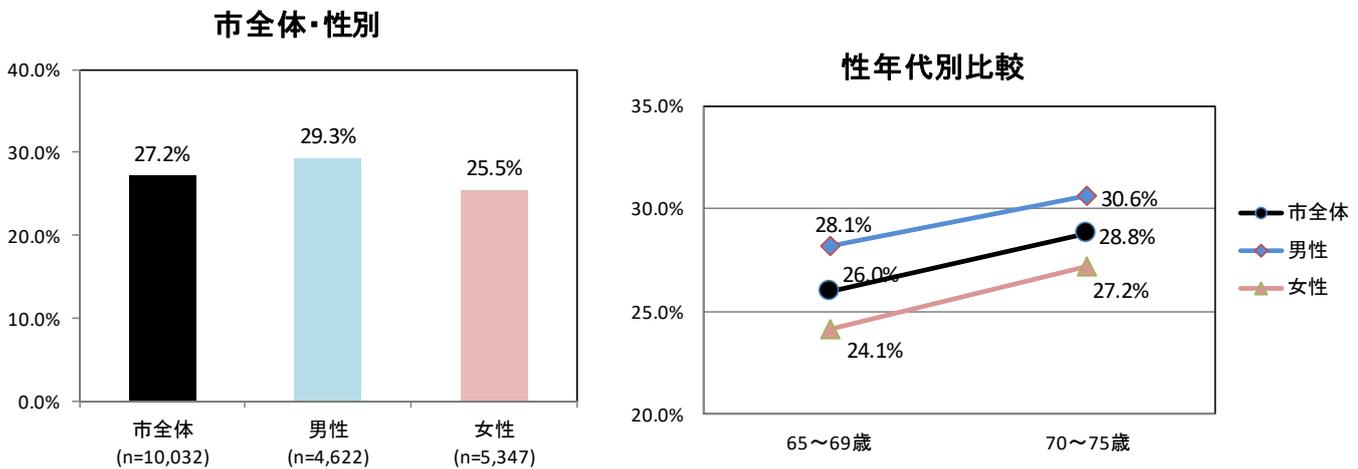
問4Q3の「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」に該当する人を、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者として判定します。

#### 【咀嚼機能の低下が疑われる高齢者の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問4Q3.	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい	いいえ

\*上記に該当する場合、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者として判定されます。

咀嚼機能の低下が疑われる高齢者の割合は市全体で27.2%となっています。これを性別にみると、「男性」で該当する高齢者の割合がやや高くなっています。年代が上がるにつれて該当する高齢者の割合がやや高くなる傾向が認められ、特に「男性」の「70～75歳」で該当する高齢者は30%を超えています。

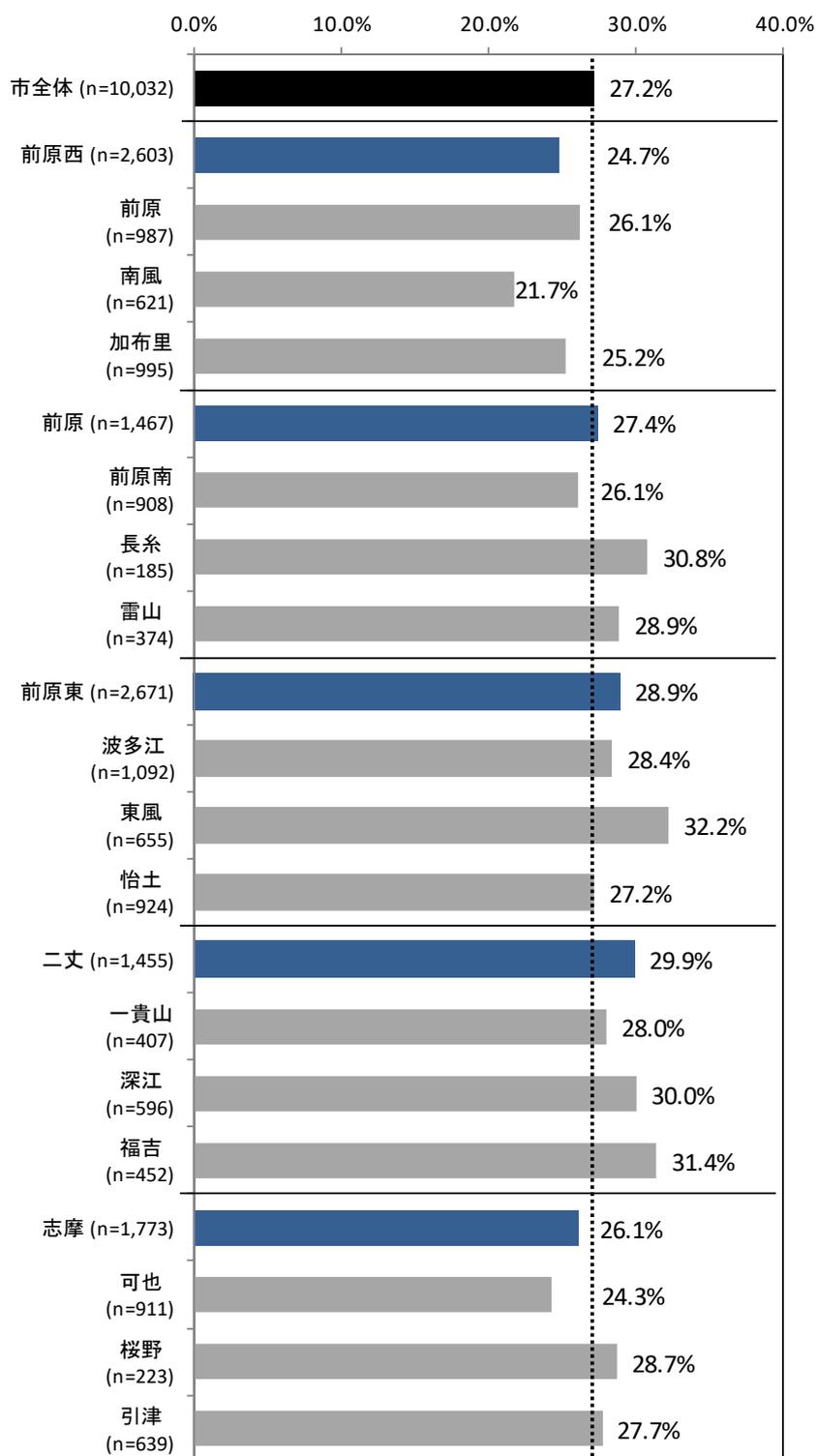


#### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者の割合は「二丈」の29.9%が最も高く、これに「前原東」の28.9%、「前原」の27.4%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「東風」の32.2%が最も高く、これに「福吉」の31.4%、「長糸」の30.8%が続いています。

## 圏域別・小学校区別



## ②口腔機能が低下している高齢者の割合

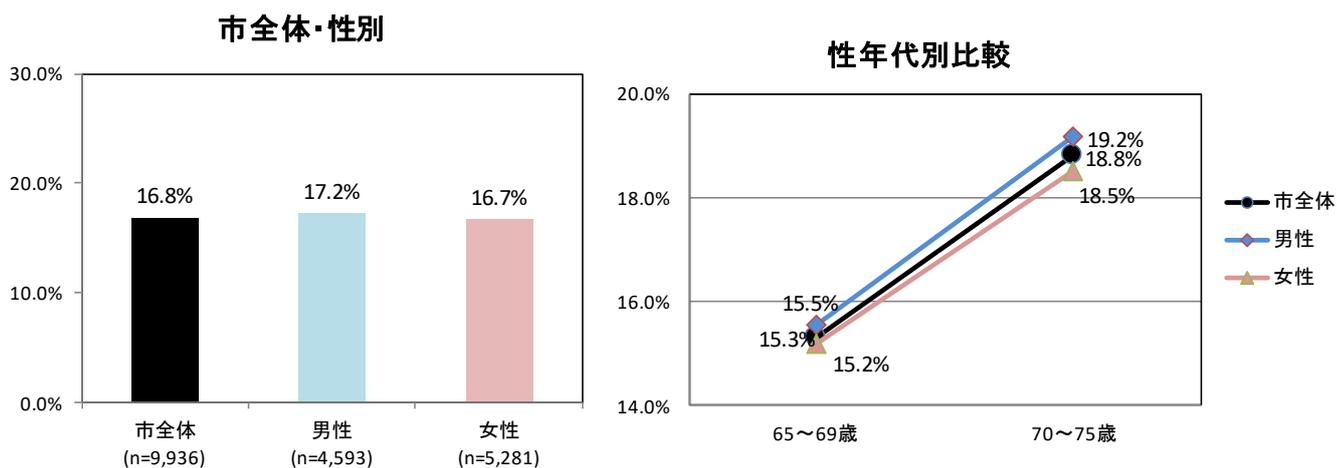
問4Q3.の「半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか」に加え、問4Q4.の嚥下機能、問4Q5.の肺炎発症リスクを問う質問で2問以上が該当する場合を、口腔機能が低下している高齢者として判定します。

### 【口腔機能の低下している高齢者の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問4Q3.	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい	いいえ
問4Q4.	お茶や汁物等でむせることがありますか（嚥下機能）	はい	いいえ
問4Q5.	口の渇きが気になりますか（肺炎発症リスク）	はい	いいえ

\*上記の3問のうち2問に該当する場合、口腔機能の低下している高齢者として判定されます。

口腔機能が低下している高齢者の割合は市全体で16.8%となっており、咀嚼機能の低下が疑われる高齢者の割合と比べ10.4ポイント低くなっています。口腔機能が低下している高齢者を性別にみても大きな差は認められません。性別に関わらず年代が上がるにつれて該当する高齢者の割合が高くなる傾向が認められます。

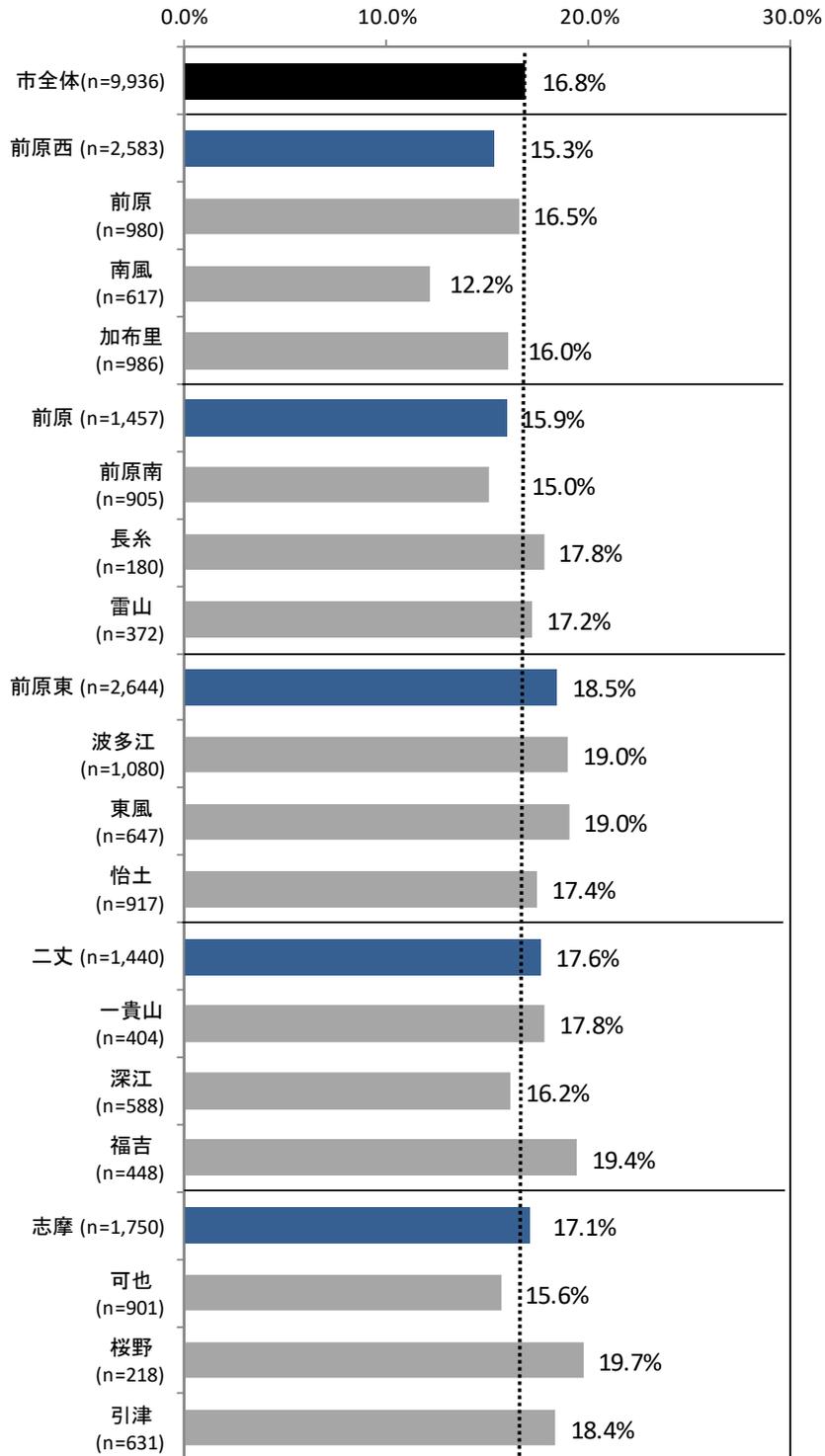


### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、口腔機能が低下している高齢者の割合は「前原東」の18.5%が最も高く、これに「二丈」の17.6%、「志摩」の17.1%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「桜野」の19.7%が最も高く、これに「福吉」の19.4%、「波多江」と「東風」の19.0%が続いています。

## 圏域別・小学校区別

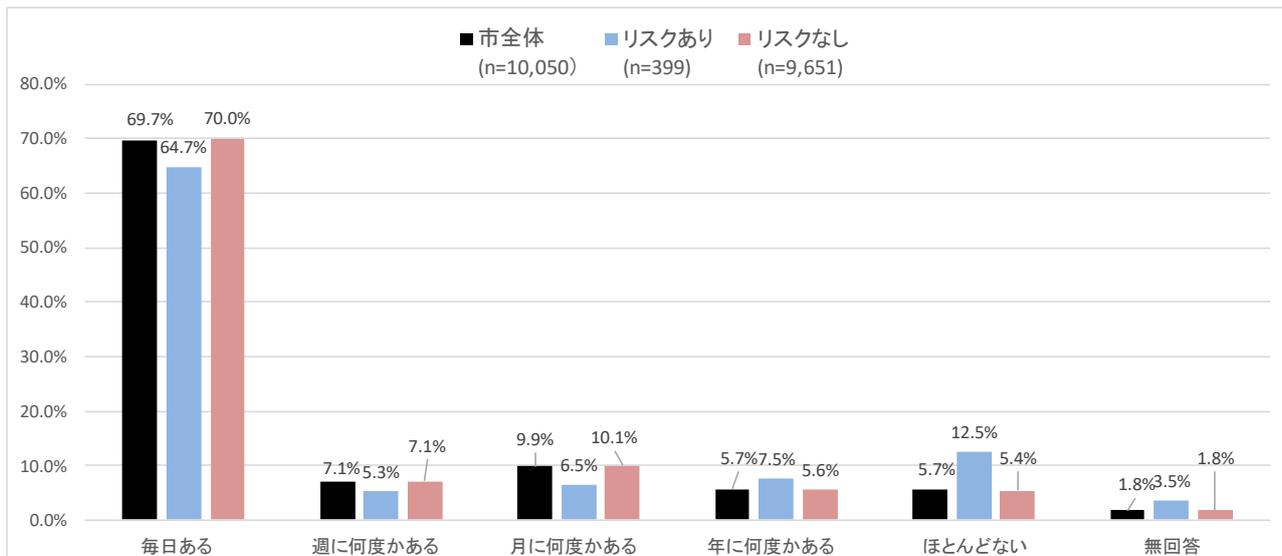


### ③ 共食の状況

問3(8)「どなたかと食事をともにする機会はありますか」について市全体でみると、「毎日ある」が最も高く全体の69.6%を占めています。「月に何度かある」と「年に何度かある」、「ほとんどない」を合わせた『あまり共食の機会がない』人は、21.3%となっています。

#### <閉じこもりリスクのある人とない人の比較>

「閉じこもりリスクのある」人は共食の機会が「毎日ある」の割合が「リスクのない」人より、5.3ポイント低くなっています。その分、共食が「ほとんどない」の割合では「閉じこもりリスクのある」人がそうでない人よりも7.1ポイント高くなっています。

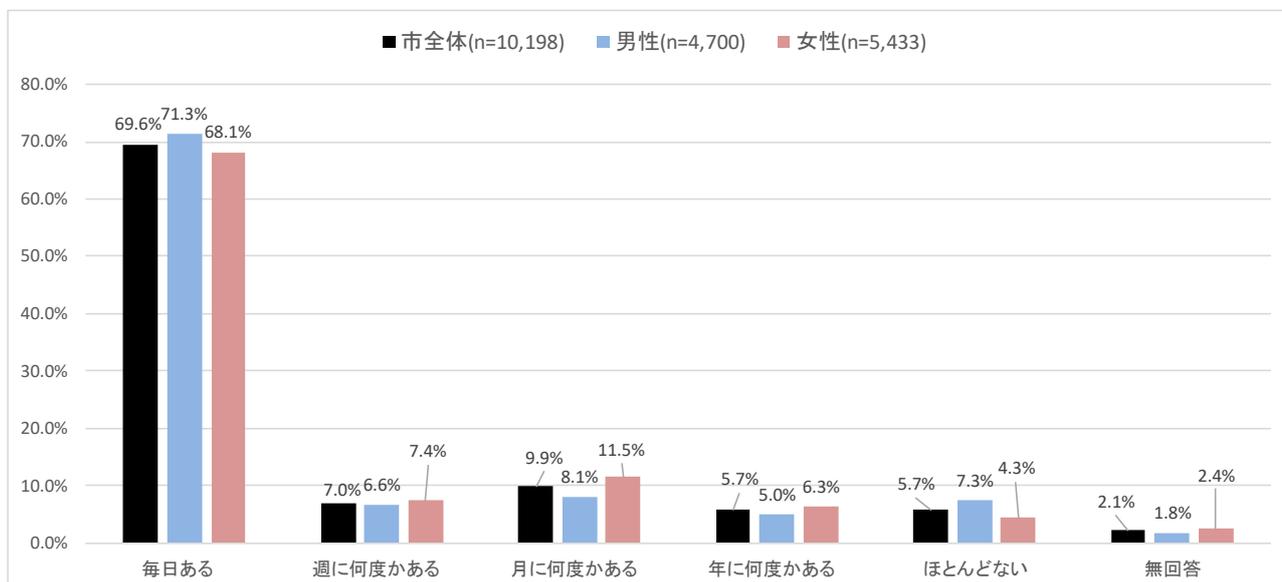


※市全体の集計結果は無回答の割合が異なるため69.7%となっています(2ページ「調査結果利用上の留意事項参照」)。

#### <性別>

性別にみると、「男性」は共食が「毎日ある」、「ほとんどない」のどちらでも「女性」の割合よりも高くなっています。

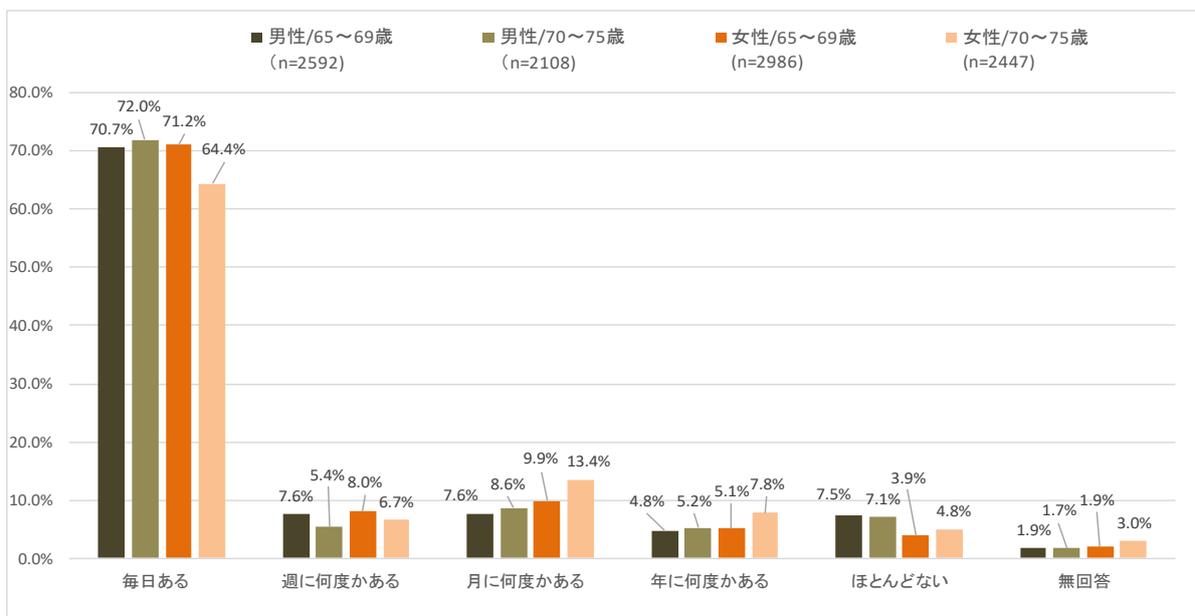
一方、「女性」では「月に何度かある」や「年に何度かある」の割合が「男性」よりもやや高く、その分、「ほとんどない」の割合が低くなっています。



## <性別・年代別>

性別・年代別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

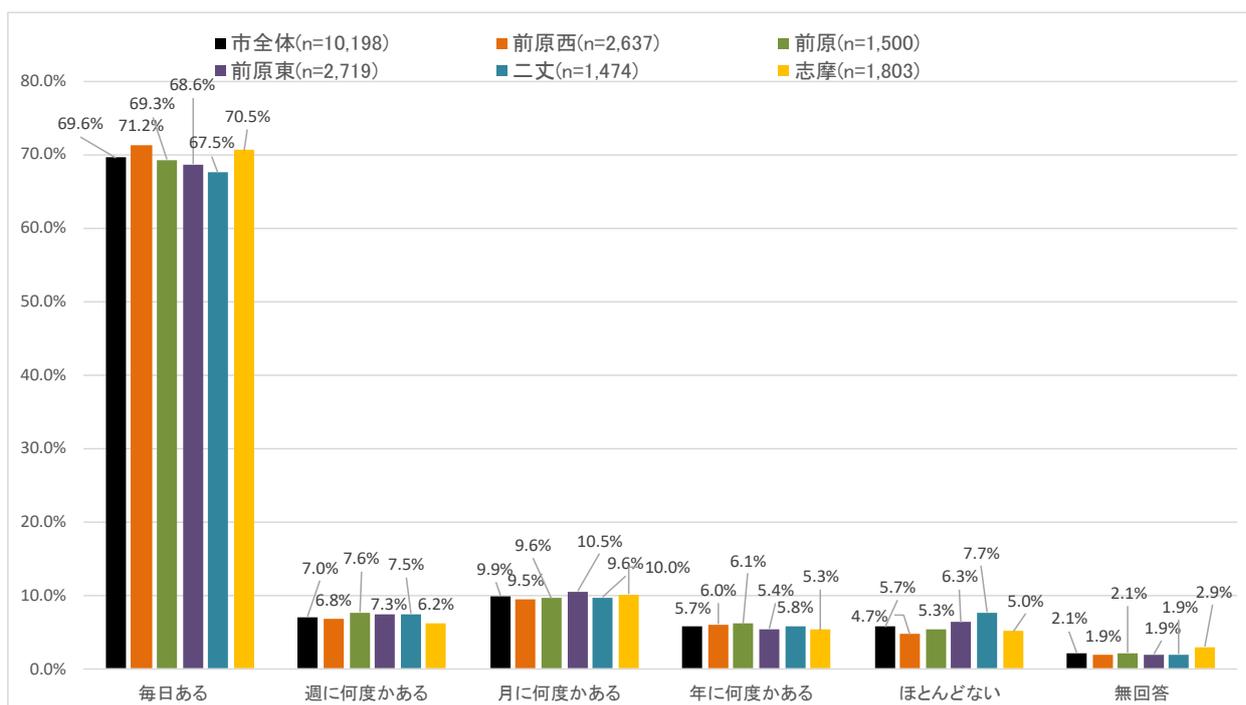
- 性別、年代に関わらず共食が「毎日ある」の割合が高くなっていますが、このうち「70～75歳の女性」の割合は64.4%と他の性・年代と比べ低くなっています。その分、「70～75歳の女性」では「月に何度かある」と「年に何度かある」の割合が他の性・年代と比べ高くなっています。
- 「男性」は「ほとんどない」の割合が「女性」より高くなっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- すべての圏域で共食は「毎日ある」が最も高くなっており、なかでも「前原西」と「志摩」では70%を超え高くなっています。
- 「ほとんどない」は「二丈」の割合が他の圏域と比べやや高くなっています。



## <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「毎日ある」は、特に「南風」（76.1%）、「長糸」（75.5%）で高くなっています。
- ・「ほとんどない」は、「深江」の9.5%が最も高く、これに「桜野」の7.4%、「怡土」の7.3%が続いています。

	共食						合計
	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答	
前原	684 68.1%	77 7.7%	103 10.3%	70 7.0%	51 5.1%	19 1.9%	1,004 100.0%
南風	478 76.1%	37 5.9%	46 7.3%	29 4.6%	24 3.8%	14 2.2%	628 100.0%
加布里	716 71.2%	65 6.5%	101 10.0%	58 5.8%	49 4.9%	16 1.6%	1005 100.0%
前原南	621 67.3%	73 7.9%	99 10.7%	54 5.9%	55 6.0%	21 2.3%	923 100.0%
長糸	145 75.5%	13 6.8%	11 5.7%	10 5.2%	8 4.2%	5 2.6%	192 100.0%
雷山	273 70.9%	28 7.3%	34 8.8%	27 7.0%	17 4.4%	6 1.6%	385 100.0%
波多江	762 68.4%	92 8.3%	122 11.0%	53 4.8%	60 5.4%	25 2.2%	1114 100.0%
東風	450 67.7%	47 7.1%	79 11.9%	36 5.4%	41 6.2%	12 1.8%	665 100.0%
怡土	654 69.6%	60 6.4%	84 8.9%	58 6.2%	69 7.3%	15 1.6%	940 100.0%
一貴山	284 68.6%	33 8.0%	42 10.1%	16 3.9%	28 6.8%	11 2.7%	414 100.0%
深江	392 65.0%	44 7.3%	62 10.3%	38 6.3%	57 9.5%	10 1.7%	603 100.0%
福吉	319 69.8%	33 7.2%	38 8.3%	32 7.0%	28 6.1%	7 1.5%	457 100.0%
可也	656 70.8%	61 6.6%	97 10.5%	49 5.3%	39 4.2%	24 2.6%	926 100.0%
桜野	158 69.0%	17 7.4%	19 8.3%	11 4.8%	17 7.4%	7 3.1%	229 100.0%
引津	458 70.7%	33 5.1%	65 10.0%	36 5.6%	35 5.4%	21 3.2%	648 100.0%
不明	44 67.7%	3 4.6%	6 9.2%	3 4.6%	7 10.8%	2 3.1%	65 100.0%
合計	7,094 69.6%	716 7.0%	1,008 9.9%	580 5.7%	585 5.7%	215 2.1%	10,198 100.0%

## (6) 認知症

### ① 認知機能の低下がみられる高齢者の割合

問5Q1.の「周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると思われませんか」に該当する人を、認知機能の低下がみられる高齢者として判定します。

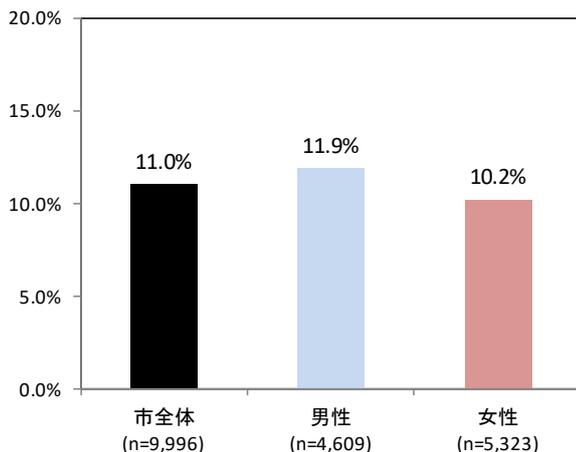
#### 【認知機能の低下がみられる高齢者の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問5Q1.	周りの人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか	はい	いいえ

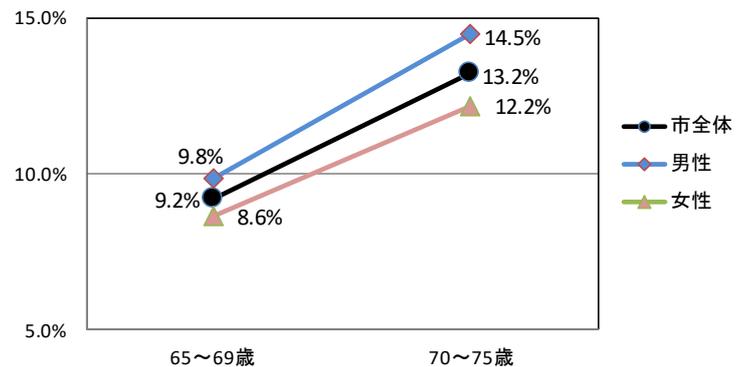
\*上記に該当する場合、認知機能の低下がみられる高齢者として判定されます。

認知機能の低下がみられる高齢者の割合は、市全体で11.0%となっています。これを性別にみると、「男性」で該当する高齢者の割合が高くなっています。性別に関わらず年代が上がるにつれて該当する高齢者の割合が高くなる傾向が認められ、特に「70～75歳の男性」は「同年代の女性」よりも該当する高齢者の割合が高くなっています。

市全体・性別



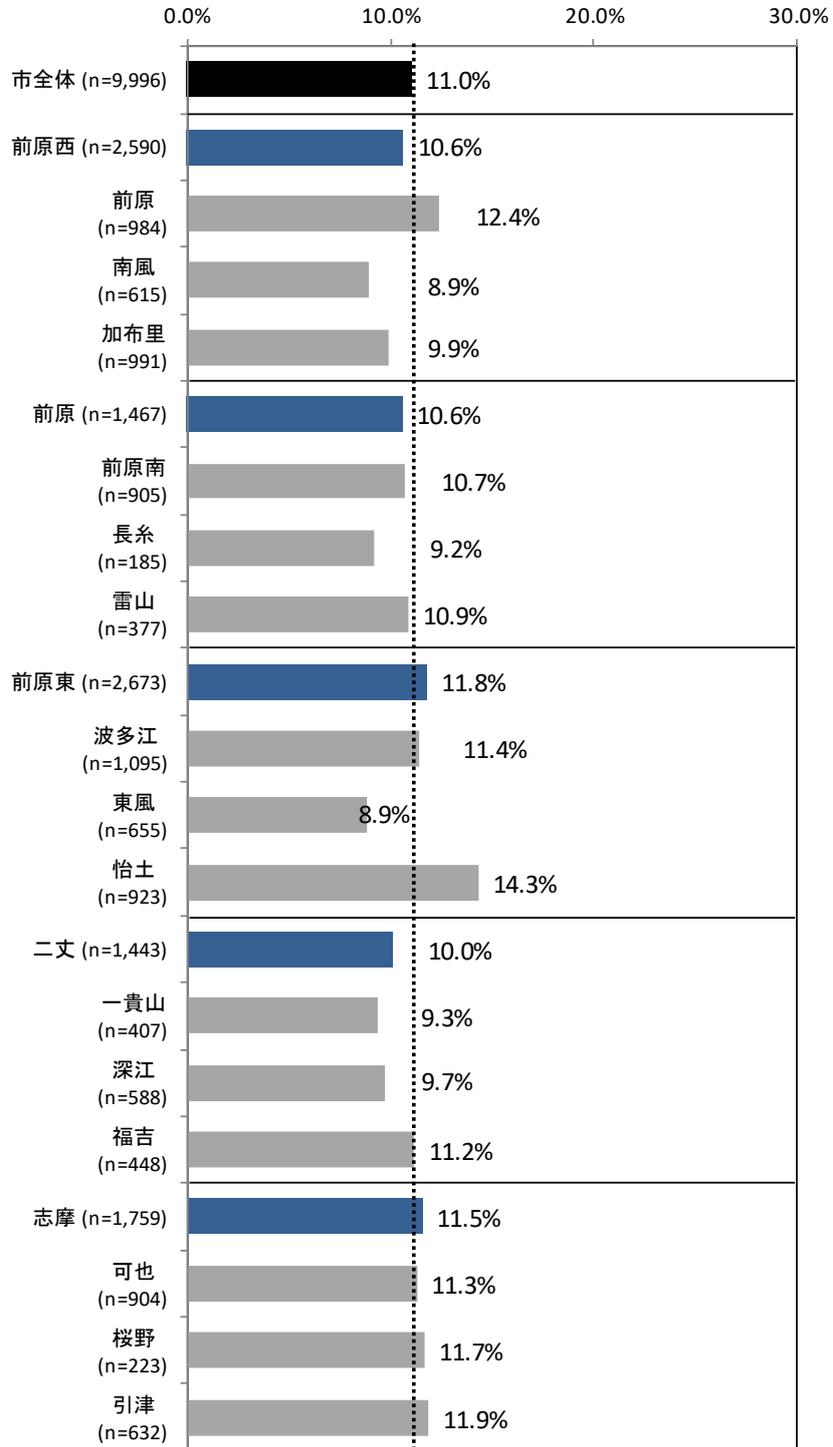
性年代別比較



### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、認知機能の低下がみられる高齢者の割合は「前原東」の11.8%が最も高く、これに「志摩」の11.5%が続いています。小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「怡土」の14.3%が最も高く、これに「前原」の12.4%、「引津」の11.9%が続いています。

## 圏域別・小学校区別



## ②認知症リスク保有者の割合

問 5Q1.の「物忘れがあると言われますか」に加え、問 5Q2.の「自分で電話番号を調べて、電話をかけることができますか」、問 5Q3.の「今日が何月何日かわからない時がありますか」を問う質問で1つでも該当する場合を、認知症リスク保有者として判定します。

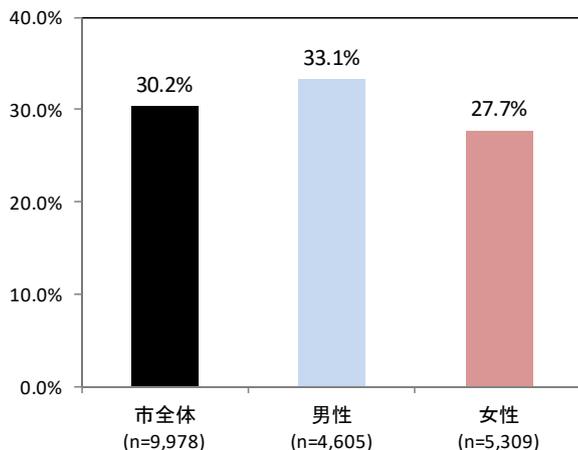
### 【認知症リスク保有者の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問5Q1.	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあるとされますか	はい	いいえ
問5Q2.	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	はい	いいえ
問5Q3.	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい	いいえ

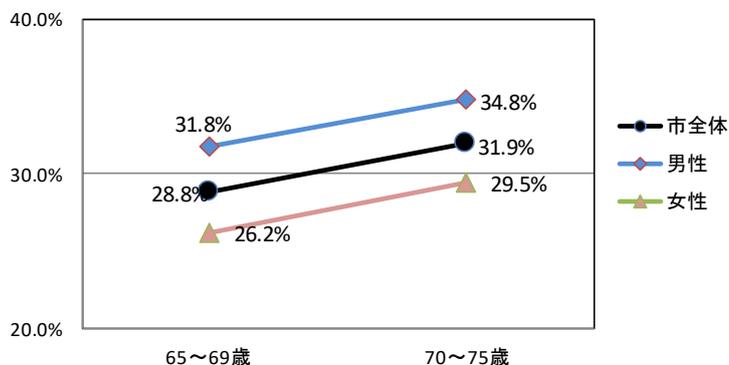
\*上記に質問に1つでもアミが付いた枠に該当する場合、認知症リスク保有者として判定されます。

認知症リスク保有者の割合は市全体で 30.2%となっており、認知機能の低下がみられる高齢者の割合よりも 19.2 ポイント高くなっています。これを性別にみると、「男性」で該当する高齢者の割合が高くなっています。性別に関わらず年代が上がるにつれて該当するリスク保有者の割合が高くなる傾向が認められ、特に「70～75歳の男性」は 34.8%となり、「同年代の女性」よりも高くなっています。

### 市全体・性別



### 性年代別比較

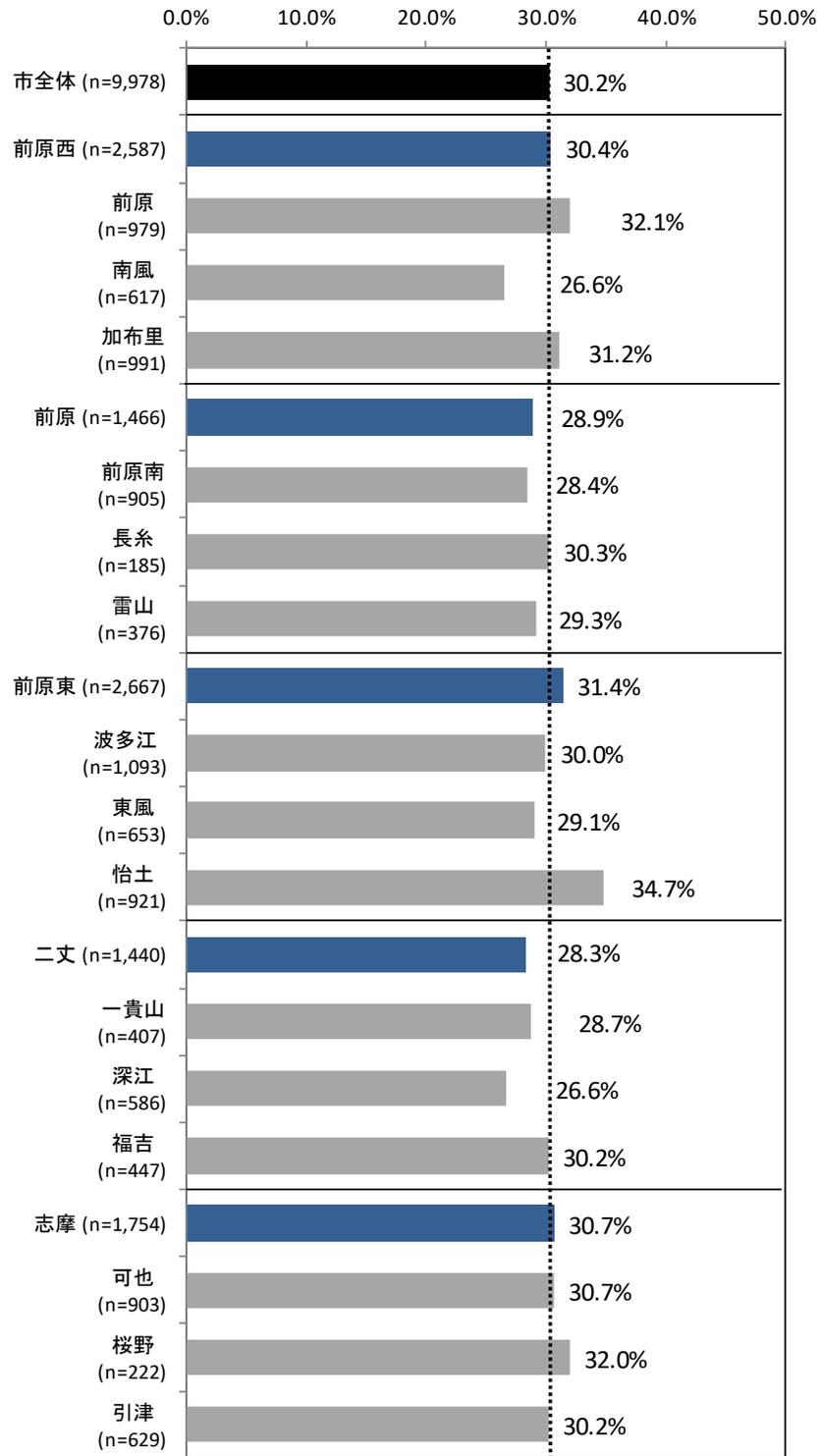


## <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、認知症リスク保有者の割合は「前原東」の 31.4%が最も高く、これに「志摩」の 30.7%が続いています。これは認知機能の低下がみられる高齢者の順位と同じになっています。

小学校区別にみると、該当する高齢者の割合は、「怡土」の 34.7%が最も高く、これに「前原」の 32.1%が続いており、小学校区別でも認知機能の低下がみられる高齢者の順位と同じになっています。

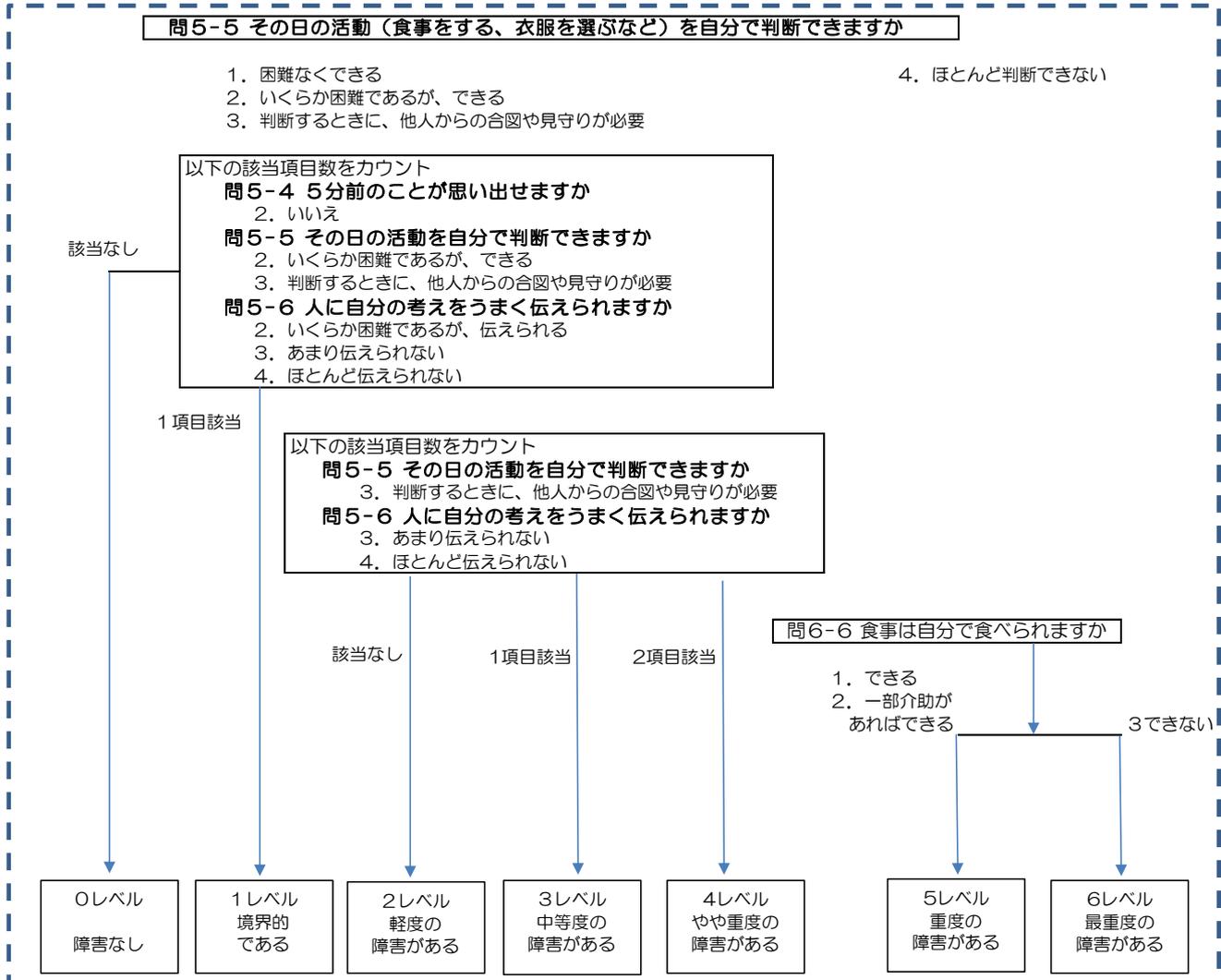
### 圏域別・小学校区別



## (7) 認知機能障害程度

今回の調査票には認知機能の障害程度の指標として CPS(Cognitive Performance Scale)が含まれており、比較的簡易に認知機能の障害程度の評価が可能です。設問に対する回答により、0レベル（障害なし）から6レベル（最重度の障害がある）までの評価となります。

図表 認知機能の障害程度の評価方法



### ① 認知機能障害程度（レベル）の状況

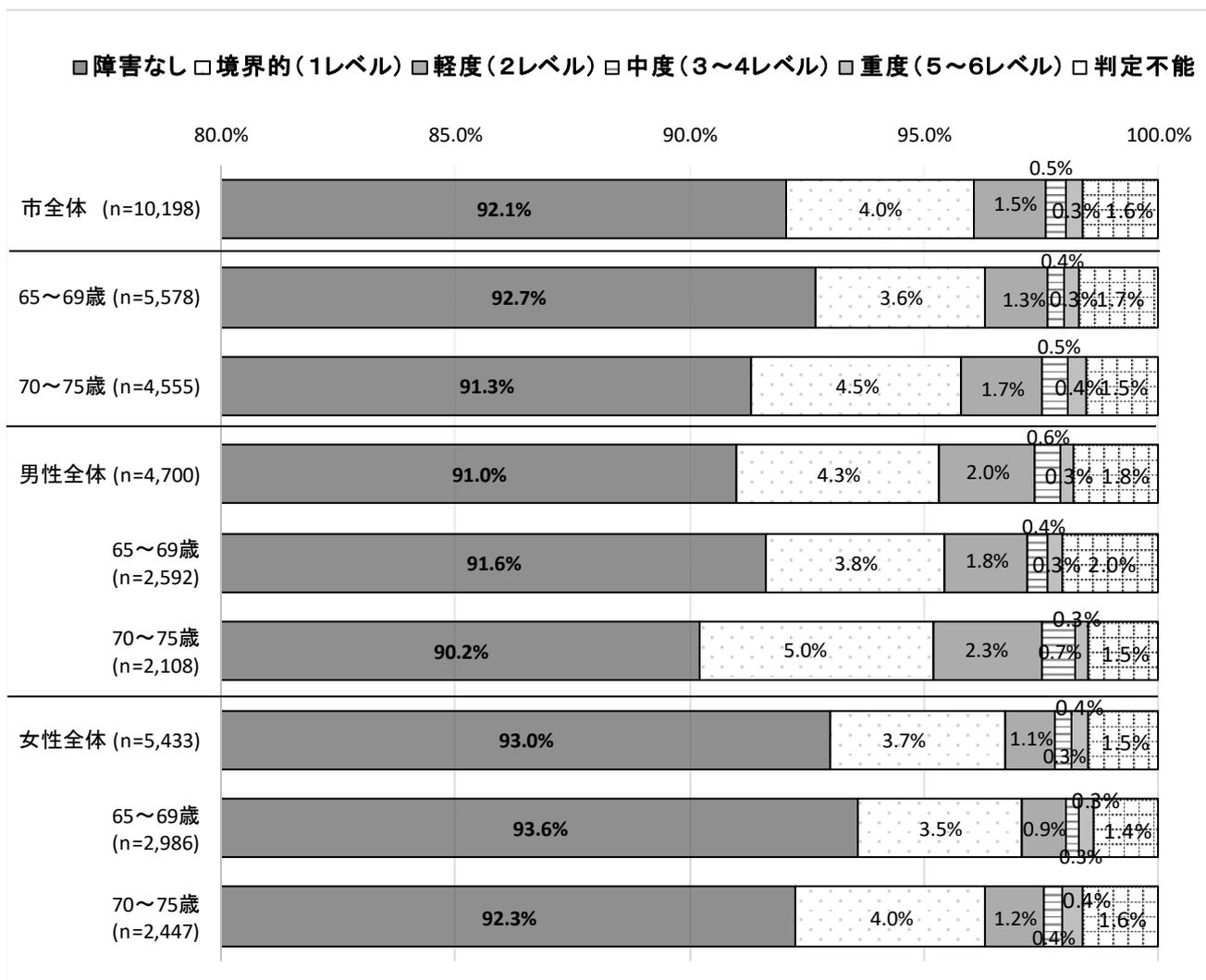
認知機能障害程度の評価結果をみると、「境界的（1レベル）」以上の障害程度（境界的～重度）と評価される割合は、市全体で6.3%となっています。

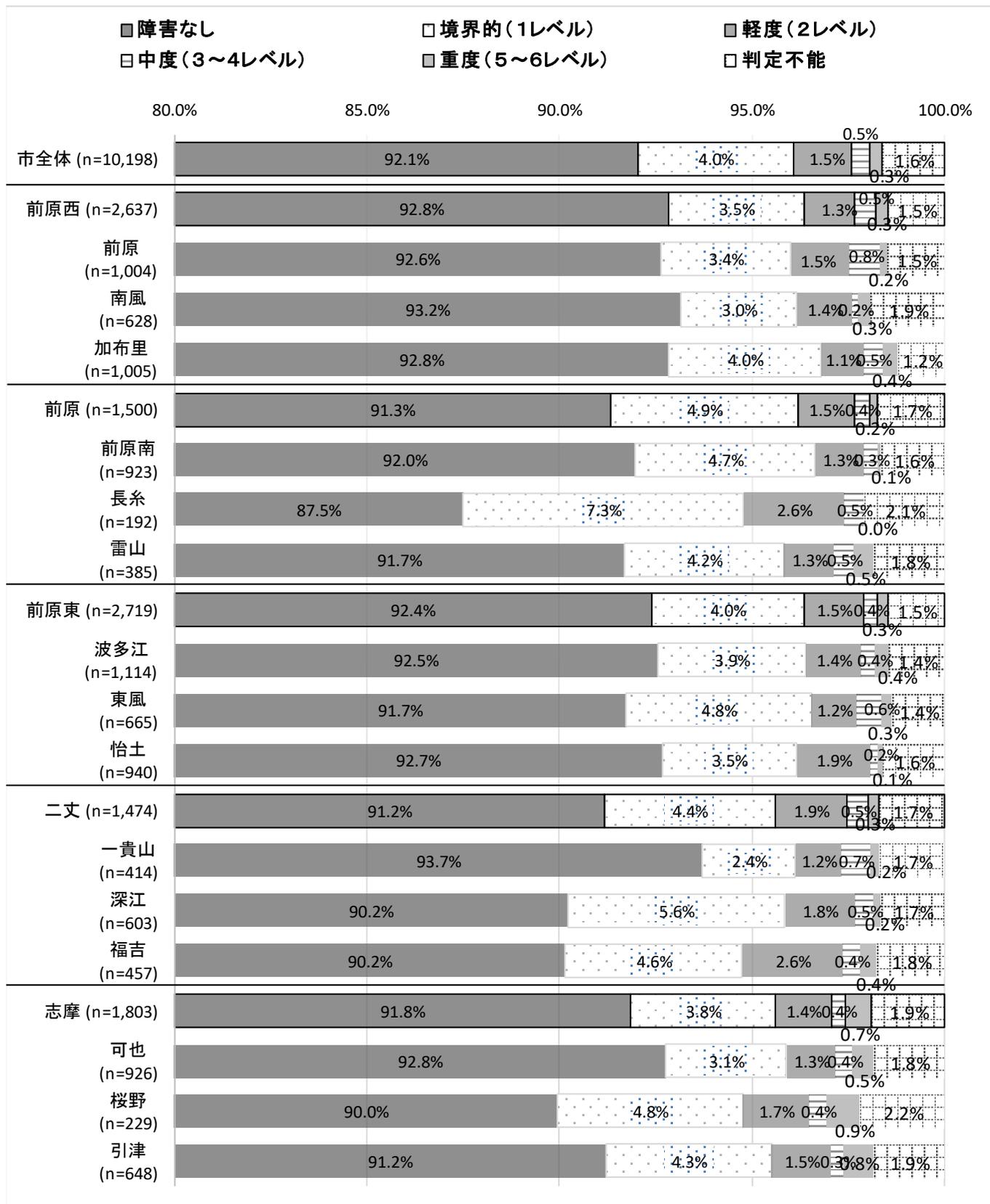
性別でみると、「境界的（1レベル）」以上の障害程度（境界的～重度）と評価される割合は「女性」の5.5%に対し、「男性」は7.2%とやや高くなっています。「境界的（1レベル）」以上の障害程度（境界的～重度）と評価される割合は、「65～69歳」より「70～75歳」の方が高くなる傾向が認められます。

#### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、「境界的（1レベル）」以上の障害程度（境界的～重度）と評価される割合は、「二丈」の7.1%が最も高く、これに「前原」の7.0%が続いています。

小学校区別でみると、「境界的（1レベル）」以上の障害程度（境界的～重度）と評価される割合は、「長糸」の10.4%が最も高く、これに「深江」の8.1%、「福吉」の8.0%が続いています。





## (8) うつ

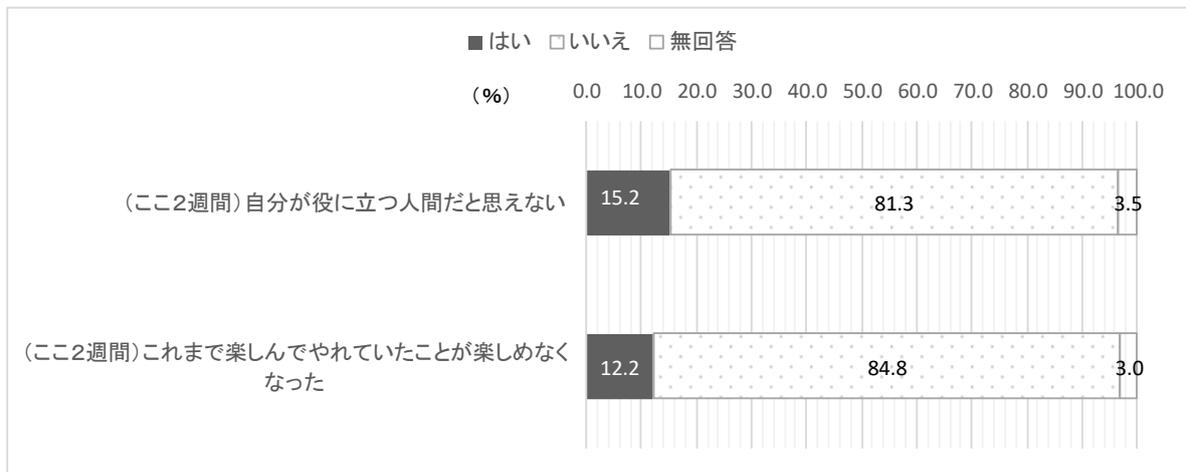
問8Q10. 及び同Q8. の質問（下表参照）で1つでも「はい」がある場合を、うつ傾向にある高齢者として判定します。

### 【うつ傾向にある高齢者の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問8Q10.	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない。	はい	いいえ
問8Q8.	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。	はい	いいえ

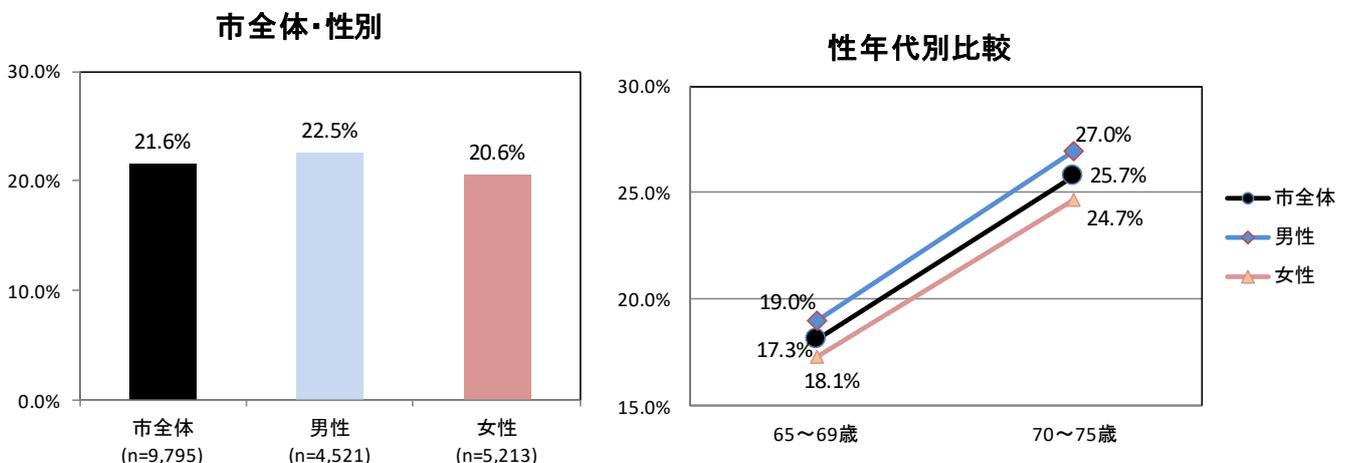
\*上記の質問のいずれか1つでも該当する場合、うつ傾向にある高齢者として判定されます。

問8Q10. とQ8. それぞれの結果は以下のとおりで、「自分が役立つ人間だとは思えない」人が15.2%、「これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった」人が12.2%となっています。



### ①うつ傾向の高齢者の割合

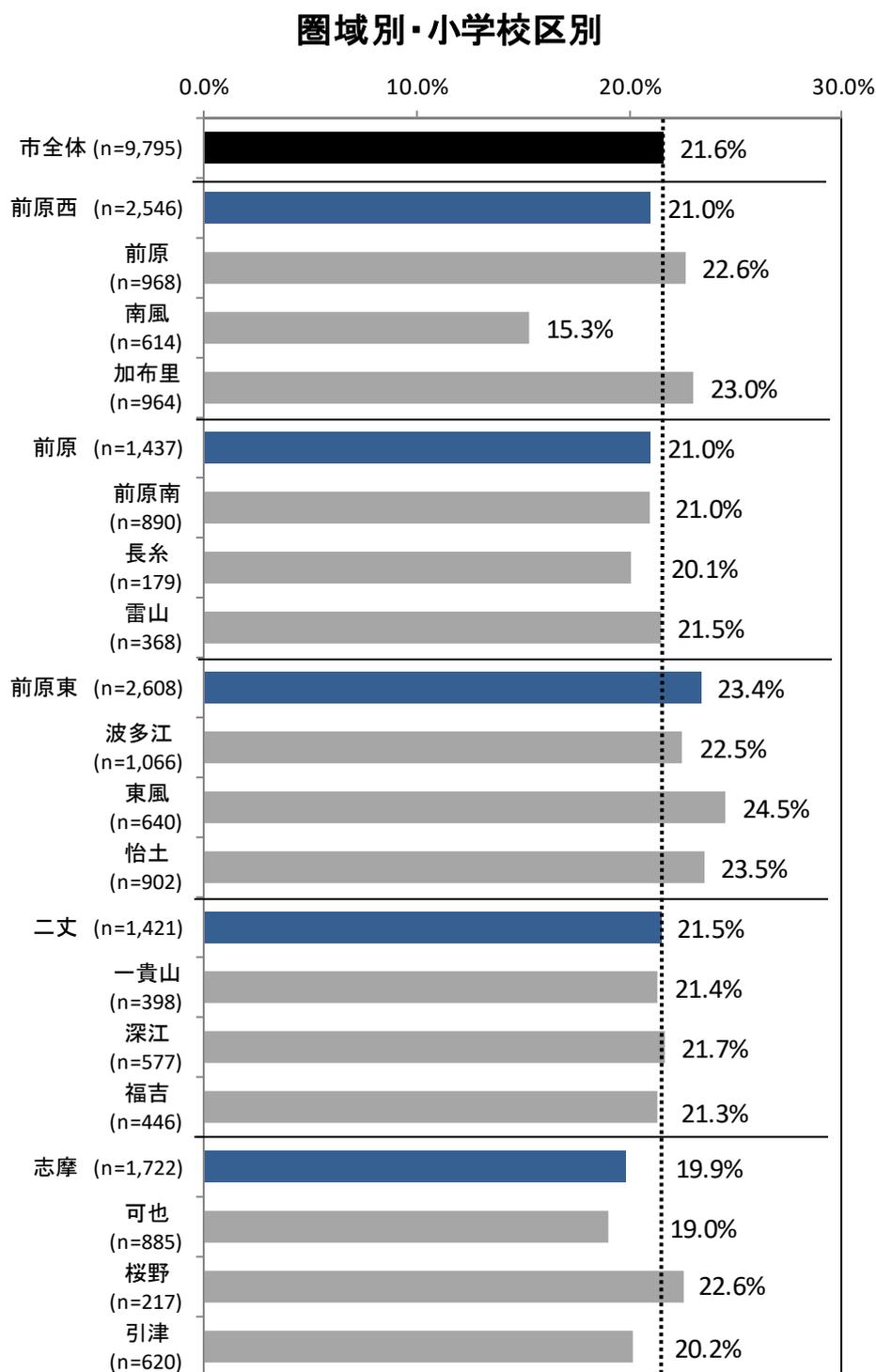
うつ傾向の高齢者の割合は市全体で21.6%となっています。性別による大きな差は認められませんが、年代が上がるにつれて該当者の割合が高くなる傾向が認められます。



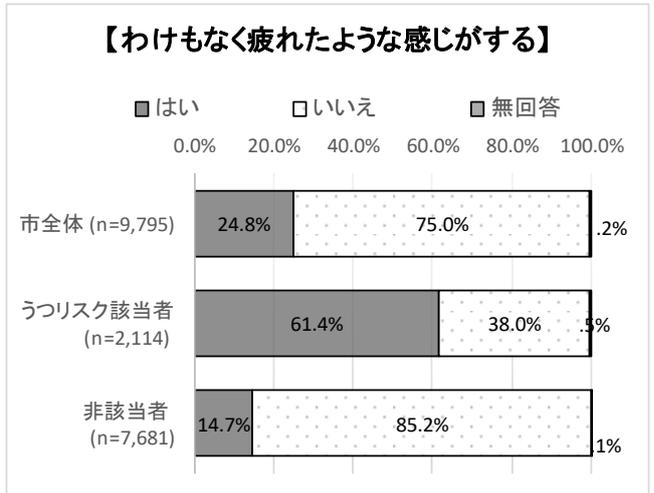
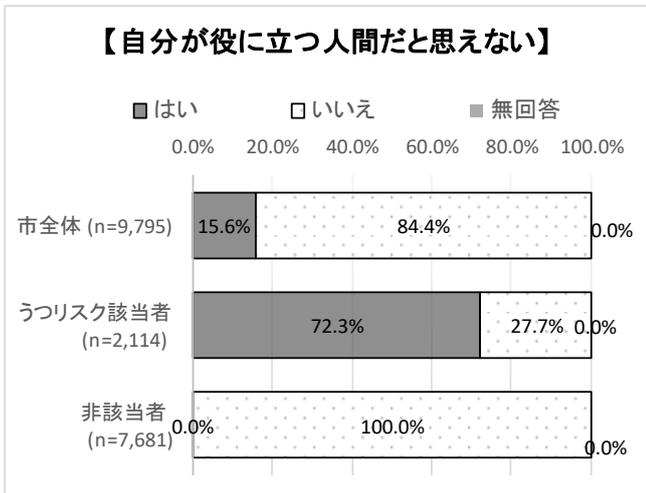
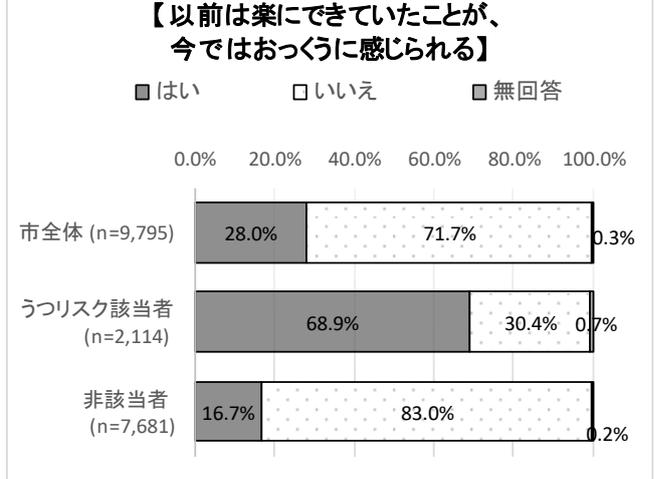
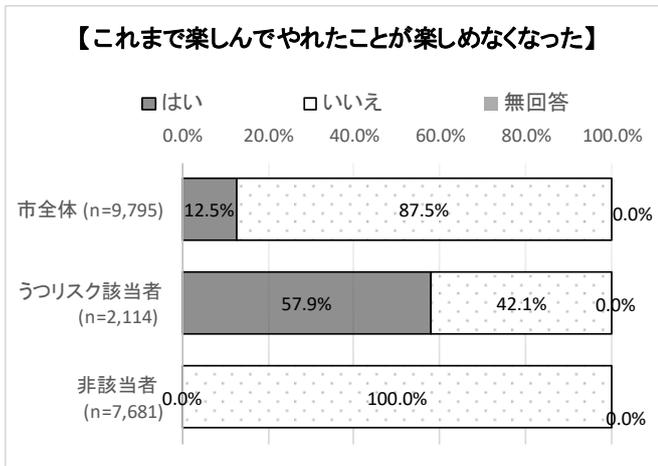
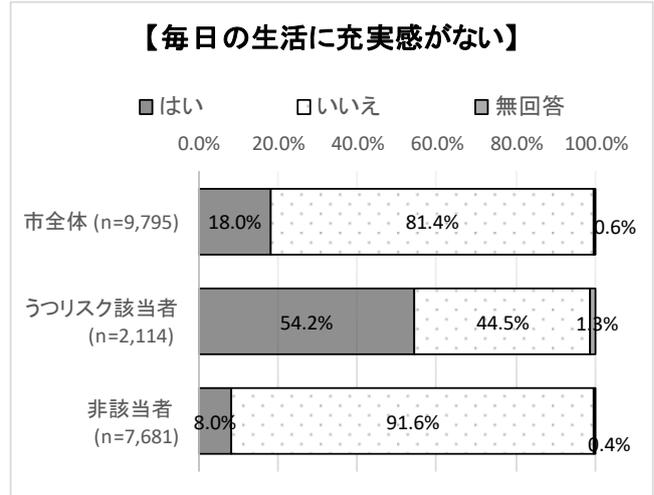
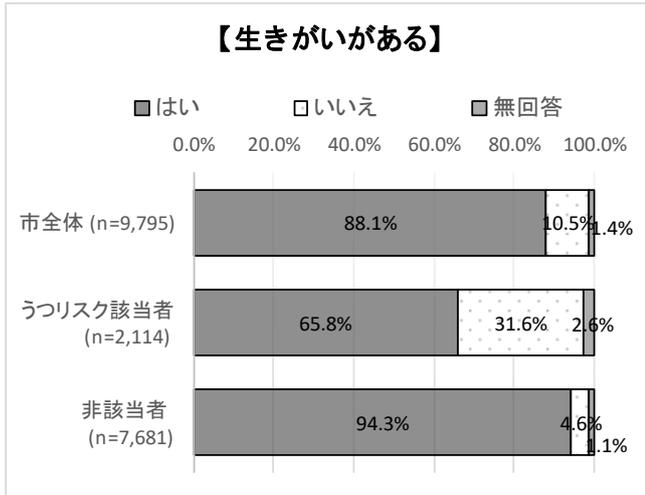
## <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、うつ傾向の高齢者の割合は「前原東」の23.4%が最も高く、これに「二文」の21.5%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「東風」の24.5%が最も高く、これに「怡土」の23.5%、「加布里」の23.0%が続いています。一方、「南風」の該当者の割合は、15.3%となっており、他の小学校区と比べ低くなっています。



## ②心の健康状態



## (9) 虚弱

### ① 虚弱高齢者の割合

運動、栄養、口腔機能、認知症、閉じこもりのリスク評価に手段的自立度（IADL）を加えた20問に対する回答結果により、虚弱高齢者として判定します。

虚弱高齢者は、下表の設問20点満点中10点以上と判定された人たちとなります。

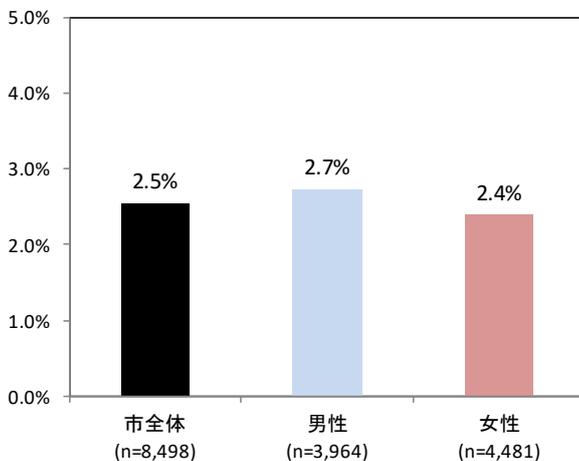
#### 【虚弱の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問6-Q1.	バスや電車を使って1人で外出していますか（自家用車でも可）	0. はい	1. いいえ
問6-Q2.	自分で食品・日用品の買い物をしていますか	0. はい	1. いいえ
問6-Q5.	自分で預貯金の出し入れをしていますか	0. はい	1. いいえ
問7-Q5.	友人の家を訪ねていますか	0. はい	1. いいえ
問7-Q6.	家族や友人の相談にのっていますか	0. はい	1. いいえ
問2-Q1.	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0. はい	1. いいえ
問2-Q2.	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0. はい	1. いいえ
問2-Q3.	15分位続けて歩いていますか	0. はい	1. いいえ
問3-Q1.	過去1年間に転んだ経験がありますか	1. はい	0. いいえ
問3-Q2.	転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	0. いいえ
問4-Q1.	6か月間で2～3kgの体重減少がありましたか	1. はい	0. いいえ
問4-Q2.	BMI（体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)}）18.5未満か	1. はい	0. いいえ
問4-Q3.	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	0. いいえ
問4-Q4.	お茶や汁物等でむせることがありますか（嚥下機能）	1. はい	0. いいえ
問4-Q5.	口の渇きが気になりますか（肺炎発症リスク）	1. はい	0. いいえ
問2-Q5.	週に1回以上は外出していますか	0. はい	1. いいえ
問2-Q6.	昨年と比べて外出の階数が減っていますか	1. はい	0. いいえ
問5-Q1.	物忘れが多いと感じますか	1. はい	0. いいえ
問5-Q2.	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0. はい	1. いいえ
問5-Q3.	今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	0. いいえ

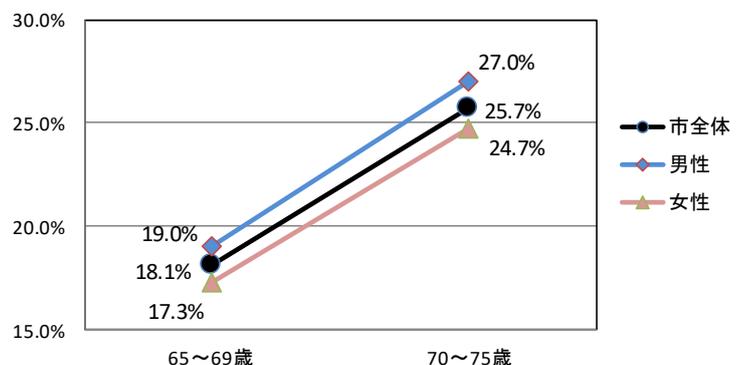
\* 虚弱の判定に関しては、上記設問20点満点中、10点以上がリスクありと判定されます。

虚弱高齢者の割合は市全体で2.5%となっています。性別による大きな差は認められません。性別に関わらず年代が上がるにつれて該当者の割合がやや高くなる傾向が認められます。

#### 市全体・性別



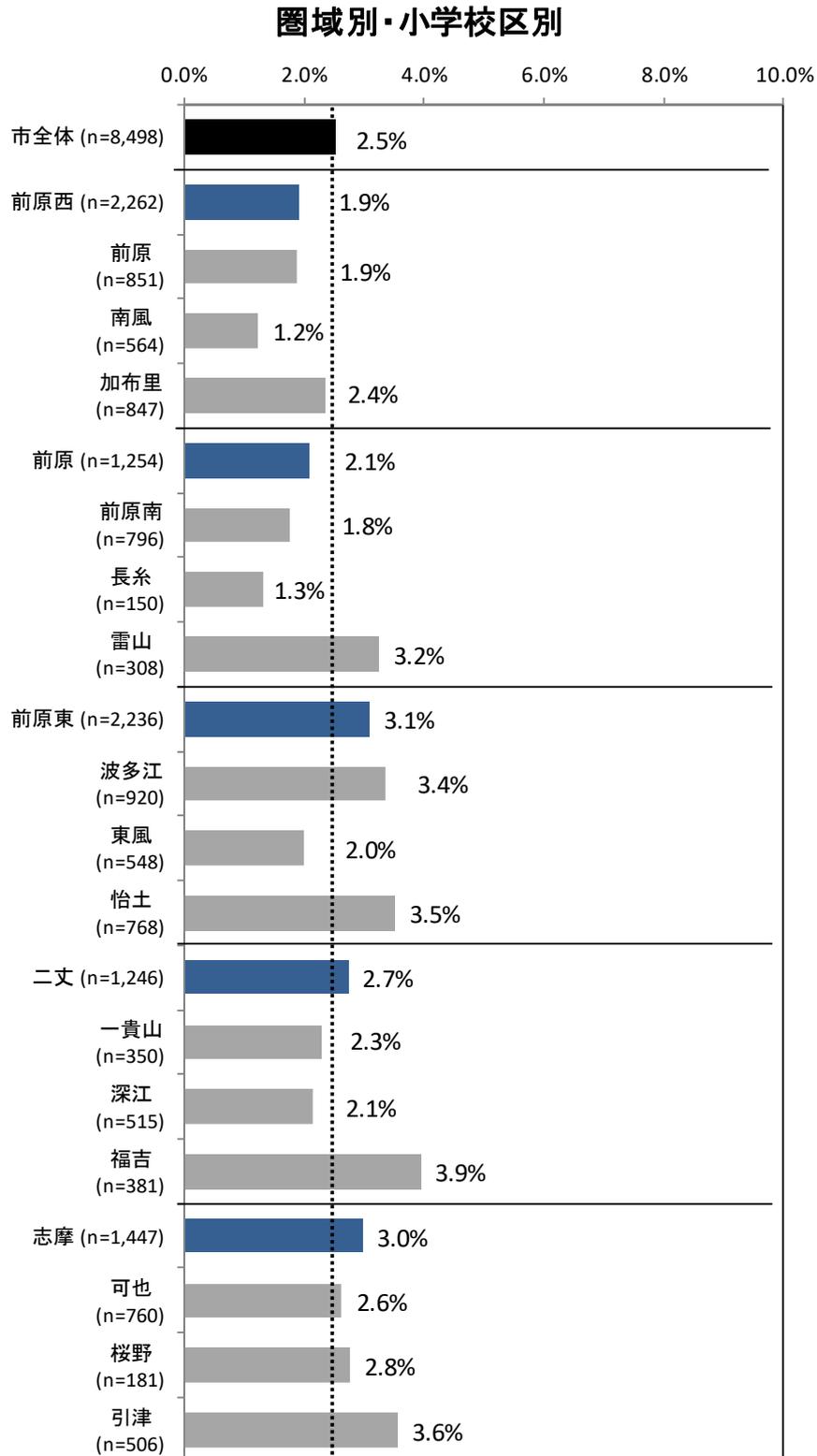
#### 性年代別比較



## <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、虚弱高齢者の割合は「前原東」の3.1%が最も高く、これに「志摩」の3.0%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「福吉」の3.9%が最も高く、これに「引津」の3.6%、「怡土」の3.5%が続いています。



## (10) 生活機能の低下状況

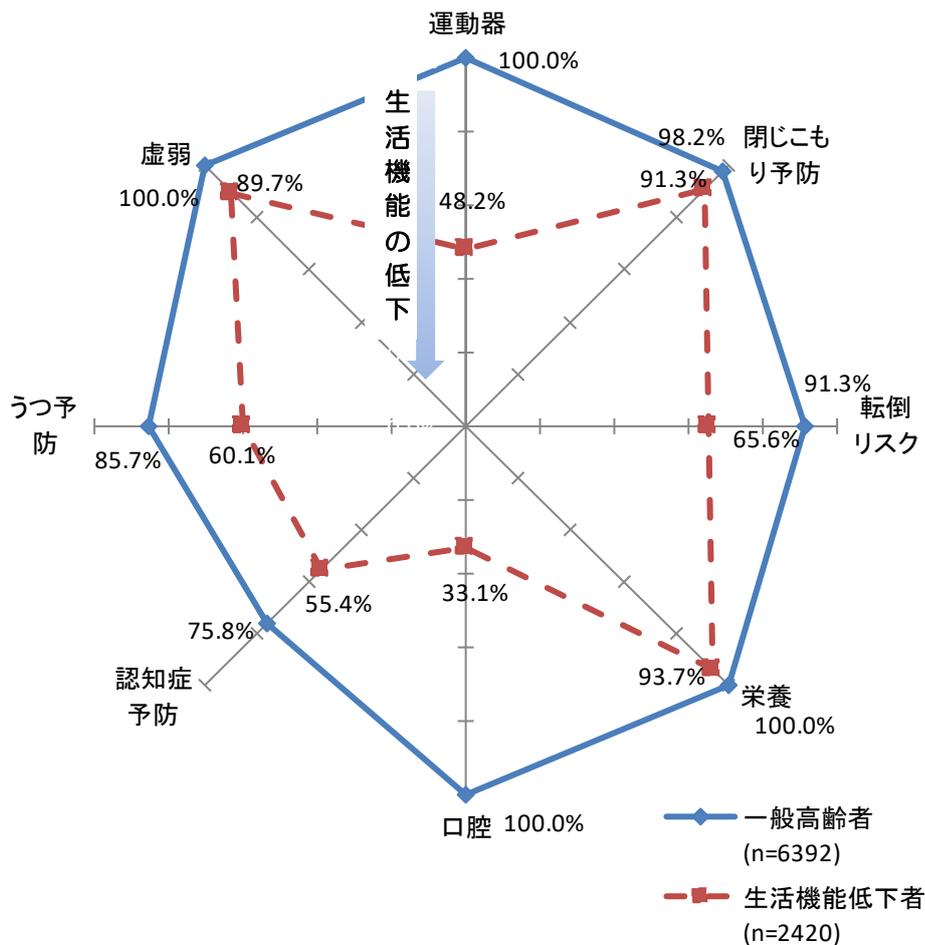
生活機能の評価項目ごとの「リスクなし」の割合をみると、一般高齢者の割合が高く、生活機能低下者（将来、介護が必要となるおそれの高い状態にある高齢者）は低くなっています。

生活機能低下者と判定する際、直接の条件項目に該当する場合は、「運動器」51.8%、「栄養」6.3%、「口腔機能」66.9%、「虚弱」10.3%となっています。これらの項目に一つでも該当する場合、生活機能低下者と判定されます。

この結果、今回の調査で生活機能低下者と判定された割合は、27.5%となっており、本市の65～75歳の要支援・要介護高齢者を除く高齢者のおおよそ4人に1人が、今後、介護や支援が必要となる可能性が高いことがうかがえます。

また、生活機能低下者判定の直接の条件になっていないリスク保有者（生活機能低下者の中での）の割合は、「閉じこもり」8.7%、「転倒」34.4%、「認知症」44.6%、「うつ」39.9%となっています。

【評価項目別にみた生活機能割合（リスクなし）】



■生活機能(非該当者・リスクなしの割合)

上段:人、下段:%

		運動器	閉鎖予防	転倒リス	栄養	口腔	防認知症予	うつ予防	虚弱
市全体		8,362 87.0	9,651 96.0	8,512 84.5	9,203 98.4	8,262 83.2	6,961 69.8	7,681 78.4	8,282 97.5
認定 状況	一般高齢者	6,392 100.0	6,274 98.2	5,836 91.3	6,392 100.0	6,392 100.0	4,844 75.8	5,353 85.7	6,392 100.0
	生活機能低下者	1,166 48.2	2,290 91.3	1,649 65.6	2,171 93.7	828 33.1	1,384 55.4	1,462 60.1	1,890 89.7

※一般高齢者…現段階では、生活機能(運動器、栄養、口腔機能、虚弱)のいずれにも問題ないと判定された高齢者

※生活機能低下者…将来、介護が必要となるおそれの高い状態にある高齢者

■生活機能(非該当者・リスクなしの割合)

上段:人、下段:%

		運動器	閉鎖予防	転倒リス	栄養	口腔	防認知症予	うつ予防	虚弱
市全体		8,362 87.0	9,651 96.0	8,512 84.5	9,203 98.4	8,262 83.2	6,961 69.8	7,681 78.4	8,282 97.5
圏域	前原西	2,234 88.8	2,515 96.7	2,245 86.1	2,418 98.8	2,188 84.7	1,800 69.6	2,011 79.0	2,219 98.1
		1,238 86.7	1,422 95.6	1,243 83.6	1,348 97.8	1,225 84.1	1,043 71.1	1,135 79.0	1,228 97.9
	前原東	2,207 86.3	2,576 96.2	2,274 84.7	2,407 98.2	2,156 81.5	1,829 68.6	1,999 76.6	2,167 96.9
		1,181 85.1	1,384 95.3	1,215 83.3	1,355 98.4	1,186 82.4	1,032 71.7	1,116 78.5	1,212 97.3
	志摩	1,450 87.0	1,692 95.7	1,481 83.5	1,619 98.8	1,450 82.9	1,216 69.3	1,380 80.1	1,404 97.0

※一般高齢者…現段階では、生活機能(運動器、栄養、口腔機能、虚弱)のいずれにも問題ないと判定された高齢者

※生活機能低下者…将来、介護が必要となるおそれの高い状態にある高齢者

## 2 日常生活

高齢者の日常生活における自立度を判定します。日常生活の各項目（日常生活動作(ADL)、手段的自立度(IADL)、総合指標、知的能動性、社会的役割）について、自立して行うことができていないと判定された高齢者を“自立低下者”もしくは“低下者”として示します。

### (1) 日常生活動作(ADL)の自立者

【日常生活動作(ADL)の評価・分析方法】

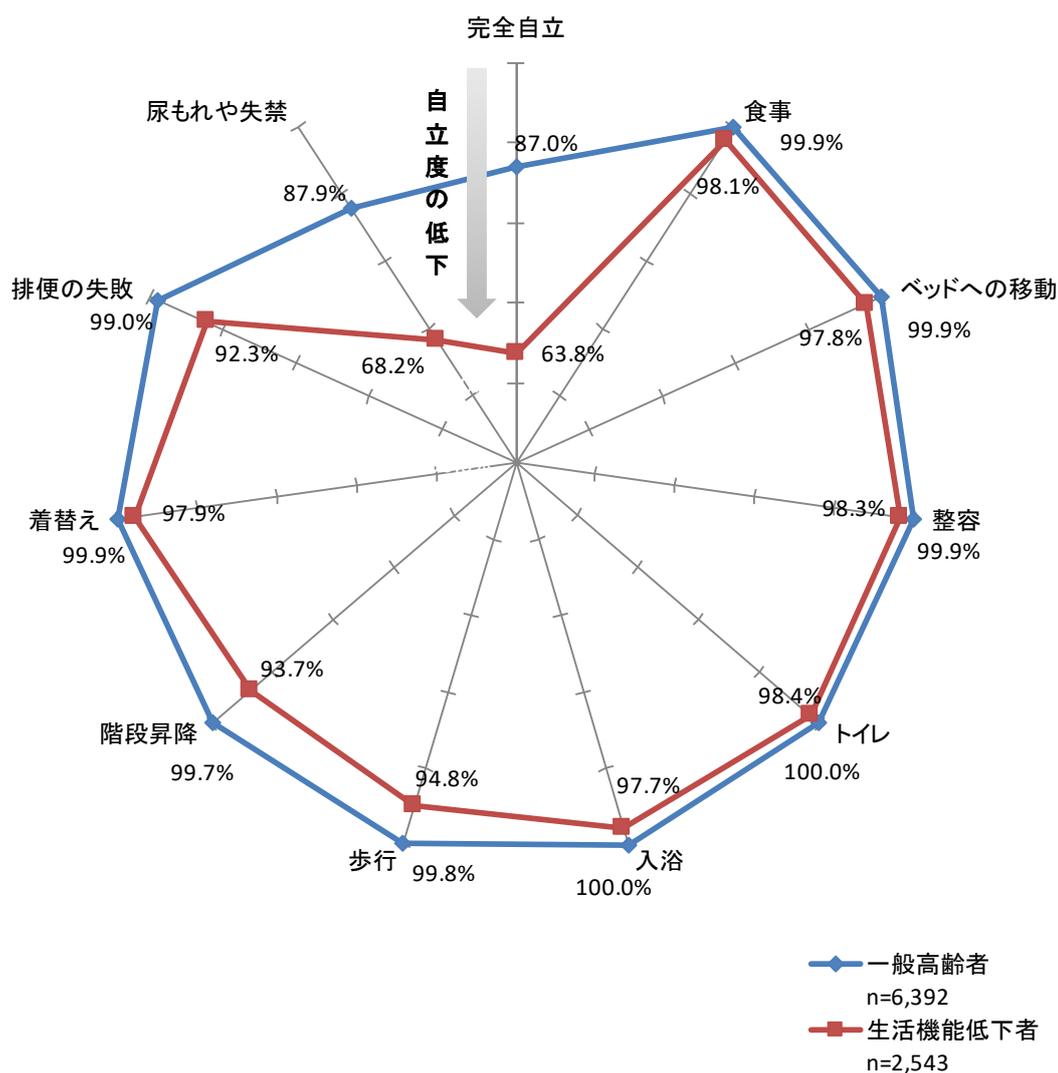
設問番号	項目	配点	回答
問6-Q6.	食事	10	「1.できる」
		5	「2.一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる」
		0	「3.できない」
問6-Q7.	ベッドへの移動	15	「1.受けない」
		10	「2.一部介助があればできる」
		5	「3.全面的な介助が必要」（問6-Q8.の回答が「1.できる」「2.支える必要」の場合）
		0	「3.全面的な介助が必要」（問6-Q8.の回答が「3.できない」の場合）
問6-Q9.	整容	5	「1.できる」
		0	「2.一部介助（他人に支えてもらう）があればできる」または「3.できない」
問6-Q10.	トイレ	10	「1.できる」
		5	「2.一部介助（他人に支えてもらう）があればできる」または「3.できない」
		0	「3.できない」
問6-Q11.	入浴	5	「1.できる」
		0	「2.一部介助（他人に支えてもらう）があればできる」または「3.できない」
問6-Q12.	歩行	15	「1.できる」
		10	「2.一部介助（他人に支えてもらう）があればできる」
		0	「3.できない」
問6-Q13.	階段昇降	10	「1.できる」
		5	「2.介助があればできる」
		0	「3.できない」
問6-Q14.	着替え	10	「1.できる」
		5	「2.介助があればできる」
		0	「3.できない」
問6-Q15.	排便の失敗	10	「1.ない」
		5	「2.ときどきある」
		0	「3.よくある」
問6-Q16.	尿もれや失禁	10	「1.ない」
		5	「2.ときどきある」
		0	「3.よくある」

日常生活動作(ADL)の判定に関して、項目ごとの配点の最高점에該当する場合は、各項目において自立と判定されます。また、日常生活動作(ADL)全体に関しては、各項目の合計が100点の場合に自立と判定されます。

生活機能低下者（将来、介護が必要となるおそれの高い状態にある高齢者）では、「食事」、「ベッドへの移動」、「整容」、「トイレ」、「入浴」については97%以上が自立できています。「歩行」、「階段昇降」、「排便の失敗」については90%台前半に留まっており、移動や排便に関する自立度の低下が一部の人に認められます。

「尿もれや失禁」については、68.2%と自立度が低下しており、日常生活動作の中でも比較的早い時期に低下していることがうかがえます。

【評価項目別にみた日常生活動作（ADL）の自立者割合】



## (2) 手段的自立度 (IADL) 低下者

問6Q1. ～Q5. の質問 (下表参照) で1つでも「できない」がある場合を、手段的自立度低下者として判定します。

手段的自立度低下者は公共交通機関を使っての外出、食品・日用品の買い物、食事の用意、支払い、預貯金など日常生活を送る上での重要な行動が低下している人たちのことです。

【手段的自立度 (IADL) 低下者の評価・分析方法】

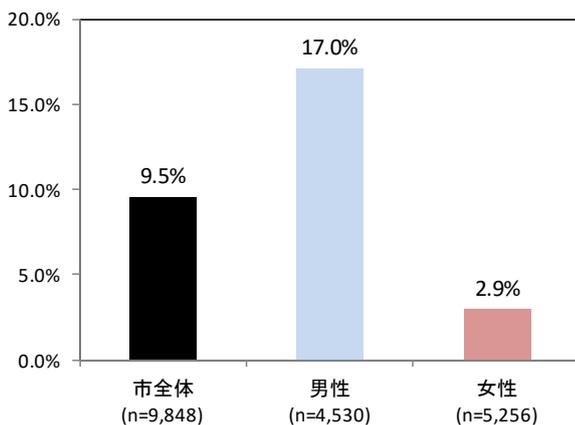
設問番号	設問内容	配点と回答		
問6Q1.	バスや電車で一人で外出していますか (自家用車でも可)	できるし、 している	できるけど していない	できない
問6Q2.	日用品の買い物をしていますか	できるし、 している	できるけど していない	できない
問6Q3.	自分で食事の用意をしていますか	できるし、 している	できるけど していない	できない
問6Q4.	請求書の支払いをしていますか	できるし、 している	できるけど していない	できない
問6Q5.	預貯金のお出し入れをしていますか	できるし、 している	できるけど していない	できない

\*上記に質問に1つでも「できない」がある場合、手段的自立度低下者として判定されます。

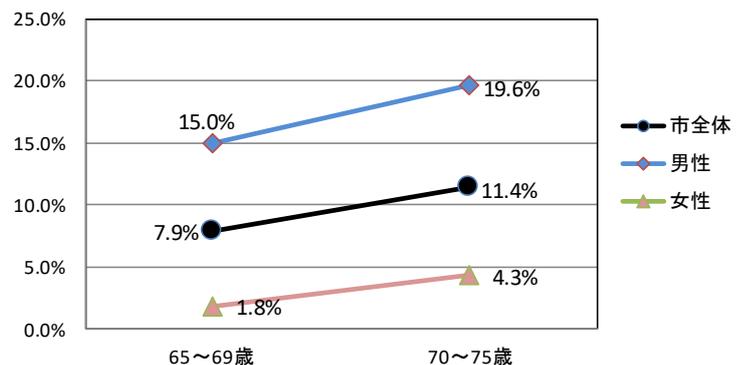
### ①手段的自立度 (IADL) 低下者の割合

手段的自立度低下者の割合は市全体で9.5%となっています。これを性別にみると、「男性」で該当する高齢者の割合が極めて高くなっており、該当者の割合は「女性」より14.1ポイント高くなっています。性別に関わらず年代が上がるにつれて該当者の割合が高くなる傾向が認められ、特に「70～75歳の男性」は19.6%となり、「同年代の女性」との差は15.3ポイントに拡大します。

市全体・性別



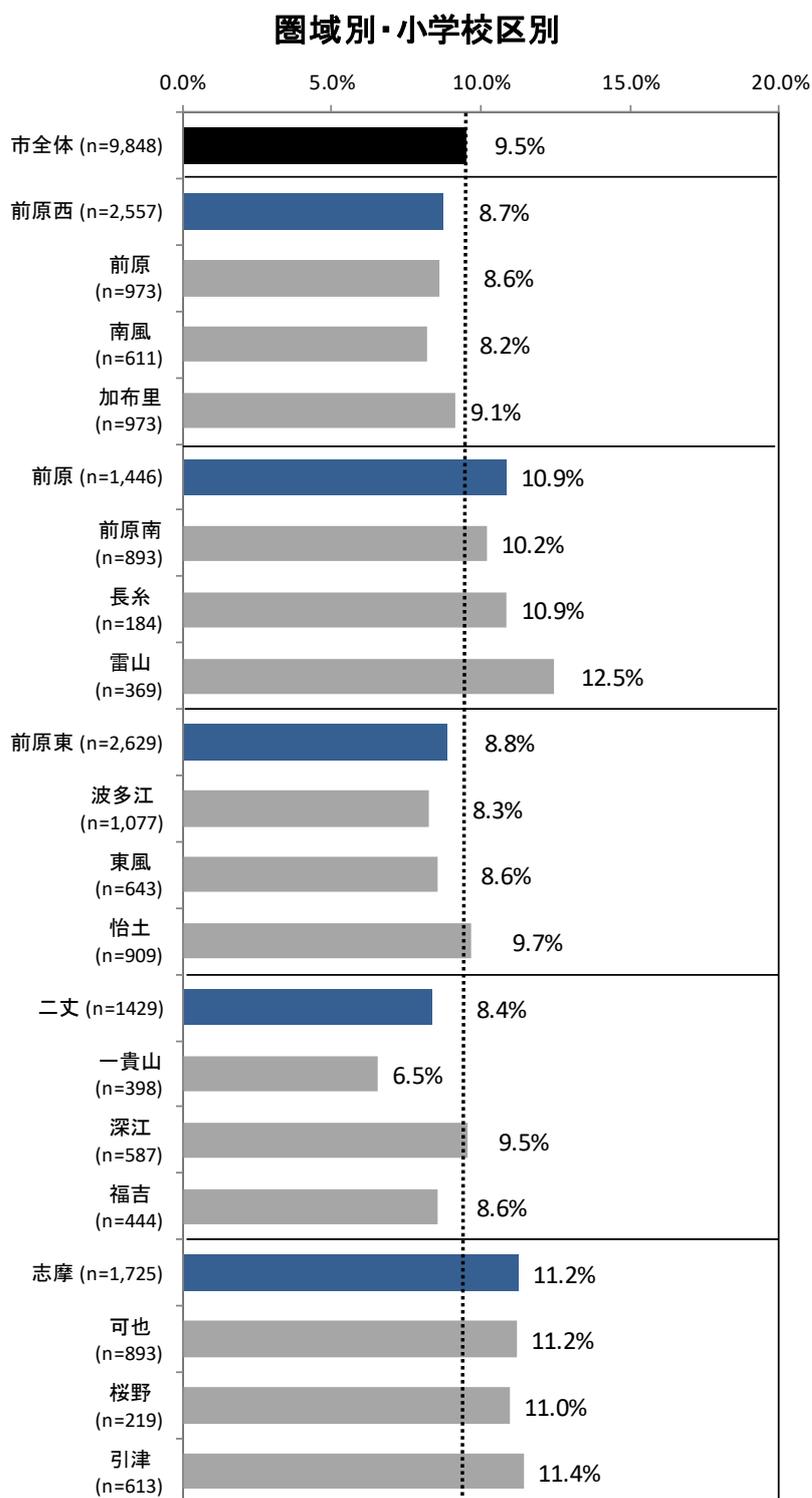
性年代別比較



## <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、手段的自立度低下者の割合は「志摩」の11.2%が最も高く、これに「前原」の10.9%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「雷山」の12.5%が最も高く、これに「引津」の11.4%。「可也」の11.2%が続いています。



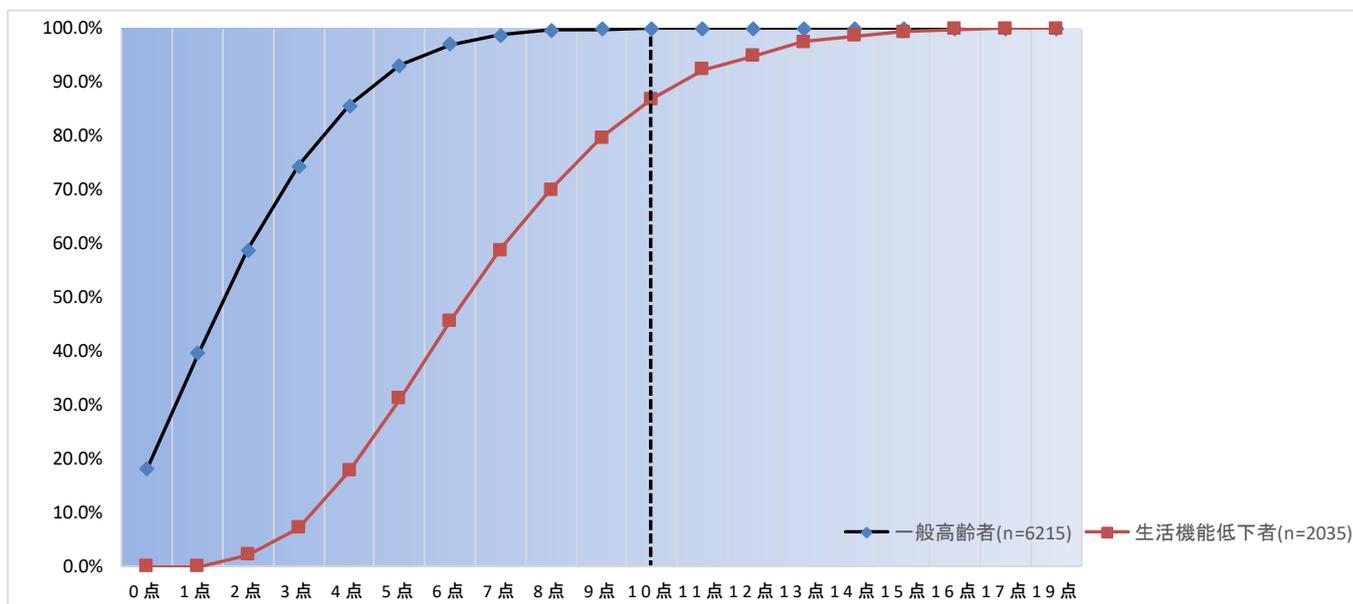
### (3) 総合指標

#### 【生活機能総合の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問2-Q1.	階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか	0. はい	1. いいえ
問2-Q2.	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	0. はい	1. いいえ
問2-Q3.	15分位続けて歩いていますか	0. はい	1. いいえ
問3-Q1.	この1年間に転んだ経験がありますか	1. はい	0. いいえ
問3-Q2.	転倒に対する不安は大きいですか	1. はい	0. いいえ
問2-Q5.	週に1回以上は外出していますか	0. はい	1. いいえ
問2-Q6.	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	0. はい	1. いいえ
問3-Q1.	この1年間に転んだ経験がありますか	1. はい	0. いいえ
問3-Q3.	背中が丸くなってきましたか	1. はい	0. いいえ
問3-Q4.	以前と比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか	1. はい	0. いいえ
問3-Q5.	杖を使っていますか	1. はい	0. いいえ
問8-Q3.	現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか	1. 「5種類以上」	0. それ以外
問4-Q1.	6か月間で2～3kgの体重減少がありましたか	1. はい	0. いいえ
問4-Q2.	BMI (体重(kg)÷{身長(m)×身長(m)}) 18.5未満か	1. はい	0. いいえ
問4-Q3.	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	1. はい	0. いいえ
問4-Q4.	お茶や汁物等でむせることがありますか(嚥下機能)	1. はい	0. いいえ
問4-Q5.	口の渇きが気になりますか(肺炎発症リスク)	1. はい	0. いいえ
問5-Q1.	周り人から「いつも同じことを聞く」などの物忘れがあると言われますか	1. はい	0. いいえ
問5-Q2.	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	0. はい	1. いいえ
問5-Q3.	今日が何月何日かわからない時がありますか	1. はい	0. いいえ

\*基本チェックリスト25問のうち、うつ予防に関する設問を除く20問について、各設問で該当する回答をした場合を各1点として、その合計得点の分布を累積相対度数として、評価・分析します。

基本チェックリストのうつ予防に関する設問を除く 20 問について、各設問で該当となる回答をした場合を各 1 点として、その合計得点の分布を累積相対度数で見ると、10 点以下の割合は一般高齢者が 100%に対し、生活機能低下者（将来、介護が必要となるおそれの高い状態にある高齢者）86.9%となっています。



生活機能レベルの低下

## (4) 社会参加

### 1) 知的能動性

問7Q1.～Q4.の質問（下表参照）で1つでも「いいえ」がある場合を、知的能動性低下者として判定します。

知的能動性低下者は書類作成、新聞や本等の閲読、健康についての記事や番組への関心など、文章や情報に関する日常生活上の重要な行動を行うことが低下している人たちのことです。

【知的能動性低下者の評価・分析方法】

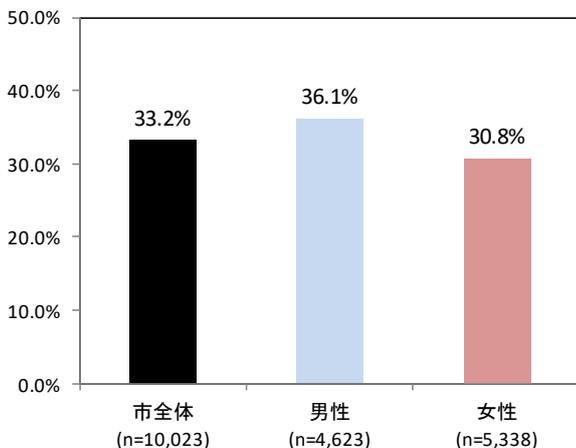
設問番号	設問内容	配点と回答	
問7Q1.	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか	はい	いいえ
問7Q2.	新聞を読んでいますか	はい	いいえ
問7Q3.	本や雑誌を読んでいますか	はい	いいえ
問7Q4.	健康についての記事や番組に関心がありますか	はい	いいえ

\*上記に質問に1つでも「いいえ」がある場合、知的能動性低下者として判定されます。

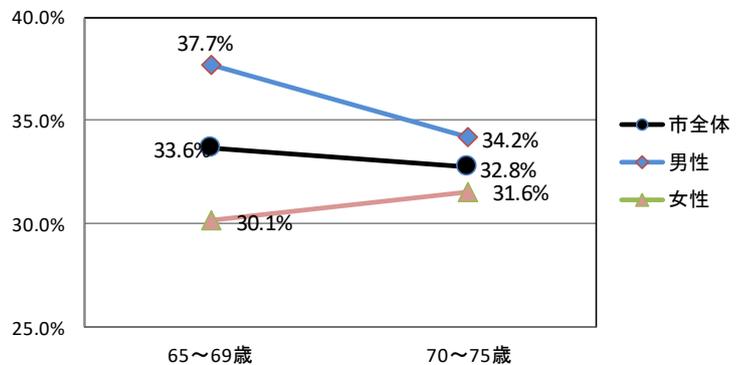
#### ①知的能動性低下者の割合

知的能動性低下者の割合は市全体で 33.2%となっています。これを性別にみると、「男性」で該当する高齢者の割合が高くなっており、その割合は「女性」より 5.3 ポイント高くなっています。「男性」は年代が上がると該当者の割合がやや低下しますが、「女性」は年代が上がると該当者の割合がほぼ横ばいで推移します。

市全体・性別



性年代別比較

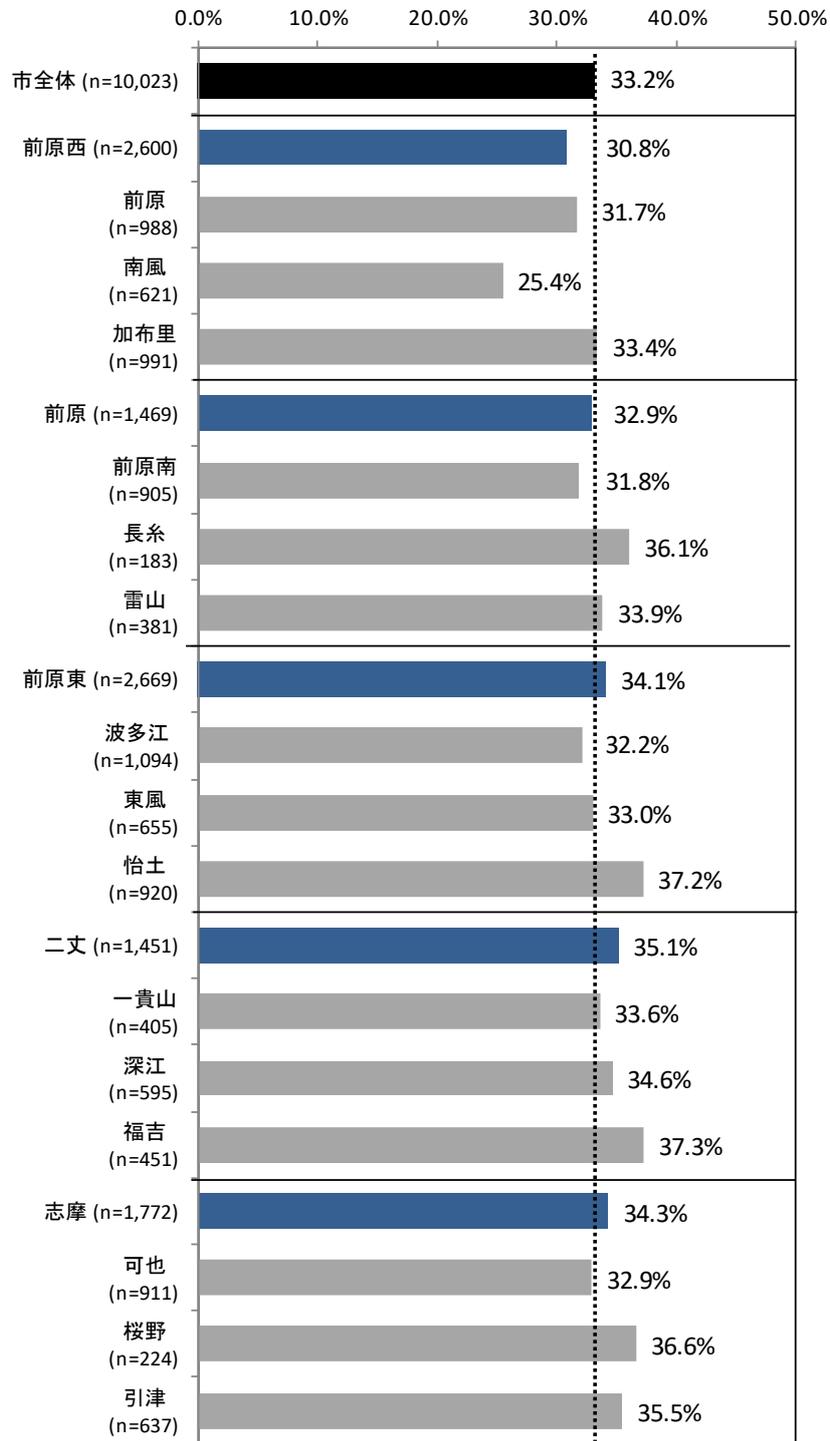


#### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、知的能動性低下者の割合は「二丈」の 35.1%が最も高く、これに「志摩」の 34.3%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「福吉」の 37.3%が最も高く、これに「怡土」の 37.2%、「桜野」の 36.6%が続いています。

## 圏域別・小学校区別



## 2) 社会的役割

問7Q5.~Q8.の質問(下表参照)で1つでも「いいえ」がある場合を、社会的役割低下者として判定します。

社会的役割低下者は友人、家族、若い人、病人との交流など日常生活における対人交流に関する行動が低下している人たちのことです。

【社会的役割低下者の評価・分析方法】

設問番号	設問内容	配点と回答	
問7Q5.	友人の家を訪ねていますか	はい	いいえ
問7Q6.	家族や友人の相談にのっていますか	はい	いいえ
問7Q7.	病人を見舞うことができますか	はい	いいえ
問7Q8.	若い人に自分から話しかけることがありますか	はい	いいえ

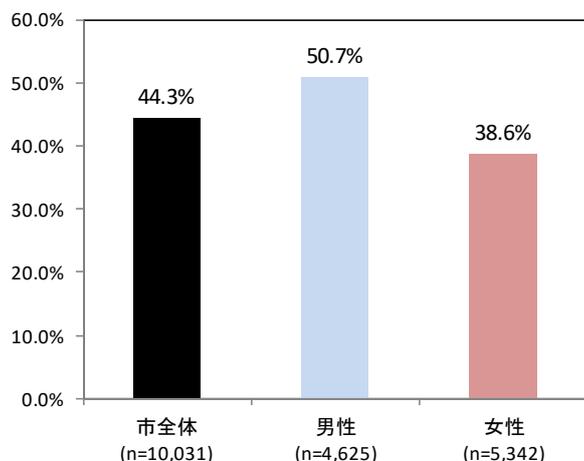
\*上記に質問に1つでも「いいえ」がある場合、社会的役割低下者として判定されます。

### ①社会的役割低下者の割合

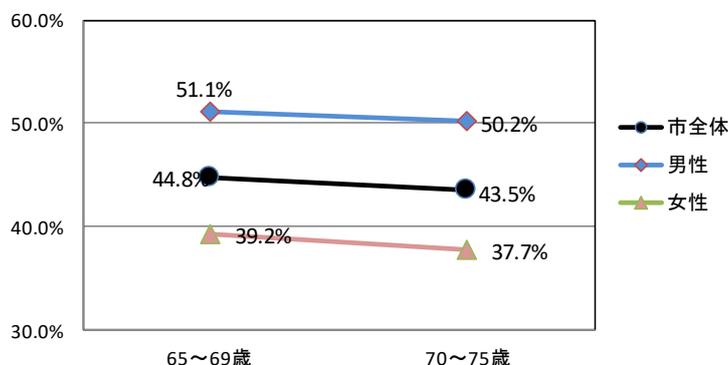
社会的役割低下者の割合は市全体で44.3%となっています。これを性別にみると、「男性」で該当する高齢者の割合が高くなっており、その割合は「女性」より12.1ポイント高くなっています。

年代による差はほとんど認められません。

市全体・性別



性年代別比較

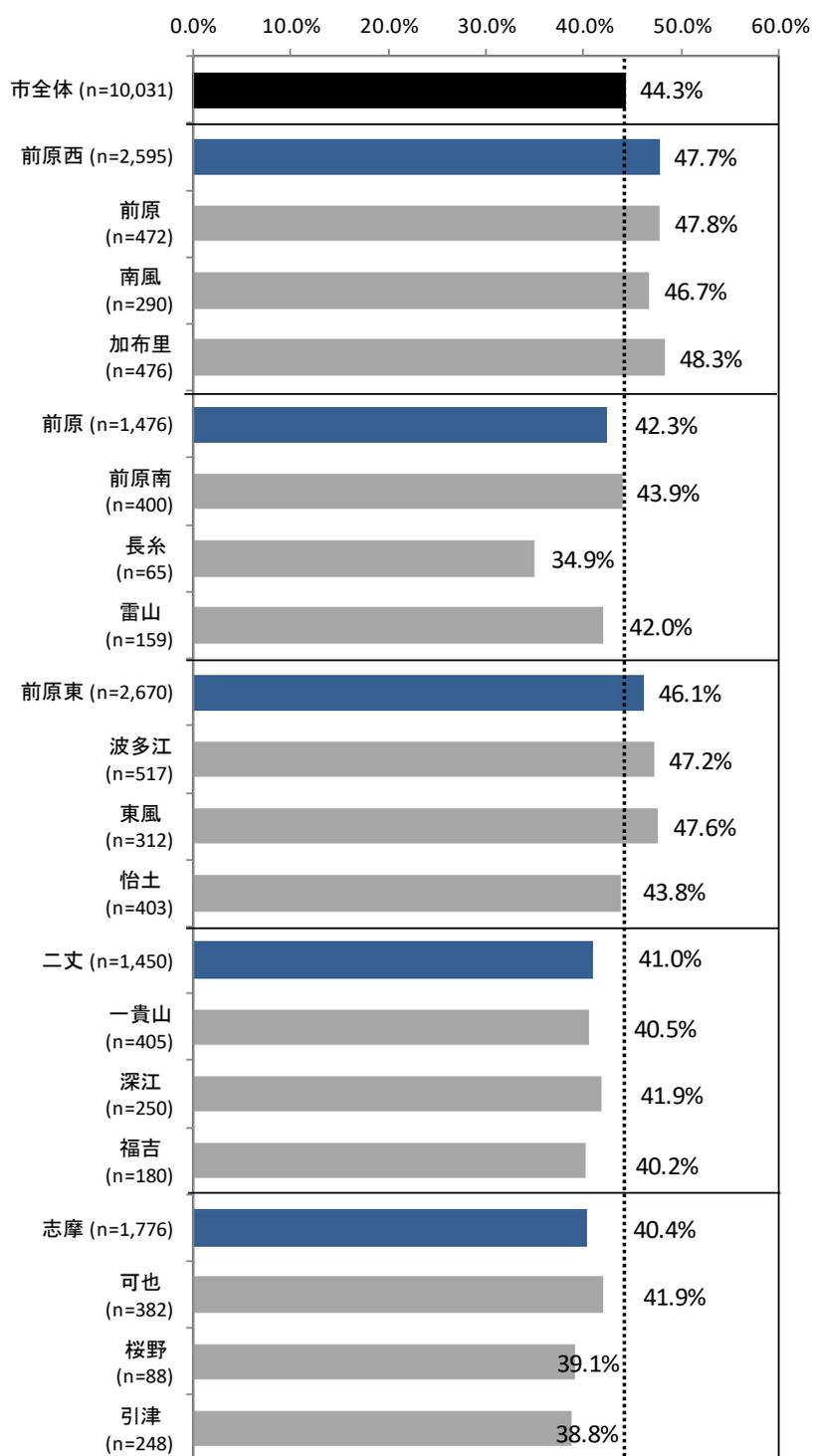


### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、社会的役割低下者の割合は「前原西」の47.7%が最も高く、これに「前原東」の46.1%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「加布里」の48.3%が最も高く、これに「前原」の47.8%、「東風」の47.6%が続いています。

### 圏域別・小学校区別

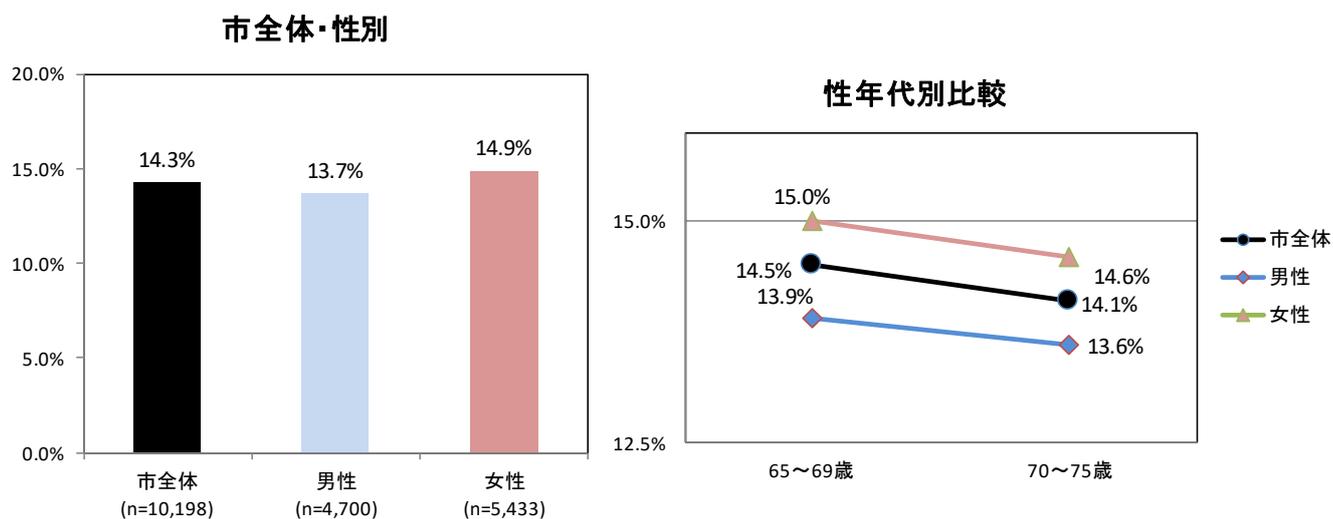


### 3) 関連設問

#### ① 趣味のない人の割合

問 7Q9.「趣味はありますか」について、市全体でみると、「はい」が全体の84.4%を占めています。「いいえ」は、14.3%となっています。

性別、年代別による大きな差は認められません。

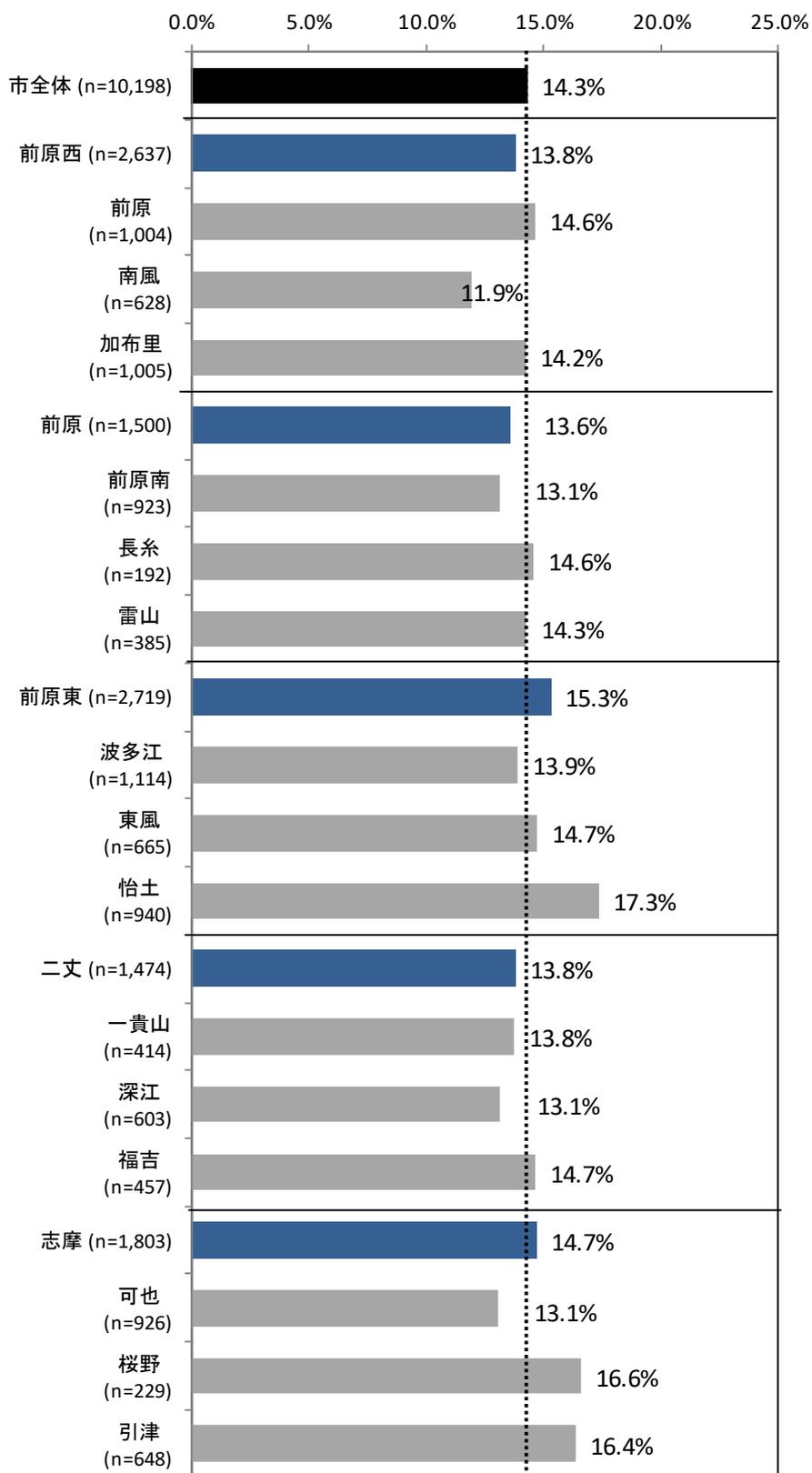


#### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、趣味のない人の割合は「前原東」の15.3%が最も高く、これに「志摩」の14.7%が続いています。

小学校区別でみると、該当する高齢者の割合は、「怡土」の17.3%が最も高く、これに「桜野」の16.6%、「引津」の16.4%が続いています。

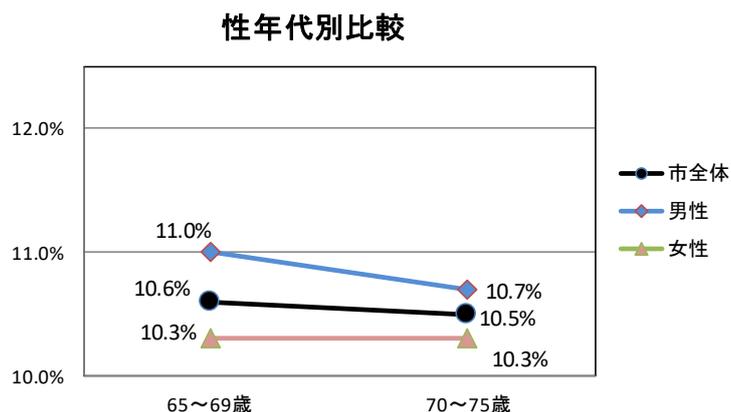
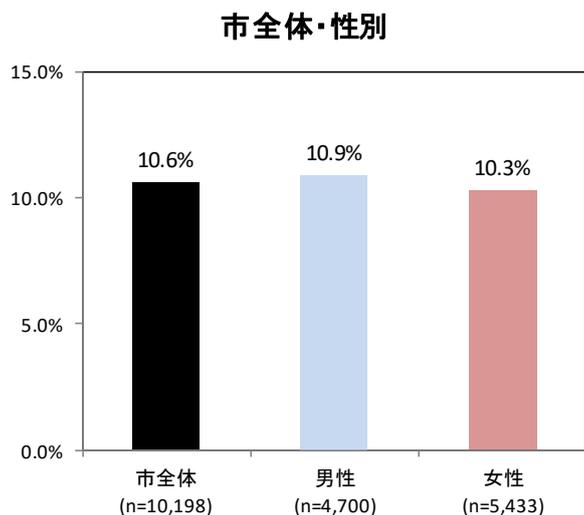
### 圏域別・小学校区別



## ②生きがいがない人の割合

問 7Q10.「生きがいはありますか」について、市全体で見ると、「はい」が全体の87.3%を占めています。「いいえ」は、10.6%となっています。

性別、年代別による大きな差は認められません。

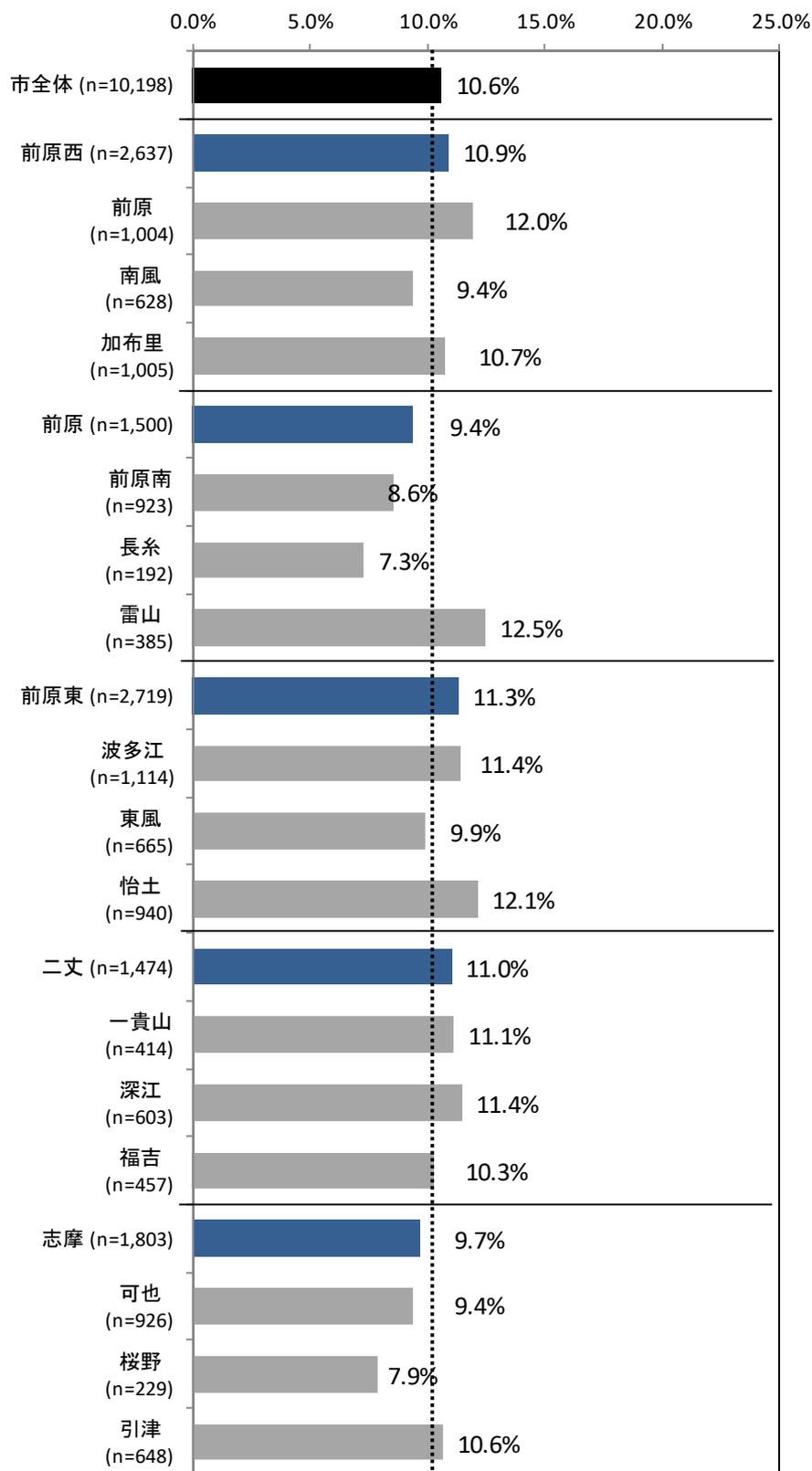


### <圏域別・小学校区別の状況>

圏域別にみると、生きがいがない人の割合は「前原東」の11.3%が最も高く、これに「二丈」の11.0%が続いています。

小学校区別で見ると、該当する高齢者の割合は、「雷山」の12.5%が最も高く、これに「怡土」の12.1%、「前原」の12.0%が続いています。

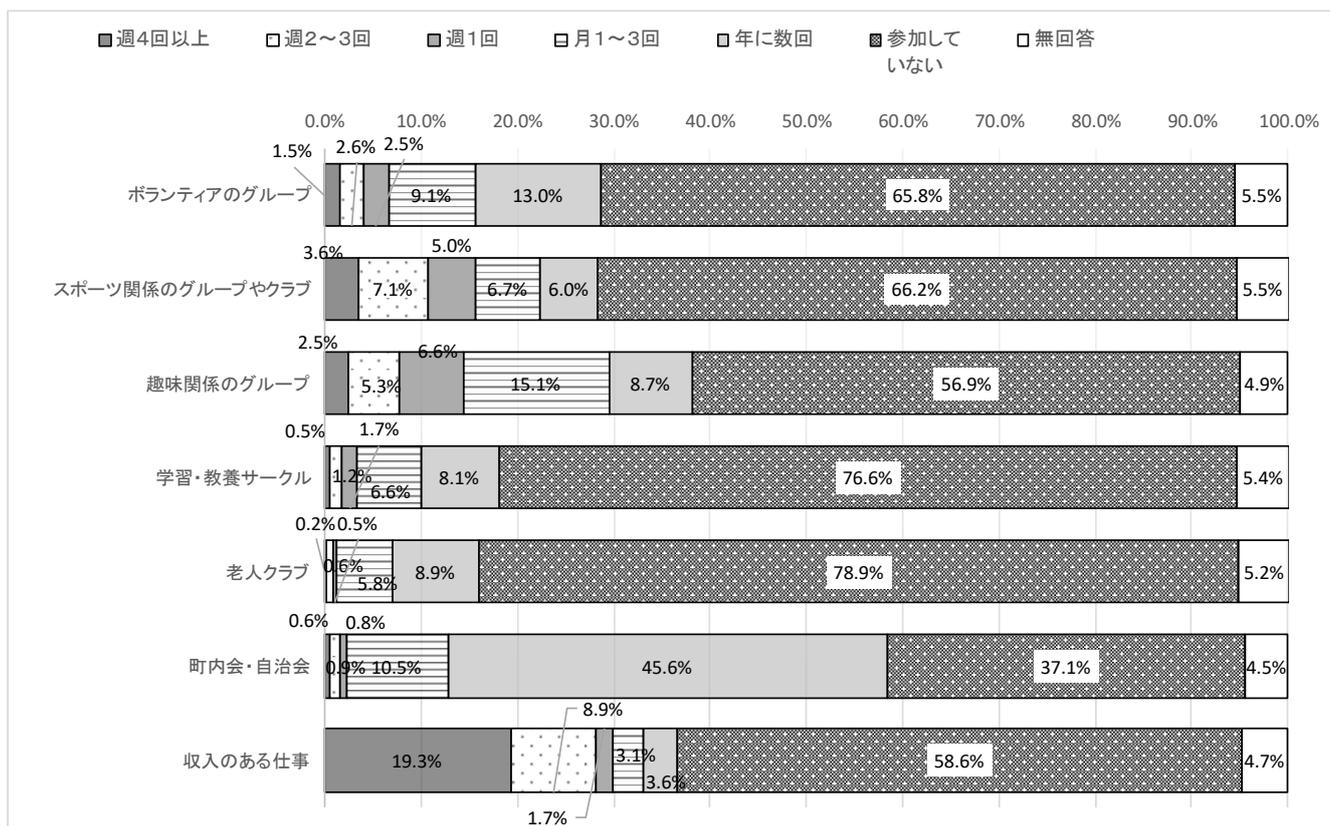
## 圏域別・小学校区別



#### 4) 会・グループ等への参加状況

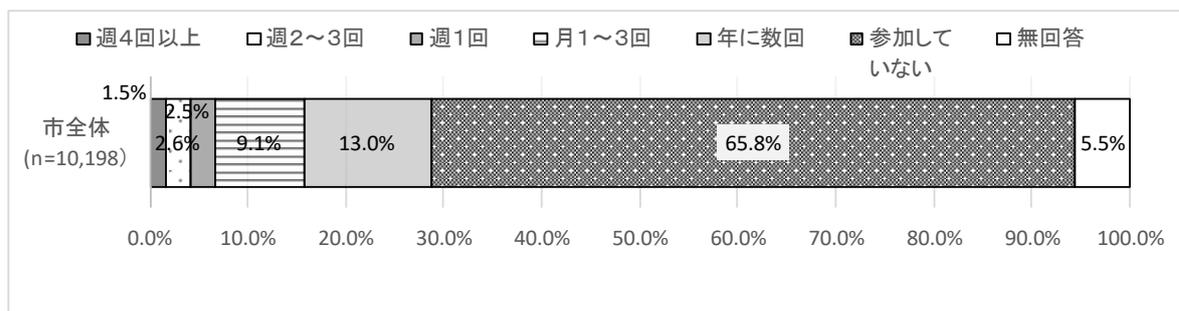
①ボランティアのグループ、②スポーツ関係のグループやクラブ、③趣味関係のグループ、④学習・教養サークル、⑤老人クラブ、⑥町内会・自治会、⑦収入のある仕事について、どの程度参加しているかを聞きました。

「参加していない」の割合が最も高いのは、「老人クラブ」の78.9%で、これに「学習・教養サークル」の76.6%が続いています。一方、「年に数回」から「週4回以上」を合わせた『参加している』の割合が最も高いのは、「町内会・自治会」の58.4%で、これに「趣味関係のグループ」の38.2%、「収入のある仕事」の36.6%が続いています。



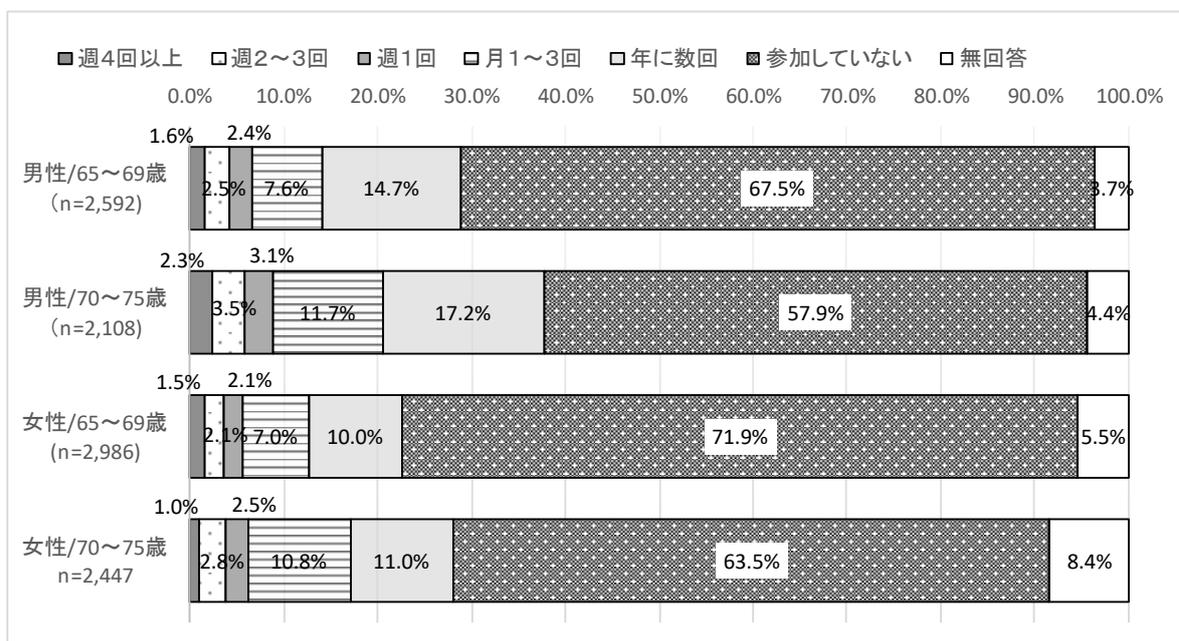
##### ① ボランティアのグループ

「ボランティアのグループ」への参加頻度について、市全体でみると、「参加していない」が最も高く全体の65.8%を占めています。以下、割合が高い方から「年に数回」(13.0%)、「月1~3回」(9.1%)の順となっています。



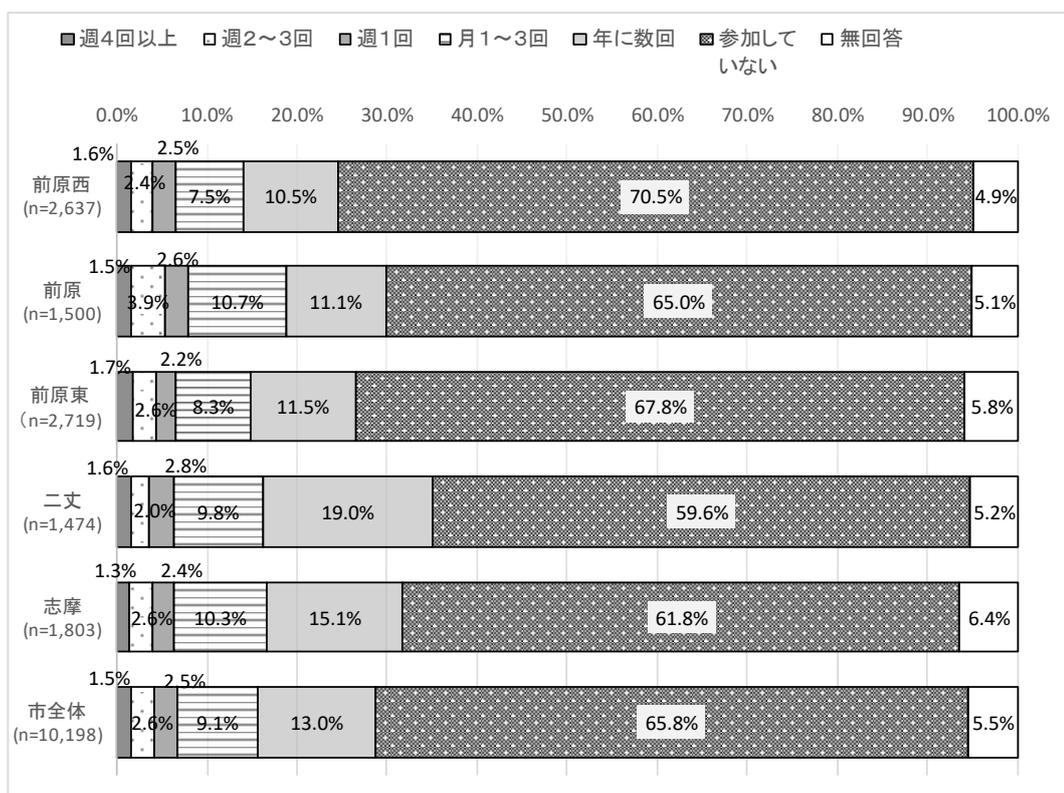
## <性別・年代別>

性別・年代別にみると、「70～75歳の男性」の参加率が高く、特に「月1～3回」と「年に数回」の割合が他の層よりも高くなっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「二丈」と「志摩」の参加率が高くなっています。比較的活動頻度が高い「月1～3回」では「前原」と「志摩」が10%を超えています。



## <小学校区別>

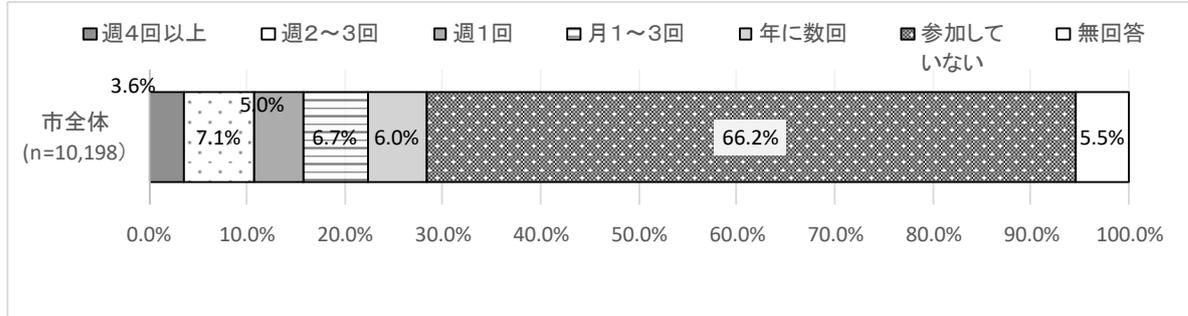
小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- 「参加していない」は、「加布里」、「前原」、「波多江」の各小学校区で比較的高くなっています。
- 「志摩圏域」と「二丈圏域」の各小学校区では、「年に数回」や「月 1～3 回」の割合が比較的高くなっています。

	①ボランティアのグループ							合計
	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
前原	14 1.4%	29 2.9%	31 3.1%	84 8.4%	88 8.8%	710 70.7%	48 4.8%	1,004 100.0%
南風	18 2.9%	21 3.3%	14 2.2%	39 6.2%	73 11.6%	428 68.2%	35 5.6%	628 100.0%
加布里	10 1.0%	14 1.4%	21 2.1%	75 7.5%	117 11.6%	721 71.7%	47 4.7%	1,005 100.0%
前原南	14 1.5%	39 4.2%	21 2.3%	104 11.3%	94 10.2%	608 65.9%	43 4.7%	923 100.0%
長糸	4 2.1%	5 2.6%	4 2.1%	23 12.0%	28 14.6%	112 58.3%	16 8.3%	192 100.0%
雷山	5 1.3%	14 3.6%	14 3.6%	34 8.8%	45 11.7%	255 66.2%	18 4.7%	385 100.0%
波多江	12 1.1%	32 2.9%	21 1.9%	86 7.7%	118 10.6%	766 68.8%	79 7.1%	1,114 100.0%
東風	16 2.4%	22 3.3%	16 2.4%	56 8.4%	72 10.8%	451 67.8%	32 4.8%	665 100.0%
怡土	18 1.9%	17 1.8%	24 2.6%	85 9.0%	124 13.2%	626 66.6%	46 4.9%	940 100.0%
一貴山	8 1.9%	7 1.7%	13 3.1%	49 11.8%	65 15.7%	247 59.7%	25 6.0%	414 100.0%
深江	12 2.0%	13 2.2%	10 1.7%	58 9.6%	103 17.1%	379 62.9%	28 4.6%	603 100.0%
福吉	4 .9%	9 2.0%	18 3.9%	37 8.1%	112 24.5%	253 55.4%	24 5.3%	457 100.0%
可也	12 1.3%	30 3.2%	28 3.0%	102 11.0%	110 11.9%	580 62.6%	64 6.9%	926 100.0%
桜野	2 .9%	4 1.7%	4 1.7%	24 10.5%	48 21.0%	136 59.4%	11 4.8%	229 100.0%
引津	9 1.4%	13 2.0%	12 1.9%	60 9.3%	115 17.7%	398 61.4%	41 6.3%	648 100.0%
不明	0 0.0%	0 0.0%	1 1.5%	7 10.8%	10 15.4%	42 64.6%	5 7.7%	65 100.0%
合計	158 1.5%	269 2.6%	252 2.5%	923 9.1%	1,322 13.0%	6,712 65.8%	562 5.5%	10,198 100.0%

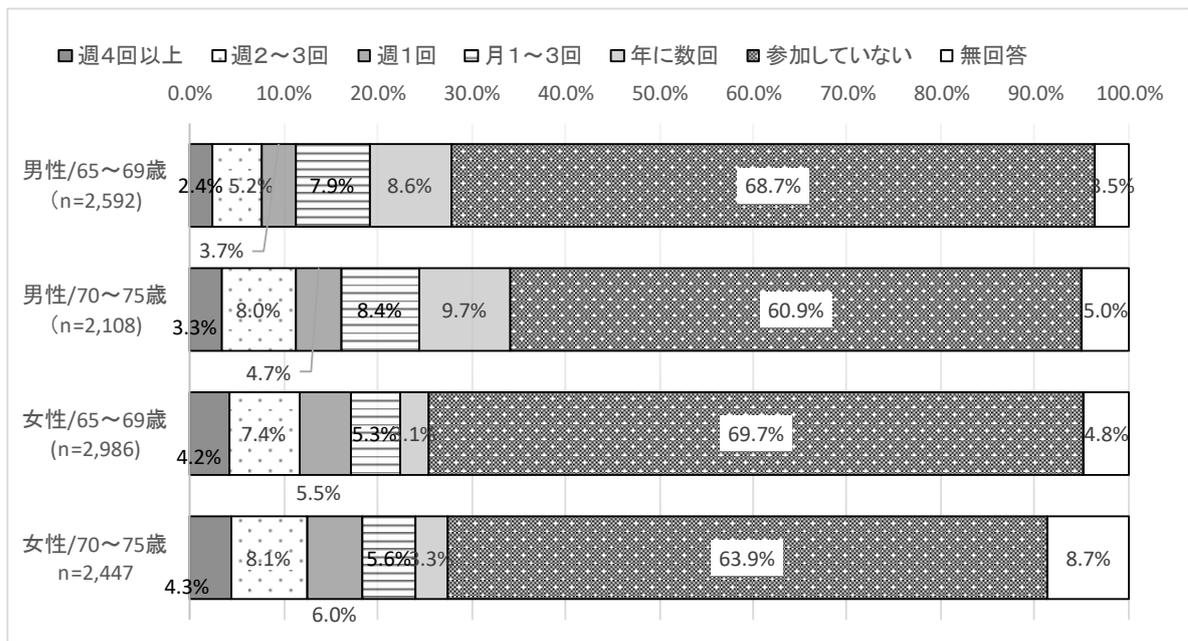
## ②スポーツ関係のグループやクラブ

「スポーツ関係のグループやクラブ」への参加頻度について、市全体でみると、「参加していない」が最も高く全体の66.2%を占めています。以下、割合が高い方から「週2～3回」(7.1%)、「月1～3回」(6.7%)の順となっています。



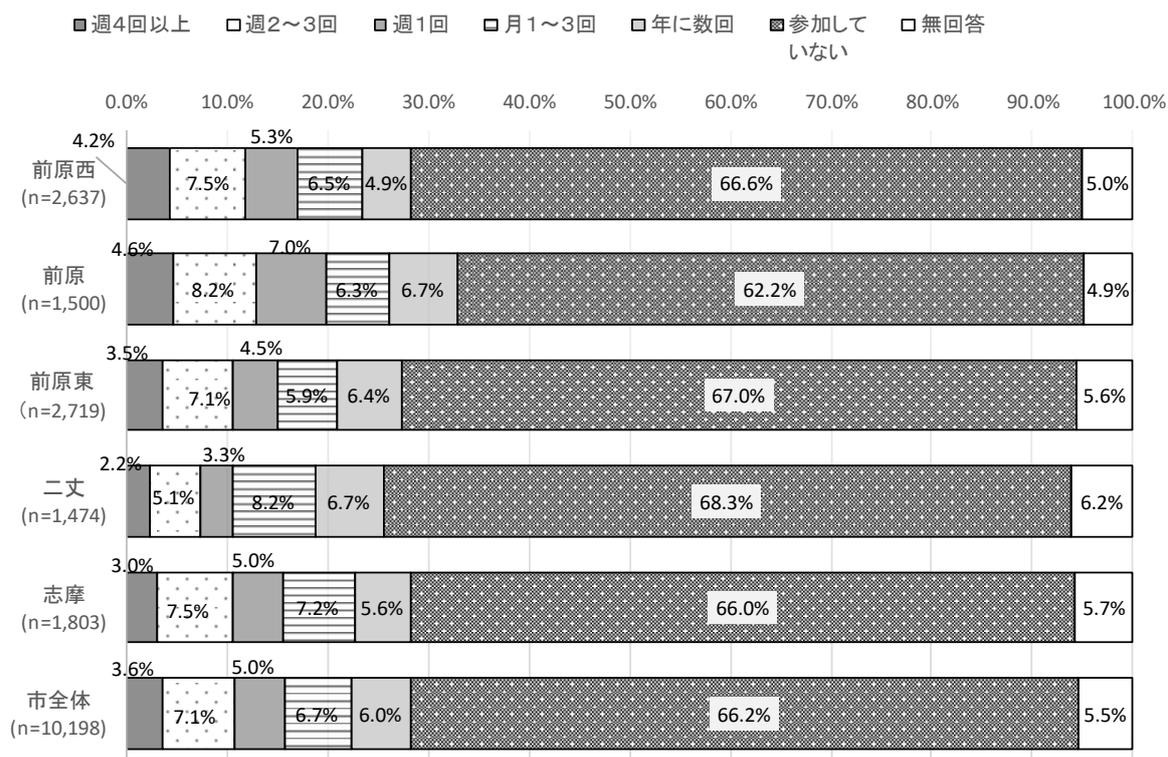
### <性別・年代別>

性別・年代別にみると、「70～75歳の男性」の参加率が高く、特に「年に数回」と「月1～3回」との割合が「女性」よりも高くなっています。「65～69歳」の男性も「年に数回」と「月1～3回」が比較的高くなっています。



### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「前原」の参加率が高くなっています。「前原」では比較的活動頻度が高い「週4回以上」、「週2～3回」、「週1回」の割合が他の圏域よりも高くなっています。



### <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

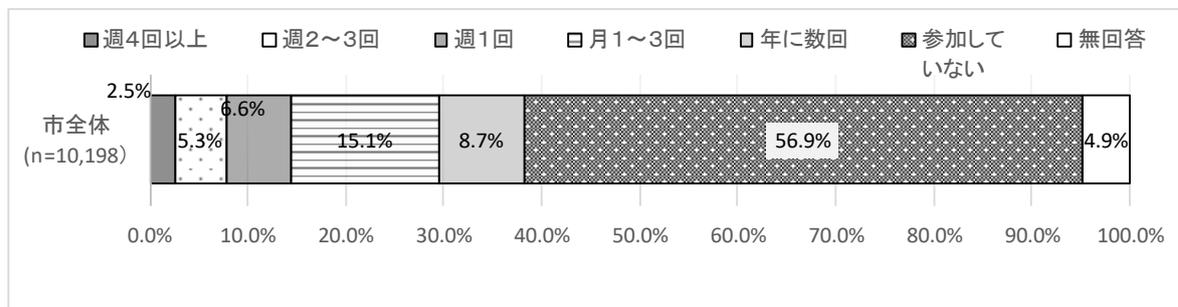
- 「参加していない」は、「東風」、「怡土」、「加布里」、「桜野」、「引津」、「一貴山」、「福吉」の各小学校区で比較的高くなっています。
- 活動頻度が高い「週4回以上」と「週2~3回」の割合が高いのは、「波多江」、「東風」、「前原南」、「前原」、「南風」の各小学校となっています。

	②スポーツ関係のグループやクラブ							合計
	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答	
前原	46 4.6%	74 7.4%	51 5.1%	61 6.1%	56 5.6%	665 66.2%	51 5.1%	1,004 100.0%
南風	32 5.1%	56 8.9%	37 5.9%	54 8.6%	30 4.8%	388 61.8%	31 4.9%	628 100.0%
加布里	33 3.3%	68 6.8%	51 5.1%	56 5.6%	42 4.2%	704 70.0%	51 5.1%	1,005 100.0%
前原南	52 5.6%	81 8.8%	72 7.8%	53 5.7%	70 7.6%	554 60.0%	41 4.4%	923 100.0%
長糸	4 2.1%	13 6.8%	7 3.6%	16 8.3%	11 5.7%	127 66.1%	14 7.3%	192 100.0%
雷山	13 3.4%	29 7.5%	26 6.8%	26 6.8%	20 5.2%	252 65.5%	19 4.9%	385 100.0%
波多江	46 4.1%	87 7.8%	44 3.9%	79 7.1%	75 6.7%	718 64.5%	65 5.8%	1,114 100.0%
東風	31 4.7%	59 8.9%	26 3.9%	32 4.8%	45 6.8%	444 66.8%	28 4.2%	665 100.0%
怡土	19 2.0%	47 5.0%	51 5.4%	49 5.2%	53 5.6%	661 70.3%	60 6.4%	940 100.0%
一貴山	6 1.4%	14 3.4%	17 4.1%	29 7.0%	20 4.8%	297 71.7%	31 7.5%	414 100.0%
深江	24 4.0%	36 6.0%	17 2.8%	61 10.1%	44 7.3%	394 65.3%	27 4.5%	603 100.0%
福吉	3 .7%	25 5.5%	14 3.1%	31 6.8%	35 7.7%	316 69.1%	33 7.2%	457 100.0%
可也	30 3.2%	79 8.5%	57 6.2%	75 8.1%	53 5.7%	581 62.7%	51 5.5%	926 100.0%
桜野	4 1.7%	6 2.6%	11 4.8%	8 3.5%	15 6.6%	171 74.7%	14 6.1%	229 100.0%
引津	20 3.1%	50 7.7%	22 3.4%	47 7.3%	33 5.1%	438 67.6%	38 5.9%	648 100.0%
不明	3 4.6%	3 4.6%	2 3.1%	3 4.6%	6 9.2%	43 66.2%	5 7.7%	65 100.0%
合計	366 3.6%	727 7.1%	505 5.0%	680 6.7%	608 6.0%	6,753 66.2%	559 5.5%	10,198 100.0%

小学校区別

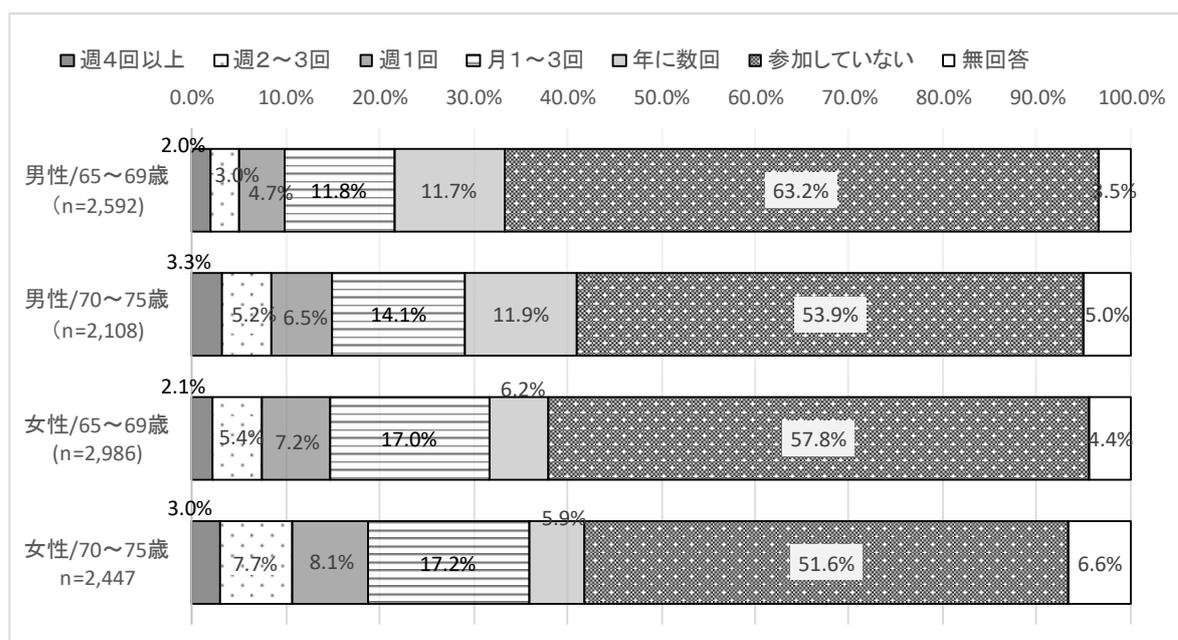
### ③趣味関係のグループ

「趣味関係のグループ」への参加頻度について、市全体でみると、「参加していない」が最も高く全体の56.9%を占めています。以下、割合が高い方から「月1～3回」(15.1%)、「年に数回」(8.7%)の順となっています。



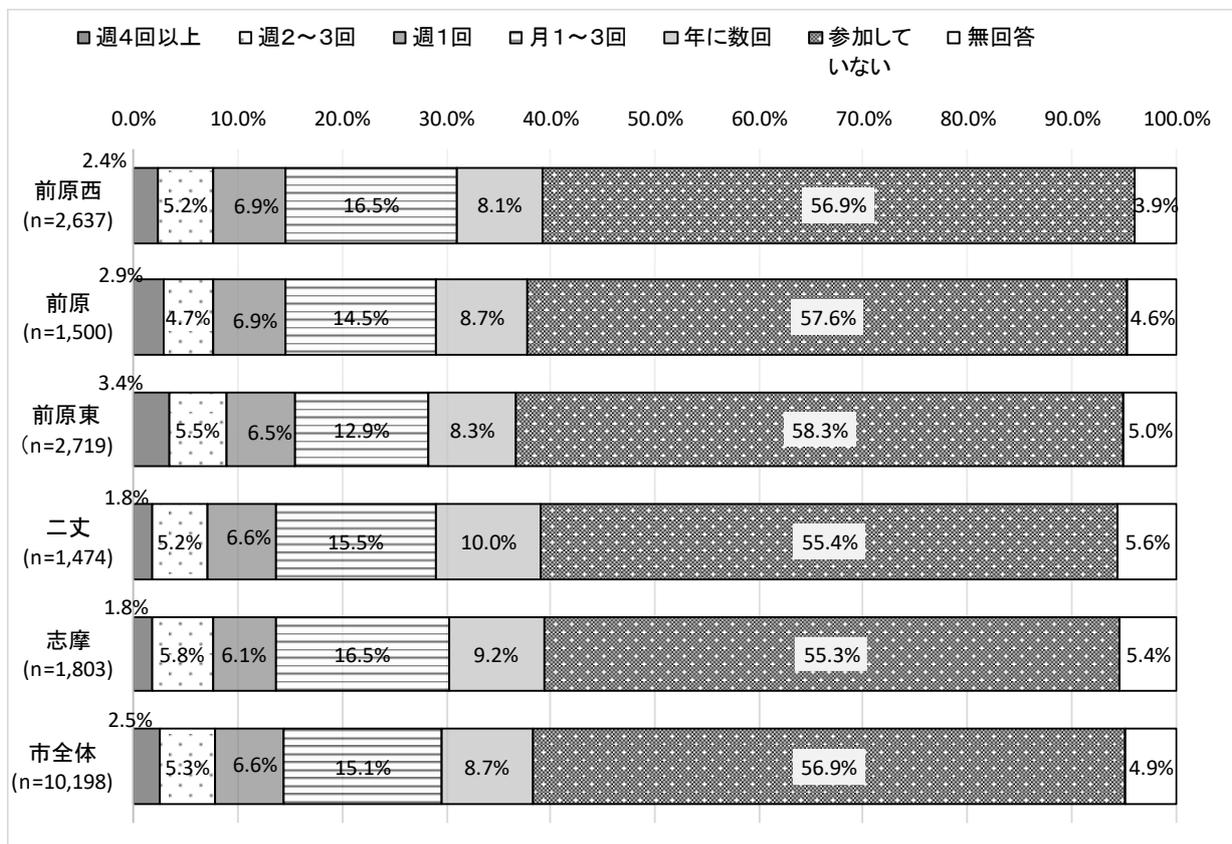
#### <性別・年代別>

性別・年代別にみると、性別にかかわらず「70～75歳」の参加率が高くなっています。「男性」は「年に数回」、「女性」は「月1～3回」が比較的高くなっています。



### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「前原西」の参加率が最も高く、これに「志摩」が続いています。「前原西」と「志摩」では「月1～3回」が16.5%と同率で高くなっています。



### <小学校区別>

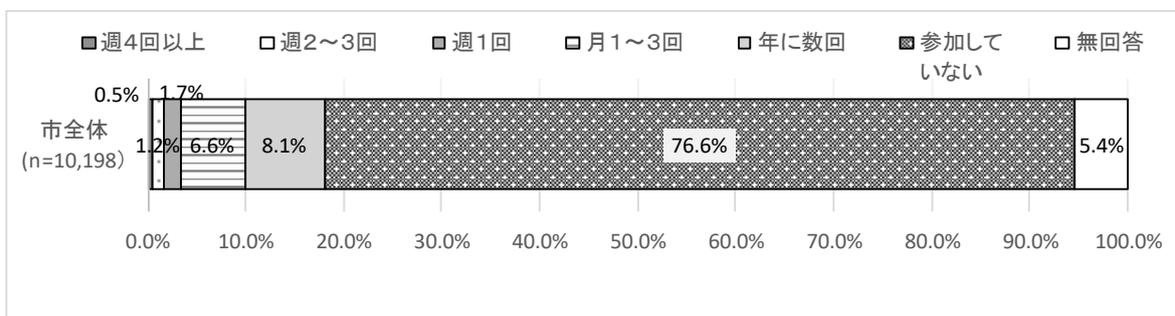
小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「参加していない」は、「東風」、「怡土」、「長糸」、「雷山」、「前原」、「加布里」、「桜野」、「引津」の各小学校区で比較的高くなっています。
- ・活動頻度が高い「週4回以上」と「週2～3回」の割合が高いのは、「波多江」、「東風」、「前原」、「南風」の各小学校区となっています。

	③趣味関係のグループ							合計	
	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答		
小学校区別	前原	28 2.8%	60 6.0%	61 6.1%	155 15.4%	81 8.1%	583 58.1%	36 3.6%	1,004 100.0%
	南風	18 2.9%	34 5.4%	46 7.3%	109 17.4%	57 9.1%	340 54.1%	24 3.8%	628 100.0%
	加布里	17 1.7%	43 4.3%	76 7.6%	172 17.1%	75 7.5%	578 57.5%	44 4.4%	1,005 100.0%
	前原南	31 3.4%	44 4.8%	72 7.8%	138 15.0%	81 8.8%	524 56.8%	33 3.6%	923 100.0%
	長糸	3 1.6%	8 4.2%	12 6.3%	25 13.0%	17 8.9%	111 57.8%	16 8.3%	192 100.0%
	雷山	9 2.3%	19 4.9%	20 5.2%	55 14.3%	33 8.6%	229 59.5%	20 5.2%	385 100.0%
	波多江	43 3.9%	62 5.6%	72 6.5%	154 13.8%	100 9.0%	621 55.7%	62 5.6%	1,114 100.0%
	東風	29 4.4%	47 7.1%	36 5.4%	86 12.9%	39 5.9%	404 60.8%	24 3.6%	665 100.0%
	怡土	20 2.1%	41 4.4%	69 7.3%	111 11.8%	88 9.4%	560 59.6%	51 5.4%	940 100.0%
	一貴山	4 1.0%	18 4.3%	32 7.7%	57 13.8%	41 9.9%	231 55.8%	31 7.5%	414 100.0%
	深江	16 2.7%	42 7.0%	32 5.3%	100 16.6%	54 9.0%	333 55.2%	26 4.3%	603 100.0%
	福吉	7 1.5%	16 3.5%	33 7.2%	71 15.5%	53 11.6%	252 55.1%	25 5.5%	457 100.0%
	可也	15 1.6%	55 5.9%	71 7.7%	163 17.6%	79 8.5%	488 52.7%	55 5.9%	926 100.0%
	桜野	6 2.6%	9 3.9%	10 4.4%	30 13.1%	33 14.4%	134 58.5%	7 3.1%	229 100.0%
	引津	11 1.7%	40 6.2%	29 4.5%	105 16.2%	53 8.2%	375 57.9%	35 5.4%	648 100.0%
	不明	3 4.6%	1 1.5%	3 4.6%	5 7.7%	5 7.7%	41 63.1%	7 10.8%	65 100.0%
	合計	260 2.5%	539 5.3%	674 6.6%	1,536 15.1%	889 8.7%	5,804 56.9%	496 4.9%	10,198 100.0%

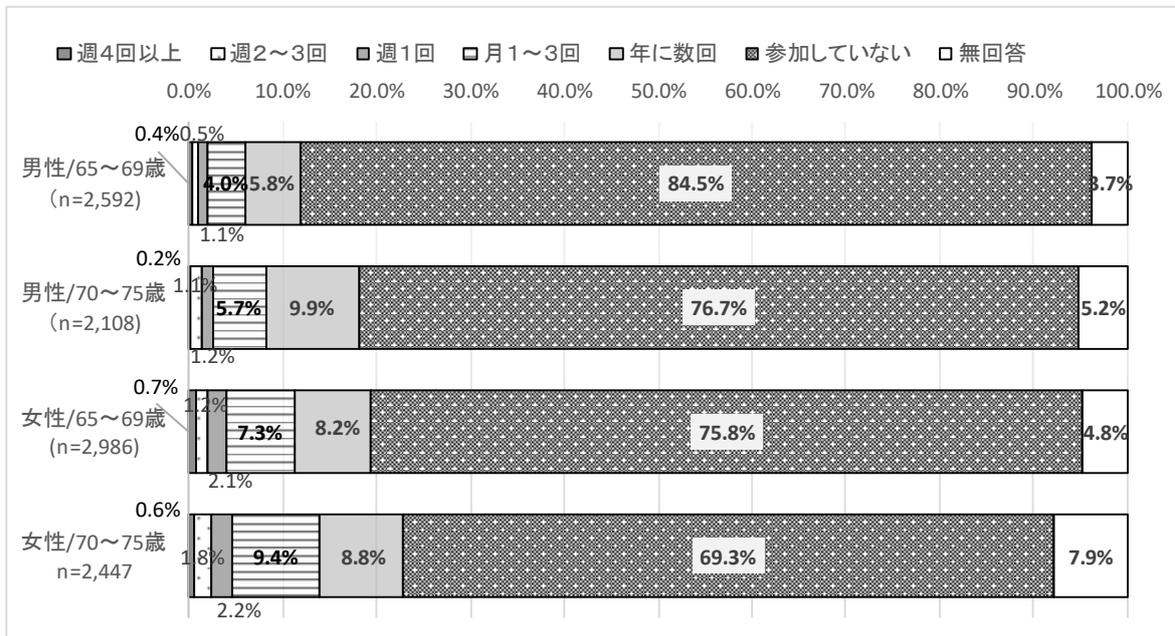
#### ④学習・教養サークル

「学習・教養サークル」への参加頻度について、市全体でみると、「参加していない」が最も高く全体の76.6%を占めています。以下、割合が高い方から「年に数回」(8.1%)、「月に1～3回」(6.6%)の順となっています。



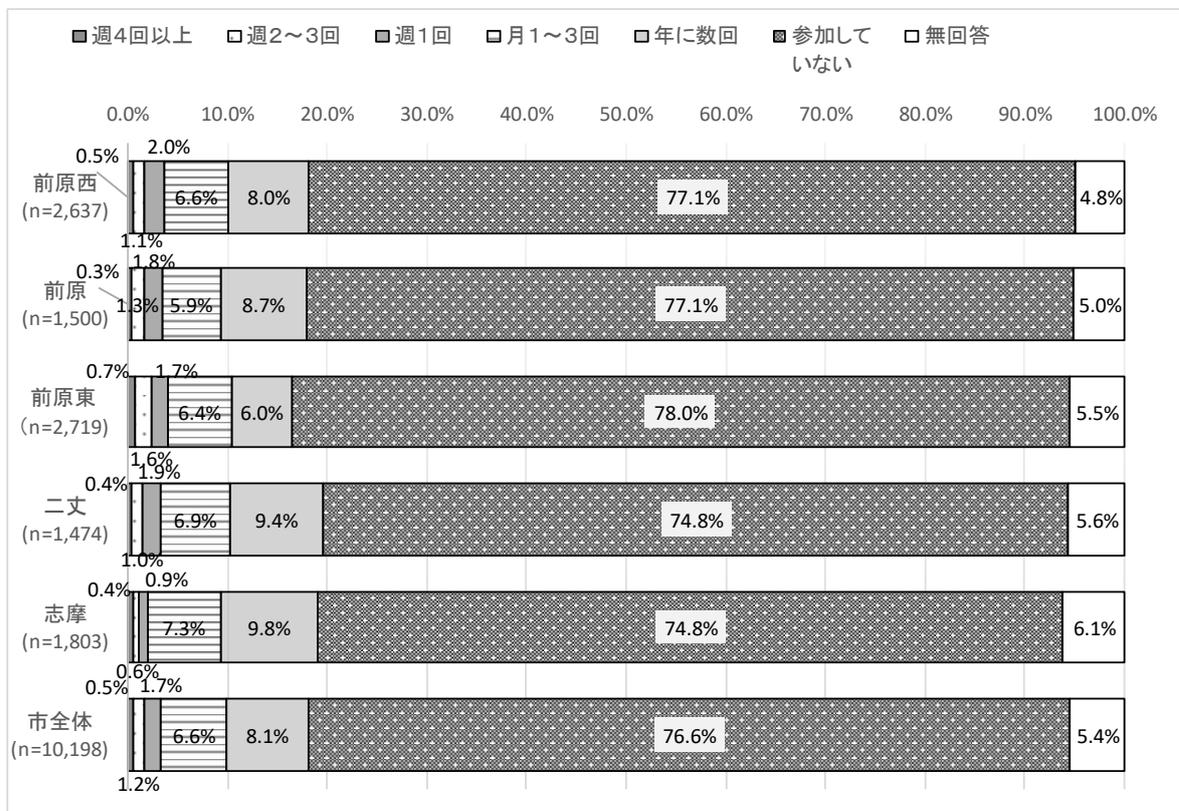
#### <性別・年代別>

性別・年代別にみると、「70～75歳の女性」、「65～69歳の女性」の順で参加率が高くなっています。「月に1～3回」の割合をみると、「70～75歳の女性」の9.4%に対し、「65～69歳の男性」では4.0%となっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「二丈」の参加率が最も高く、これに「志摩」が続いています。これらの圏域では、「年に数回」や「月1～3回」の割合も高くなっています。



## <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

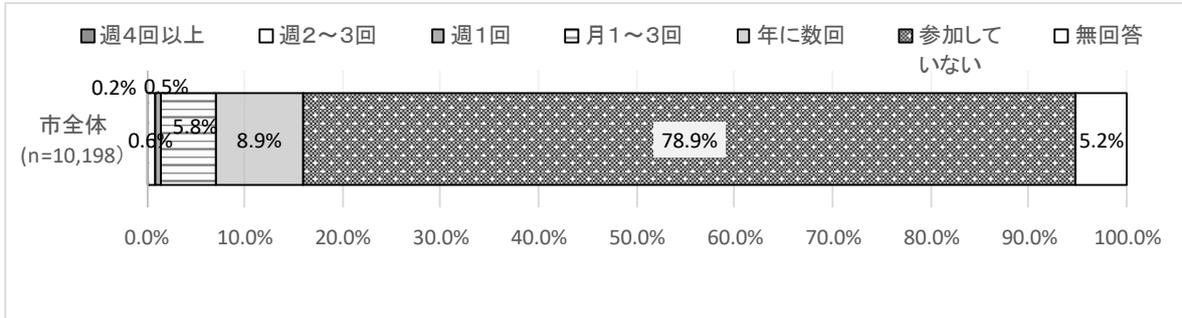
- ・「参加していない」は、「波多江」、「東風」、「怡土」、「前原南」、「雷山」、「前原」、「加布里」、「深江」の各小学校区で比較的高くなっています。
- ・活動頻度が高い「週4回以上」と「週2～3回」の割合が高いのは、「波多江」、「東風」、「南風」の各小学校区となっています。

	④学習・教養サークル							合計
	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
前原	5 0.5%	10 1.0%	20 2.0%	74 7.4%	73 7.3%	771 76.8%	51 5.1%	1,004 100.0%
南風	4 0.6%	9 1.4%	13 2.1%	35 5.6%	63 10.0%	476 75.8%	28 4.5%	628 100.0%
加布里	5 .5%	9 0.9%	19 1.9%	64 6.4%	75 7.5%	785 78.1%	48 4.8%	1,005 100.0%
前原南	2 0.2%	14 1.5%	18 2.0%	50 5.4%	82 8.9%	717 77.7%	40 4.3%	923 100.0%
長糸	0 0.0%	3 1.6%	2 1.0%	15 7.8%	19 9.9%	138 71.9%	15 7.8%	192 100.0%
雷山	2 0.5%	3 0.8%	7 1.8%	23 6.0%	29 7.5%	301 78.2%	20 5.2%	385 100.0%
波多江	7 0.6%	23 2.1%	18 1.6%	74 6.6%	66 5.9%	855 76.8%	71 6.4%	1,114 100.0%
東風	4 0.6%	12 1.8%	11 1.7%	45 6.8%	45 6.8%	522 78.5%	26 3.9%	665 100.0%
怡土	8 0.9%	9 1.0%	16 1.7%	56 6.0%	53 5.6%	745 79.3%	53 5.6%	940 100.0%
一貴山	4 1.0%	5 1.2%	6 1.4%	31 7.5%	46 11.1%	296 71.5%	26 6.3%	414 100.0%
深江	1 0.2%	9 1.5%	9 1.5%	29 4.8%	52 8.6%	476 78.9%	27 4.5%	603 100.0%
福吉	1 .2%	1 0.2%	13 2.8%	41 9.0%	41 9.0%	331 72.4%	29 6.3%	457 100.0%
可也	5 0.5%	7 0.8%	7 0.8%	72 7.8%	76 8.2%	695 75.1%	64 6.9%	926 100.0%
桜野	1 .4%	0 0.0%	2 0.9%	10 4.4%	35 15.3%	169 73.8%	12 5.2%	229 100.0%
引津	2 0.3%	4 0.6%	7 1.1%	50 7.7%	66 10.2%	485 74.8%	34 5.2%	648 100.0%
不明	0 0.0%	2 3.1%	1 1.5%	4 6.2%	4 6.2%	48 73.8%	6 9.2%	65 100.0%
合計	51 0.5%	120 1.2%	169 1.7%	673 6.6%	825 8.1%	7,810 76.6%	550 5.4%	10,198 100.0%

小学校区別

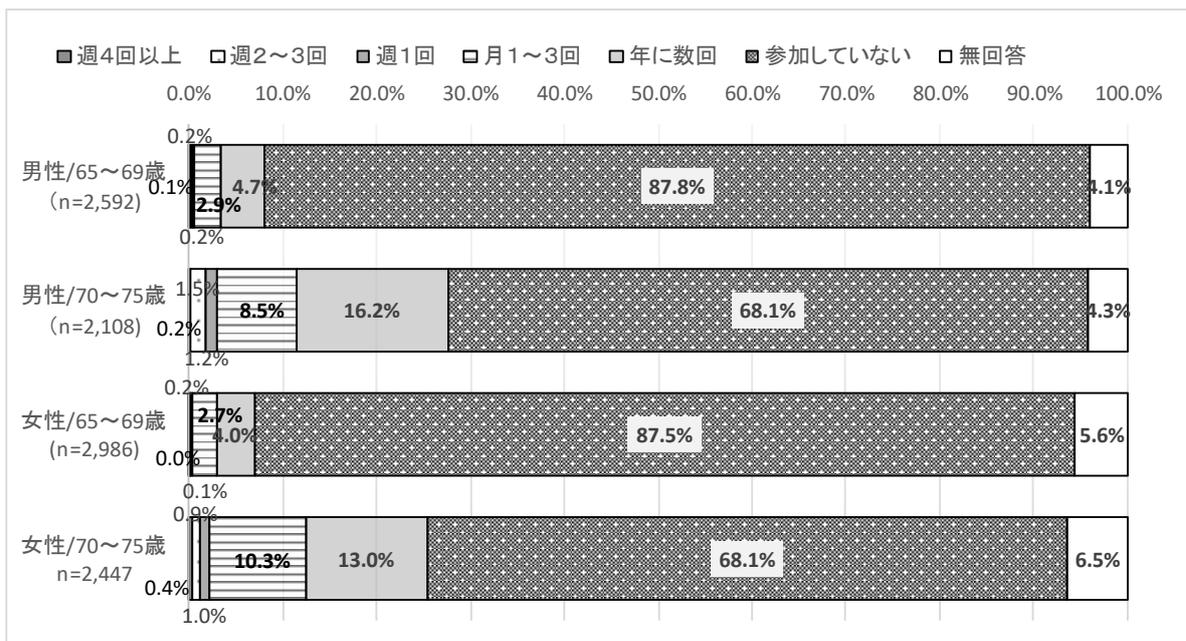
## ⑤老人クラブ

「老人クラブ」への参加頻度について、市全体でみると、「参加していない」が最も高く全体の78.9%を占めています。以下、割合が高い方から「年に数回」(8.9%)、「月に1～3回」(5.8%)の順となっています。



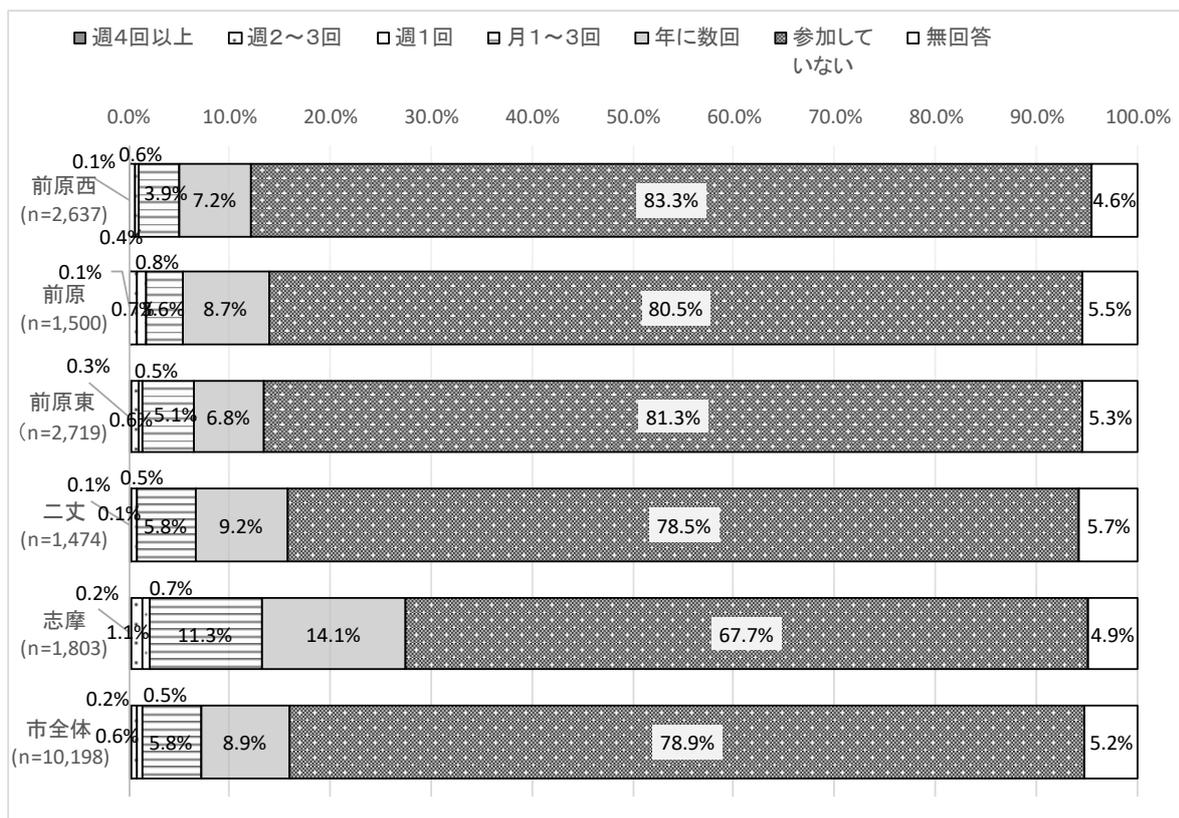
### <性別・年代別>

性別・年代別にみると、性別に関わらず「70～75歳」の参加率が高くなっています。



### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「志摩」の参加率が最も高く、「月に1～3回」の割合も11.3%と高くなっています。



### <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

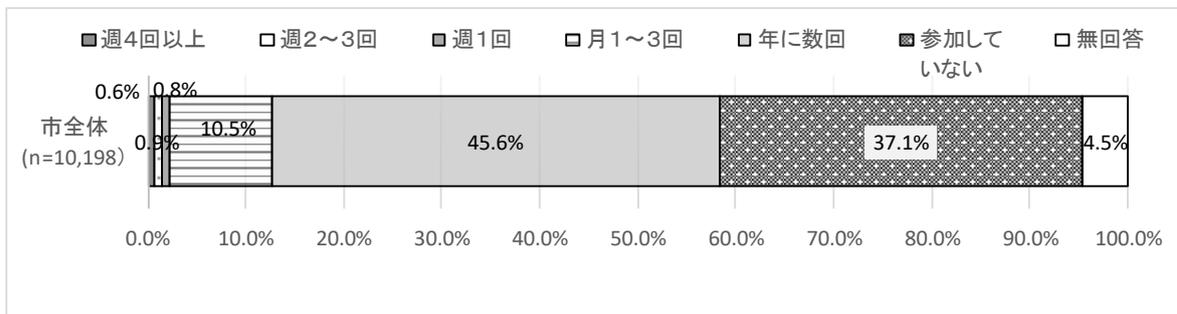
- ・「参加していない」が80%を超えている小学校区は、「波多江」、「東風」、「怡土」、「前原南」、「前原」、「南風」、「加布里」、「深江」となっています。
- ・「月1~3回」の割合が10%を超えているのは、「可也」、「桜野」、「引津」の志摩圏域の小学校区となっています。

	⑤老人クラブ							合計
	週 4 回 以 上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答	
前原	0 0.0%	7 0.7%	3 0.3%	41 4.1%	72 7.2%	838 83.5%	43 4.3%	1,004 100.0%
南風	0 0.0%	2 0.3%	3 0.5%	35 5.6%	50 8.0%	511 81.4%	27 4.3%	628 100.0%
加布里	2 .2%	6 0.6%	5 0.5%	27 2.7%	68 6.8%	847 84.3%	50 5.0%	1,005 100.0%
前原南	2 0.2%	10 1.1%	11 1.2%	25 2.7%	58 6.3%	772 83.6%	45 4.9%	923 100.0%
長糸	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	11 5.7%	37 19.3%	129 67.2%	15 7.8%	192 100.0%
雷山	0 0.0%	1 0.3%	1 0.3%	18 4.7%	36 9.4%	307 79.7%	22 5.7%	385 100.0%
波多江	3 0.3%	4 0.4%	5 0.4%	44 3.9%	94 8.4%	891 80.0%	73 6.6%	1,114 100.0%
東風	3 0.5%	10 1.5%	4 0.6%	31 4.7%	41 6.2%	545 82.0%	31 4.7%	665 100.0%
怡土	1 0.1%	3 0.3%	4 0.4%	65 6.9%	51 5.4%	775 82.4%	41 4.4%	940 100.0%
一貴山	0 0.0%	1 0.2%	2 0.5%	27 6.5%	57 13.8%	300 72.5%	27 6.5%	414 100.0%
深江	2 0.3%	1 0.2%	4 0.7%	36 6.0%	36 6.0%	493 81.8%	31 5.1%	603 100.0%
福吉	0 .0%	0 0.0%	2 0.4%	22 4.8%	43 9.4%	364 79.6%	26 5.7%	457 100.0%
可也	2 0.2%	11 1.2%	8 0.9%	99 10.7%	100 10.8%	654 70.6%	52 5.6%	926 100.0%
桜野	1 .4%	1 0.4%	1 0.4%	31 13.5%	38 16.6%	146 63.8%	11 4.8%	229 100.0%
引津	1 0.2%	8 1.2%	3 0.5%	73 11.3%	117 18.1%	420 64.8%	26 4.0%	648 100.0%
不明	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 4.6%	6 9.2%	50 76.9%	6 9.2%	65 100.0%
合計	17 0.2%	65 0.6%	56 0.5%	588 5.8%	904 8.9%	8,042 78.9%	526 5.2%	10,198 100.0%

小学校区別

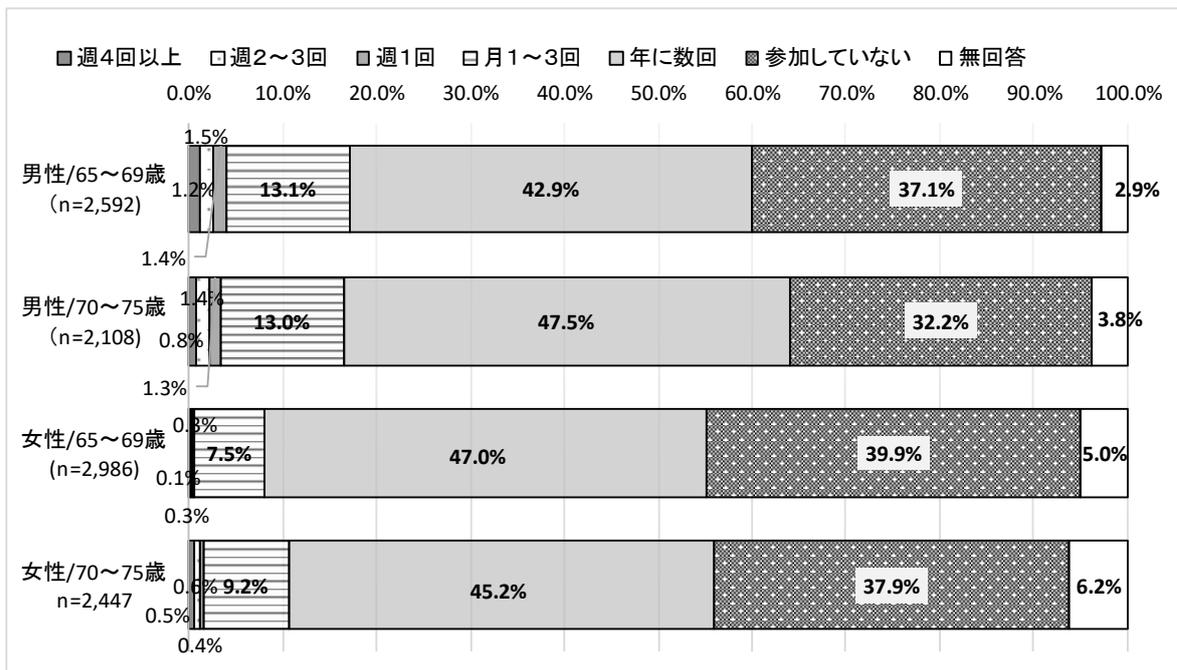
## ⑥町内会・自治会

「町内会・自治会」への参加頻度について、市全体でみると、「年に数回」が最も高く全体の45.6%を占めています。以下、割合が高い方から「参加していない」(37.1%)、「月に1～3回」(10.5%)の順となっています。



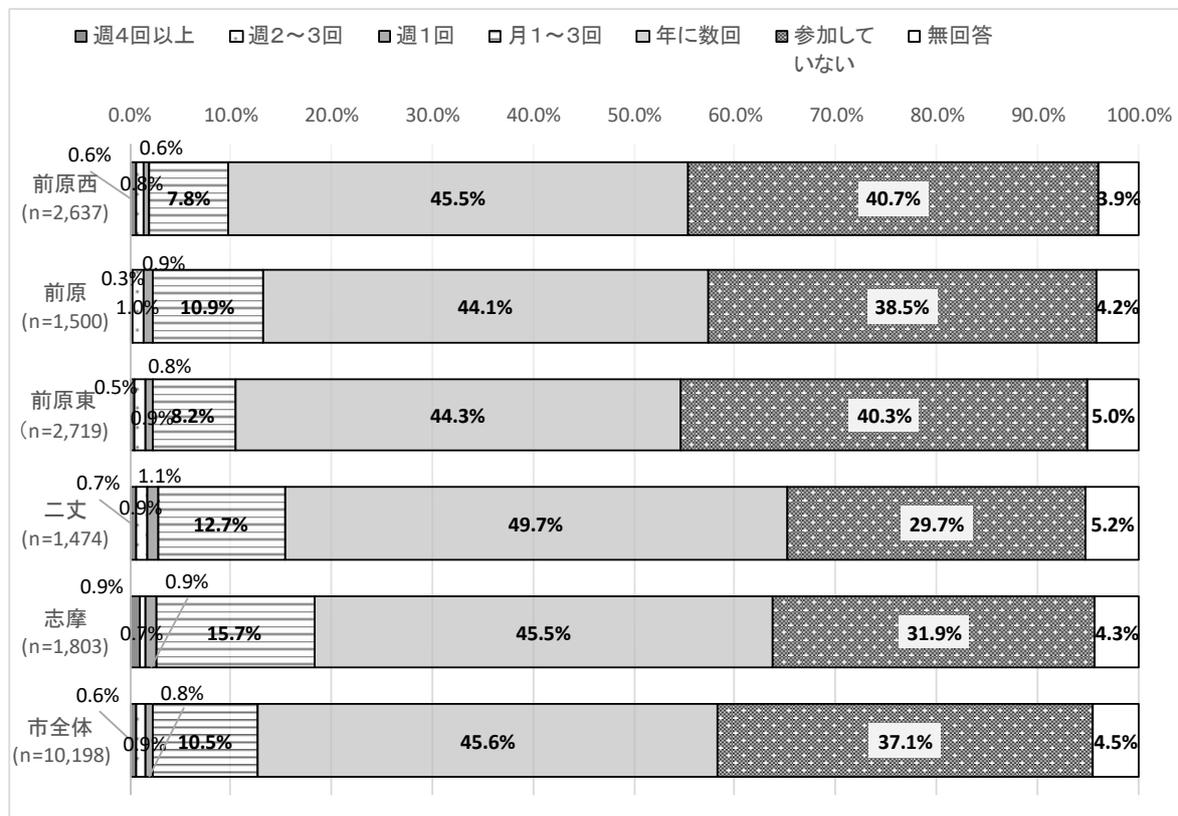
### <性別・年代別>

性別・年代別にみると、年代に関わらず「男性」の参加率が高くなっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「二丈」の参加率が最も高く、これに「志摩」がほぼ同率続いています。「志摩」では「月1～3回」の割合が他の圏域よりも高くなっており、活動頻度が高いことがうかがえます。



## <小学校区別>

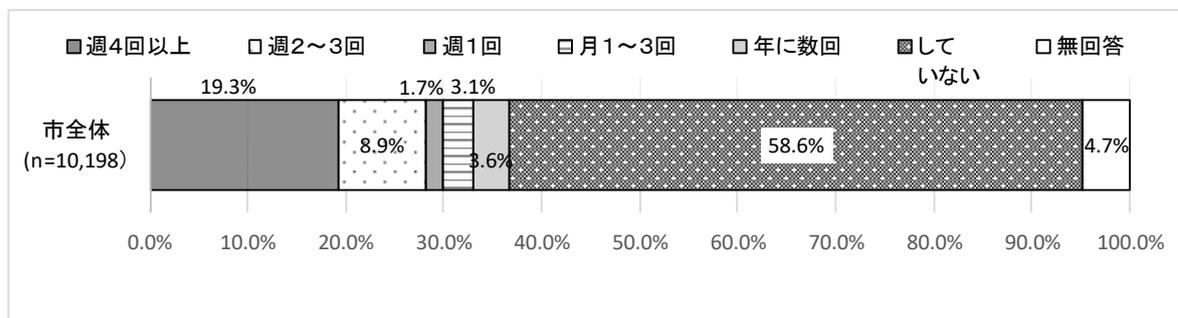
小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「参加していない」が40%を超えている小学校区は、「前原」、「南風」、「東風」、「怡土」となっています。
- ・「月1～3回」の割合が10%を超えているのは、「長糸」、「雷山」、「怡土」、「一貴山」、「深江」、「福吉」、「可也」、「桜野」、「引津」の各小学校区となっています。

	⑥町内会・自治会							合計	
	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	参 加 し て い な い	無 回 答		
小学校区別	前原	7 0.7%	11 1.1%	10 1.0%	90 9.0%	371 37.0%	479 47.7%	36 3.6%	1,004 100.0%
	南風	3 0.5%	6 1.0%	1 0.2%	45 7.2%	279 44.4%	270 43.0%	24 3.8%	628 100.0%
	加布里	5 .5%	5 0.5%	4 0.4%	72 7.2%	550 54.7%	325 32.3%	44 4.4%	1,005 100.0%
	前原南	1 0.1%	8 0.9%	9 1.0%	72 7.8%	433 46.9%	362 39.2%	38 4.1%	923 100.0%
	長糸	3 1.6%	2 1.0%	3 1.6%	48 25.0%	59 30.7%	67 34.9%	10 5.2%	192 100.0%
	雷山	1 0.3%	5 1.3%	2 0.5%	44 11.4%	170 44.2%	148 38.4%	15 3.9%	385 100.0%
	波多江	6 0.5%	12 1.1%	6 0.5%	71 6.4%	513 46.1%	438 39.3%	68 6.1%	1,114 100.0%
	東風	5 0.8%	7 1.1%	1 0.2%	53 8.0%	285 42.9%	281 42.3%	33 5.0%	665 100.0%
	怡土	3 0.3%	6 0.6%	14 1.5%	98 10.4%	407 43.3%	376 40.0%	36 3.8%	940 100.0%
	一貴山	1 0.2%	5 1.2%	4 1.0%	54 13.0%	199 48.1%	124 30.0%	27 6.5%	414 100.0%
	深江	7 1.2%	3 0.5%	6 1.0%	63 10.4%	323 53.6%	178 29.5%	23 3.8%	603 100.0%
	福吉	2 .4%	6 1.3%	6 1.3%	70 15.3%	211 46.2%	136 29.8%	26 5.7%	457 100.0%
	可也	7 0.8%	6 0.6%	9 1.0%	134 14.5%	442 47.7%	289 31.2%	39 4.2%	926 100.0%
	桜野	2 .9%	1 0.4%	3 1.3%	26 11.4%	114 49.8%	73 31.9%	10 4.4%	229 100.0%
	引津	7 1.1%	6 0.9%	5 0.8%	123 19.0%	265 40.9%	214 33.0%	28 4.3%	648 100.0%
	不明	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 6.2%	27 41.5%	27 41.5%	7 10.8%	65 100.0%
	合計	60 0.6%	89 0.9%	83 0.8%	1,067 10.5%	4,648 45.6%	3,787 37.1%	464 4.5%	10,198 100.0%

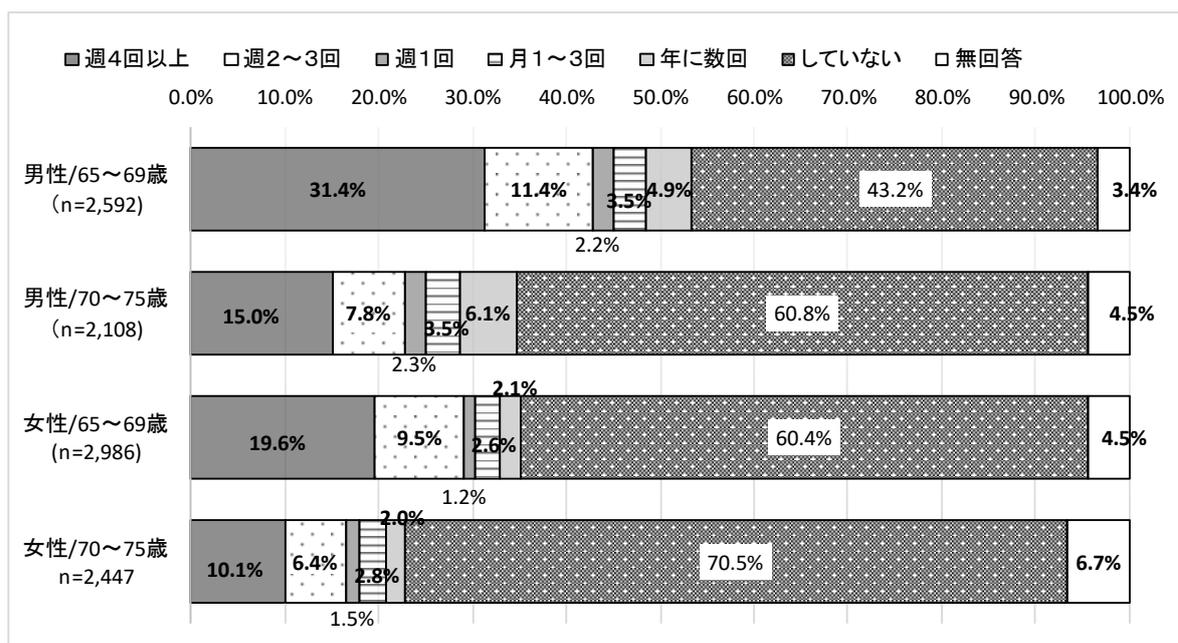
## ⑦収入のある仕事

「収入のある」(問7-ⅡQ12.)への従事状況について、市全体でみると、「していない」が最も高く全体の58.6%を占めています。以下、割合が高い方から「週4回以上」(19.3%)、「週2～3回」(8.9%)の順となっています。



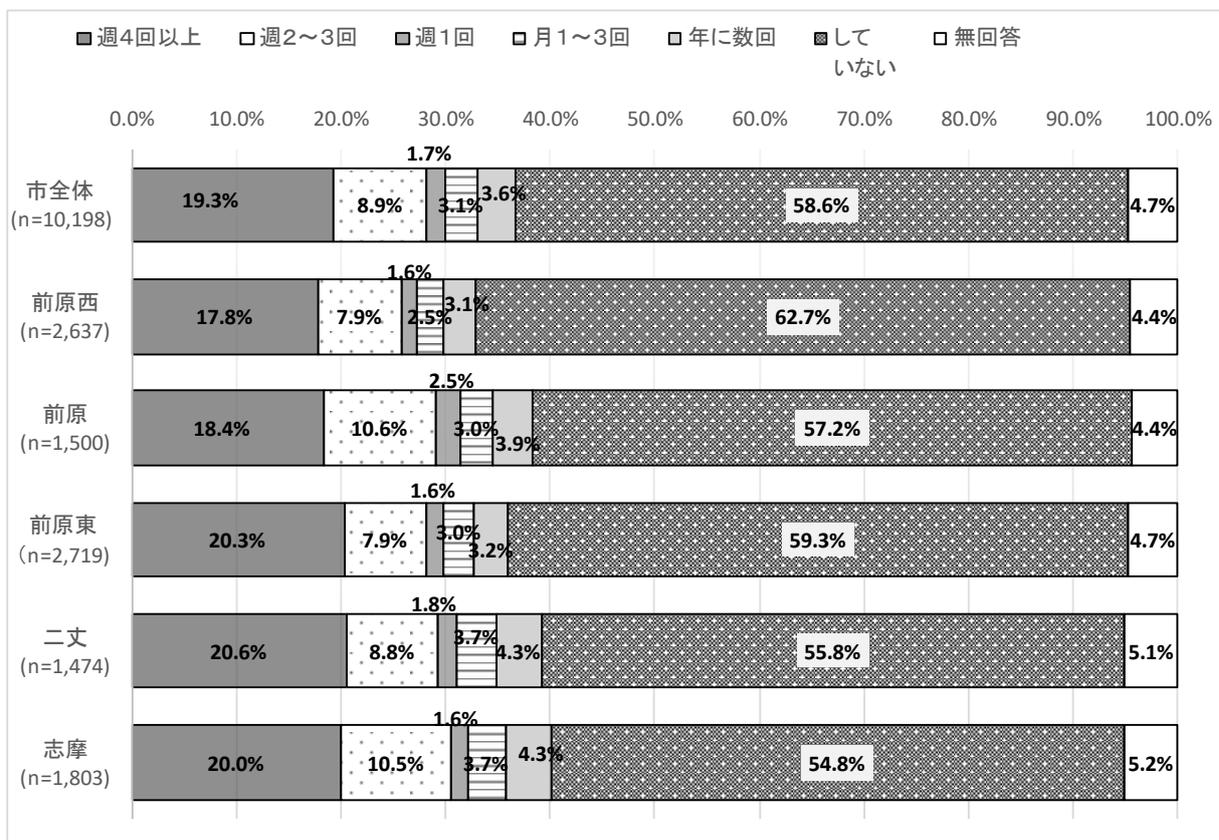
### <性別・年代別>

性別・年代別にみると、「65～69歳の男性」の従事率が極めて高くなっています。性別に関わらず年代が上がるにつれて従事率は下がっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「志摩」の従事率が最も高く、これに「二丈」と「前原」が続いています。「前原東」と「志摩」、「二丈」では「週4回以上」の割合が20%を超えています。



## <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「していない」が60%を超えている小学校区は、「波多江」、「東風」、「前原南」、「前原」、「南風」、「加布里」、「深江」となっています。
- ・「週4回以上」の割合が20%を超えているのは、「怡土」、「長糸」、「前原」、「桜野」、「一貴山」、「福吉」の各小学校区となっています。

	⑦収入のある仕事							合計	
	週 4 回 以上	週 2 ～ 3 回	週 1 回	月 1 ～ 3 回	年 に 数 回	し て い な い	無 回 答		
小学校区別	前原	203 20.2%	69 6.9%	17 1.7%	21 2.1%	31 3.1%	617 61.5%	46 4.6%	1,004 100.0%
	南風	84 13.4%	58 9.2%	7 1.1%	16 2.5%	18 2.9%	421 67.0%	24 3.8%	628 100.0%
	加布里	183 18.2%	82 8.2%	17 1.7%	28 2.8%	33 3.3%	615 61.2%	47 4.7%	1,005 100.0%
	前原南	156 16.9%	85 9.2%	18 2.0%	28 3.0%	30 3.3%	571 61.9%	35 3.8%	923 100.0%
	長糸	46 24.0%	29 15.1%	8 4.2%	7 3.6%	12 6.3%	77 40.1%	13 6.8%	192 100.0%
	雷山	74 19.2%	45 11.7%	11 2.9%	10 2.6%	17 4.4%	210 54.5%	18 4.7%	385 100.0%
	波多江	215 19.3%	74 6.6%	15 1.3%	31 2.8%	28 2.5%	689 61.8%	62 5.6%	1,114 100.0%
	東風	119 17.9%	56 8.4%	10 1.5%	14 2.1%	28 4.2%	414 62.3%	24 3.6%	665 100.0%
	怡土	217 23.1%	86 9.1%	18 1.9%	36 3.8%	31 3.3%	509 54.1%	43 4.6%	940 100.0%
	一貴山	91 22.0%	35 8.5%	8 1.9%	15 3.6%	22 5.3%	221 53.4%	22 5.3%	414 100.0%
	深江	117 19.4%	51 8.5%	8 1.3%	19 3.2%	17 2.8%	367 60.9%	24 4.0%	603 100.0%
	福吉	95 20.8%	43 9.4%	11 2.4%	20 4.4%	25 5.5%	234 51.2%	29 6.3%	457 100.0%
	可也	179 19.3%	96 10.4%	13 1.4%	31 3.3%	32 3.5%	529 57.1%	46 5.0%	926 100.0%
	桜野	56 24.5%	21 9.2%	2 0.9%	7 3.1%	8 3.5%	128 55.9%	7 3.1%	229 100.0%
	引津	126 19.4%	72 11.1%	13 2.0%	28 4.3%	38 5.9%	331 51.1%	40 6.2%	648 100.0%
	不明	9 13.8%	5 7.7%	1 1.5%	2 3.1%	2 3.1%	42 64.6%	4 6.2%	65 100.0%
	合計	1970 19.3%	907 8.9%	177 1.7%	313 3.1%	372 3.6%	5,975 58.6%	484 4.7%	10,198 100.0%

## 5) 周りの人の「たすけあい」について (問7-IIQ13.)

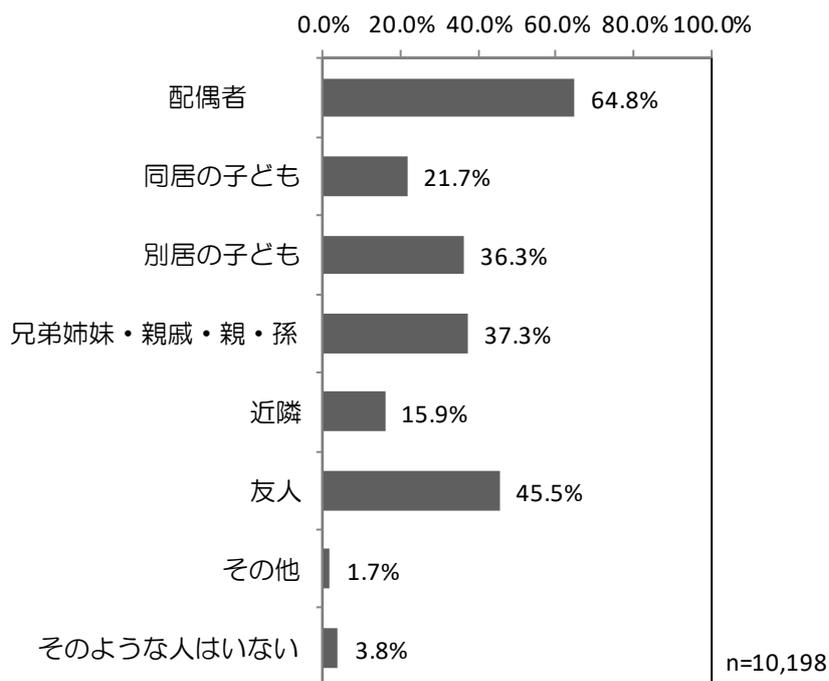
①心配事や愚痴を聞いてくれる人、②心配事や愚痴を聞いてあげる人、③病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてくれる人、④病気で数日間寝込んだときに看病や世話をしてあげる人がどのような人かを聞きました。

①から④のすべての設問で「配偶者」の割合が60～70%台となっていますが、①心配事や愚痴を聞いてくれる人と②心配事や愚痴を聞いてあげる人の情緒的な面でのたすけあいについては、「配偶者」に次いで「友人」が40%台、「別居の子ども」と「兄弟姉妹・親戚・親・孫」が30%台で続いています。

	(1) 心配事や愚痴を聞いてくれる人 n=10,198		(2) 心配事や愚痴を聞いてあげる人 n=10,198		(3) 看病や世話をしてくれる人 n=10,198		(4) 看病や世話をしてあげる人 n=10,198	
	度数	%	度数	%	度数	%	度数	%
配偶者	6,613	64.8	6,270	61.5	7,250	71.1	6,882	67.5
同居の子ども	2,217	21.7	2,144	21.0	2,759	27.1	2,387	23.4
別居の子ども	3,697	36.3	3,701	36.3	3,081	30.2	2,648	26.0
兄弟姉妹・親戚・親・孫	3,802	37.3	3,988	39.1	1,664	16.3	2,662	26.1
近隣	1,620	15.9	1,937	19.0	245	2.4	371	3.6
友人	4,644	45.5	4,683	45.9	568	5.6	728	7.1
その他	173	1.7	184	1.8	107	1.0	150	1.5
そのような人はいない	388	3.8	418	4.1	451	4.4	1,068	10.5

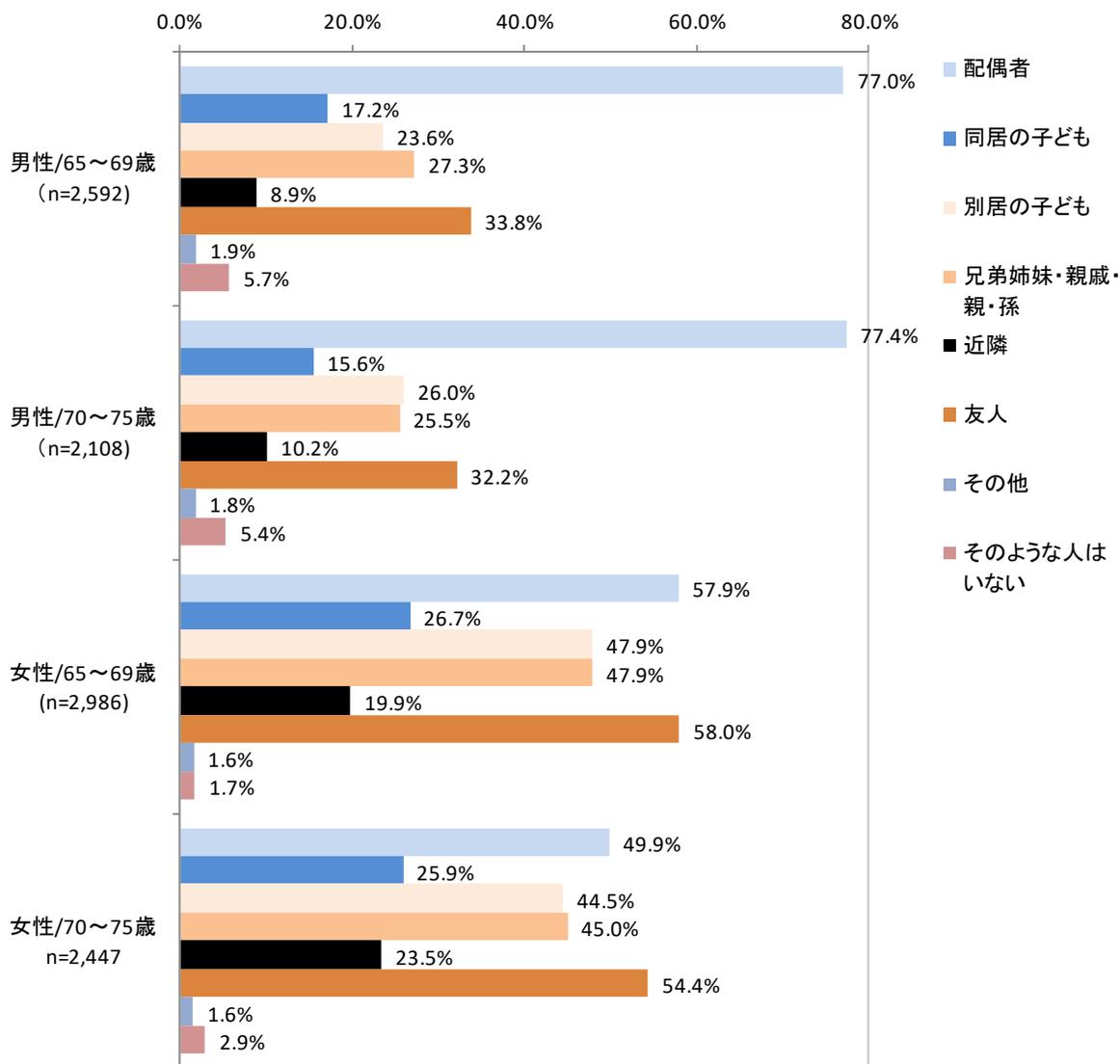
### ① 心配事や愚痴を聞いてくれる人

市全体でみると、「配偶者」の64.8%が最も高く、これに「友人」の45.5%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の37.3%、「別居の子ども」の36.3%が続いています。



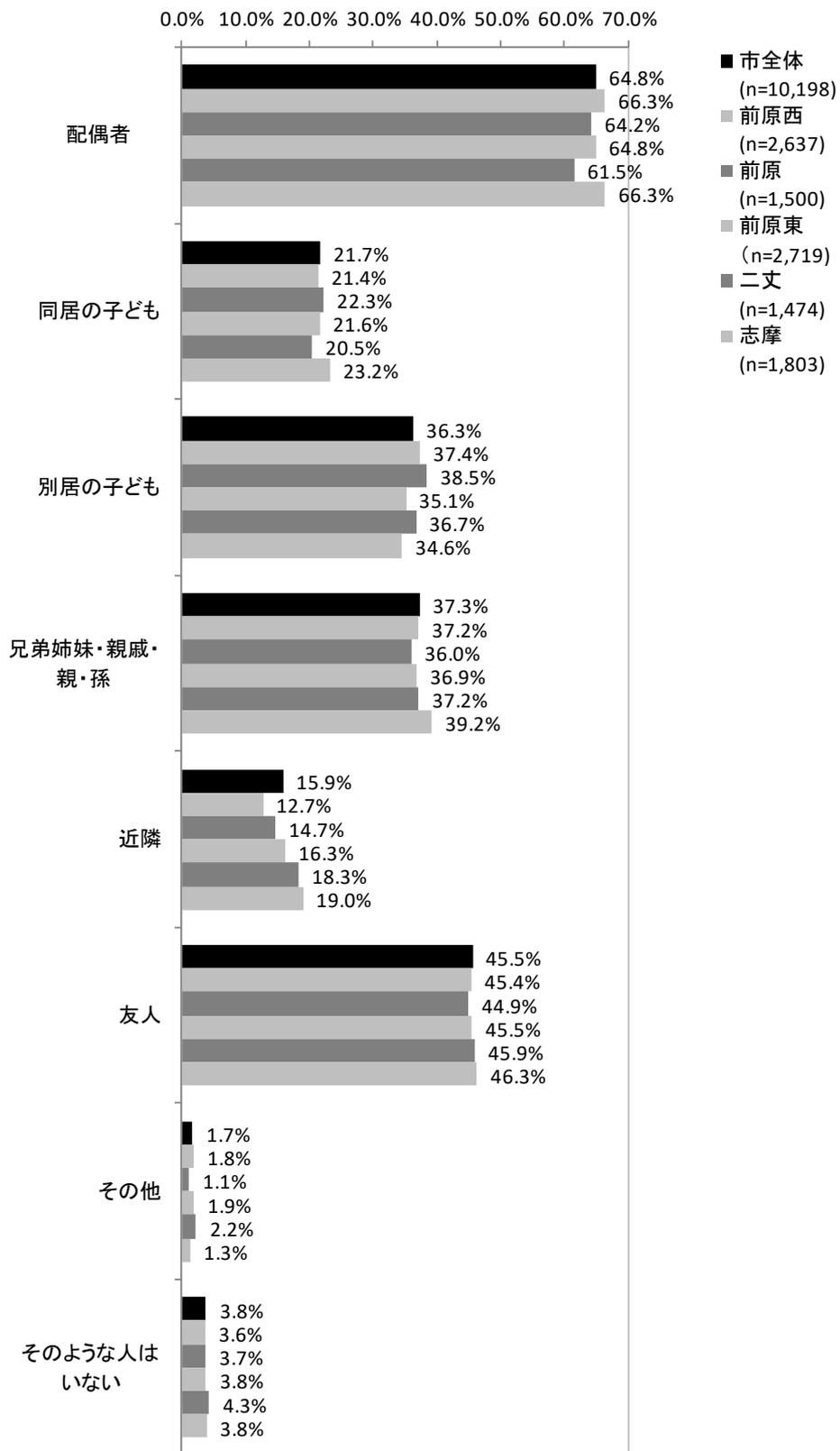
### <性別・年代別>

性別、年代別に関わらず「配偶者」の割合が高くなっていますが、「女性」では年代に関わらず「友人」の割合が「配偶者」のそれを上回っています。このほか「女性」では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」と「別居の子ども」の割合も40%台となっています。



### <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、大きな差は認められませんが、「近隣」の割合が「前原西」と「前原」では他の圏域と比べやや低くなっています。



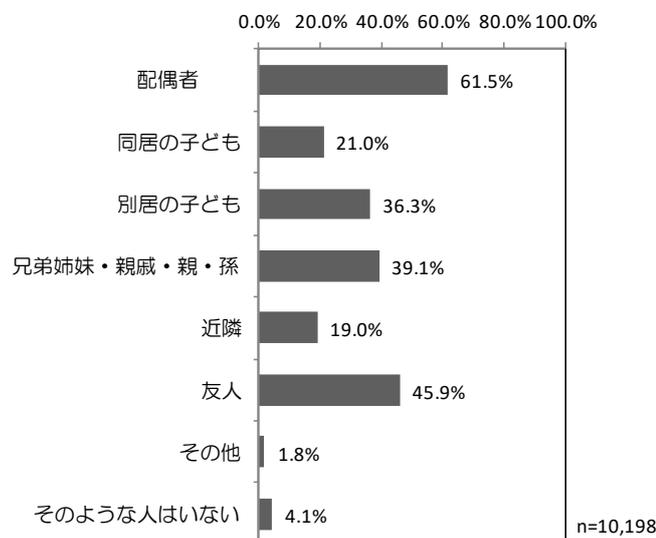
## <小学校区別>

小学校区では大きな差が認められませんが、「南風」と「前原」、「雷山」では「近隣」の割合が低くなっています。

	心配事や愚痴を聞いてくれる人								合計
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・孫・姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いそのような人は	
前原	642 63.9%	216 21.5%	386 38.4%	364 36.3%	127 12.6%	460 45.8%	20 2.0%	38 3.8%	1,004 100.0%
南風	450 71.7%	137 21.8%	242 38.5%	222 35.4%	58 9.2%	299 47.6%	12 1.9%	17 2.7%	628 100.0%
加布里	657 65.4%	211 21.0%	357 35.5%	394 39.2%	151 15.0%	438 43.6%	16 1.6%	40 4.0%	1,005 100.0%
前原南	589 63.8%	195 21.1%	375 40.6%	342 37.1%	133 14.4%	412 44.6%	12 1.3%	37 4.0%	923 100.0%
長糸	119 62.0%	52 27.1%	55 28.6%	83 43.2%	41 21.4%	93 48.4%	4 2.1%	5 2.6%	192 100.0%
雷山	255 66.2%	87 22.6%	147 38.2%	115 29.9%	47 12.2%	169 43.9%	1 0.3%	14 3.6%	385 100.0%
波多江	700 62.8%	234 21.0%	417 37.4%	413 37.1%	164 14.7%	506 45.4%	18 1.6%	41 3.7%	1,114 100.0%
東風	445 66.9%	128 19.2%	214 32.2%	238 35.8%	96 14.4%	304 45.7%	16 2.4%	24 3.6%	665 100.0%
怡土	618 65.7%	226 24.0%	324 34.5%	351 37.3%	182 19.4%	427 45.4%	17 1.8%	38 4.0%	940 100.0%
一貴山	259 62.6%	108 26.1%	150 36.2%	155 37.4%	77 18.6%	190 45.9%	8 1.9%	18 4.3%	414 100.0%
深江	363 60.2%	95 15.8%	214 35.5%	212 35.2%	115 19.1%	288 47.8%	14 2.3%	30 5.0%	603 100.0%
福吉	284 62.1%	99 21.7%	177 38.7%	181 39.6%	78 17.1%	199 43.5%	11 2.4%	15 3.3%	457 100.0%
可也	642 69.3%	202 21.8%	342 36.9%	330 35.6%	159 17.2%	432 46.7%	9 1.0%	29 3.1%	926 100.0%
桜野	143 62.4%	53 23.1%	73 31.9%	117 51.1%	54 23.6%	107 46.7%	4 1.7%	11 4.8%	229 100.0%
引津	411 63.4%	164 25.3%	208 32.1%	260 40.1%	130 20.1%	296 45.7%	10 1.5%	29 4.5%	648 100.0%
不明	36 55.4%	10 15.4%	16 24.6%	25 38.5%	8 12.3%	24 36.9%	1 1.5%	2 3.1%	65 100.0%
合計	6,613 64.8%	2,217 21.7%	3,697 36.3%	3,802 37.3%	1,620 15.9%	4,644 45.5%	173 1.7%	388 3.8%	10,198 100.0%

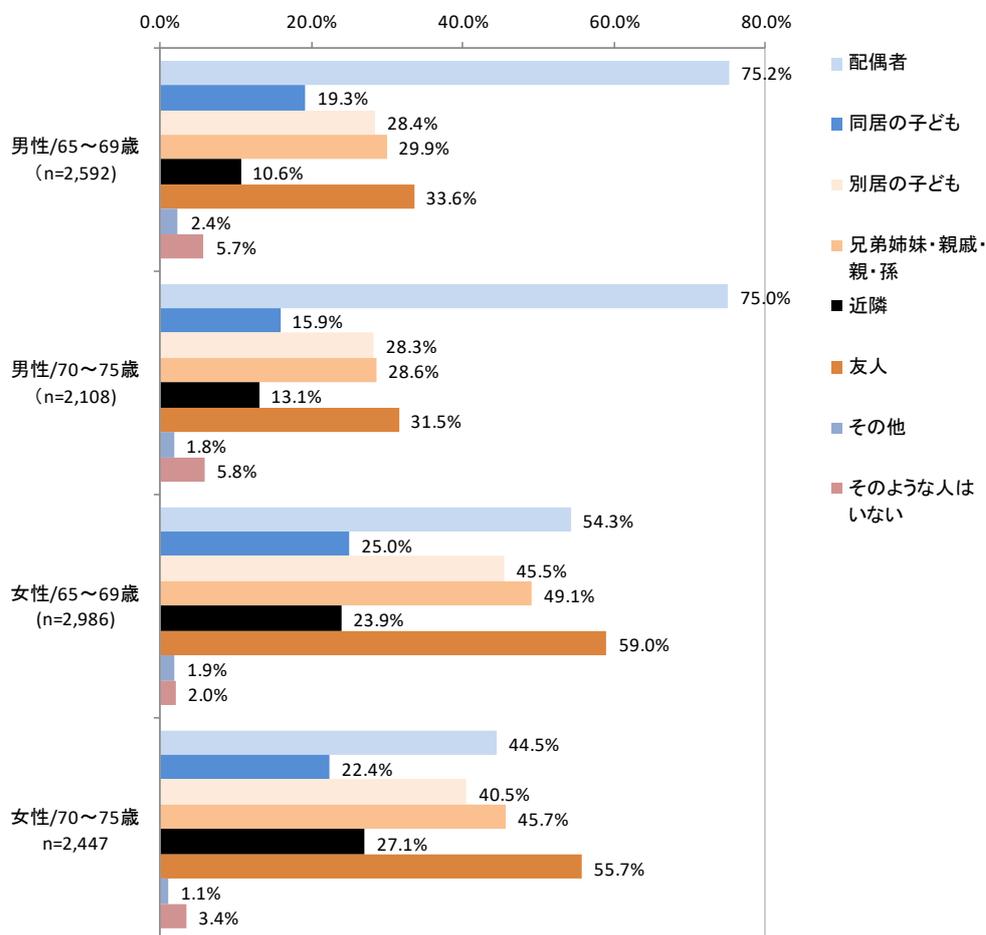
## ② 心配事や愚痴を聞いてあげる人

市全体でみると、「配偶者」の61.5%が最も高く、これに「友人」の45.9%、「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の39.1%、「別居の子ども」の36.3%が続いています。



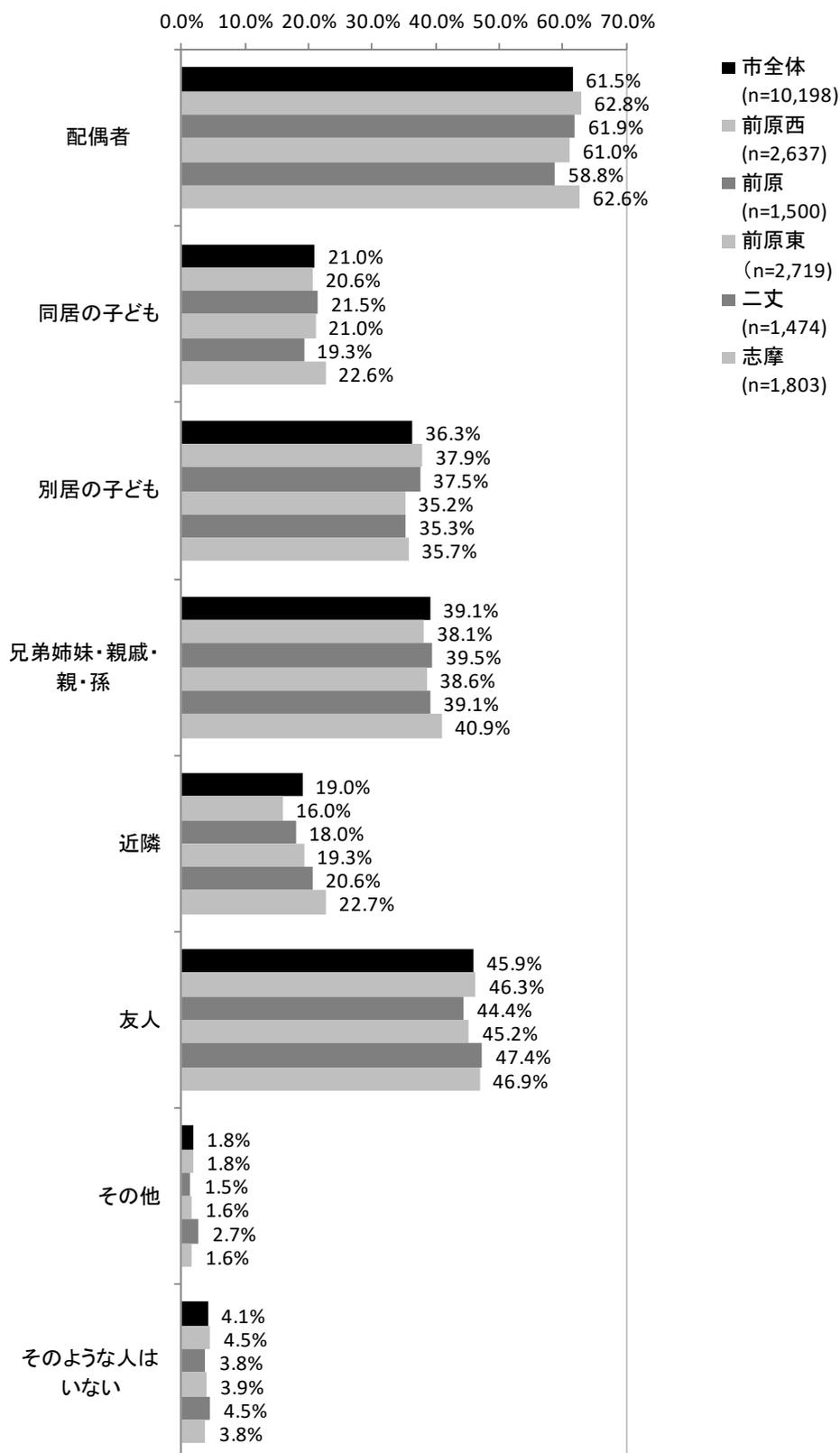
### <性別・年代別>

性別、年代別に関わらず「配偶者」の割合が高くなっていますが、「女性」では年代に関わらず「友人」の割合が「配偶者」のそれを上回っています。このほか「女性」では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」と「別居の子ども」の割合も40%台となっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、大きな差は認められませんが、「近隣」の割合が「前原西」では他の圏域と比べやや低くなっています。



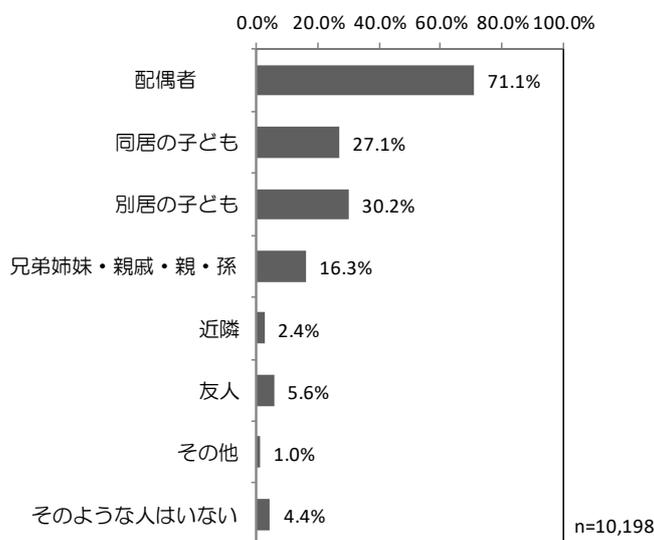
## <小学校区別>

小学校区では大きな差が認められませんが、「南風」と「前原」では「近隣」の割合が低くなっています。

	心配事や愚痴を聞いてあげる人								合計
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・孫姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いそ	
								ない	
								ような人は	
前原	621 61.9%	209 20.8%	389 38.7%	368 36.7%	160 15.9%	467 46.5%	16 1.6%	46 4.6%	1,004 100.0%
南風	425 67.7%	127 20.2%	245 39.0%	240 38.2%	64 10.2%	309 49.2%	18 2.9%	27 4.3%	628 100.0%
加布里	610 60.7%	208 20.7%	365 36.3%	398 39.6%	197 19.6%	445 44.3%	14 1.4%	45 4.5%	1,005 100.0%
前原南	573 62.1%	202 21.9%	360 39.0%	366 39.7%	155 16.8%	410 44.4%	11 1.2%	39 4.2%	923 100.0%
長糸	117 60.9%	40 20.8%	59 30.7%	94 49.0%	47 24.5%	89 46.4%	4 2.1%	7 3.6%	192 100.0%
雷山	238 61.8%	80 20.8%	144 37.4%	133 34.5%	68 17.7%	167 43.4%	7 1.8%	11 2.9%	385 100.0%
波多江	668 60.0%	224 20.1%	411 36.9%	439 39.4%	192 17.2%	504 45.2%	16 1.4%	39 3.5%	1,114 100.0%
東風	419 63.0%	133 20.0%	221 33.2%	248 37.3%	119 17.9%	309 46.5%	15 2.3%	23 3.5%	665 100.0%
怡土	572 60.9%	215 22.9%	324 34.5%	362 38.5%	213 22.7%	417 44.4%	13 1.4%	45 4.8%	940 100.0%
一貴山	241 58.2%	97 23.4%	148 35.7%	162 39.1%	94 22.7%	198 47.8%	11 2.7%	22 5.3%	414 100.0%
深江	347 57.5%	97 16.1%	216 35.8%	234 38.8%	123 20.4%	295 48.9%	12 2.0%	30 5.0%	603 100.0%
福吉	278 60.8%	90 19.7%	157 34.4%	181 39.6%	87 19.0%	205 44.9%	17 3.7%	14 3.1%	457 100.0%
可也	613 66.2%	199 21.5%	341 36.8%	355 38.3%	187 20.2%	435 47.0%	10 1.1%	33 3.6%	926 100.0%
桜野	132 57.6%	49 21.4%	71 31.0%	115 50.2%	65 28.4%	111 48.5%	7 3.1%	14 6.1%	229 100.0%
引津	383 59.1%	160 24.7%	232 35.8%	268 41.4%	158 24.4%	299 46.1%	12 1.9%	21 3.2%	648 100.0%
不明	33 50.8%	14 21.5%	18 27.7%	25 38.5%	8 12.3%	23 35.4%	1 1.5%	2 3.1%	65 100.0%
合計	6,270 61.5%	2,144 21.0%	3,701 36.3%	3,988 39.1%	1,937 19.0%	4,683 45.9%	184 1.8%	418 4.1%	10,198 100.0%

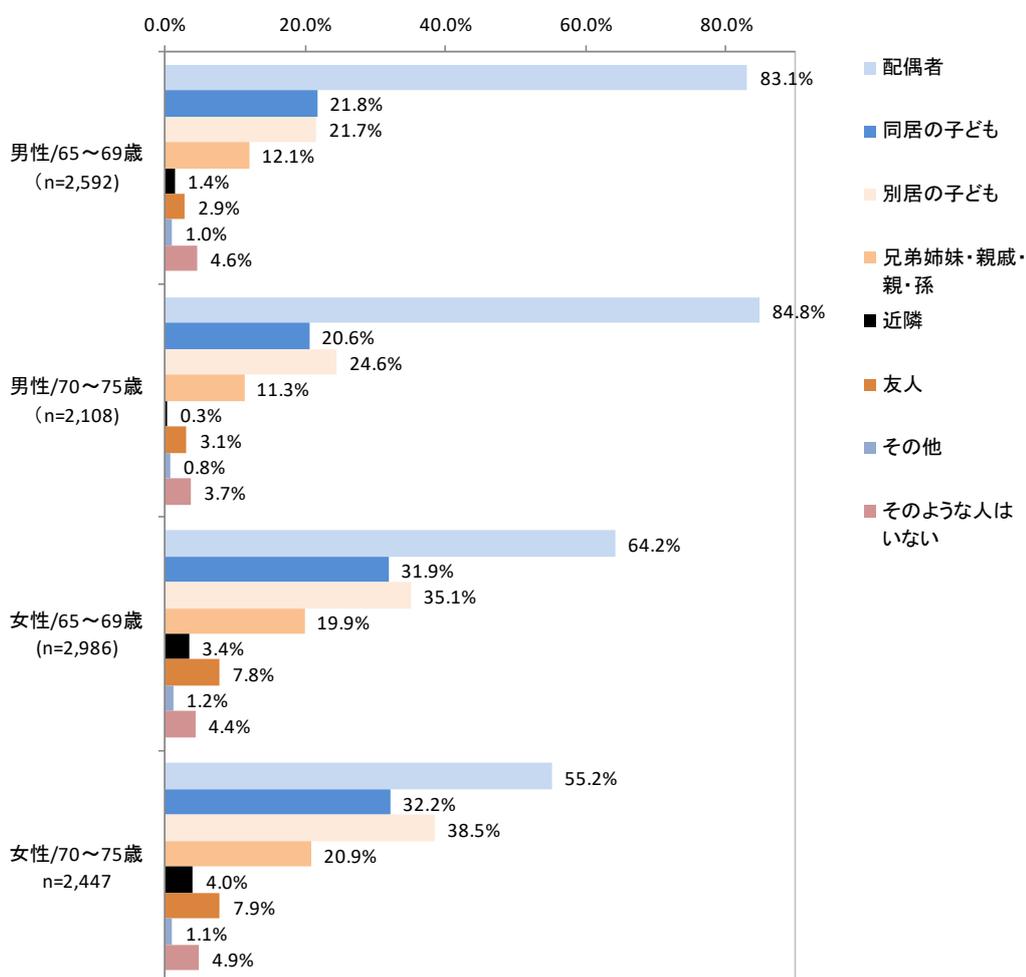
### ③ 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

市全体でみると、「配偶者」の71.1%が最も高く、これに「別居の子ども」の30.2%、「同居の子ども」の27.1%が続いています。



#### <性別・年代別>

性別、年代別に関わらず「配偶者」の割合が高くなっていますが、「女性」では年代に関わらず「別居の子ども」と「同居の子ども」の割合が「男性」のそれを上回っています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、大きな差は認められません。

## <小学校区別>

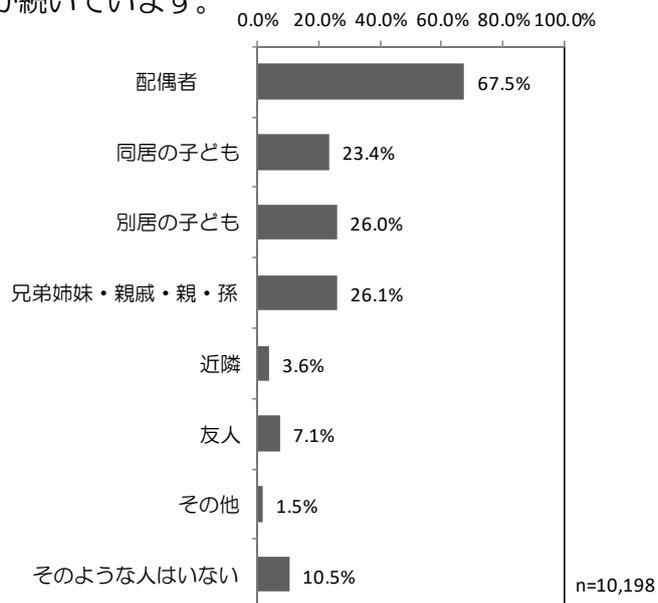
小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「南風」では「配偶者」の割合が77.7%と極めて高く、その分、他の看病や世話をしてくれる人の割合が低くなっています。
- ・「別居の子ども」の割合が30%を超えているのは、「波多江」、「東風」、「長糸」、「雷山」、「前原」、「加布里」、「深江」、「福吉」の各小学校区となっています。

	看護や世話をしてくれる人								合計
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟・孫姉妹・親戚・	近隣	友人	その他	いそないうな人は	
前原	684 68.1%	269 26.8%	315 31.4%	156 15.5%	27 2.7%	58 5.8%	12 1.2%	45 4.5%	1,004 100.0%
南風	488 77.7%	169 26.9%	176 28.0%	58 9.2%	10 1.6%	33 5.3%	8 1.3%	18 2.9%	628 100.0%
加布里	732 72.8%	244 24.3%	316 31.4%	162 16.1%	27 2.7%	51 5.1%	9 0.9%	45 4.5%	1,005 100.0%
前原南	649 70.3%	226 24.5%	266 28.8%	156 16.9%	16 1.7%	41 4.4%	7 0.8%	54 5.9%	923 100.0%
長糸	133 69.3%	67 34.9%	63 32.8%	40 20.8%	6 3.1%	11 5.7%	7 3.6%	7 3.6%	192 100.0%
雷山	282 73.2%	109 28.3%	128 33.2%	44 11.4%	9 2.3%	23 6.0%	2 0.5%	16 4.2%	385 100.0%
波多江	771 69.2%	283 25.4%	364 32.7%	174 15.6%	26 2.3%	78 7.0%	9 0.8%	53 4.8%	1,114 100.0%
東風	468 70.4%	171 25.7%	213 32.0%	101 15.2%	15 2.3%	39 5.9%	9 1.4%	30 4.5%	665 100.0%
怡土	668 71.1%	285 30.3%	276 29.4%	166 17.7%	21 2.2%	48 5.1%	9 1.0%	40 4.3%	940 100.0%
一貴山	294 71.0%	122 29.5%	116 28.0%	63 15.2%	10 2.4%	22 5.3%	5 1.2%	21 5.1%	414 100.0%
深江	405 67.2%	138 22.9%	182 30.2%	106 17.6%	17 2.8%	45 7.5%	4 0.7%	35 5.8%	603 100.0%
福吉	317 69.4%	114 24.9%	145 31.7%	99 21.7%	13 2.8%	21 4.6%	5 1.1%	16 3.5%	457 100.0%
可也	697 75.3%	262 28.3%	274 29.6%	145 15.7%	30 3.2%	46 5.0%	12 1.3%	21 2.3%	926 100.0%
桜野	162 70.7%	68 29.7%	63 27.5%	54 23.6%	5 2.2%	12 5.2%	2 0.9%	10 4.4%	229 100.0%
引津	461 71.1%	211 32.6%	173 26.7%	133 20.5%	12 1.9%	37 5.7%	6 0.9%	36 5.6%	648 100.0%
不明	39 60.0%	21 32.3%	11 16.9%	7 10.8%	1 1.5%	3 4.6%	1 1.5%	4 6.2%	65 100.0%
合計	7,250 71.1%	2,759 27.1%	3,081 30.2%	1,664 16.3%	245 2.4%	568 5.6%	107 1.0%	451 4.4%	10,198 100.0%

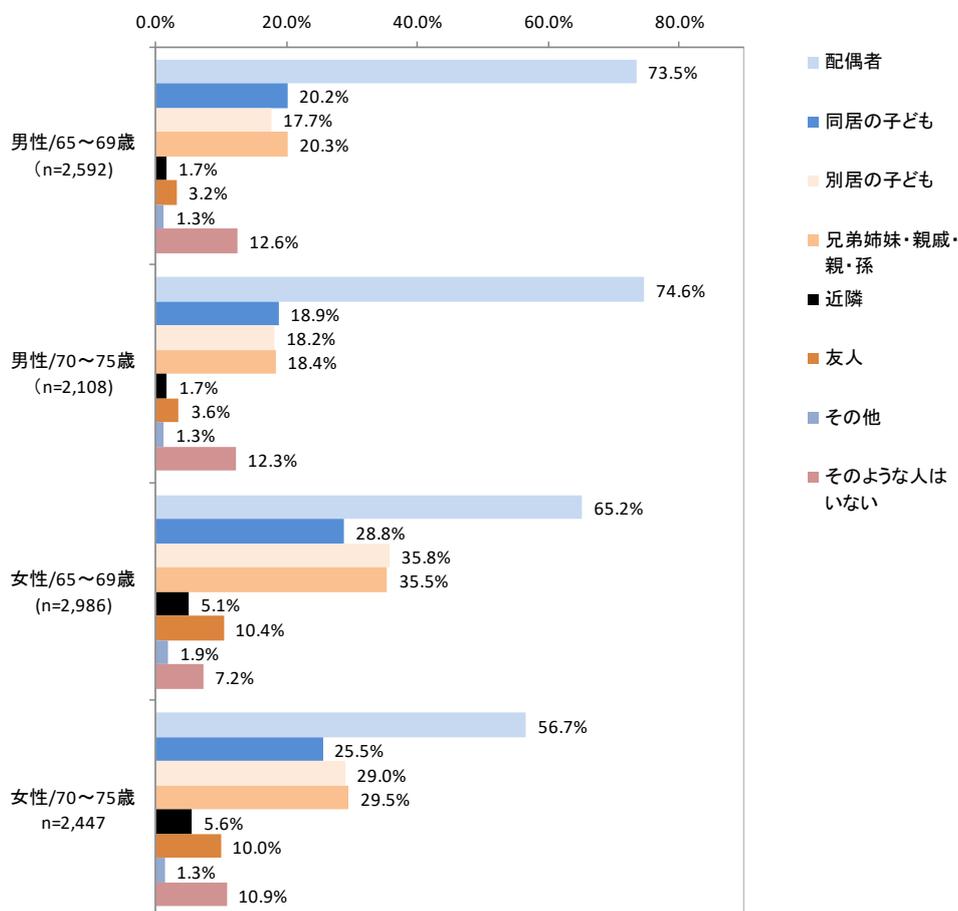
#### ④ 病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人

市全体でみると、「配偶者」の67.5%が最も高く、これに「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の26.1%、「別居の子ども」の26.0%が続いています。



#### <性別・年代別>

性別、年代別に関わらず「配偶者」の割合が高くなっていますが、「女性」では年代に関わらず「兄弟姉妹・親戚・親・孫」と「別居の子ども」、「同居の子ども」、「友人」の割合が「男性」のそれを上回っています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、大きな差は認められません。

## <小学校区別>

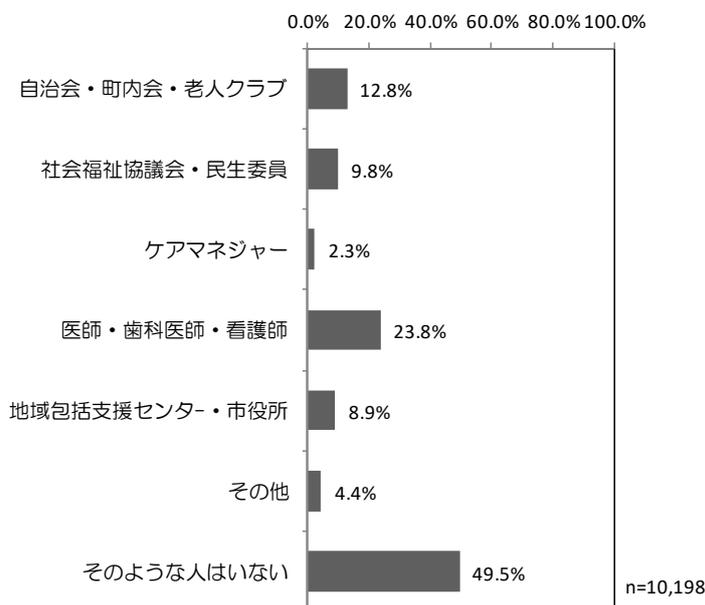
小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「桜野」では「兄弟姉妹・親戚・親・孫」の割合が34.9%となっており、他の小学校区よりも高くなっています。

	看護や世話をしあける人								合計
	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	親兄弟姉妹・親戚・孫	近隣	友人	その他	いそのような人は	
前原	652 64.9%	239 23.8%	270 26.9%	267 26.6%	37 3.7%	76 7.6%	17 1.7%	116 11.6%	1,004 100.0%
南風	458 72.9%	141 22.5%	167 26.6%	145 23.1%	8 1.3%	43 6.8%	9 1.4%	68 10.8%	628 100.0%
加布里	692 68.9%	226 22.5%	257 25.6%	240 23.9%	28 2.8%	58 5.8%	13 1.3%	115 11.4%	1,005 100.0%
前原南	625 67.7%	200 21.7%	256 27.7%	233 25.2%	26 2.8%	62 6.7%	10 1.1%	100 10.8%	923 100.0%
長糸	123 64.1%	44 22.9%	44 22.9%	53 27.6%	14 7.3%	11 5.7%	4 2.1%	20 10.4%	192 100.0%
雷山	277 71.9%	90 23.4%	109 28.3%	94 24.4%	16 4.2%	21 5.5%	3 0.8%	36 9.4%	385 100.0%
波多江	739 66.3%	249 22.4%	311 27.9%	288 25.9%	42 3.8%	81 7.3%	9 0.8%	123 11.0%	1,114 100.0%
東風	438 65.9%	148 22.3%	182 27.4%	166 25.0%	24 3.6%	51 7.7%	19 2.9%	72 10.8%	665 100.0%
怡土	622 66.2%	231 24.6%	209 22.2%	253 26.9%	35 3.7%	66 7.0%	15 1.6%	99 10.5%	940 100.0%
一貴山	268 64.7%	95 22.9%	106 25.6%	112 27.1%	17 4.1%	29 7.0%	8 1.9%	44 10.6%	414 100.0%
深江	372 61.7%	122 20.2%	152 25.2%	167 27.7%	24 4.0%	52 8.6%	6 1.0%	70 11.6%	603 100.0%
福吉	315 68.9%	107 23.4%	120 26.3%	133 29.1%	18 3.9%	33 7.2%	8 1.8%	38 8.3%	457 100.0%
可也	667 72.0%	231 24.9%	246 26.6%	227 24.5%	42 4.5%	73 7.9%	13 1.4%	71 7.7%	926 100.0%
桜野	159 69.4%	65 28.4%	62 27.1%	80 34.9%	12 5.2%	17 7.4%	0 0.0%	23 10.0%	229 100.0%
引津	435 67.1%	184 28.4%	145 22.4%	189 29.2%	27 4.2%	52 8.0%	14 2.2%	67 10.3%	648 100.0%
不明	40 61.5%	15 23.1%	12 18.5%	15 23.1%	1 1.5%	3 4.6%	2 3.1%	6 9.2%	65 100.0%
合計	6,882 67.5%	2,387 23.4%	2,648 26.0%	2,662 26.1%	371 3.6%	728 7.1%	150 1.5%	1,068 10.5%	10,198 100.0%

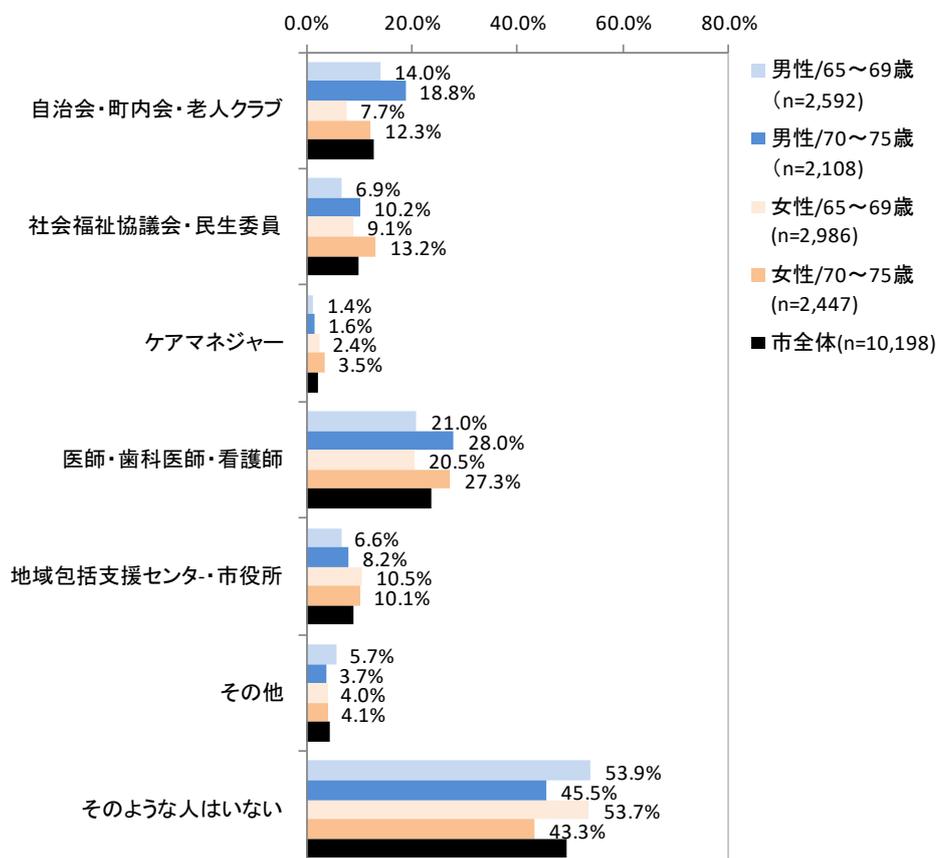
## (5) 何かあったときの相談相手

市全体でみると、「そのような人はいない」の49.5%が最も高く、これに「医師・歯科医師・看護師」の23.8%、「自治会・町内会・老人クラブ」の12.8%が続いています。



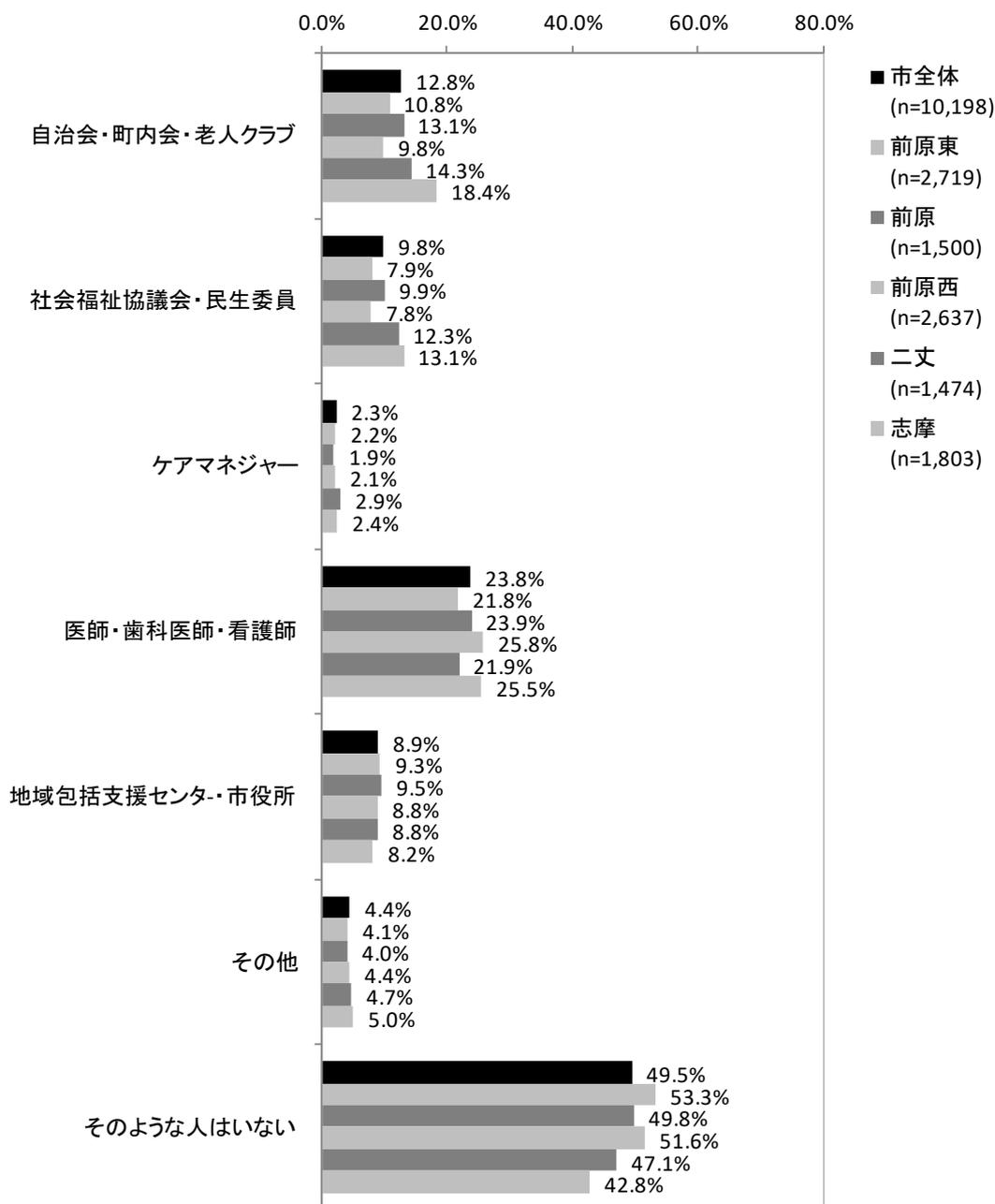
### <性別・年代別>

性別、年代別に関わらず「そのような人はいない」の割合が高くなっていますが、「70～75歳」では性別に関わらず「医師・歯科医師・看護師」の割合が高くなっています。



## <日常生活圏域別>

日常生活圏域別にみると、「志摩」と「二丈」では「そのような人はいない」の割合が40%台と低く、その分、「自治会・町内会・老人会」、「社会福祉協議会・民生委員」の割合が他の圏域よりも高くなっています。



## <小学校区別>

小学校区別にみた特徴は、以下のとおりとなっています。

- ・「そのような人はいない」の割合が50%台となっているのは、「波多江」、「東風」、「怡土」、「前原南」、「雷山」、「前原」、「加布里」となっています。
- ・「自治会・町内会・老人クラブ」の割合が比較的高いのは、「長糸」、「可也」、「桜野」、「引津」となっています。

- ・「南風」では「医師・歯科医師・看護師」の割合が30%台と高く、その分、他の選択肢の割合が他と比べ低くなっています。

	何かあったときに相談する相手							合計
	自治会・老人クラブ	社会福祉協議会	ケアマネジャー	医師・看護師・歯科医師	地域包括支援センター	その他	いそのような人は	
前原	108 10.8%	88 8.8%	24 2.4%	247 24.6%	86 8.6%	36 3.6%	535 53.3%	1,004 100.0%
南風	52 8.3%	45 7.2%	10 1.6%	197 31.4%	60 9.6%	37 5.9%	298 47.5%	628 100.0%
加布里	98 9.8%	73 7.3%	21 2.1%	237 23.6%	87 8.7%	43 4.3%	527 52.4%	1,005 100.0%
前原南	98 10.6%	87 9.4%	17 1.8%	228 24.7%	90 9.8%	29 3.1%	477 51.7%	923 100.0%
長糸	38 19.8%	27 14.1%	1 0.5%	43 22.4%	22 11.5%	9 4.7%	77 40.1%	192 100.0%
雷山	60 15.6%	35 9.1%	11 2.9%	87 22.6%	30 7.8%	22 5.7%	193 50.1%	385 100.0%
波多江	116 10.4%	96 8.6%	23 2.1%	237 21.3%	108 9.7%	43 3.9%	597 53.6%	1,114 100.0%
東風	63 9.5%	59 8.9%	13 2.0%	149 22.4%	65 9.8%	24 3.6%	363 54.6%	665 100.0%
怡土	115 12.2%	61 6.5%	23 2.4%	207 22.0%	81 8.6%	44 4.7%	488 51.9%	940 100.0%
一貴山	64 15.5%	49 11.8%	10 2.4%	88 21.3%	36 8.7%	23 5.6%	187 45.2%	414 100.0%
深江	91 15.1%	70 11.6%	14 2.3%	131 21.7%	52 8.6%	25 4.1%	299 49.6%	603 100.0%
福吉	56 12.3%	62 13.6%	19 4.2%	104 22.8%	42 9.2%	21 4.6%	208 45.5%	457 100.0%
可也	166 17.9%	107 11.6%	21 2.3%	238 25.7%	78 8.4%	46 5.0%	404 43.6%	926 100.0%
桜野	47 20.5%	47 20.5%	5 2.2%	59 25.8%	25 10.9%	18 7.9%	85 37.1%	229 100.0%
引津	119 18.4%	82 12.7%	18 2.8%	163 25.2%	44 6.8%	26 4.0%	282 43.5%	648 100.0%
不明	10 15.4%	10 15.4%	1 1.5%	9 13.8%	4 6.2%	5 7.7%	26 40.0%	65 100.0%
合計	1,301 12.8%	998 9.8%	231 2.3%	2,424 23.8%	910 8.9%	451 4.4%	5,046 49.5%	10,198 100.0%

小学校区別